

笠岡市民意識調査
調査結果報告書

平成30年10月

笠岡市

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法と回収結果	1
(1) 調査地区	1
(2) 調査対象者	1
(3) 抽出方法	1
(4) 調査方法	1
(5) 調査期間	1
(6) 回収結果	1
(7) 留意点	1
II. 満足度・重要度調査結果.....	2
1. 満足度調査の結果	2
2. 重要度調査の結果	6
3. 重要度・満足度からみた分析.....	10
4. 居住地域別の重要度・満足度.....	13
5. 定住意向別の重要度・満足度.....	20
6. 市民意見の市政反映に対する認識別の重要度・満足度	22
III. 施策指標値調査結果.....	24
1. 戦略分野ごとの指標実績値.....	24
IV. 質問項目の分析	26
1. 居住の経緯による分析	26
V. 調査結果	29
1. 個別分析及び回答者の属性による分析	29

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、広く市民の皆さまのご意見をお聞きし、今後の市政運営に反映させることを目的として実施した。

2. 調査方法と回収結果

(1) 調査地区

岡山県笠岡市全域

(2) 調査対象者

笠岡市内在住の 18 歳以上の男女 3,000 人

(3) 抽出方法

平成 30 年 6 月 1 日現在、満 18 歳以上の笠岡市民から無作為に抽出

(4) 調査方法

郵送により対象者に調査票と返信用封筒を送付し、郵送により回収

(5) 調査期間

平成 30 年 6 月 28 日～平成 30 年 7 月 11 日

(6) 回収結果

配布数	有効回答数	有効回答率
3,000	1,192	39.7%

(7) 留意点

- 図表中にある「n」は、該当質問の回答者数（サンプル数）を示しています。
「n」は、比率（パーセント：%）を計算するときの母数となります。
- 算出された比率は、小数第 2 位を四捨五入して、小数第 1 位までを表示しています。そのために、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な質問では、その比率の合計が 100.0%を上回ることがあります。
- 平成 30 年度の市民意識調査は、「第 7 次笠岡市総合計画（2018～2025）」の施策体系に沿ったものであり、前回（平成 28 年度）調査時とは施策体系が変わっているため、単純には比較できないものとなっています。

II. 満足度・重要度調査結果

1. 満足度調査の結果

全 39 項目のうち、満足度スコア（満足率－不満率）が最も高くなった項目は「カブトガニの保護と活用」で、満足度スコアは 39.8%であった。一方、満足度スコアが最も低くなった項目は「利用しやすい公共交通システムの構築」で、満足度スコアは－44.6%であった。

※満足度：満足率（「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合）から、不満率（「やや不満」、「不満」と回答した人の割合）を差し引いた数値。（以下「満足度スコア」という。）

	平成30年度 満足率	順位	項目	平成30年度 満足度	平成30年度 不満率
	47.8%	1	カブトガニの保護と活用	39.8%	8.0%
	39.7%	2	消防体制の整備	30.3%	9.4%
	40.4%	3	健康づくり	25.2%	15.2%
	39.0%	4	廃棄物・環境保全	21.8%	17.3%
	23.6%	5	平和の取組	13.1%	10.5%
	27.9%	6	スポーツの振興	12.2%	15.7%
	26.5%	7	歴史の継承・文化の振興	11.4%	15.0%
	27.7%	8	防犯・交通安全の環境づくり	10.5%	17.2%
	26.0%	9	生涯学習の推進	10.4%	15.6%
	33.8%	10	地域福祉の推進	10.0%	23.9%
	20.7%	11	人権尊重・男女共同参画の推進	9.4%	11.3%
	27.7%	12	地域防災の推進	7.6%	20.1%
	21.5%	13	市民参画・協働の推進	5.5%	16.0%
	28.6%	14	子ども・子育て環境の整備	5.5%	23.2%
	30.2%	15	上水道の整備・運営	3.4%	26.8%
	18.6%	16	障がい者・障がい児福祉の充実	1.6%	17.0%
	22.5%	17	学校教育の充実	1.4%	21.1%
	25.4%	18	高齢者福祉・介護の充実	0.8%	24.6%
	15.2%	19	港湾・漁港の整備	0.1%	15.1%
	12.2%	20	離島振興	-5.1%	17.3%
	27.3%	21	観光振興	-5.4%	32.7%
	18.8%	22	社会保障	-5.7%	24.5%
	8.6%	23	国際交流・都市間交流の促進	-7.3%	15.9%
	12.0%	24	情報・プロモーションの推進	-8.1%	20.0%
	26.6%	25	道路ネットワークの整備	-10.0%	36.6%
	22.0%	26	下水道の整備・運営	-10.3%	32.3%
	12.3%	27	計画管理	-11.8%	24.1%
	22.0%	28	笠岡湾干拓地農業の活性化	-12.8%	34.8%
	9.4%	29	商工業振興	-19.6%	29.0%
	8.2%	30	健全な財政運営	-19.8%	28.0%
	18.7%	31	医療・救急体制の整備	-20.0%	38.8%
	8.4%	32	水産業振興	-20.3%	28.7%
	6.8%	33	近隣市町等との連携の推進	-20.7%	27.6%
	8.3%	34	財源の確保	-21.8%	30.1%
	14.9%	35	定住・住宅対策	-23.6%	38.5%
	10.4%	36	農業振興	-25.3%	35.7%
	10.1%	37	企業誘致・雇用創出	-34.6%	44.7%
	8.0%	38	魅力的で快適に暮らせる都市形成	-36.6%	44.6%
	7.9%	39	利用しやすい公共交通システムの構築	-44.6%	52.5%

《参考》 前回（平成 28 年度）実施した満足度調査結果

全 42 項目のうち、満足度スコアが最も高かった項目は「ごみの収集・減量化・資源化・リサイクル」で、満足度スコアは 45.8%であった。一方、満足度スコアが最も低かった項目は「企業誘致・雇用創出」で、満足度スコアは－49.7%であった。

	平成28年度 満足率	順位	項目	平成28年度 満足度	平成28年度 不満率	
	58.5%	1	ごみの収集・減量化・資源化・リサイクル	45.8%	12.7%	
	50.8%	2	カブトガニの保護	44.9%	5.9%	
	40.5%	3	消防体制の充実	31.6%	8.9%	
	35.3%	4	市民の健康づくり	22.4%	12.9%	
	40.5%	5	職員の応対	20.4%	20.1%	
	42.7%	6	上水道の整備と供給	20.3%	22.4%	
	35.2%	7	救急体制の充実	16.3%	18.9%	
	22.9%	8	平和の取組	15.7%	7.2%	
	29.9%	9	防犯・交通安全・消費者保護	15.6%	14.3%	
	29.4%	10	地域福祉活動の推進	13.6%	15.8%	
	25.2%	11	スポーツの振興	11.8%	13.4%	
	24.0%	12	文化・芸術の振興	10.5%	13.5%	
	18.6%	13	人権尊重・男女共同参画の推進	8.1%	10.5%	
	25.7%	14	学校教育の充実	7.9%	17.8%	
	26.9%	15	自然環境・景観の保護	7.1%	19.8%	
	31.2%	16	医療・保健の充実	3.4%	27.8%	
	20.3%	17	生涯にわたって学習できる環境づくり	2.7%	17.6%	
	14.8%	18	港湾・漁港の整備	2.5%	12.3%	
	18.7%	19	障がい者福祉の充実	1.8%	16.9%	
	15.4%	20	環境保全・省エネ	1.3%	14.1%	
	26.2%	21	市役所からの情報提供	0.3%	25.9%	
	21.9%	22	子育てしやすい環境づくり	－0.1%	22.0%	
	18.7%	23	地域情報化への対応	－1.1%	19.8%	
	23.1%	24	高齢者福祉の充実	－1.9%	25.0%	
	30.5%	25	下水道の整備	－2.0%	32.5%	
	11.2%	26	生活困窮者への福祉の充実	－5.3%	16.5%	
	8.3%	27	国際交流・都市間交流の促進	－6.5%	14.8%	
	17.5%	28	定住促進の取組	－6.6%	24.1%	
	23.7%	29	社会保険制度の充実（国民健康保険、後期高齢者医療制度、介護保険、年金等）	－7.2%	30.9%	
	10.3%	30	離島の振興	－10.6%	20.9%	
	7.4%	31	水産業の振興	－11.6%	19.0%	
	27.7%	32	道路の整備	－13.0%	40.7%	
	15.7%	33	自然災害への対策	－14.3%	30.0%	
	11.7%	34	市民と行政の協働	－14.8%	26.5%	
	5.8%	35	農林業の振興	－20.0%	25.8%	
	5.6%	36	商工業の振興	－24.1%	29.7%	
	10.1%	37	観光の振興	－26.4%	36.5%	
	7.8%	38	調和のとれた土地利用（都市計画など土地利用の制限）	－26.5%	34.3%	
	4.9%	39	市の財政状況	－36.9%	41.8%	
	12.8%	40	公共交通の利便性の向上	－39.1%	51.9%	
	9.7%	41	干拓地の有効活用	－44.7%	54.4%	
	3.5%	42	企業誘致・雇用創出	－49.7%	53.2%	

年齢別満足度調査の結果

年齢別にみると、「カブトガニの保護と活用」はどの年代でも満足度スコアが高く、「20～29歳」を除いて1位となっている。「20～29歳」で最も満足度スコアが高い項目は、「消防体制の整備」であった。

全体と比較すると、「18、19歳」、「20～29歳」、「30～39歳」、「40～49歳」では「スポーツの振興」の満足度が高く、「50～59歳」では「人権尊重・男女共同参画の推進」、「70歳以上」では「歴史の継承・文化の振興」の満足度が高い。

項目	全体		18、19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳	
	順位	満足度	順位	満足度	順位	満足度	順位	満足度	順位	満足度
カブトガニの保護と活用	1	39.8%	1	70.0%	2	31.7%	1	37.8%	1	40.4%
消防体制の整備	2	30.3%	21	20.0%	1	34.1%	2	18.9%	2	20.7%
健康づくり	3	25.2%	7	40.0%	4	19.5%	7	8.9%	3	20.6%
廃棄物・環境保全	4	21.8%	7	40.0%	28	-12.2%	3	15.6%	7	9.7%
平和の取組	5	13.1%	31	10.0%	7	12.2%	9	5.6%	5	15.4%
スポーツの振興	6	12.2%	2	60.0%	3	26.8%	4	11.1%	4	17.8%
歴史の継承・文化の振興	7	11.4%	29	10.0%	4	19.5%	6	8.9%	14	-0.7%
防犯・交通安全の環境づくり	8	10.5%	19	30.0%	15	2.4%	5	10.0%	12	4.5%
生涯学習の推進	9	10.4%	7	40.0%	4	19.5%	16	0.0%	6	13.2%
地域福祉の推進	10	10.0%	4	50.0%	8	12.2%	8	5.6%	11	5.9%
人権尊重・男女共同参画の推進	11	9.4%	17	30.0%	9	9.8%	9	5.6%	10	6.6%
地域防災の推進	12	7.6%	33	0.0%	10	9.8%	20	-2.2%	7	9.7%
市民参画・協働の推進	13	5.5%	7	40.0%	26	-9.8%	16	0.0%	13	3.7%
子ども・子育て環境の整備	14	5.5%	7	40.0%	22	-7.3%	12	4.5%	9	9.6%
上水道の整備・運営	15	3.4%	32	10.0%	11	7.3%	34	-22.2%	24	-13.2%
障がい者・障がい児福祉の充実	16	1.6%	3	60.0%	21	-4.9%	16	0.0%	19	-5.2%
学校教育の充実	17	1.4%	7	40.0%	19	-4.9%	22	-5.6%	21	-8.8%
高齢者福祉・介護の充実	18	0.8%	4	50.0%	22	-7.3%	12	4.5%	15	-1.5%
港湾・漁港の整備	19	0.1%	23	20.0%	17	0.0%	11	5.6%	17	-3.7%
離島振興	20	-5.1%	4	50.0%	25	-9.8%	28	-16.7%	15	-1.5%
観光振興	21	-5.4%	23	20.0%	27	-10.0%	14	1.1%	20	-6.6%
社会保障	22	-5.7%	7	40.0%	20	-4.9%	21	-4.4%	23	-12.5%
国際交流・都市間交流の促進	23	-7.3%	19	30.0%	30	-25.0%	19	-2.2%	26	-14.0%
情報・プロモーションの推進	24	-8.1%	23	20.0%	32	-29.3%	25	-14.4%	25	-13.4%
道路ネットワークの整備	25	-10.0%	16	40.0%	13	7.3%	14	1.1%	18	-3.7%
下水道の整備・運営	26	-10.3%	33	0.0%	24	-7.3%	37	-35.6%	27	-17.8%
計画管理	27	-11.8%	7	40.0%	32	-29.3%	29	-17.8%	22	-11.9%
笠岡湾干拓地農業の活性化	28	-12.8%	7	40.0%	14	2.5%	23	-6.7%	33	-24.3%
商工業振興	29	-19.6%	33	0.0%	17	0.0%	30	-17.8%	30	-20.6%
健全な財政運営	30	-19.8%	33	0.0%	32	-29.3%	34	-22.2%	28	-18.0%
医療・救急体制の整備	31	-20.0%	27	20.0%	16	2.4%	31	-20.0%	35	-26.1%
水産業振興	32	-20.3%	17	30.0%	29	-17.1%	24	-13.3%	31	-22.1%
近隣市町等との連携の推進	33	-20.7%	21	20.0%	39	-42.5%	32	-20.0%	36	-29.4%
財源の確保	34	-21.8%	29	10.0%	37	-36.6%	33	-21.1%	34	-24.6%
定住・住宅対策	35	-23.6%	33	0.0%	31	-26.8%	27	-14.4%	32	-22.8%
農業振興	36	-25.3%	23	20.0%	11	7.3%	26	-14.4%	29	-20.6%
企業誘致・雇用創出	37	-34.6%	38	-10.0%	38	-36.6%	36	-32.2%	38	-45.2%
魅力的で快適に暮らせる都市形成	38	-36.6%	39	-30.0%	35	-34.1%	38	-36.7%	37	-37.0%
利用しやすい公共交通システムの構築	39	-44.6%	28	20.0%	35	-34.1%	39	-44.4%	39	-47.1%

一方、「利用しやすい公共交通システムの構築」は、「18、19 歳」、「20～29 歳」を除いて満足度スコアが最も低くなっている。「18、19 歳」で最も満足度スコアが低い項目は「魅力的で快適に暮らせる都市形成」、「20～29 歳」で最も満足度スコアが低い項目は「近隣市町等との連携の推進」であった。

全体と比較すると、「20～29 歳」では「財源の確保」、「30～39 歳」では「下水道の整備・運営」、「40～49 歳」及び「60～69 歳」では「医療・救急体制の整備」、「50～59 歳」では「健全な財政運営」の満足度が低い。

50～59歳		60～69歳		70歳以上		全体		項目
順位	満足度	順位	満足度	順位	満足度	順位	満足度	
1	39.3%	1	39.7%	1	38.4%	1	39.8%	カブトガニの保護と活用
2	27.9%	2	26.2%	2	37.2%	2	30.3%	消防体制の整備
3	21.3%	3	25.2%	4	30.4%	3	25.2%	健康づくり
4	17.8%	4	16.4%	3	33.4%	4	21.8%	廃棄物・環境保全
6	5.5%	5	14.3%	9	14.3%	5	13.1%	平和の取組
7	4.3%	8	7.5%	11	12.7%	6	12.2%	スポーツの振興
9	3.1%	6	11.8%	5	17.5%	7	11.4%	歴史の継承・文化の振興
11	3.1%	10	5.2%	6	17.4%	8	10.5%	防犯・交通安全の環境づくり
12	2.5%	7	8.4%	10	13.3%	9	10.4%	生涯学習の推進
13	-0.6%	12	3.4%	7	16.4%	10	10.0%	地域福祉の推進
5	11.0%	9	5.4%	12	12.2%	11	9.4%	人権尊重・男女共同参画の推進
8	4.2%	13	1.7%	13	12.1%	12	7.6%	地域防災の推進
14	-2.5%	11	5.0%	14	10.6%	13	5.5%	市民参画・協働の推進
9	3.1%	17	-1.7%	15	8.5%	14	5.5%	子ども・子育て環境の整備
19	-6.7%	16	-1.3%	8	16.0%	15	3.4%	上水道の整備・運営
15	-3.0%	18	-2.5%	17	6.4%	16	1.6%	障がい者・障がい児福祉の充実
16	-3.1%	15	-0.8%	16	8.2%	17	1.4%	学校教育の充実
16	-3.1%	22	-10.0%	18	5.3%	18	0.8%	高齢者福祉・介護の充実
18	-4.9%	14	0.4%	21	-0.5%	19	0.1%	港湾・漁港の整備
22	-12.9%	20	-8.0%	22	-0.5%	20	-5.1%	離島振興
21	-12.8%	26	-15.1%	23	-0.7%	21	-5.4%	観光振興
20	-6.7%	24	-14.7%	25	-1.8%	22	-5.7%	社会保障
23	-14.0%	19	-2.9%	26	-6.1%	23	-7.3%	国際交流・都市間交流の促進
26	-19.5%	21	-8.3%	19	0.9%	24	-8.1%	情報・プロモーションの推進
25	-18.4%	25	-14.7%	30	-11.8%	25	-10.0%	道路ネットワークの整備
27	-22.4%	23	-13.4%	20	0.7%	26	-10.3%	下水道の整備・運営
28	-24.4%	28	-21.0%	24	-0.9%	27	-11.8%	計画管理
24	-16.5%	30	-23.0%	27	-9.3%	28	-12.8%	笠岡湾干拓地農業の活性化
30	-28.4%	31	-26.6%	33	-17.3%	29	-19.6%	商工業振興
35	-33.5%	32	-28.8%	28	-9.7%	30	-19.8%	健全な財政運営
29	-27.4%	36	-32.8%	31	-13.0%	31	-20.0%	医療・救急体制の整備
31	-28.8%	29	-21.9%	34	-20.7%	32	-20.3%	水産業振興
34	-31.3%	27	-19.7%	32	-15.1%	33	-20.7%	近隣市町等との連携の推進
36	-36.6%	35	-32.6%	29	-9.8%	34	-21.8%	財源の確保
32	-29.0%	33	-30.0%	35	-22.3%	35	-23.6%	定住・住宅対策
33	-30.2%	34	-31.8%	37	-29.1%	36	-25.3%	農業振興
37	-44.8%	38	-43.3%	36	-27.4%	37	-34.6%	企業誘致・雇用創出
38	-47.9%	37	-40.7%	38	-32.0%	38	-36.6%	魅力的で快適に暮らせる都市形成
39	-59.5%	39	-48.9%	39	-40.4%	39	-44.6%	利用しやすい公共交通システムの構築

2. 重要度調査の結果

全 39 項目のうち、最も重要度が高くなった項目は、「企業誘致・雇用創出」で 555 件(46.6%)であった。次いで「高齢者福祉・介護の充実」458 件(38.4%)、「医療・救急体制の整備」382 件(32.0%)となっている。

一方、重要度が低い項目は順に、「国際交流・都市間交流の促進」13 件(1.1%)、「情報・プロモーションの推進」14 件(1.2%)、「市民参画・協働の推進」15 件(1.3%)であった。

※重要度：当該項目を重要な課題であると選択した人の割合（選択件数/有効回答件数 1,192 件）



«参考» 前回（平成 28 年度）実施した重要度調査結果

全 42 項目のうち、重要度が最も高かった項目は「企業誘致・雇用創出」485 件(37.8%)であり、「干拓地の有効活用」401 件（31.3%）、「子育てしやすい環境づくり」388 件（30.2%）と続いた。



年齢別重要度調査の結果

年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」、「30～39 歳」の比較的若い年代では「子ども・子育て環境の整備」の重要度が最も高くなっている。「40～49 歳」、「50～59 歳」、「60～69 歳」では「企業誘致・雇用創出」の重要度が、「70 歳以上」では「高齢者福祉・介護の充実」の重要度が最も高くなっている。

全体と比較すると、「20～29 歳」、「40～49 歳」では「魅力的で快適に暮らせる都市形成」の重要度が高く、「30～39 歳」では「定住・住宅対策」、「学校教育の充実」の重要度が高くなっている。

項目	全体		18、19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳	
	順位	重要度	順位	重要度	順位	重要度	順位	重要度	順位	重要度
企業誘致・雇用創出	1	46.6%	3	30.0%	2	43.9%	2	35.6%	1	55.1%
高齢者福祉・介護の充実	2	38.4%	3	30.0%	9	19.5%	8	22.2%	6	24.3%
医療・救急体制の整備	3	32.0%	13	10.0%	6	24.4%	4	25.6%	3	33.8%
利用しやすい公共交通システムの構築	4	28.9%	10	20.0%	6	24.4%	11	21.1%	9	22.8%
子ども・子育て環境の整備	5	26.3%	1	40.0%	1	48.8%	1	51.1%	2	41.9%
笠岡湾干拓地農業の活性化	6	24.0%	3	30.0%	16	9.8%	8	22.2%	4	27.2%
健全な財政運営	7	23.3%	13	10.0%	4	34.1%	13	12.2%	11	19.1%
魅力的で快適に暮らせる都市形成	8	22.7%	3	30.0%	3	36.6%	8	22.2%	5	25.7%
財源の確保	9	18.4%	13	10.0%	5	31.7%	7	23.3%	7	23.5%
定住・住宅対策	10	16.6%	10	20.0%	9	19.5%	2	35.6%	10	20.6%
学校教育の充実	11	14.8%	13	10.0%	8	22.0%	4	25.6%	7	23.5%
観光振興	12	14.5%	3	30.0%	11	14.6%	6	24.4%	12	11.0%
社会保障	13	11.8%	13	10.0%	11	14.6%	19	7.8%	16	9.6%
地域福祉の推進	14	11.2%	13	10.0%	19	7.3%	28	3.3%	16	9.6%
健康づくり	15	10.8%	13	10.0%	30	2.4%	24	5.6%	30	2.9%
防犯・交通安全の環境づくり	16	10.6%	3	30.0%	19	7.3%	16	8.9%	22	5.9%
下水道の整備・運営	17	10.2%	13	10.0%	25	4.9%	12	14.4%	12	11.0%
道路ネットワークの整備	18	9.6%	1	40.0%	13	12.2%	16	8.9%	26	4.4%
地域防災の推進	19	9.0%	25	0.0%	19	7.3%	16	8.9%	20	6.6%
上水道の整備・運営	20	7.7%	13	10.0%	30	2.4%	14	11.1%	15	10.3%
農業振興	21	7.0%	25	0.0%	36	0.0%	20	6.7%	12	11.0%
商工業振興	22	6.8%	25	0.0%	13	12.2%	20	6.7%	18	8.1%
障がい者・障がい児福祉の充実	22	6.8%	3	30.0%	13	12.2%	15	10.0%	18	8.1%
離島振興	24	6.5%	13	10.0%	36	0.0%	20	6.7%	24	5.1%
廃棄物・環境保全	25	6.3%	25	0.0%	30	2.4%	31	2.2%	31	2.2%
近隣市町等との連携の推進	26	5.8%	25	0.0%	19	7.3%	26	4.4%	28	3.7%
カブトガニの保護と活用	27	5.2%	10	20.0%	16	9.8%	20	6.7%	24	5.1%
生涯学習の推進	28	3.9%	13	10.0%	19	7.3%	34	1.1%	28	3.7%
水産業振興	29	3.5%	13	10.0%	25	4.9%	31	2.2%	26	4.4%
計画管理	30	3.4%	25	0.0%	30	2.4%	31	2.2%	20	6.6%
スポーツの振興	31	3.2%	25	0.0%	16	9.8%	28	3.3%	22	5.9%
歴史の継承・文化の振興	32	2.6%	25	0.0%	25	4.9%	26	4.4%	37	0.7%
人権尊重・男女共同参画の推進	32	2.6%	25	0.0%	19	7.3%	24	5.6%	31	2.2%
平和の取組	34	2.4%	25	0.0%	30	2.4%	39	0.0%	39	0.0%
港湾・漁港の整備	35	1.9%	25	0.0%	36	0.0%	28	3.3%	35	1.5%
消防体制の整備	35	1.9%	25	0.0%	25	4.9%	34	1.1%	31	2.2%
市民参画・協働の推進	37	1.3%	25	0.0%	30	2.4%	34	1.1%	37	0.7%
情報・プロモーションの推進	38	1.2%	25	0.0%	25	4.9%	34	1.1%	31	2.2%
国際交流・都市間交流の促進	39	1.1%	25	0.0%	36	0.0%	34	1.1%	35	1.5%

一方、「30～39 歳」、「40～49 歳」では「平和の取組」、「60～69 歳」では「市民参画・協働の推進」、「70 歳以上」では「情報・プロモーションの推進」の重要度が最も低くなっている。

全体と比較すると、「20～29 歳」では「農業振興」と「離島振興」、「30～39 歳」及び「50～59 歳」では「生涯学習の推進」、「60～69 歳」では「水産業振興」、「70 歳以上」では「計画管理」の重要度が低い。

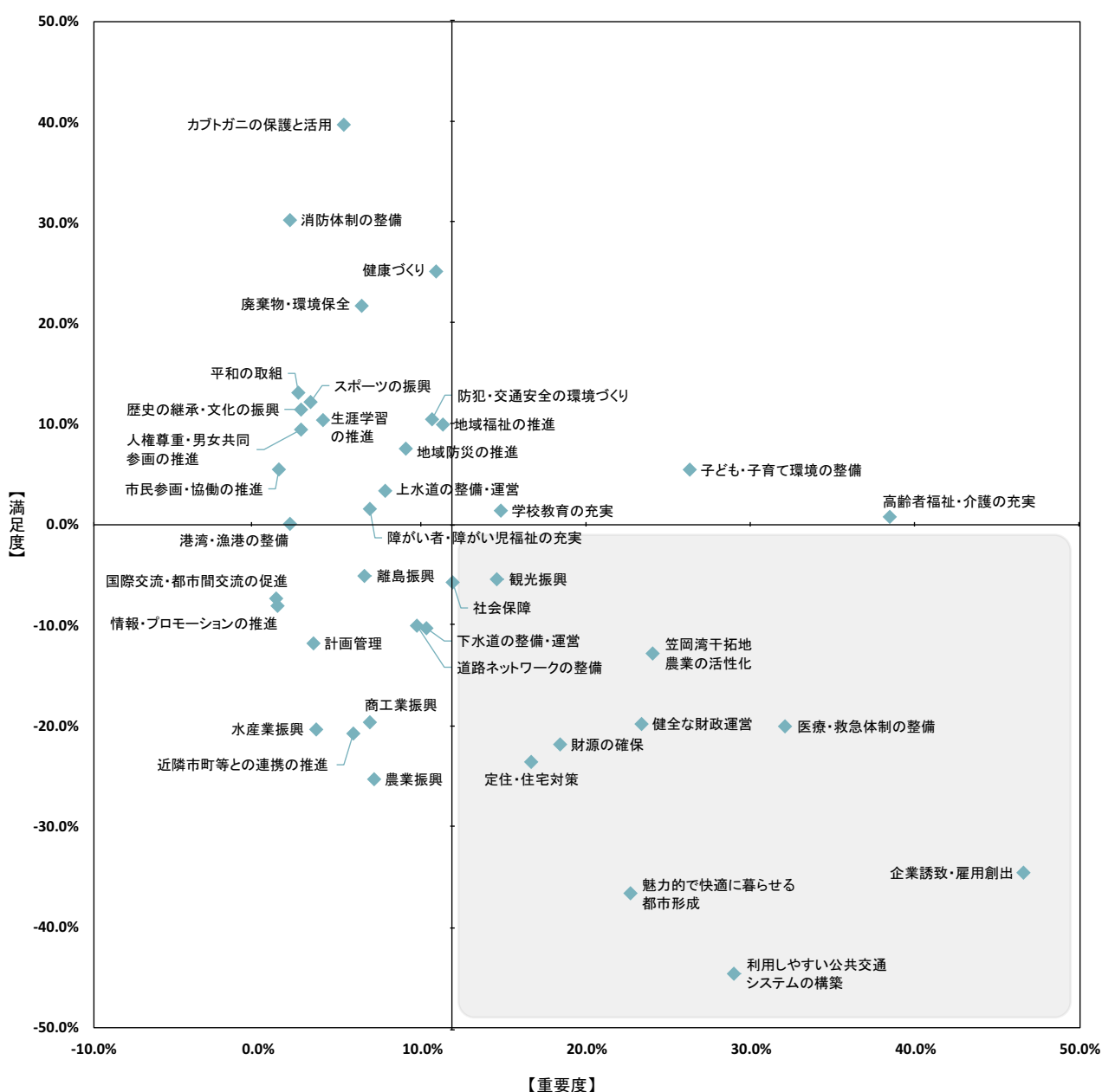
50～59歳		60～69歳		70歳以上		全体		項目
順位	重要度	順位	重要度	順位	重要度	順位	重要度	
1	54.8%	1	45.3%	2	46.1%	1	46.6%	企業誘致・雇用創出
2	30.7%	2	43.3%	1	47.6%	2	38.4%	高齢者福祉・介護の充実
3	28.3%	3	38.8%	3	32.3%	3	32.0%	医療・救急体制の整備
4	26.5%	4	32.2%	4	31.6%	4	28.9%	利用しやすい公共交通システムの構築
10	19.3%	5	27.8%	8	16.7%	5	26.3%	子ども・子育て環境の整備
9	19.9%	7	21.6%	5	28.1%	6	24.0%	笠岡湾干拓地農業の活性化
5	25.3%	5	27.8%	6	23.8%	7	23.3%	健全な財政運営
6	24.1%	8	21.2%	7	20.3%	8	22.7%	魅力的で快適に暮らせる都市形成
7	22.9%	10	14.7%	9	16.2%	9	18.4%	財源の確保
8	21.7%	9	16.3%	17	10.0%	10	16.6%	定住・住宅対策
15	11.4%	16	10.6%	13	12.8%	11	14.8%	学校教育の充実
11	15.7%	15	11.0%	10	14.7%	12	14.5%	観光振興
12	15.1%	11	13.5%	16	10.8%	13	11.8%	社会保障
18	9.0%	13	12.2%	11	14.3%	14	11.2%	地域福祉の推進
14	14.5%	16	10.6%	12	13.4%	15	10.8%	健康づくり
23	7.2%	12	13.1%	14	11.7%	16	10.6%	防犯・交通安全の環境づくり
15	11.4%	18	9.4%	18	9.3%	17	10.2%	下水道の整備・運営
12	15.1%	14	11.4%	20	6.9%	18	9.6%	道路ネットワークの整備
26	6.6%	19	9.0%	15	11.0%	19	9.0%	地域防災の推進
17	9.6%	22	6.9%	23	6.5%	20	7.7%	上水道の整備・運営
19	8.4%	21	7.8%	25	6.1%	21	7.0%	農業振興
23	7.2%	25	5.7%	20	6.9%	22	6.8%	商工業振興
21	7.8%	22	6.9%	27	4.3%	22	6.8%	障がい者・障がい児福祉の充実
21	7.8%	24	6.1%	22	6.7%	24	6.5%	離島振興
19	8.4%	19	9.0%	23	6.5%	25	6.3%	廃棄物・環境保全
26	6.6%	28	3.7%	19	7.6%	26	5.8%	近隣市町等との連携の推進
29	4.2%	25	5.7%	27	4.3%	27	5.2%	カブトガニの保護と活用
33	2.4%	27	4.1%	26	4.8%	28	3.9%	生涯学習の推進
23	7.2%	35	0.8%	30	3.2%	29	3.5%	水産業振興
26	6.6%	28	3.7%	35	1.5%	30	3.4%	計画管理
31	3.0%	31	2.9%	33	2.4%	31	3.2%	スポーツの振興
37	1.2%	30	3.3%	31	2.6%	32	2.6%	歴史の継承・文化の振興
33	2.4%	33	1.2%	33	2.4%	32	2.6%	人権尊重・男女共同参画の推進
37	1.2%	33	1.2%	27	4.3%	34	2.4%	平和の取組
29	4.2%	32	2.0%	37	1.1%	35	1.9%	港湾・漁港の整備
37	1.2%	35	0.8%	31	2.6%	35	1.9%	消防体制の整備
33	2.4%	39	0.4%	35	1.5%	37	1.3%	市民参画・協働の推進
33	2.4%	35	0.8%	39	0.4%	38	1.2%	情報・プロモーションの推進
31	3.0%	35	0.8%	38	0.6%	39	1.1%	国際交流・都市間交流の促進

3. 重要度・満足度からみた分析

横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、重要度の平均値 11.8%と満足度スコア 0.0%を交点としたグラフに全 39 項目をプロットした。

なお、満足度スコアの平均値は－3.7%であった。

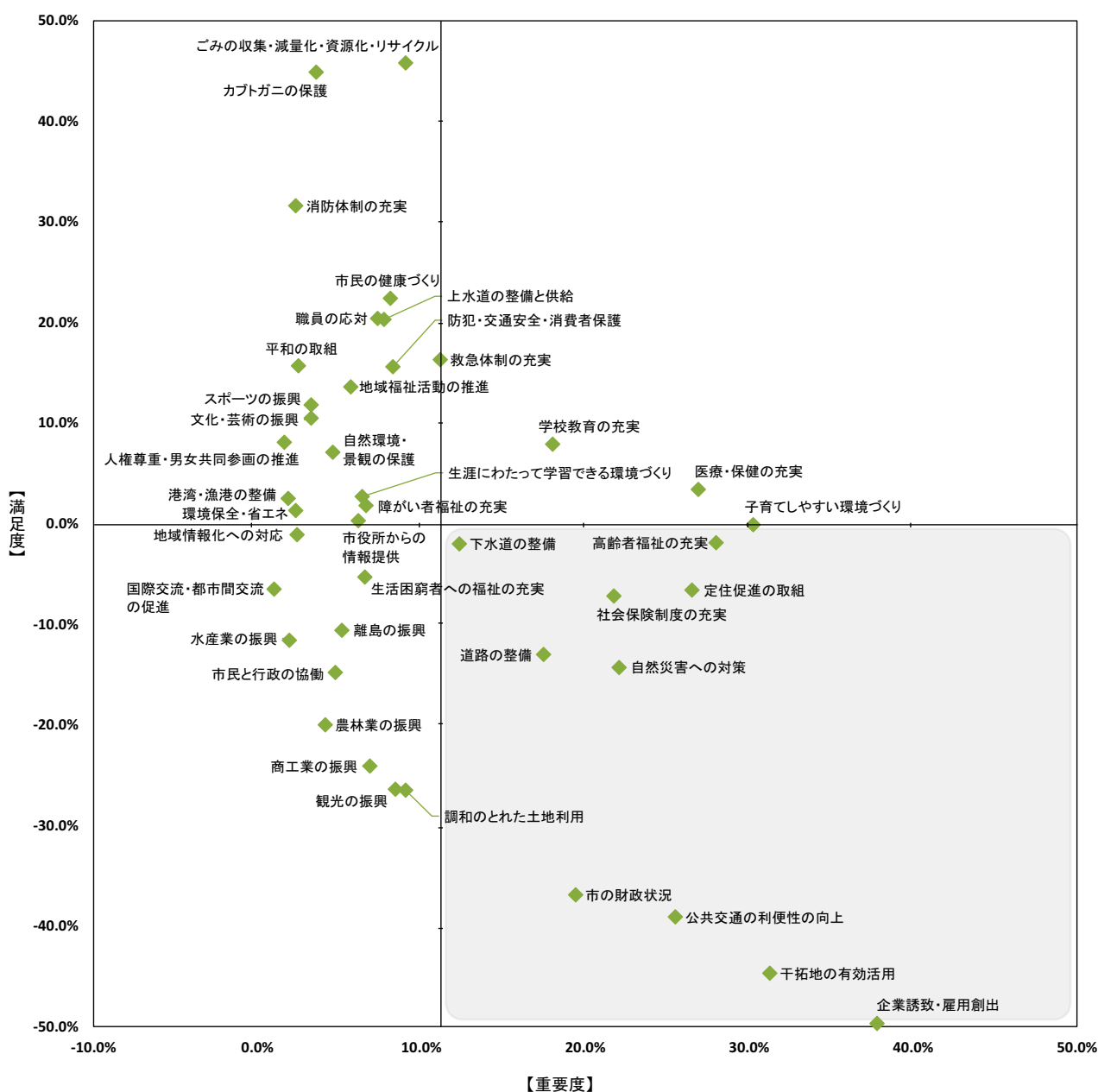
重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 9 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。



《参考》 前回（平成 28 年度）実施した調査の重要度・満足度調査結果

全 42 項目のうち、重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 10 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「干拓地の有効活用」、「公共交通の利便性の向上」であった。

なお、平成 28 年度調査の重要度の平均値は 11.2%、満足度スコアの平均値は -1.4%であった。



項目ごとの重要度・満足度一覧

項目ごとの重要度、満足度スコアはそれぞれ下の表のとおりである。

参考までに前回（平成 28 年度）実施した調査における項目、重要度及び満足度スコアを右側に記載している。ただし、平成 30 年度から、本市の総合計画が第 7 次となり、施策体系等が平成 28 年度調査時と異なるため、単純には比較ができない。

総合計画 戦略の柱	項目	【参考】平成28年度調査項目	重要度		満足度	
			平成30年度	平成28年度	平成30年度	平成28年度
経営戦略 “稼ぐ”	企業誘致・雇用創出	企業誘致・雇用創出	46.6%	37.8%	-34.6%	-49.7%
	農業振興	農林業の振興	7.0%	4.1%	-25.3%	-20.0%
	商工業振興	商工業の振興	6.8%	6.9%	-19.6%	-24.1%
	水産業振興	水産業の振興	3.5%	1.9%	-20.3%	-11.6%
	観光振興	観光の振興	14.5%	8.4%	-5.4%	-26.4%
	笠岡湾干拓地農業の活性化	干拓地の有効活用	24.0%	31.3%	-12.8%	-44.7%
活性化戦略 “賑わう”	魅力的で快適に暮らせる都市形成	調和のとれた土地利用	22.7%	9.0%	-36.6%	-26.5%
		自然環境・景観の保護		4.6%		7.1%
	定住・住宅対策	定住促進の取組	16.6%	26.5%	-23.6%	-6.6%
	道路ネットワークの整備	道路の整備	9.6%	17.5%	-10.0%	-13.0%
	港湾・漁港の整備	港湾・漁港の整備	1.9%	1.9%	0.1%	2.5%
	利用しやすい公共交通システムの構築	公共交通の利便性の向上	28.9%	25.5%	-44.6%	-39.1%
	離島振興	離島の振興	6.5%	5.1%	-5.1%	-10.6%
	市民参画・協働の推進	市民と行政の協働	1.3%	4.8%	5.5%	-14.8%
	国際交流・都市間交流の促進	国際交流・都市間交流の促進	1.1%	1.0%	-7.3%	-6.5%
未来戦略 “輝く”	子ども・子育て環境の整備	子育てしやすい環境づくり	26.3%	30.2%	5.5%	-0.1%
	学校教育の充実	学校教育の充実	14.8%	18.0%	1.4%	7.9%
	生涯学習の推進	生涯にわたって学習できる環境づくり	3.9%	6.4%	10.4%	2.7%
	スポーツの振興	スポーツの振興	3.2%	3.3%	12.2%	11.8%
	歴史の継承・文化の振興	文化・芸術の振興	2.6%	3.3%	11.4%	10.5%
	カブトガニの保護と活用	カブトガニの保護	5.2%	3.6%	39.8%	44.9%
	人権尊重・男女共同参画の推進	人権尊重・男女共同参画の推進	2.6%	1.6%	9.4%	8.1%
	平和の取組	平和の取組	2.4%	2.5%	13.1%	15.7%
	近隣市町等との連携の推進	—	5.8%	—	-20.7%	—
安定戦略 “安らぐ”	地域福祉の推進	地域福祉活動の推進	11.2%	5.7%	10.0%	13.6%
	健康づくり	市民の健康づくり	10.8%	8.1%	25.2%	22.4%
	医療・救急体制の整備	医療・保健の充実	32.0%	26.9%	-20.0%	3.4%
		救急体制の充実		11.1%		16.3%
	障がい者・障がい児福祉の充実	障がい者福祉の充実	6.8%	6.6%	1.6%	1.8%
	高齢者福祉・介護の充実	高齢者福祉の充実	38.4%	28.0%	0.8%	-1.9%
	社会保障	生活困窮者への福祉の充実	11.8%	6.5%	-5.7%	-5.3%
		社会保障制度の充実		21.7%		-7.2%
	上水道の整備・運営	上水道の整備と供給	7.7%	7.7%	3.4%	20.3%
	下水道の整備・運営	下水道の整備	10.2%	12.3%	-10.3%	-2.0%
	消防体制の整備	消防体制の充実	1.9%	2.3%	30.3%	31.6%
	地域防災の推進	自然災害への対策	9.0%	22.1%	7.6%	-14.3%
	防犯・交通安全の環境づくり	防犯・交通安全・消費者保護	10.6%	8.3%	10.5%	15.6%
	廃棄物・環境保全	ごみの収集・減量化・資源化・リサイクル	6.3%	9.0%	21.8%	45.8%
		環境保全・省エネ		2.3%		1.3%
計画推進戦略	情報・プロモーションの推進	地域情報化への対応	1.2%	2.4%	-8.1%	-1.1%
		市役所からの情報提供		6.2%		0.3%
	健全な財政運営	市の財政状況	23.3%	19.4%	-19.8%	-36.9%
	財源の確保		18.4%		-21.8%	
	計画管理	職員の応対	3.4%	7.3%	-11.8%	20.4%

※平成28年度調査時と総合計画が異なるため、単純には比較できない。

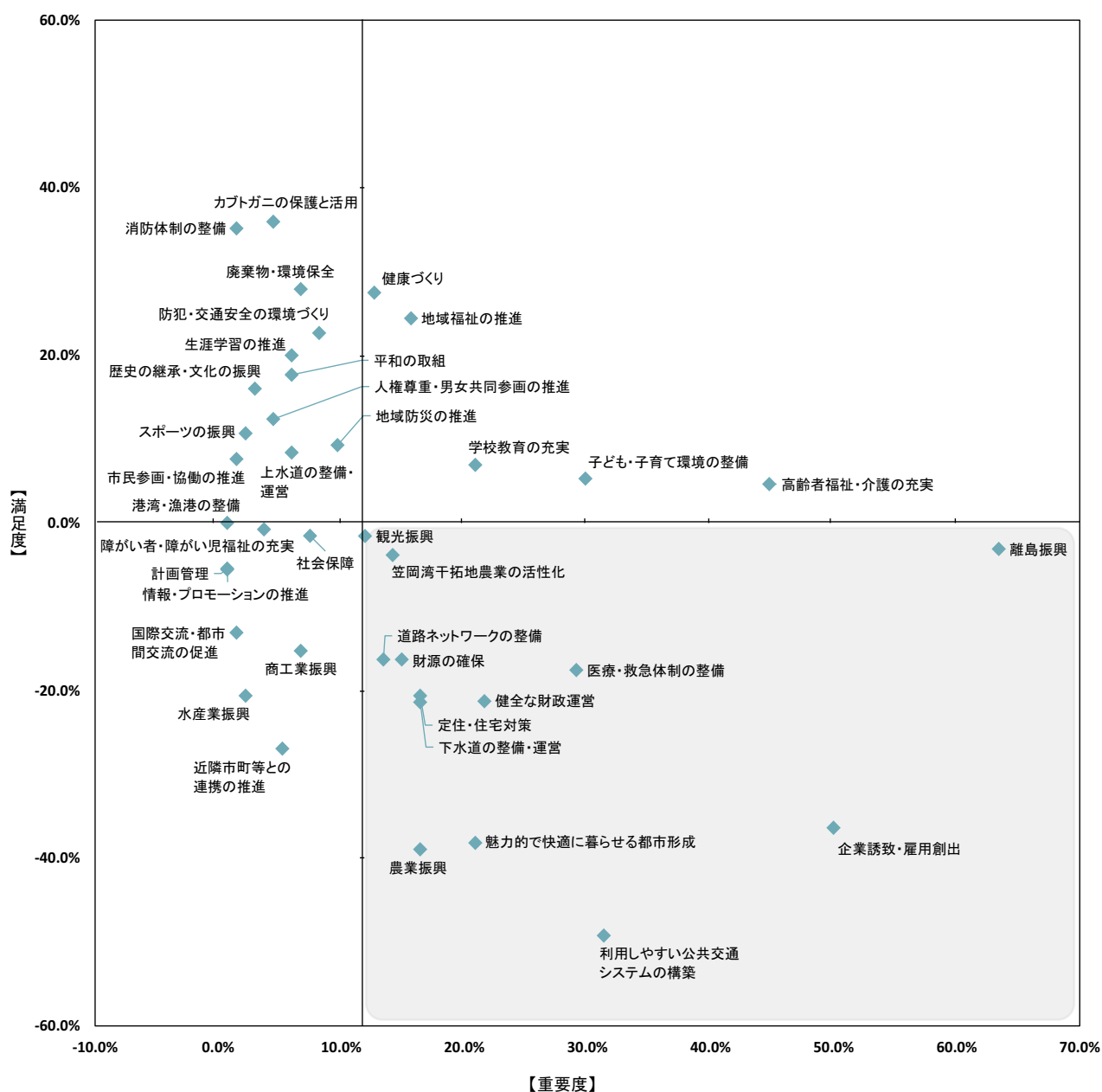
4. 居住地域別の重要度・満足度

(1) 北川、新山、吉田地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた12項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「利用しやすい公共交通システムの構築」であった。

「離島振興」は他の項目と比較して重要度が非常に高くなっている。

この地域における重要度の平均値は13.7%、満足度スコアの平均値は-2.1%であり、全体の平均値（重要度11.8%、満足度スコア-3.7%）と比較すると、重要度、満足度スコアともにやや高くなっている。

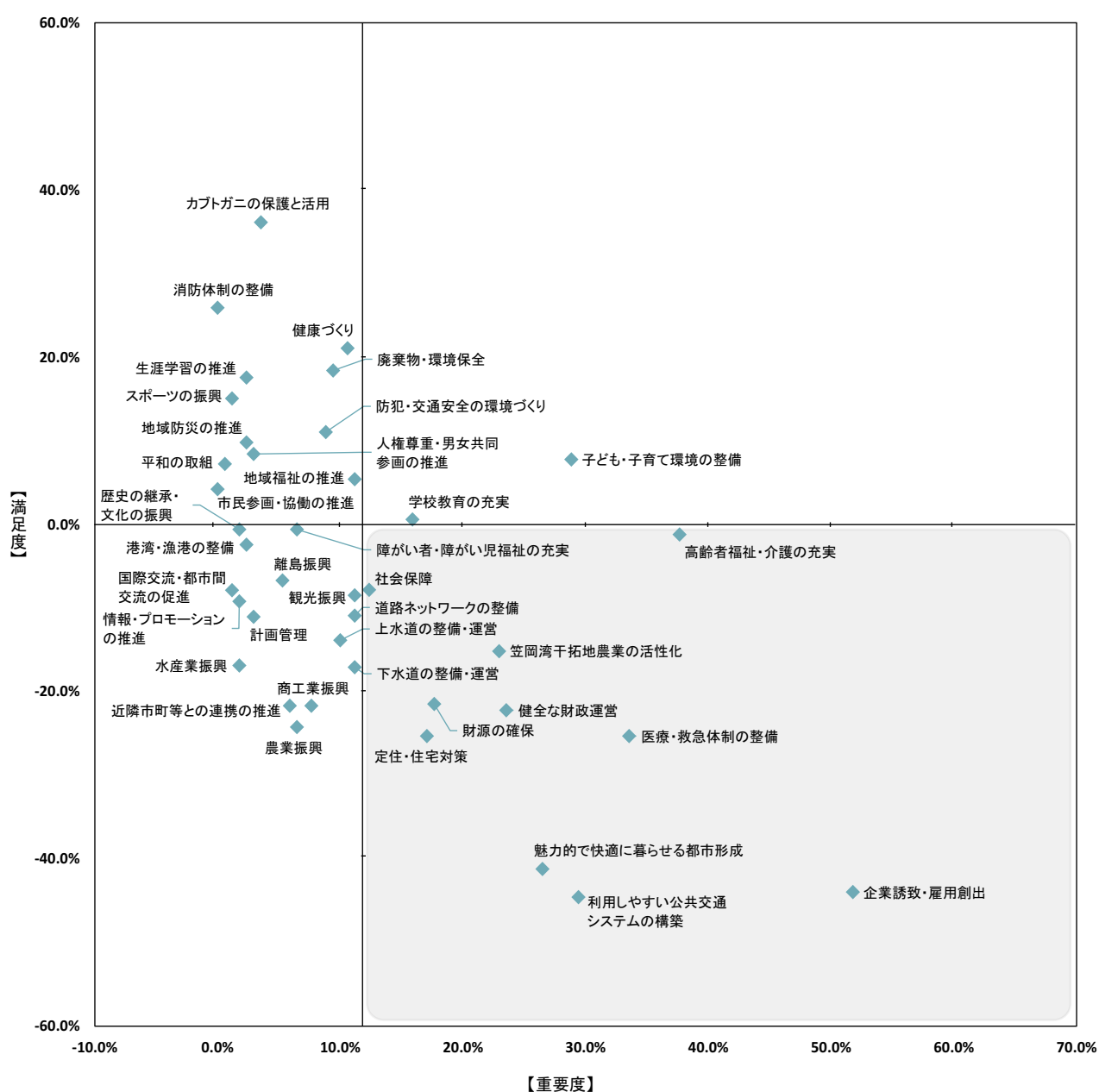


(2) 大井、今井地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 10 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「カプトガニの保護と活用」となっている。

この地域における重要度の平均値は 11.7%、満足度スコアの平均値は -6.0% であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）と比較すると、満足度スコアが低くなっている。

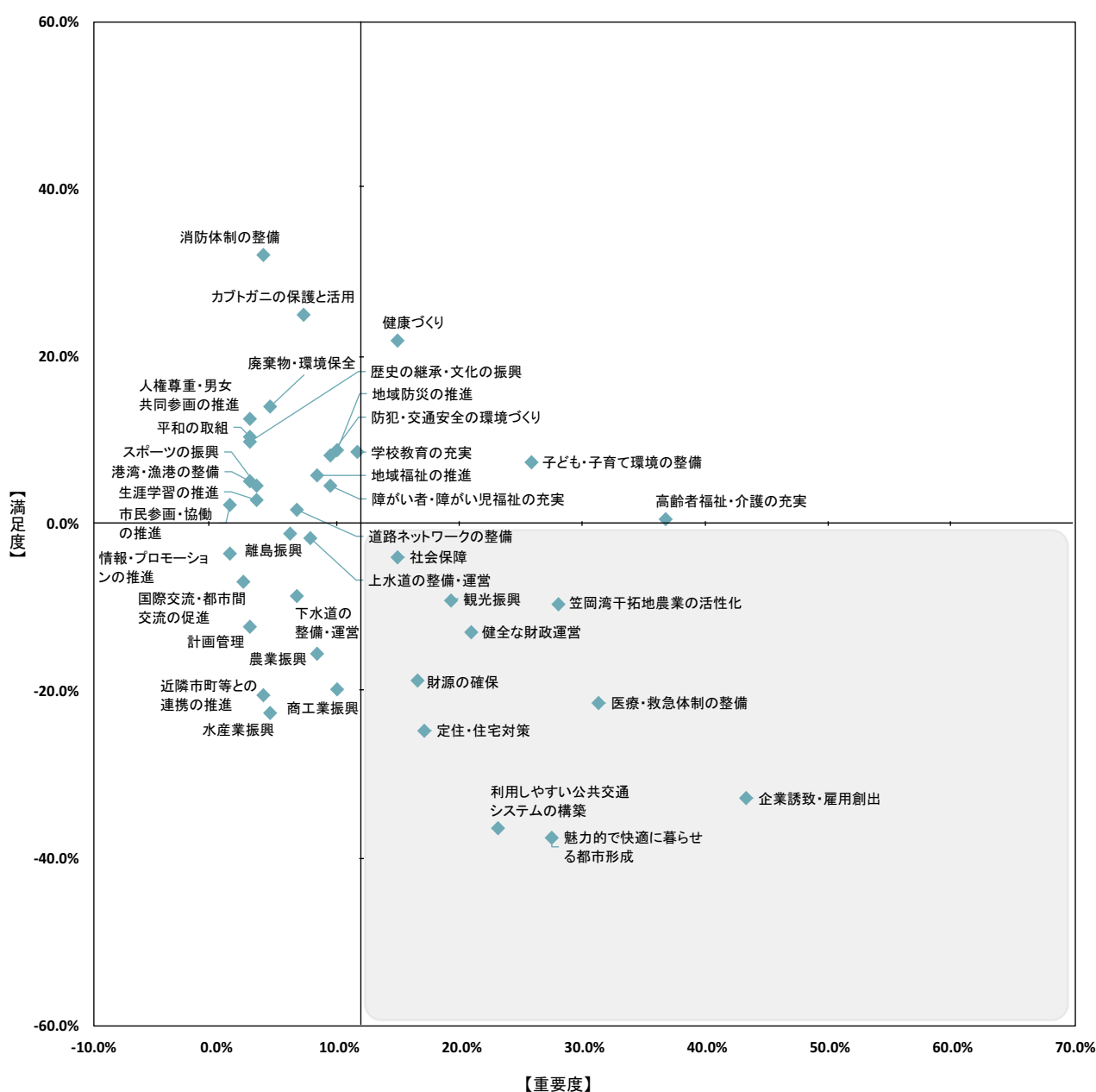


(3) 笠岡地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた10項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」、「利用しやすい公共交通システムの構築」であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「消防体制の整備」となっている。

この地域における重要度の平均値は11.8%、満足度スコアの平均値は-3.4%であり、全体の平均値（重要度11.8%、満足度スコア-3.7%）とほぼ同じとなっている。

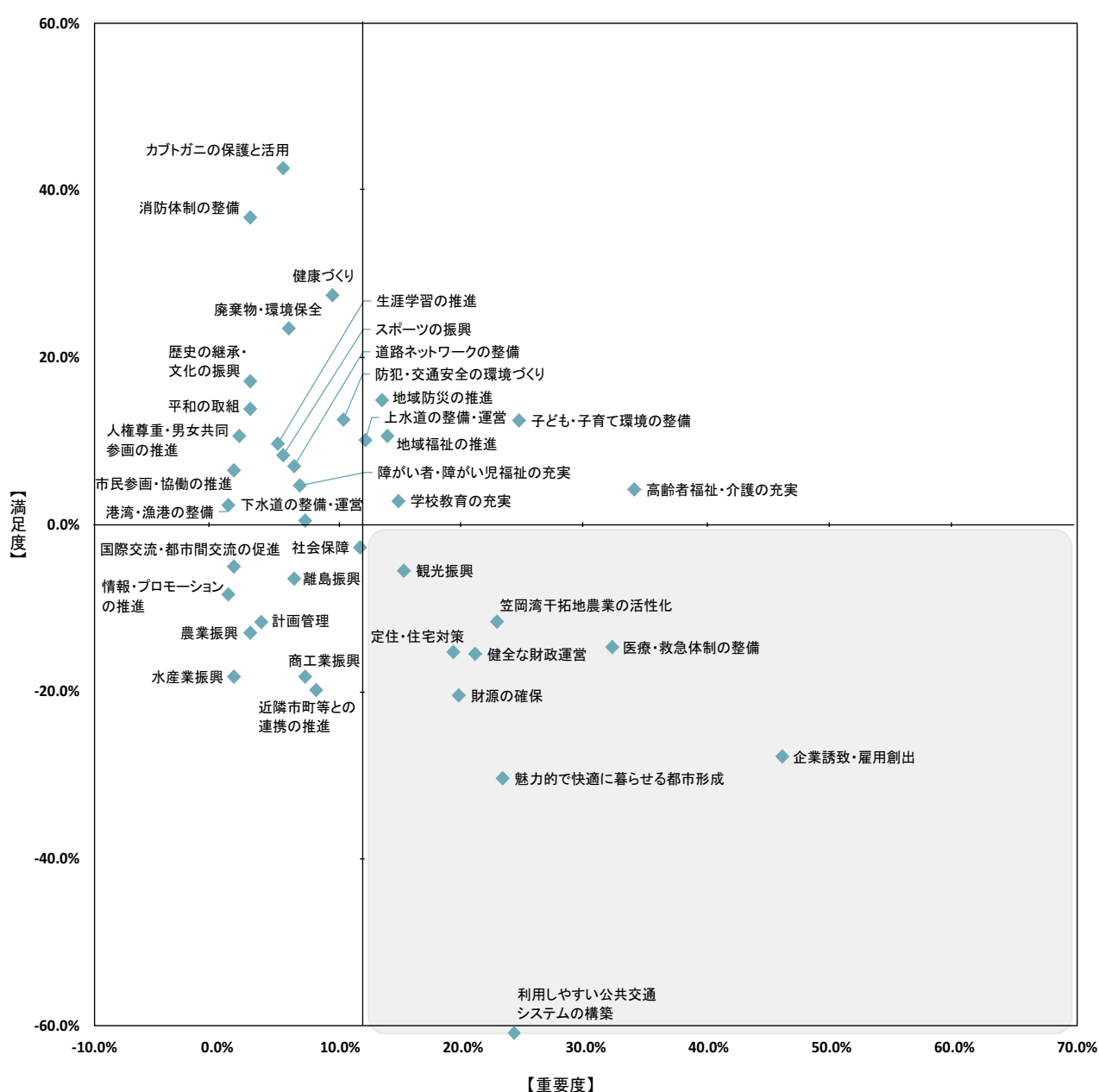


(4) 富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 9 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「企業誘致・雇用創出」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「カブトガニの保護と活用」となっている。

この地域における重要度の平均値は 11.6%、満足度スコアの平均値は -0.7% であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）より満足度スコアが高くなっている。他の地域と比較しても、満足度スコアが最も高い。

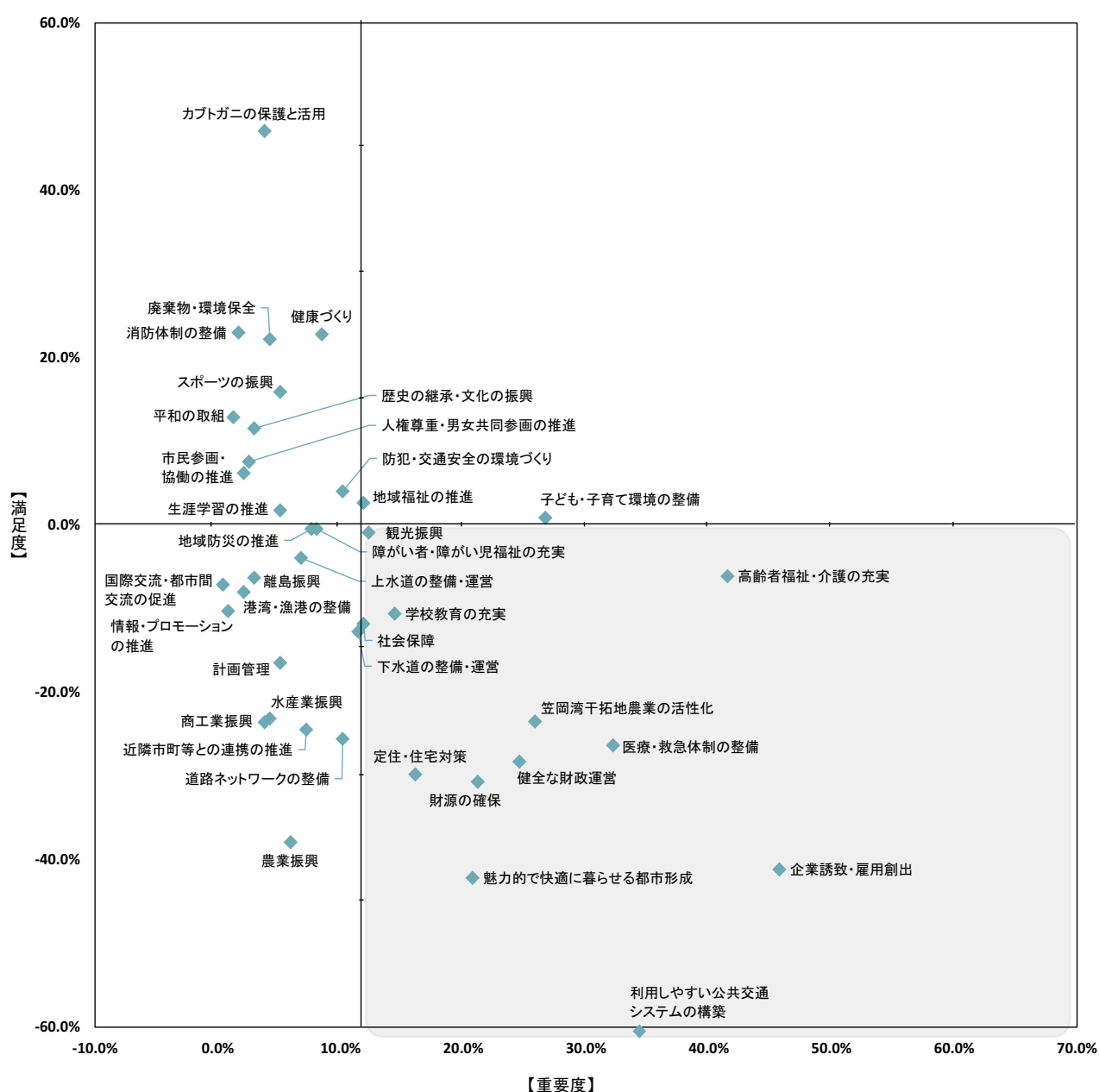


(5) 金浦、城見、陶山地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 11 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「企業誘致・雇用創出」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「カプトガニの保護と活用」となっている。

この地域における重要度の平均値は 11.9%、満足度スコアの平均値は -8.5% であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）より満足度スコアが低くなっている。

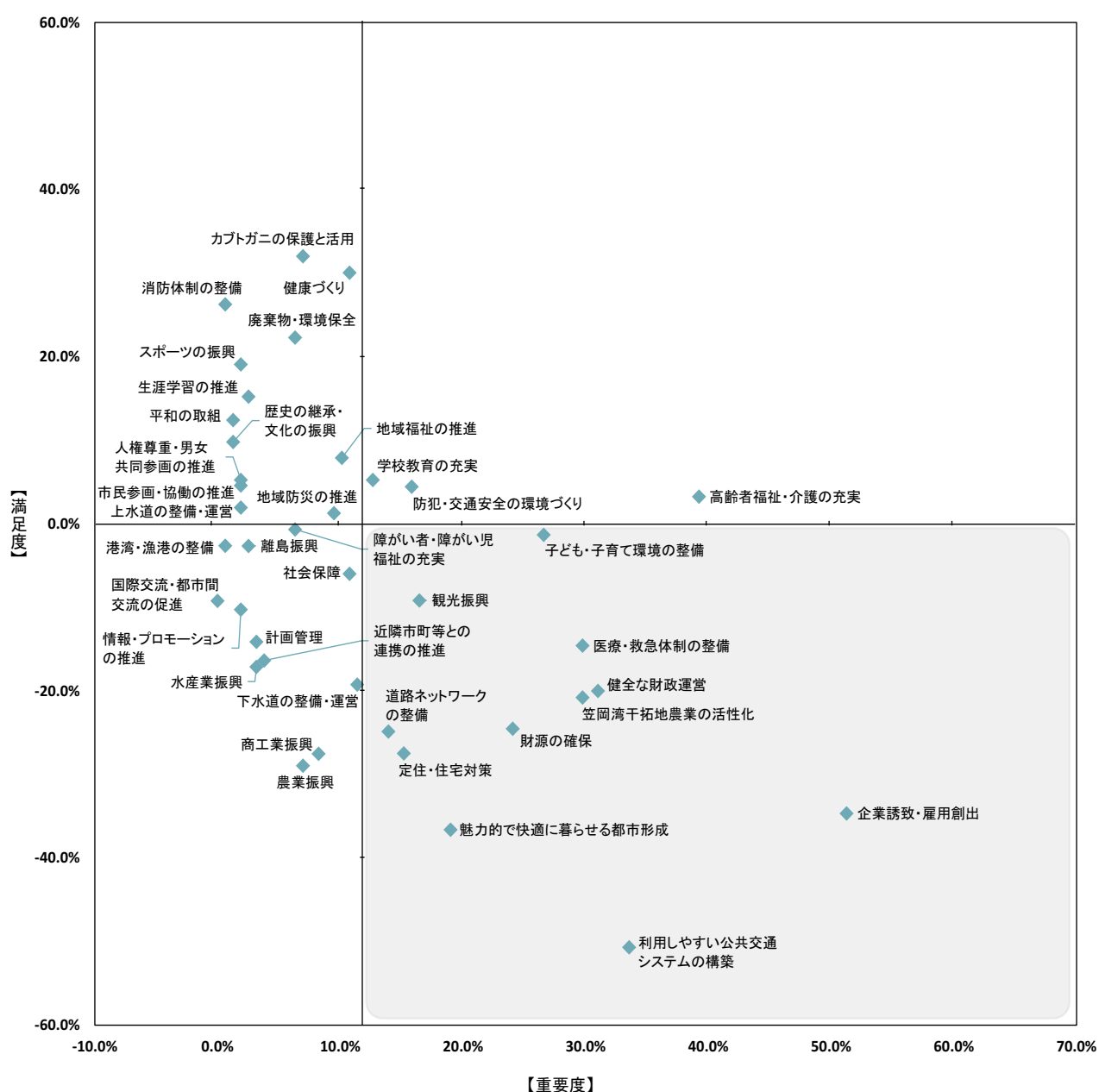


(6) 大島、神島、神島外、干拓地地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 11 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「企業誘致・雇用創出」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「カプトガニの保護と活用」となっている。

この地域における重要度の平均値は 12.2%、満足度スコアの平均値は -5.6% であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）より満足度スコアが低くなっている。

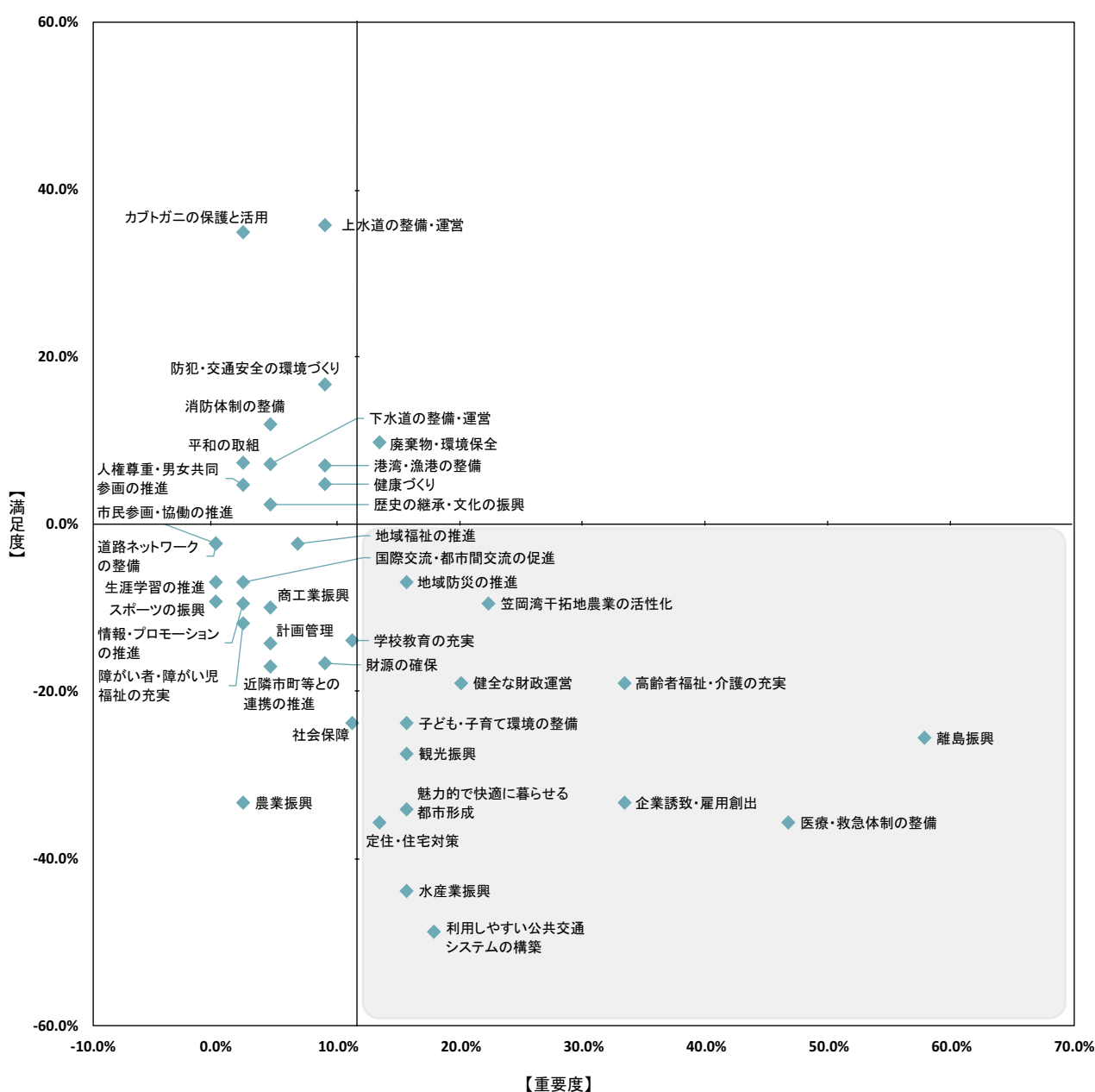


(7) 高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島地域

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた13項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「水産業振興」、「医療・救急体制の整備」、であった。

最も満足度スコアが高い項目は、「上水道の整備・運営」となっている。

この地域における重要度の平均値は11.6%、満足度スコアの平均値は-10.3%であり、全体の平均値（重要度11.8%、満足度スコア-3.7%）より満足度スコアが低くなっている。他の地域と比較しても、満足度スコアが最も低い。



5. 定住意向別の重要度・満足度

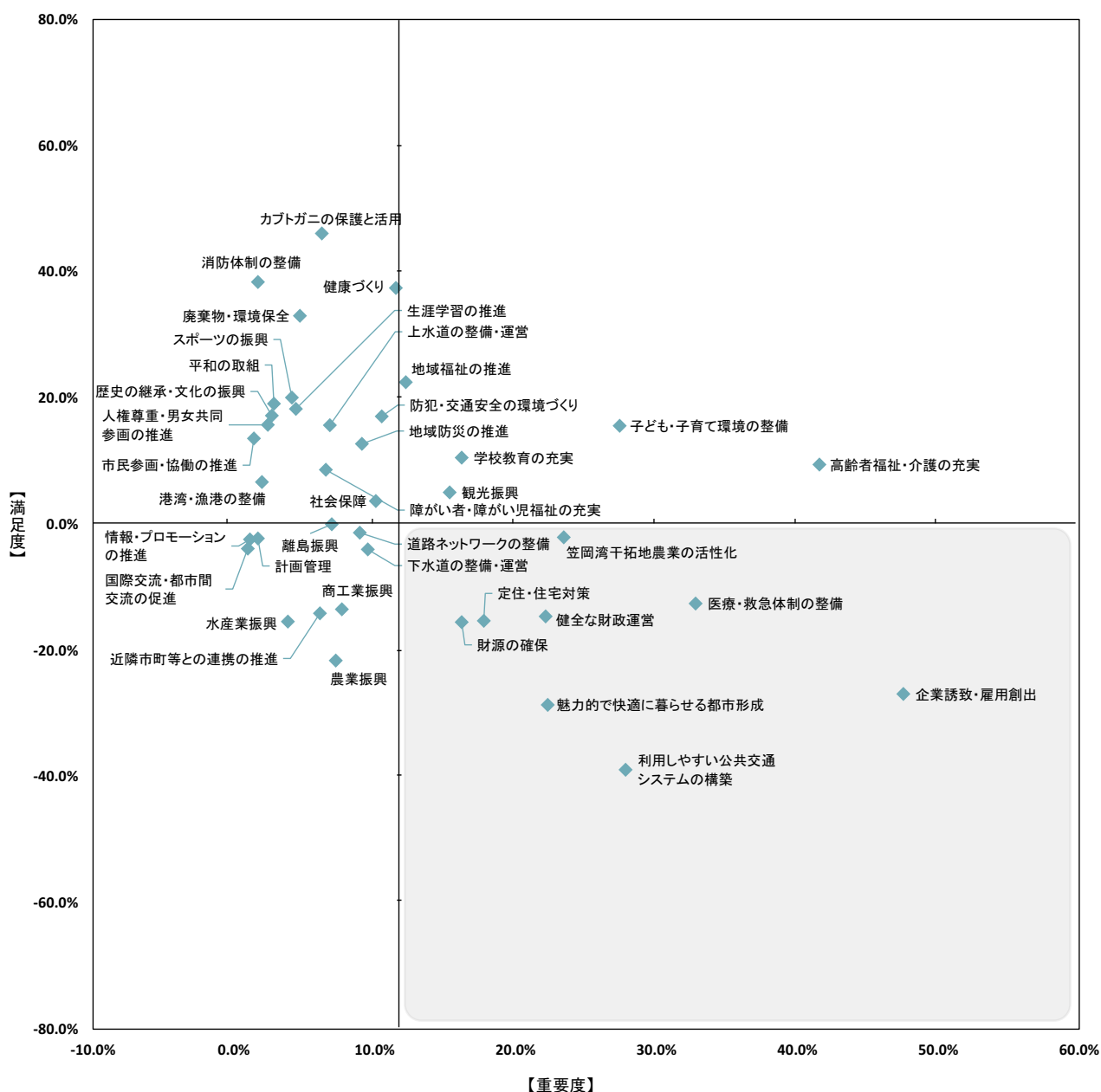
(1) 市内に住み続ける意向がある市民

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 8 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」であった。

市内に住み続ける意向がある市民における重要度の平均値は 11.9%、満足度スコアの平均値は 3.9%であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）と比較すると、満足度スコアが高くなっている。

※定住意向：質問『これからも笠岡市に住み続けたいですか』に対し、

「住み続けたい」、「良い所があれば市内で転居したい」と回答した市民を【市内に住み続ける意向がある市民】、「良い所があれば市外へ転居したい」と回答した市民を【市外へ転出する意向がある市民】とした。

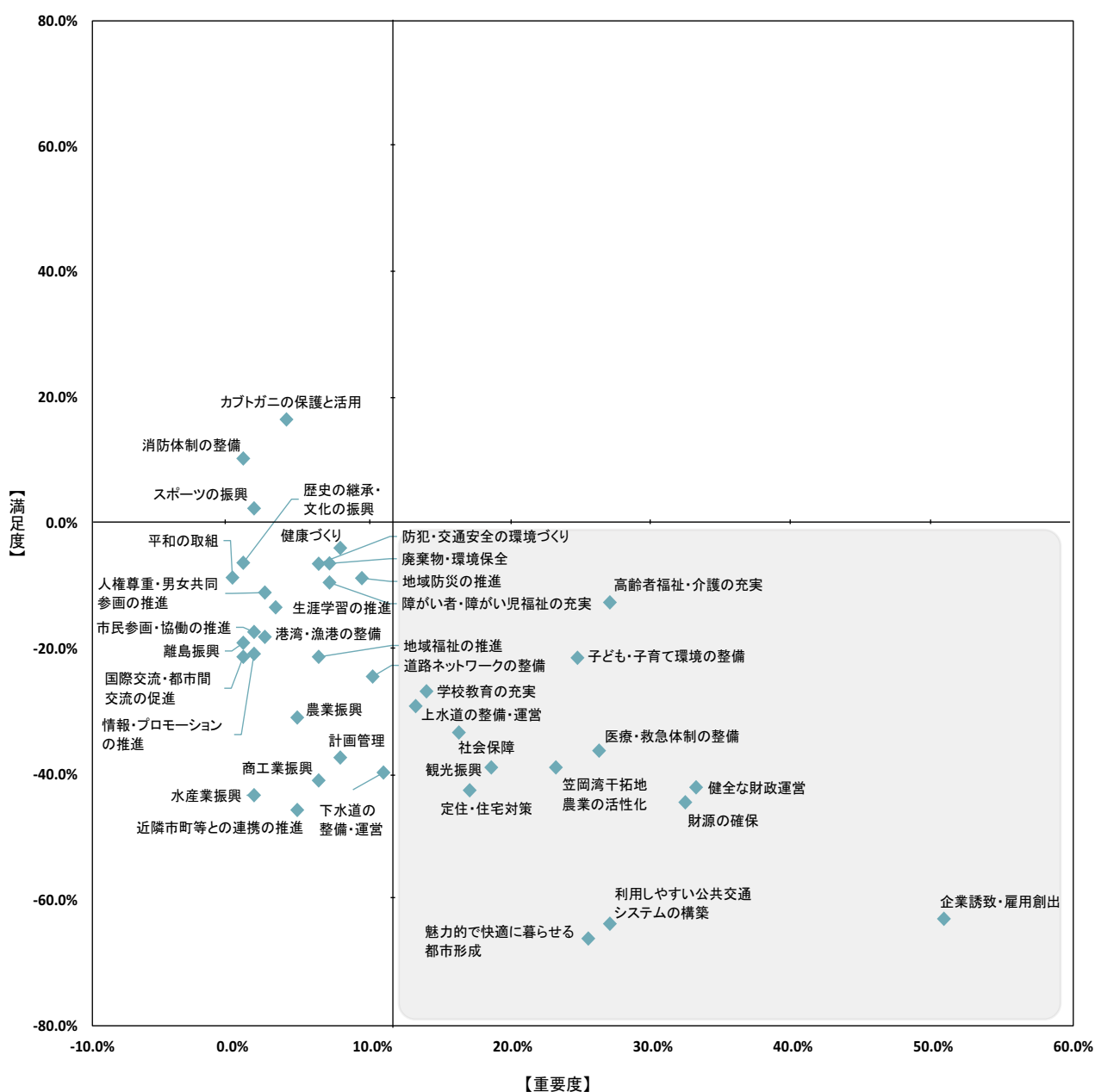


(2) 笠岡市外へ転出する意向がある市民

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 14 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「企業誘致・雇用創出」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」、「利用しやすい公共交通システムの構築」であった。

笠岡市外へ転出する意向がある市民における重要度の平均値は 11.7%、満足度スコアの平均値は -25.2%であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）と比較すると、満足度スコアがかなり低くなっている。

また市内に住み続ける意向がある市民と比較すると、重要度の平均値はほぼ同じものの、満足度スコアの平均値は約 30%低い。特に満足度スコアに差が生じた項目は、「上水道の整備・運営」、「観光振興」、「地域福祉の推進」、「健康づくり」であった。



6. 市民意見の市政反映に対する認識別の重要度・満足度

(1) 意見が市政に反映されていると思う市民

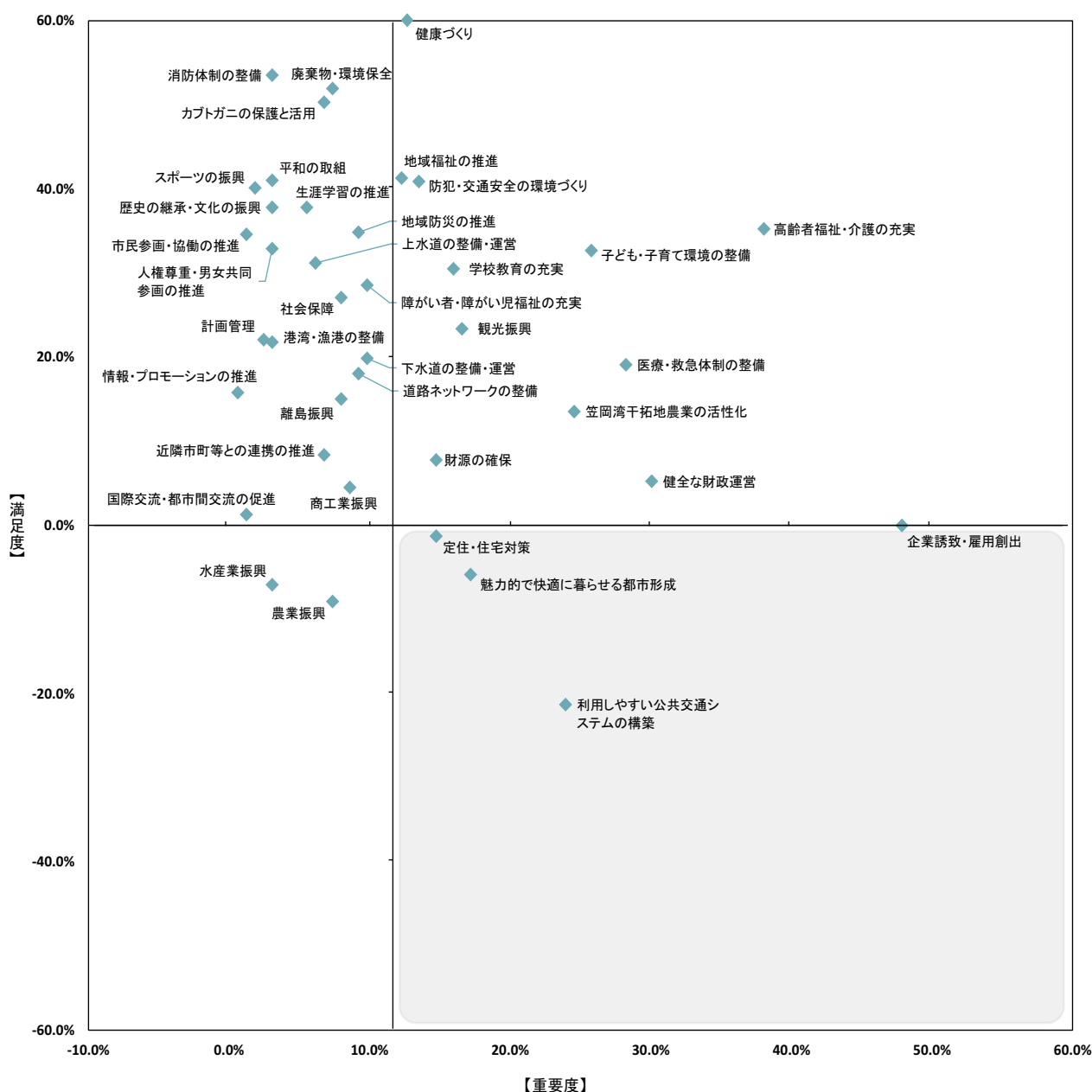
重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた3項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」であった。

意見が市政に反映されていると思う市民における重要度の平均値は11.9%、満足度スコアの平均値は22.9%であり、全体の平均値（重要度11.8%、満足度スコア3.7%）と比較すると、満足度スコアがかなり高くなっている。

※市民意見の市政反映に対する認識：質問『市民の意見や提案が市政に反映されていると思いますか』に対し、

「そう思う」、「ややそう思う」と回答した市民を【意見が市政に反映されていると思う市民】、

「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した市民を【意見が市政に反映されていないと思う市民】とした。

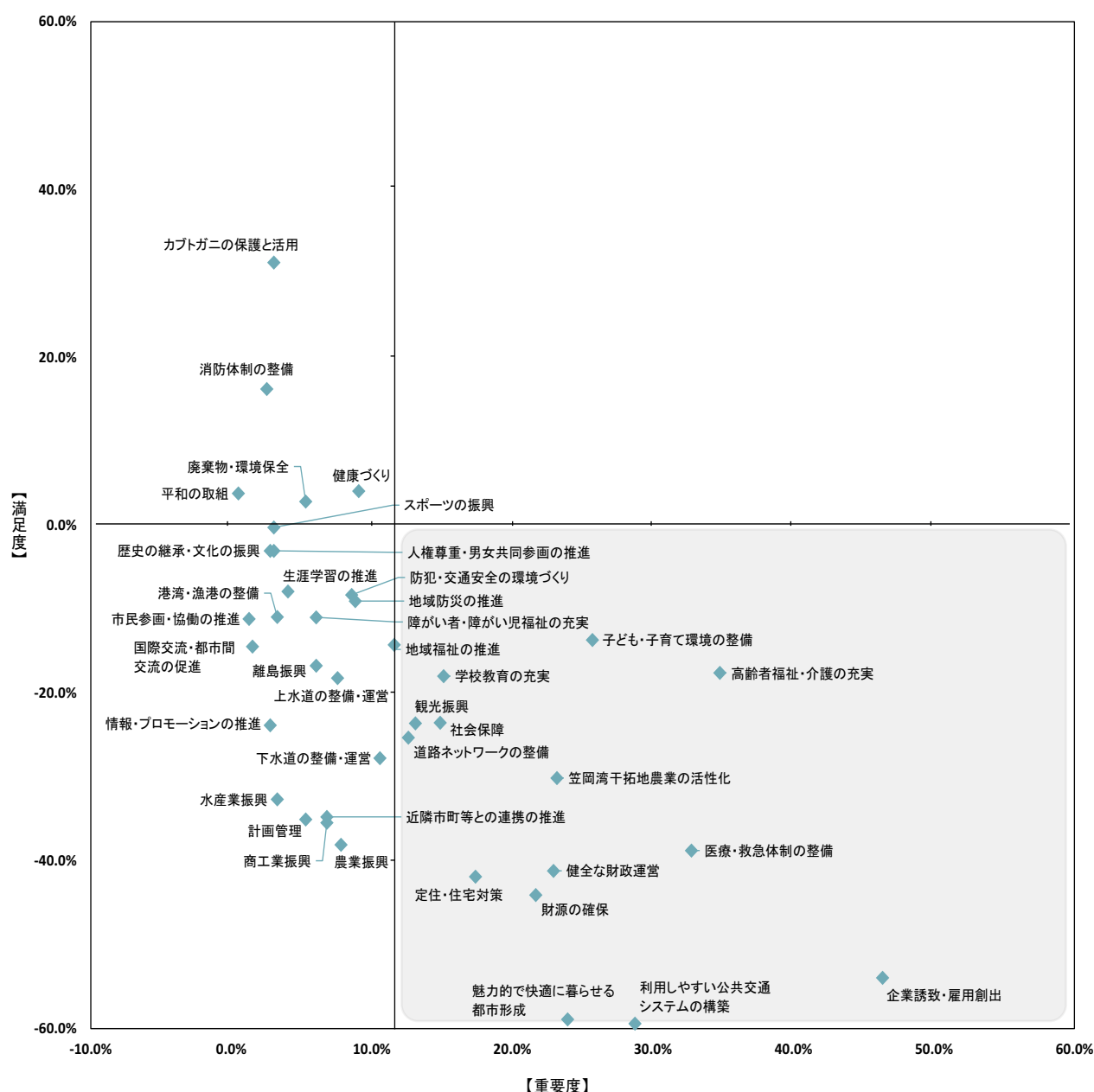


(2) 意見が市政に反映されていないと思う市民

重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、右下のグレーの範囲にプロットされた 11 項目であり、その中でも特に重要度が高いにもかかわらず満足度スコアが低い項目は、「利用しやすい公共交通システムの構築」、「魅力的で快適に暮らせる都市形成」、「企業誘致・雇用創出」であった。

意見が市政に反映されていないと思う市民における重要度の平均値は 11.9%、満足度スコアの平均値は -20.2% であり、全体の平均値（重要度 11.8%、満足度スコア -3.7%）と比較すると、満足度スコアがかなり低くなっている。

見が市政に反映されていると思う市民と比較すると、重要度の平均値はほぼ同じものの、満足度スコアの平均値は約 40% 低い。特に満足度スコアに差が生じた項目は、「医療・救急体制の整備」、「計画管理」、「健康づくり」、「地域福祉の推進」であった。



III. 施策指標値調査結果

1. 戦略分野ごとの指標実績値

ここでは、第7次笠岡市総合計画の総合指標及び達成の指標となっている23項目について、平成30年（2018年）における目標達成状況と平成28年（2016年）からの推移を調査した。

23項目のうち、目標が達成された項目は10項目、目標は達成できなかったが平成28年度から上昇した項目は2項目であった。特に数値が上昇した項目は、「地域防災の推進の満足度」と「企業誘致・雇用創出の満足度」であった。一方、数値が下降した項目は、「魅力的で快適に暮らせる都市形成の満足度」であった。

戦略分野項目	指標名	平成28年度 実績値	平成30年度 目標値	平成30年度 実績値	平成28年度 からの推移	目標 達成状況
経営戦略 “稼ぐ”						
企業誘致の推進と雇用創出	「企業誘致・雇用創出」の満足度	-49.7%	-39.7%	-34.6%	↗	○
農業振興	「農業振興」の満足度	-20.0%	-18.0%	-25.3%	↘	×
水産業振興	「水産業振興」の満足度	-11.6%	-10.0%	-20.3%	↘	×
活性化戦略 “賑わう”						
魅力的で快適に暮らせる 都市形成	「利用しやすい公共交通システムの構築」 の満足度	-39.1%	-30.0%	-44.6%	↘	×
	「魅力的で快適に暮らせる都市形成」 の満足度	-26.5%	-15.0%	-36.6%	↘	×
定住・住宅対策	「これからも笠岡市に住み続けたい」 と感じている市民の割合	53.1%	55.0%	59.1%	↗	○
道路ネットワーク及び 港湾・漁港の整備	「道路ネットワークの整備」の満足度	-13.0%	-10.0%	-10.0%	↗	○
	「港湾・漁港の整備」の満足度	2.5%	3.0%	0.1%	↘	×
離島振興	「離島振興」の満足度	-10.6%	-10.0%	-5.1%	↗	○
市民参画・協働の推進	まちづくり協議会の認知率	60.7%	65.0%	61.2%	↗	×
	まちづくり協議会の活動への参加率	32.3%	33.0%	34.7%	↗	○

戦略分野項目	指標名	平成28年度 実績値	平成30年度 目標値	平成30年度 実績値	平成28年度 からの推移	目標 達成状況
未来戦略 “輝く”						
子ども・子育て環境の整備	「安心して子どもを産み育てられる」 と感じている市民の割合	44.1%	46.3%	41.4%	↘	×
生涯学習の推進	「生涯学習の推進」の満足度	20.3%	21.0%	26.0%	↗	○
スポーツの振興	週1回以上スポーツをしている人の割合	35.2%	37.0%	43.1%	↗	○
人権尊重・男女共同参画 ・平和	「人権尊重・男女共同参画の推進」の満足度	8.1%	8.5%	9.4%	↗	○
	「平和の取組」の満足度	15.7%	17.0%	13.1%	↘	×
安定戦略 “安らぐ”						
地域福祉の推進	「地域福祉の推進」の満足度	13.6%	16.0%	10.0%	↘	×
障がい者・障がい児福祉 の充実	「障がい者・障がい児福祉の充実」の満足度	1.8%	2.0%	1.6%	↘	×
身近な上水道	「水道水を安心して使用できる」 と感じている市民	61.3%	62.0%	60.8%	↘	×
地域防災の推進	家庭で防災対策をしている割合	16.7%	23.0%	15.2%	↘	×
	「地域防災の推進」の満足度	-14.3%	-12.0%	7.6%	↗	○
廃棄物・環境保全	ごみの減量化・資源化に取り組んでいる 市民の割合	83.7%	88.0%	90.3%	↗	○
計画推進戦略						
計画管理	「市民の意見や提案が市政に反映されている」 と感じている市民の割合	11.7%	14.0%	13.7%	↗	×

IV. 質 問 項 目 の 分 析

1. 居住の経緯による分析

ここでは、市民意識調査の質問について、回答者の居住の経緯別に分析を行った。

※ **Uターン**：笠岡に住んだあと他の市町村に引っ越し、再び笠岡に戻ってきた

Iターン：他の市町村から笠岡市に引っ越してきた

生まれてずっと笠岡市に住んでいる市民においては、「水道水を安心して使用できると感じている割合」、「笠岡市子ども条例を知っている割合」、「まちづくり協議会の活動に参加している割合」、「テレビ広報かさおかを見ている割合」が、U・Iターンした市民と比較して高くなっている。一方、「住宅用火災警報器の設置義務を知っている割合」、「非常時の持出品を準備している割合」、「自宅で防災対策をしている割合」、「非常時の集合場所や連絡網を決めている割合」など、災害等に対する備えをしている割合が低くなっている。

笠岡市にUターンした市民においては、「これからも笠岡市に住み続けたいと感じている割合」、「観光目的で笠岡諸島を訪れたことがある割合」、「地域の歴史文化に誇りを感じている割合」、「安心して子どもを産み育てることができると感じている割合」、「市民の意見や提案が市政に反映されていると感じている割合」が、生まれてずっと笠岡市に住んでいる市民やIターンした市民と比較して高くなっている。「最近1年間で自治会・町内会の活動や市民活動に参加した割合」も高く、また、「現在はまちづくり協議会の活動に参加していないが、今後活動に参加したいと感じている割合」も高くなっている。

笠岡市にIターンした市民においては、「公園・緑地の整備状況がよいと感じている割合」、「笠岡市内の路線バスを利用している割合」、「道の駅笠岡ベイファームを利用したことがある割合」が、生まれてずっと笠岡市に住んでいる市民やUターンした市民と比較して高くなっている。一方、「水道水を安心して使用できると感じている割合」、「これからも笠岡市に住み続けたいと感じている割合」、「地域の歴史文化に誇りを感じている割合」、「安心して子どもを産み育てることができると感じている割合」が低くなっている。「最近1年間で自治会・町内会の活動や市民活動に参加した割合」も他と比較すると低くなっているが、「今後まちづくり協議会の活動に参加したいと感じている割合」は高い。

質問項目	全体	居住の経緯		
		生まれて ずっと笠岡市	Uターン	Iターン
「新たに笠岡へ進出した企業により、雇用が増えてきている」と感じている市民の割合	16.0%	15.0%	17.6%	15.4%
「公園・緑地の整備状況がよい」と感じている市民の割合	47.7%	45.9%	45.4%	51.1%
「水道水を安心して使用できる」と感じている市民の割合	60.8%	63.3%	62.2%	56.4%
「これからも笠岡市に住み続けたい」と感じている市民の割合	59.1%	62.9%	64.7%	49.9%
「ごみの減量化・資源化に取り組んでいる」市民の割合	90.3%	90.0%	91.2%	89.7%
「日常生活の中でエコを実践している」市民の割合	85.7%	84.6%	88.7%	86.1%
「健康づくりに関心がある」市民の割合	87.7%	86.0%	90.3%	87.2%
「笠岡市内の路線バスを利用している」市民の割合	13.9%	12.6%	14.3%	16.1%
「週に1回以上運動やスポーツをしている」市民の割合	43.1%	42.3%	42.9%	44.1%
「地域の歴史文化に誇りを感じている」市民の割合	35.4%	37.5%	40.8%	29.5%
「住宅用火災警報器の設置義務を知っている」市民の割合	91.4%	90.0%	93.3%	92.4%
「非常時の持出品を準備している」市民の割合	17.6%	16.4%	19.3%	18.1%
「自宅で防災対策をしている」市民の割合	15.2%	13.6%	15.5%	17.1%
「家族で非常時の集合場所や連絡網を決めている」市民の割合	29.4%	26.1%	31.9%	32.2%
「笠岡市内で安心して子どもを産み育てることができる」と感じている市民の割合	41.4%	41.3%	45.4%	39.5%
「笠岡市子ども条例を知っている」市民の割合	29.6%	33.1%	29.8%	27.5%
「笠岡市が観光客にとって魅力的だ」と感じている市民の割合	18.5%	17.8%	18.9%	17.6%
「道の駅笠岡ベアフームを利用したことがある」市民の割合	86.0%	85.2%	85.3%	88.2%
「観光目的で笠岡諸島を訪れたことがある」市民の割合	45.2%	45.1%	48.7%	42.6%
「最近1年間で自治会・町内会の活動や市民活動に参加した」市民の割合	63.2%	63.3%	67.2%	60.7%
「まちづくり協議会を知っている」市民の割合	61.2%	65.5%	65.5%	54.9%

質問項目	全体	居住の経緯		
		生まれて ずっと笠岡市	Uターン	Iターン
「地域のまちづくり協議会の活動に参加している」市民の割合	34.7%	37.2%	32.7%	33.9%
「今後地域のまちづくり協議会の活動に参加したい」と感じている市民の割合	58.4%	52.7%	61.9%	62.0%
「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と感じている市民の割合	31.3%	31.3%	35.3%	28.7%
「男は仕事、女は家庭という考え方に同感する」市民の割合	10.1%	11.4%	8.8%	9.1%
「親しい関係にある人から暴力を受けたことがある」市民の割合	11.6%	8.2%	12.6%	14.1%
「インターネットを利用できる環境にある」市民の割合	54.6%	50.5%	64.7%	58.2%
「笠岡市のホームページを利用している」市民の割合	26.6%	26.3%	31.1%	25.9%
「テレビ広報かさおかを見ている」市民の割合	40.6%	44.7%	35.7%	38.0%
「市民の意見や提案が市政に反映されている」と感じている市民の割合	13.7%	12.4%	16.4%	12.6%
「過去3年間に笠岡市立市民病院を利用したことがある」市民の割合	45.5%	45.9%	52.5%	42.3%
「市民病院は存続すべき」と考えている市民の割合	74.7%	76.4%	76.9%	76.6%

V. 調査結果

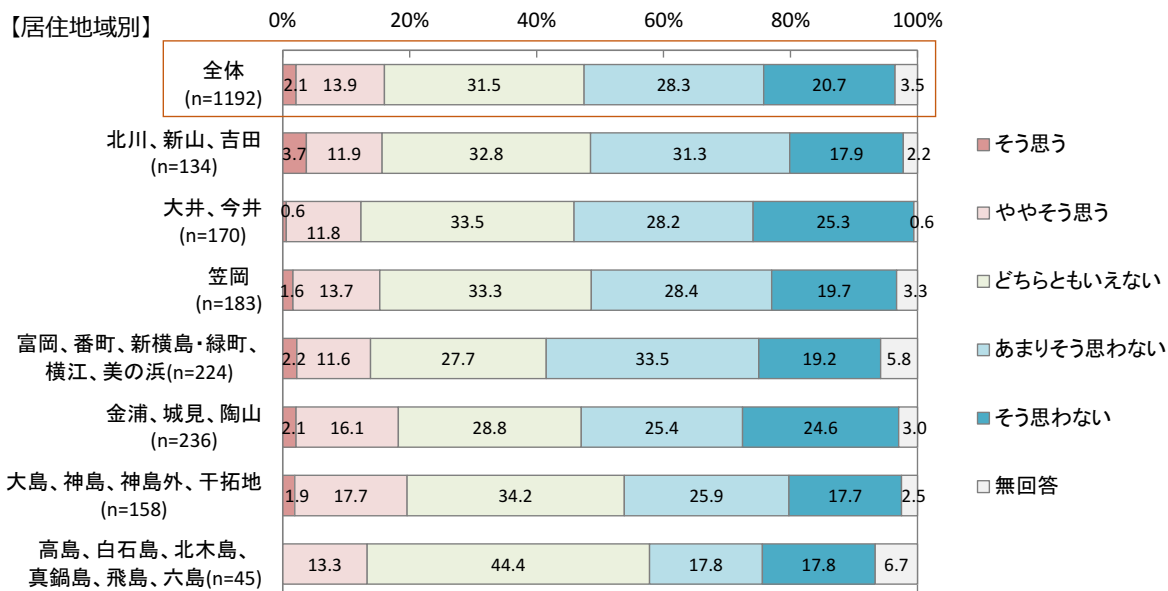
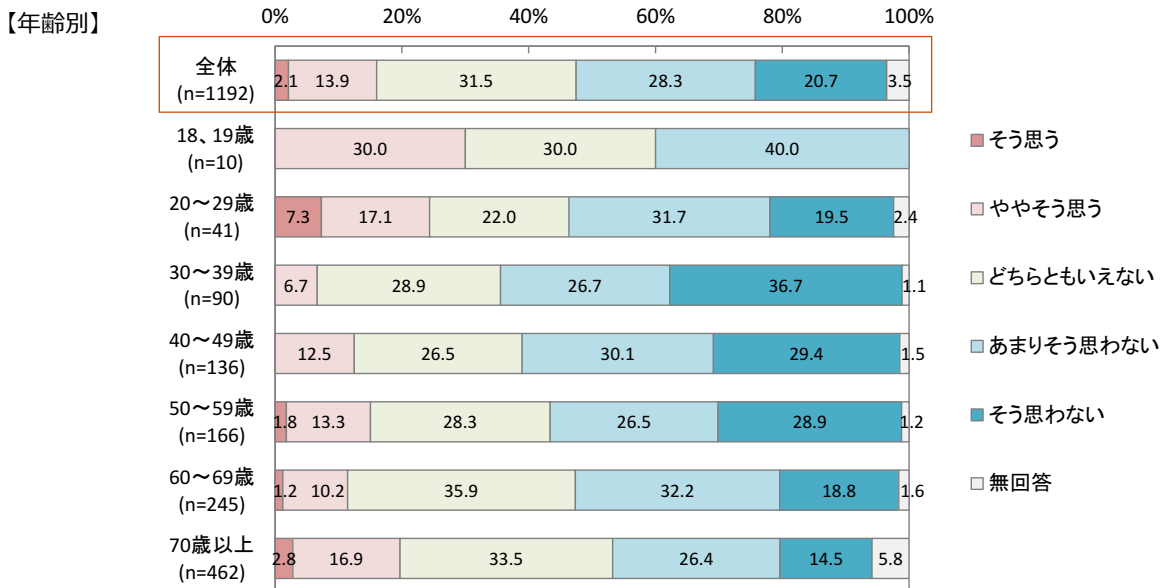
1. 個別分析及回答者の属性による分析

(1) あなたは、新たに笠岡へ進出した企業により、雇用が増えてきていると思いますか。

全体では、「雇用が増えていない」と感じている（「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答）市民の割合が49.0%と約半数を占めている。

年齢別にみると、「18、19歳」、「20～29歳」は「雇用が増えている」と感じている（「そう思う」又は「ややそう思う」と回答）割合が比較的高く、20%を超えている。一方、「30～39歳」では「雇用が増えていない」と感じている割合が他の年代と比較して最も高く、60%を超えている。

居住地域別にみると、「大島、神島、神島外、干拓地」で「雇用が増えている」と感じている割合が最も高く、「大井、今井」で「雇用が増えていない」と感じている割合が最も高い。



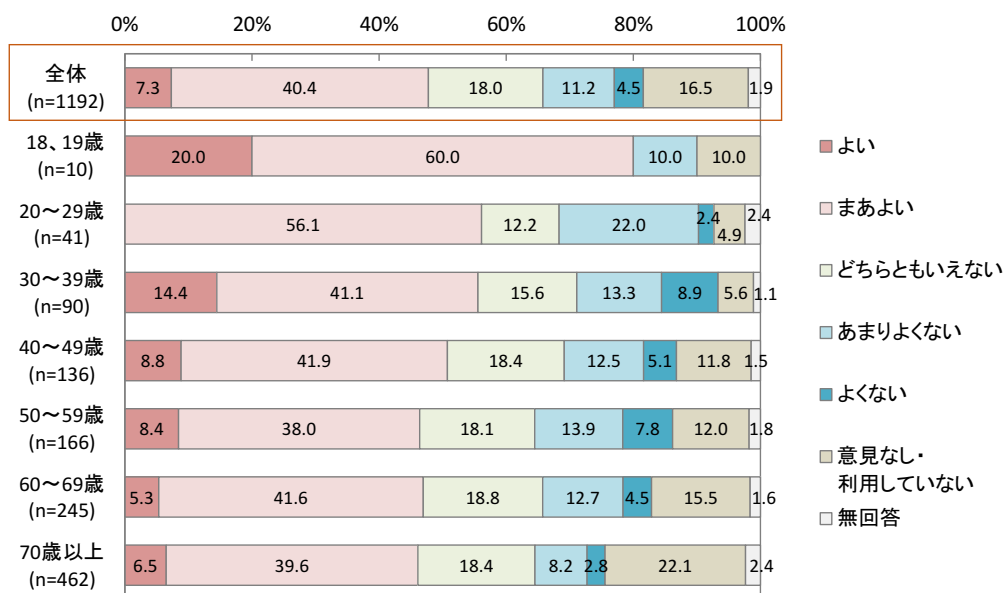
(2) あなたは、笠岡市内の公園・緑地の整備状況についてどのように思いますか。

全体では、「満足している」(「よい」又は「まあよい」と回答) 市民の割合が 47.7%と約半数を占めている。一方、「満足していない」(「あまりよくない」又は「よくない」と回答) 市民の割合は 15.7%であった。

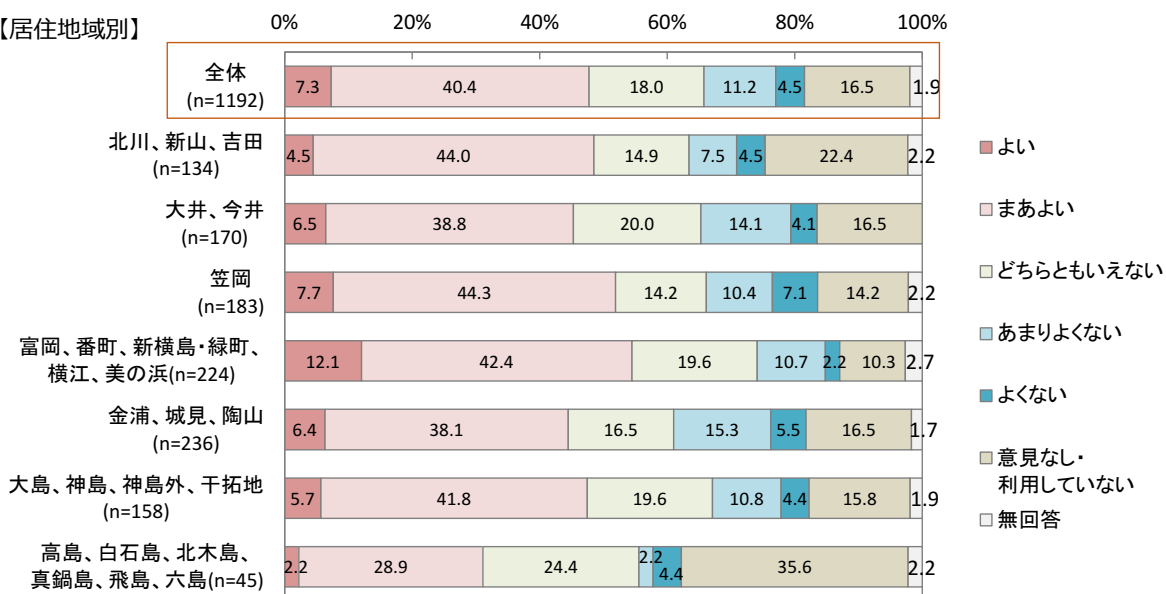
年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「満足している」割合が低くなり、「意見なし・利用していない」割合が高くなる傾向がある。

居住地域別にみると、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で「満足している」割合が最も高く、「金浦、城見、陶山」で「満足していない」割合が最も高い。「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「意見なし・利用していない」割合が最も高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】



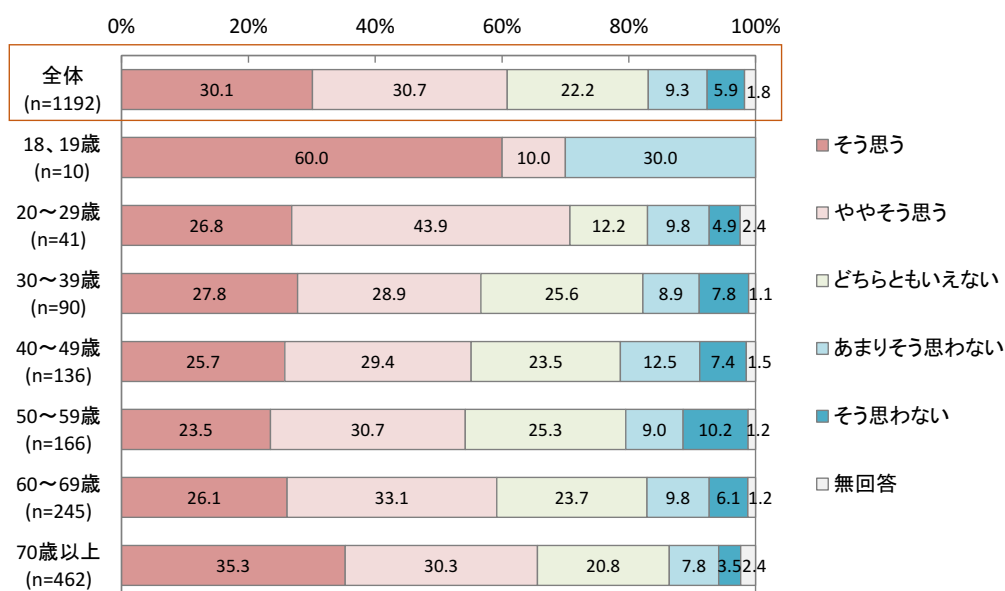
(3) あなたは、笠岡市内で水道水を安心して使用できると思いますか。

全体では、水道水を「安心して使用できる」と感じている（「そう思う」又は「ややそう思う」と回答）市民の割合が 60.8%となっている。一方、「安心して使用できない」と感じている（「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答）市民の割合は 15.2%であった。

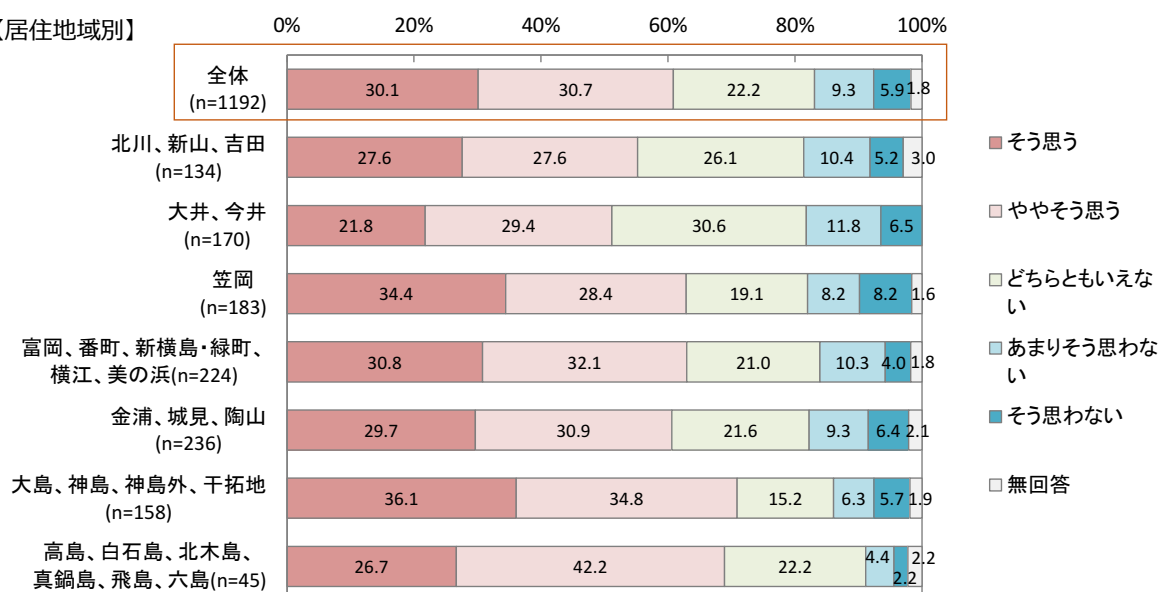
年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」では 70%以上が「安心して使用できる」と感じている。「30 歳以降」は「安心して使用できる」と感じている割合が低くなるものの、半数以上は「安心して使用できる」と感じている。

居住地域別にみると、「大島、神島、神島外、干拓地」で「安心して使用できる」と感じている割合が 70.9%と最も高くなっている一方、「大井、今井」では 51.2%と最も低くなっている。「安心して使用できない」と感じている割合は、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で最も低く、6.6%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



(4) あなたは、これからも笠岡市に住みたいですか。

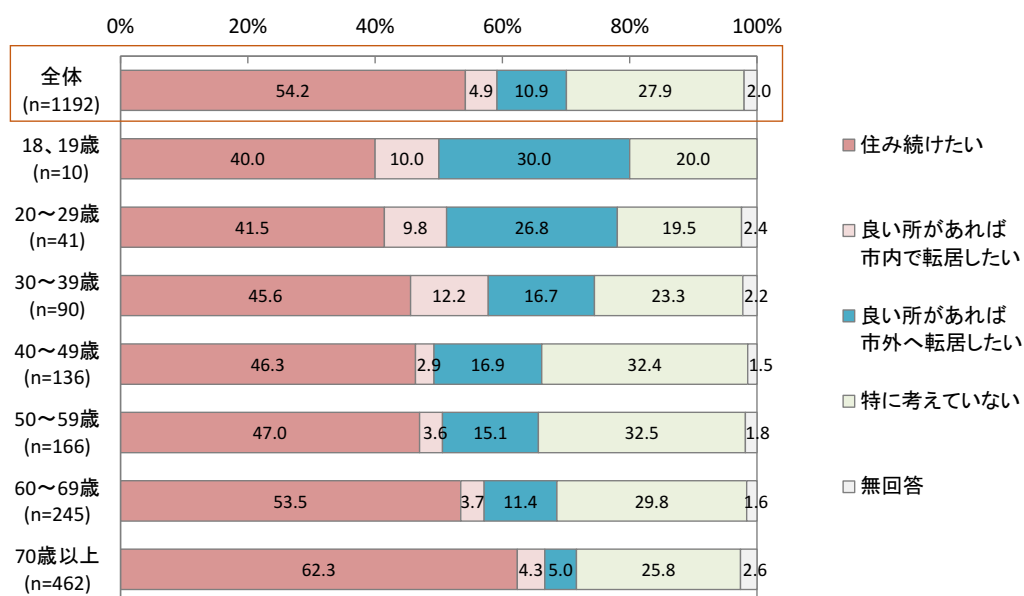
全体では、「市内に住み続ける意向がある」（「住みたい」又は「市内で転居したい」と回答）市民の割合が 59.1%と約半数を占めている。一方、「市外へ転居したい」と感じている市民の割合は 10.9%であった。

年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」では約 30%が「市外へ転居したい」と感じている。「30～39 歳」は「市内で転居したい」と感じている割合が他の年代と比較して高くなっている。

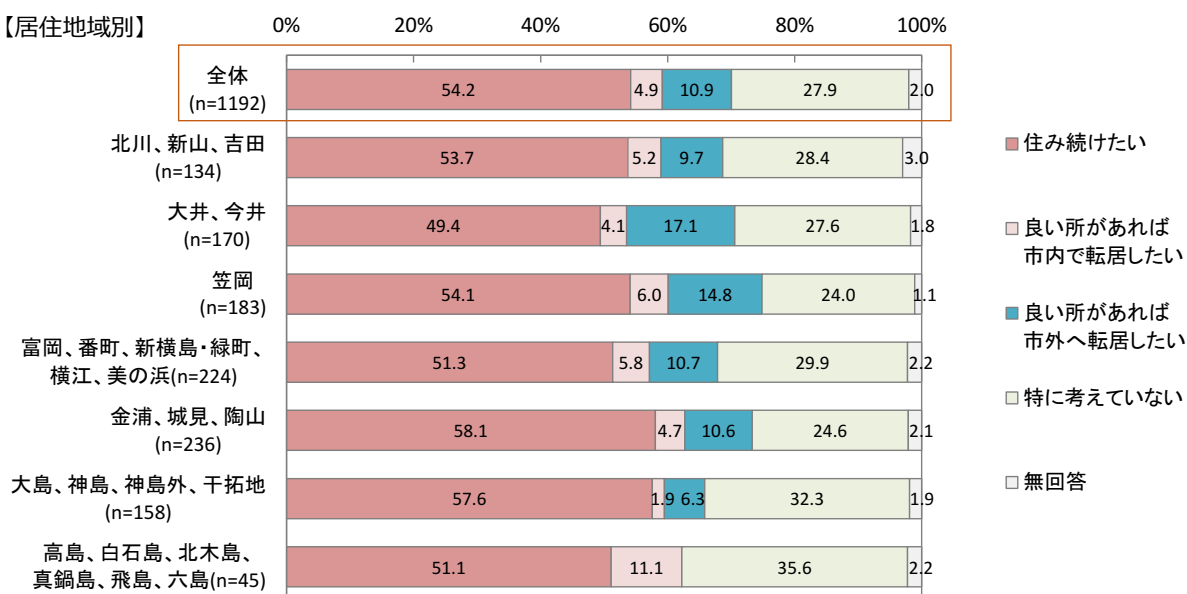
「60 歳以降」では、「住みたい」と感じている割合が 50%を超える。

居住地域別にみると、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「市外へ転居したい」と感じている市民がいなかった一方、「大井、今井」では 17.1%と他の地域と比較して高くなっている。「市内に住み続ける意向がある」市民の割合が最も高いのは「金浦、城見、陶山」で、次いで「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」であった。

【年齢別】



【居住地域別】



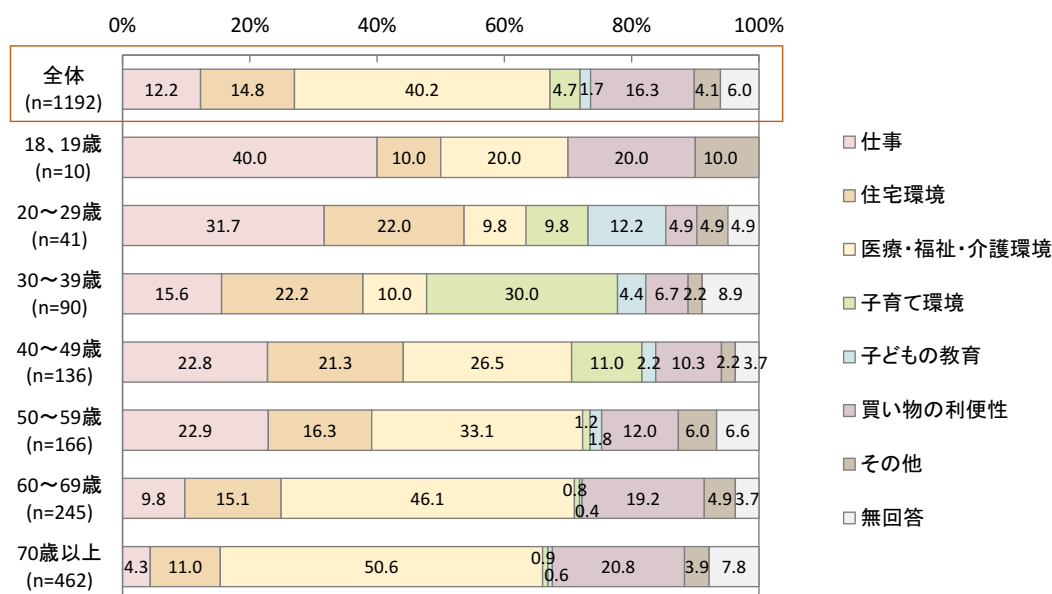
(5) あなたが住み続けるために、最も重視することは何ですか。

全体では、「医療・福祉・介護環境」が40.2%と最も重視されており、「買い物の利便性」16.3%、住宅環境14.8%と続いている。

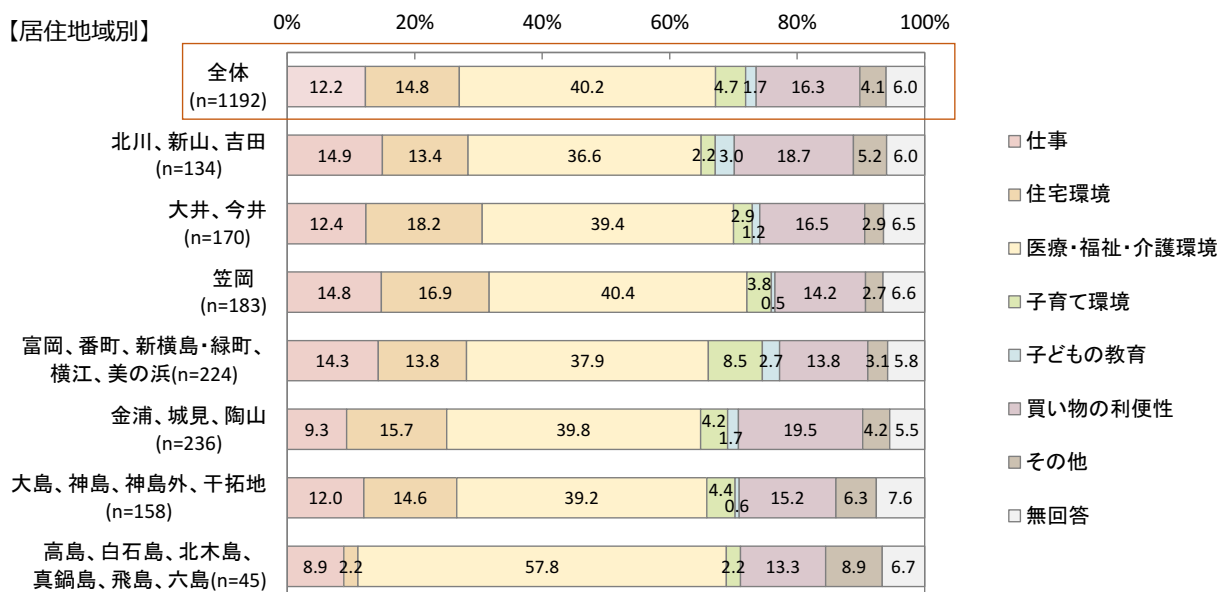
年齢別にみると、「18、19歳」、「20～29歳」では「仕事」が、「30～39歳」では「子育て環境」が最も重視されている。「40歳以降」は「医療・福祉・介護環境」が重視されており、「60歳以降」になると「買い物の利便性」も重視されるようになる。

居住地域別にみると、どの地域でも「医療・福祉・介護環境」が重視されているが、特に「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で重視されており、その割合は57.8%となっている。「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では他の地域と比較して「子育て環境」が重視されている。「買い物の利便性」の割合が高いのは、「北川、新山、吉田」と「金浦、城見、陶山」であった。

【年齢別】



【居住地域別】

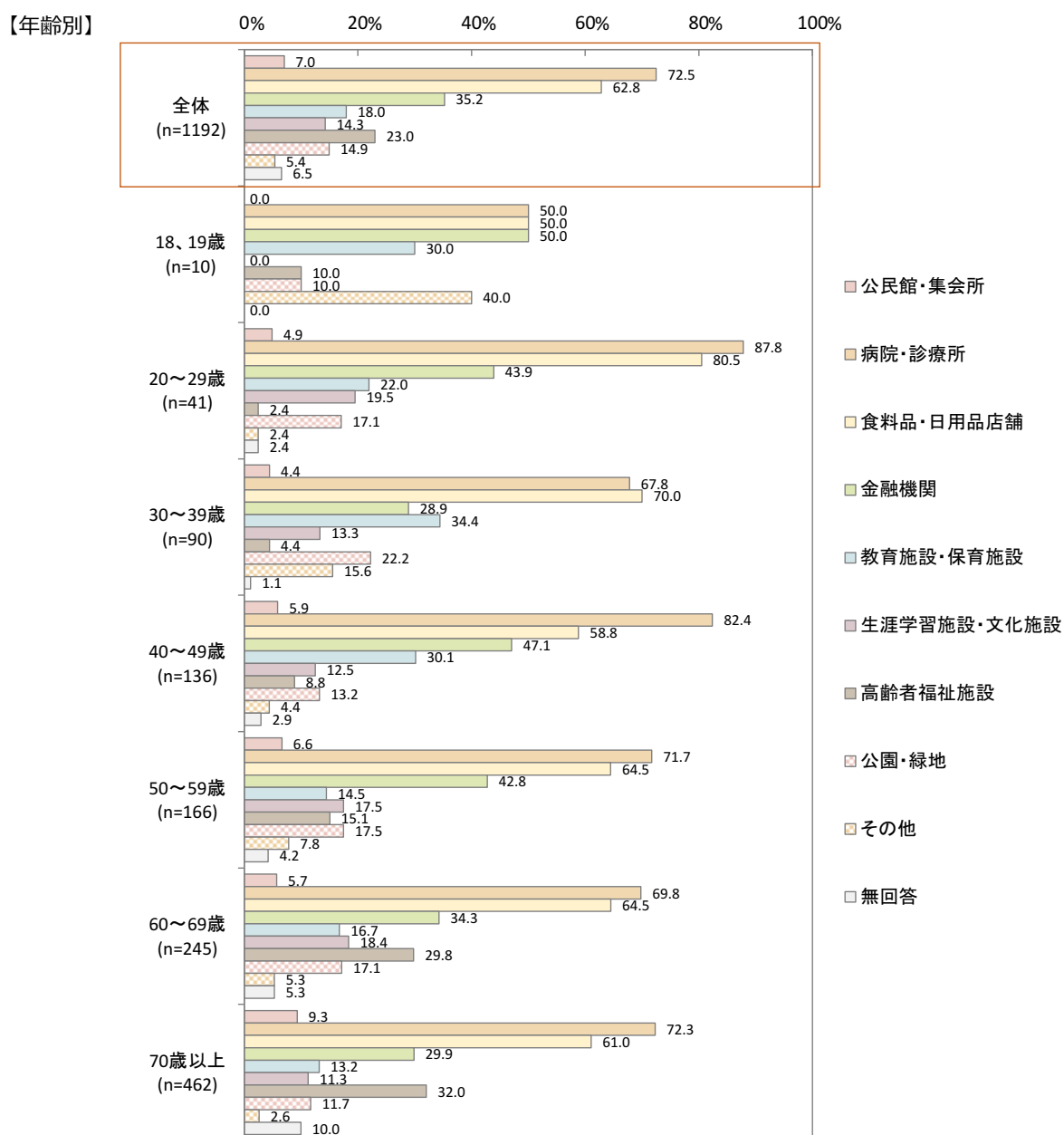


(6) 駅周辺など、市全体の拠点となる地区（中心部）に欠かせないと考える施設は何ですか。

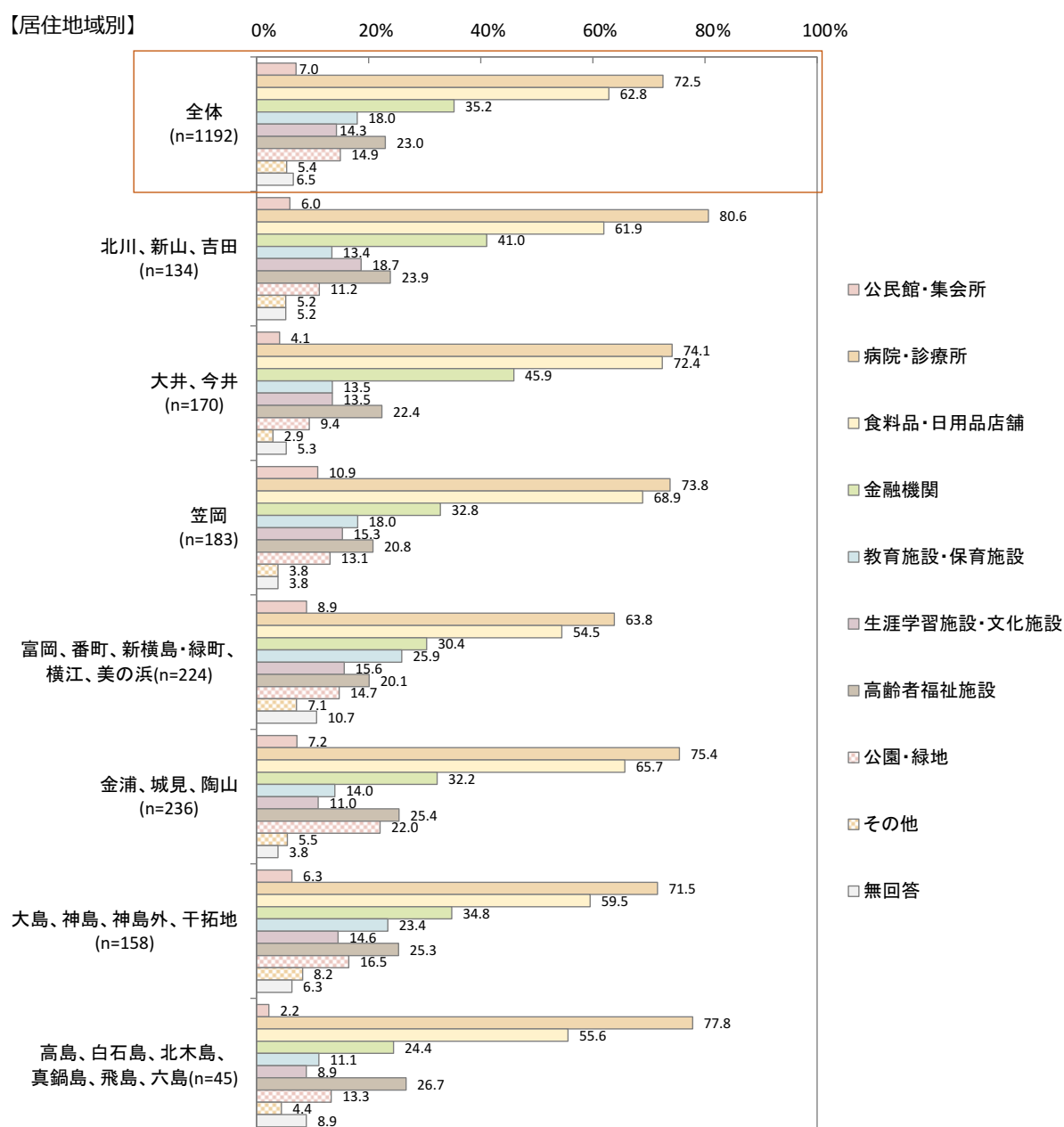
該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

全体では、「病院・診療所」が72.5%と最も必要とされており、「食料品・日用品店舗」62.8%と続いている。「その他」には、駐車場や飲食店等の店舗という意見があった。

年齢別にみると、どの年代においても「病院・診療所」と「食料品・日用品店舗」が必要とされている。「30～39歳」、「40～49歳」では「教育施設・保育施設」の割合が高くなり、「60～69歳」、「70歳以上」では「高齢者福祉施設」の割合が高くなっている。



居住地域別にみても、どの地域においても「病院・診療所」、「食料品・日用品店舗」の順で割合が高くなっている。「北川、新山、吉田」、「大井、今井」では「金融機関」の割合が他の地域と比較して高くなっており、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」、「大島、神島、神島外、干拓地」では「教育施設・保育施設」の割合が他の地域と比較して高くなっている。「金浦、城見、陶山」では「公園・緑地」の割合が高い。



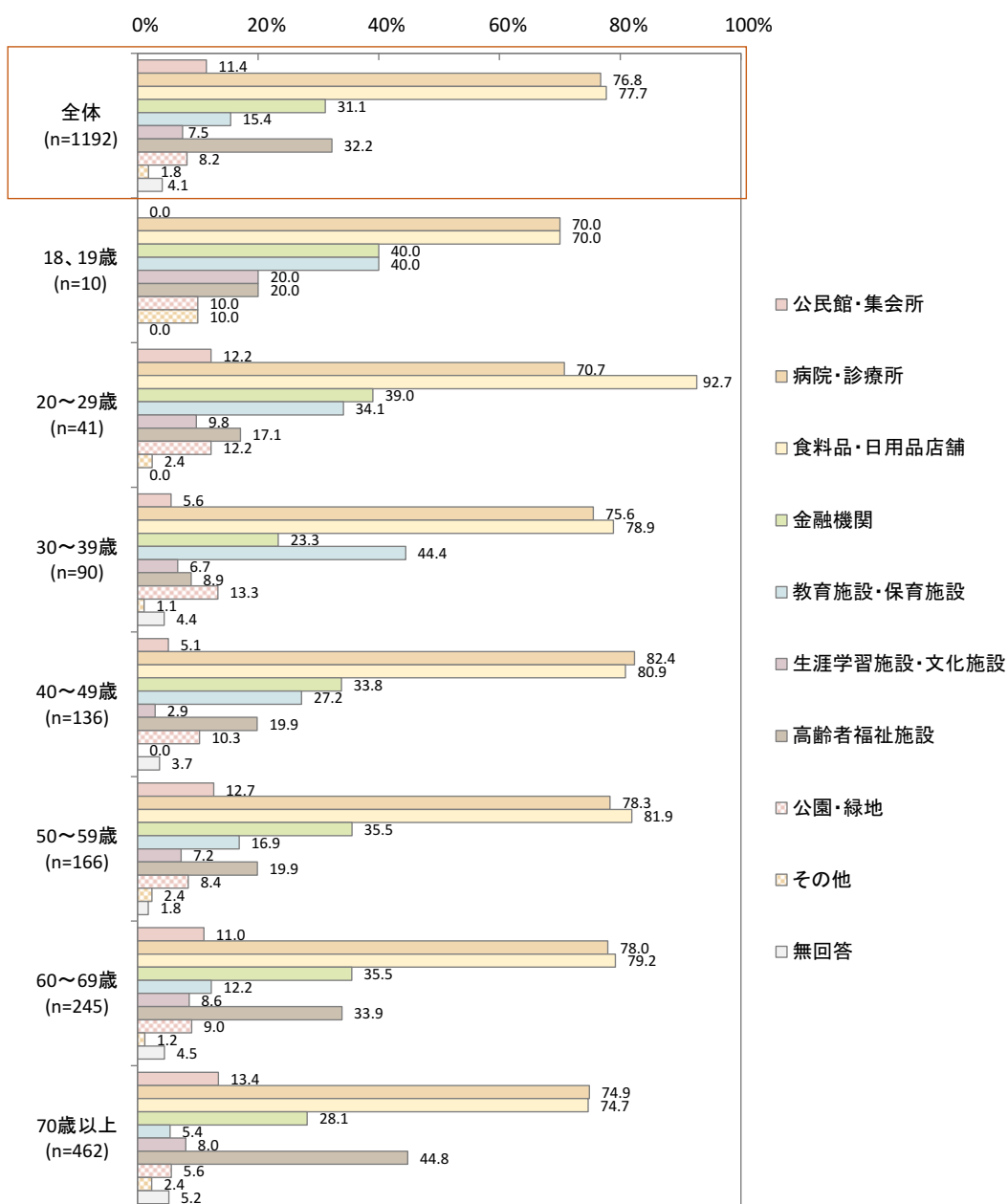
(7) 現在お住まいの地域周辺で、今後生活に欠かせない施設は何ですか

該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

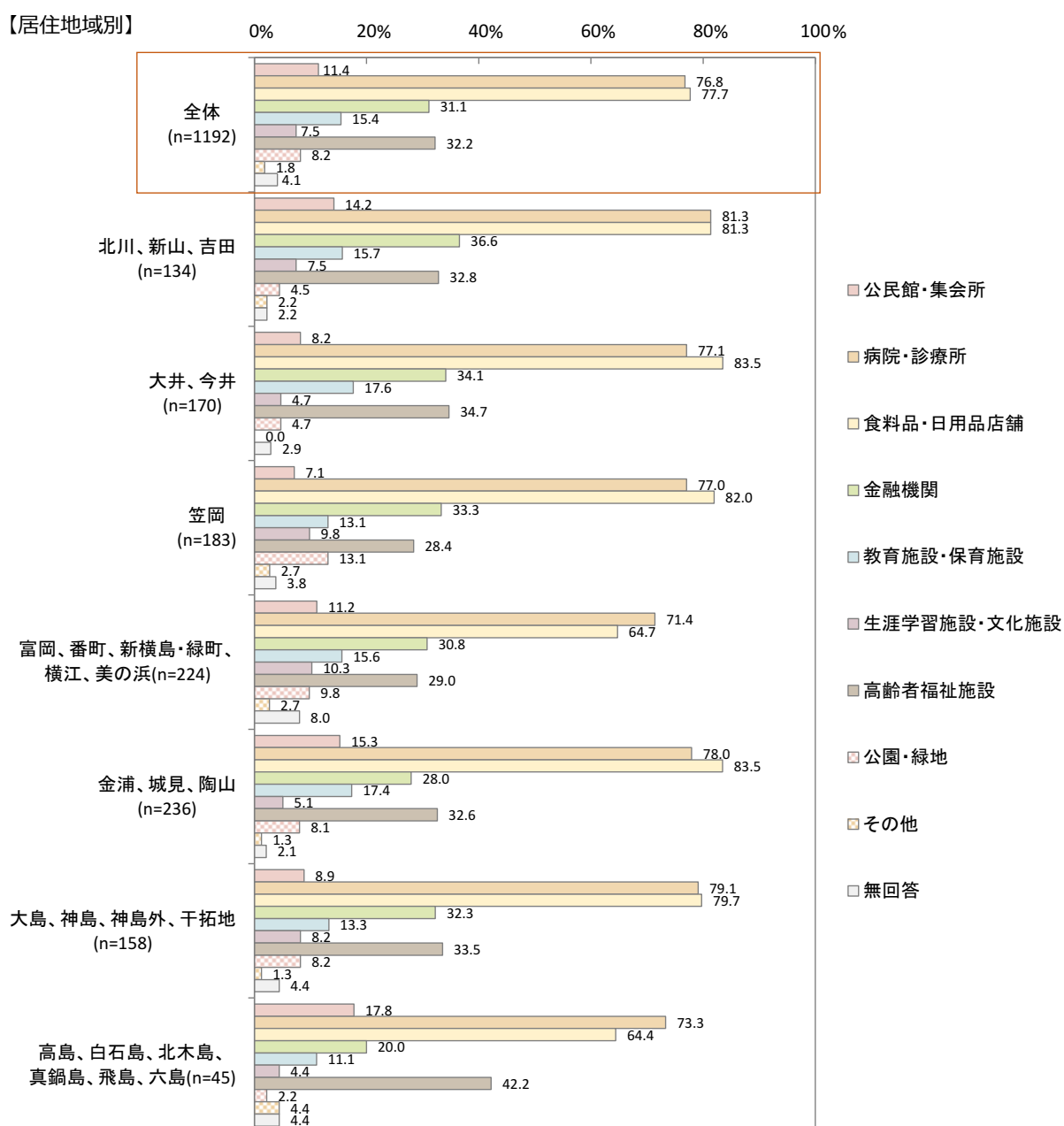
全体では、「食料品・日用品店舗」が77.7%と最も必要とされており、「病院・診療所」が76.8%と続いている。「その他」には、駐車場や交通手段という意見があった。

年齢別にみると、「20～29歳」では「食料品・日用品店舗」の割合が他の年代と比較して最も高く、92.7%となっている。「18、19歳」、「20～29歳」、「30～39歳」では「教育施設・保育施設」の割合が高く、「60～69歳」、「70歳以上」では「高齢者福祉施設」の割合が高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、どの地域においても「病院・診療所」、「食料品・日用品店舗」の割合が高くなっている。「大井、今井」、「笠岡」、「金浦、城見、陶山」では「食料品・日用品店舗」が「病院・診療所」より必要とされており、反対に「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「病院・診療所」が「食料品・日用品店舗」より必要とされている。また、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では、「公民館・集会所」と「高齢者福祉施設」の割合が他の地域と比較して高く、「金融機関」の割合は低い。「笠岡」においては、「公園・緑地」の割合が他の地域と比較して高くなっている。



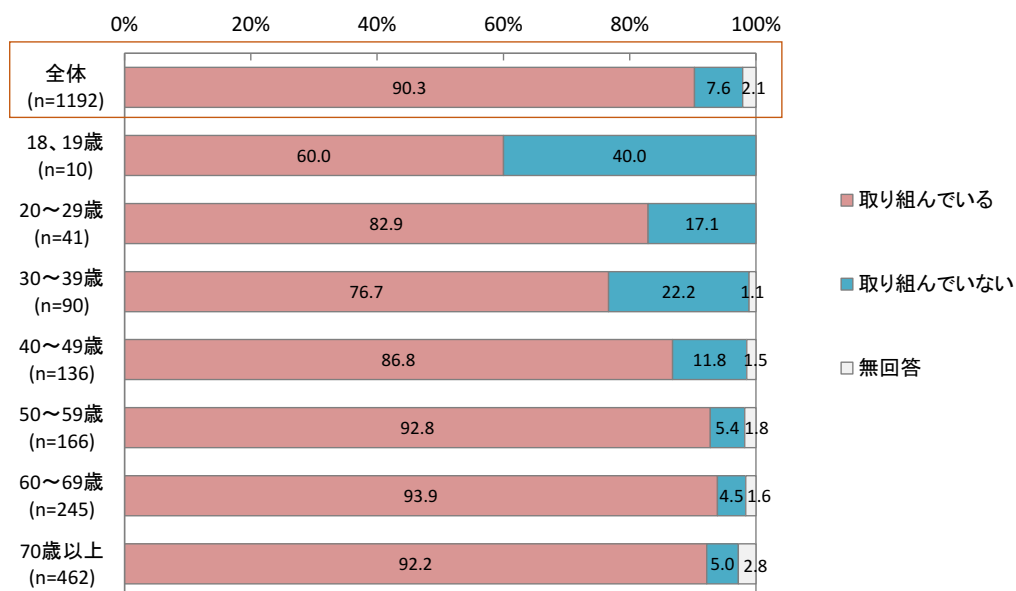
(8) あなたは、ごみの減量化・資源化に取り組んでいますか。

全体では、ごみの減量化・資源化に「取り組んでいる」市民が 90.3%となっており、「取り組んでいない」市民は 7.6%であった。

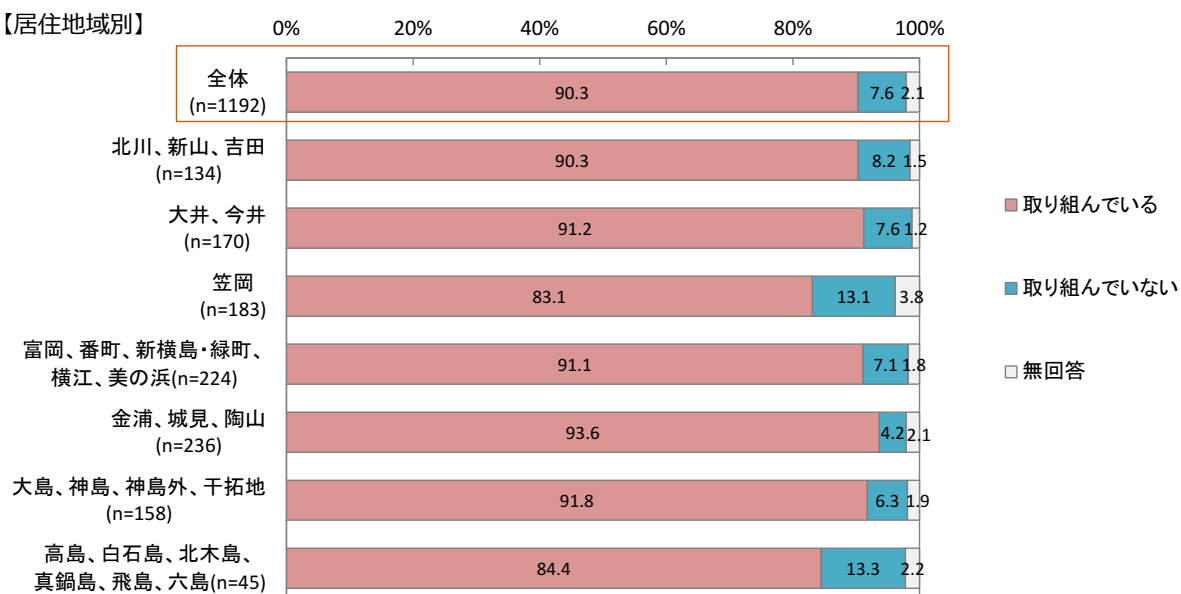
年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」、「30～39 歳」の比較的若い世代で「取り組んでいない」割合が高くなっている。

居住地域別にみると、「笠岡」、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「取り組んでいる」割合が 90%を下回っており、「取り組んでいない」割合が他の地域と比較して高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】



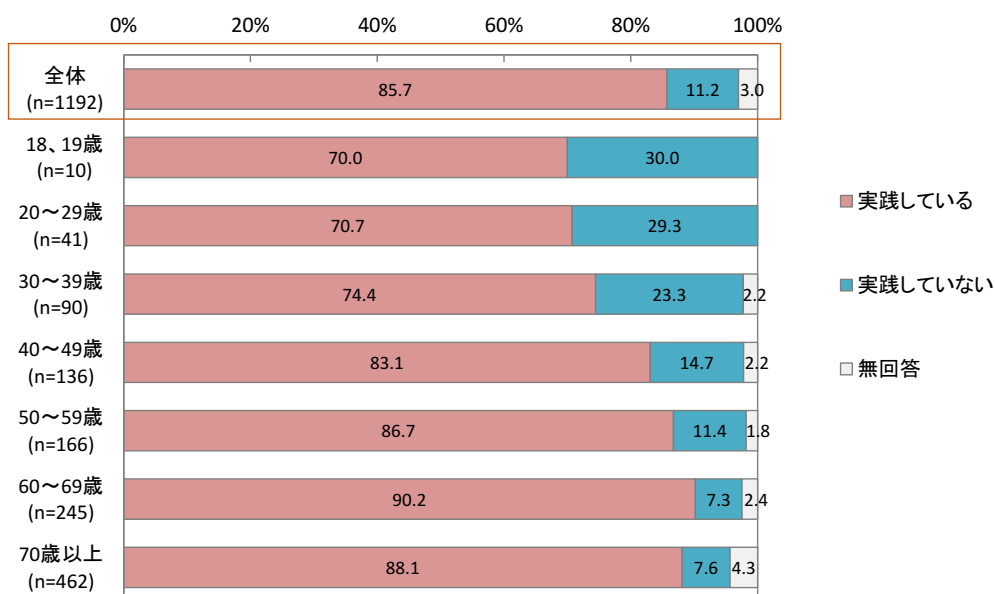
(9) あなたは、日常生活の中でエコ（節約・省エネルギー化）を実践していますか。

全体では、エコを「実践している」市民が 85.7%となっており、「実践していない」市民は 11.2%であった。

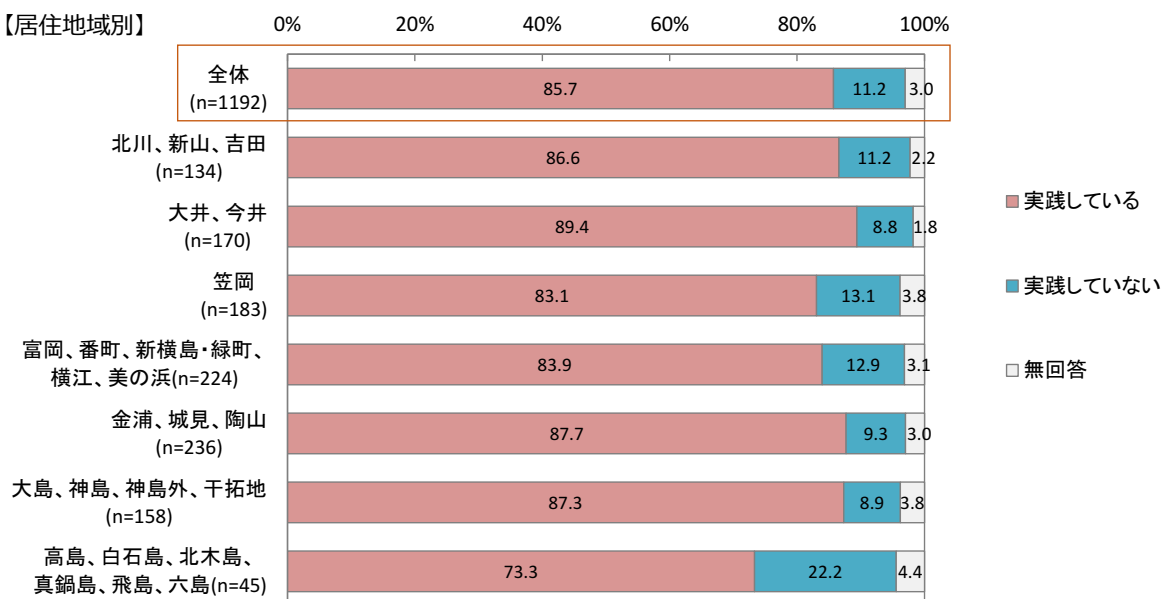
年齢別にみると、年代が上がるにつれて「実践している」割合が高くなる傾向がある。特に「60～69 歳」では「実践している」割合が 90%を超えている。

居住地域別にみると、「大井、今井」で「実践している」割合が他の地域と比較して高くなっており、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「実践していない」割合が高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】



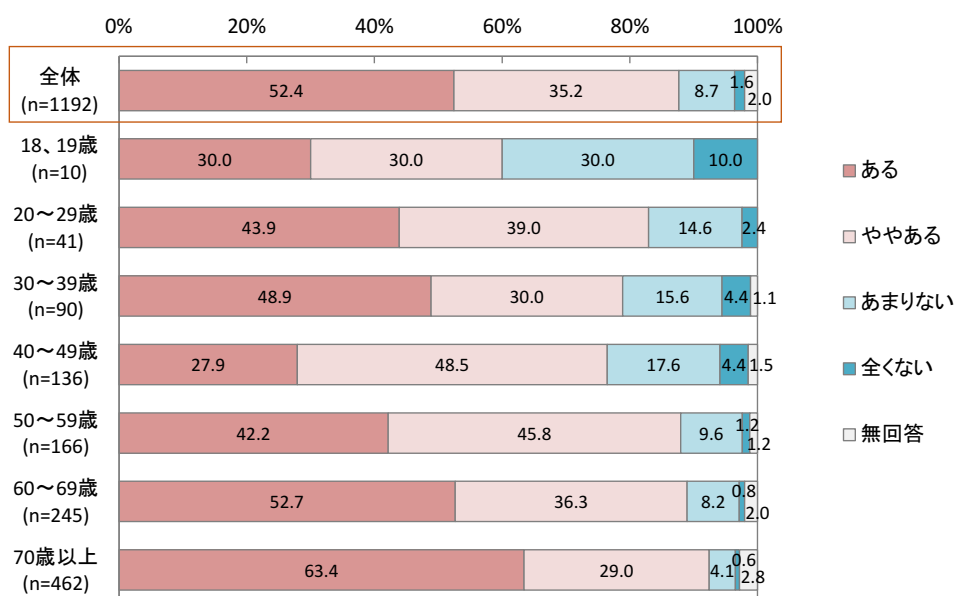
(10) あなたは、健康づくりに関心がありますか。

全体では、健康づくりに「関心がある」(「ある」又は「ややある」と回答) 市民が 87.6%となっており、「関心がない」(「あまりない」又は「全くない」と回答) 市民は 10.3%であった。

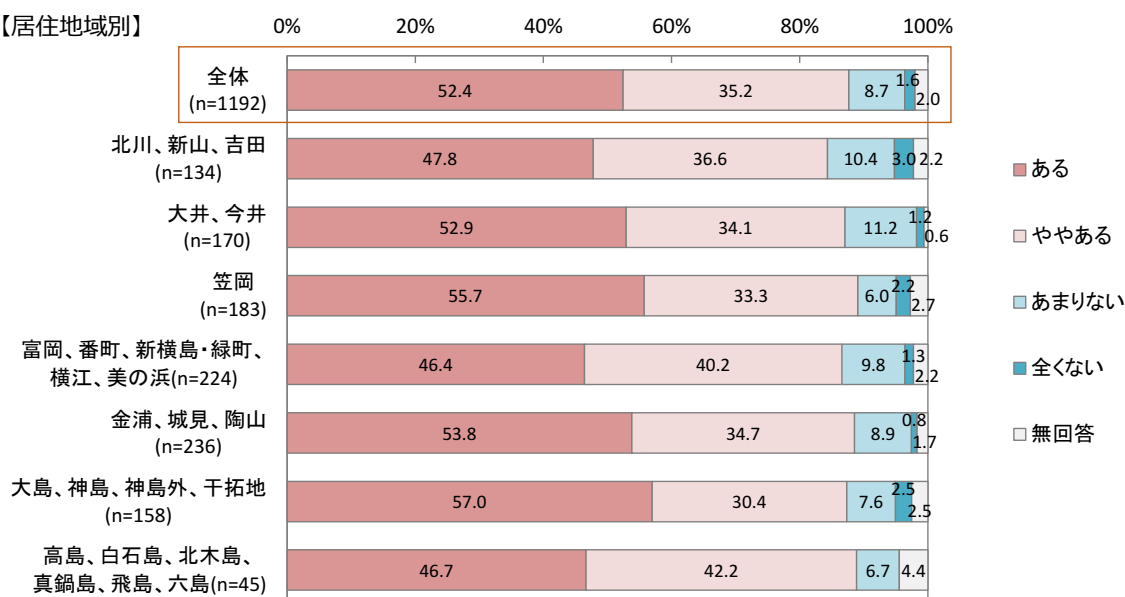
年齢別にみると、「20～29 歳」、「30～39 歳」、「40～49 歳」と年代が上がるにつれて「関心がある」割合が徐々に低くなっているが、「50 歳以降」は年代が上がるにつれて「関心がある」割合が高くなっている。

居住地域別にみると、どの地域においても「関心がある」割合が 80%を超えている。「関心がない」割合は「北川、新山、吉田」で最も高く 13.4%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



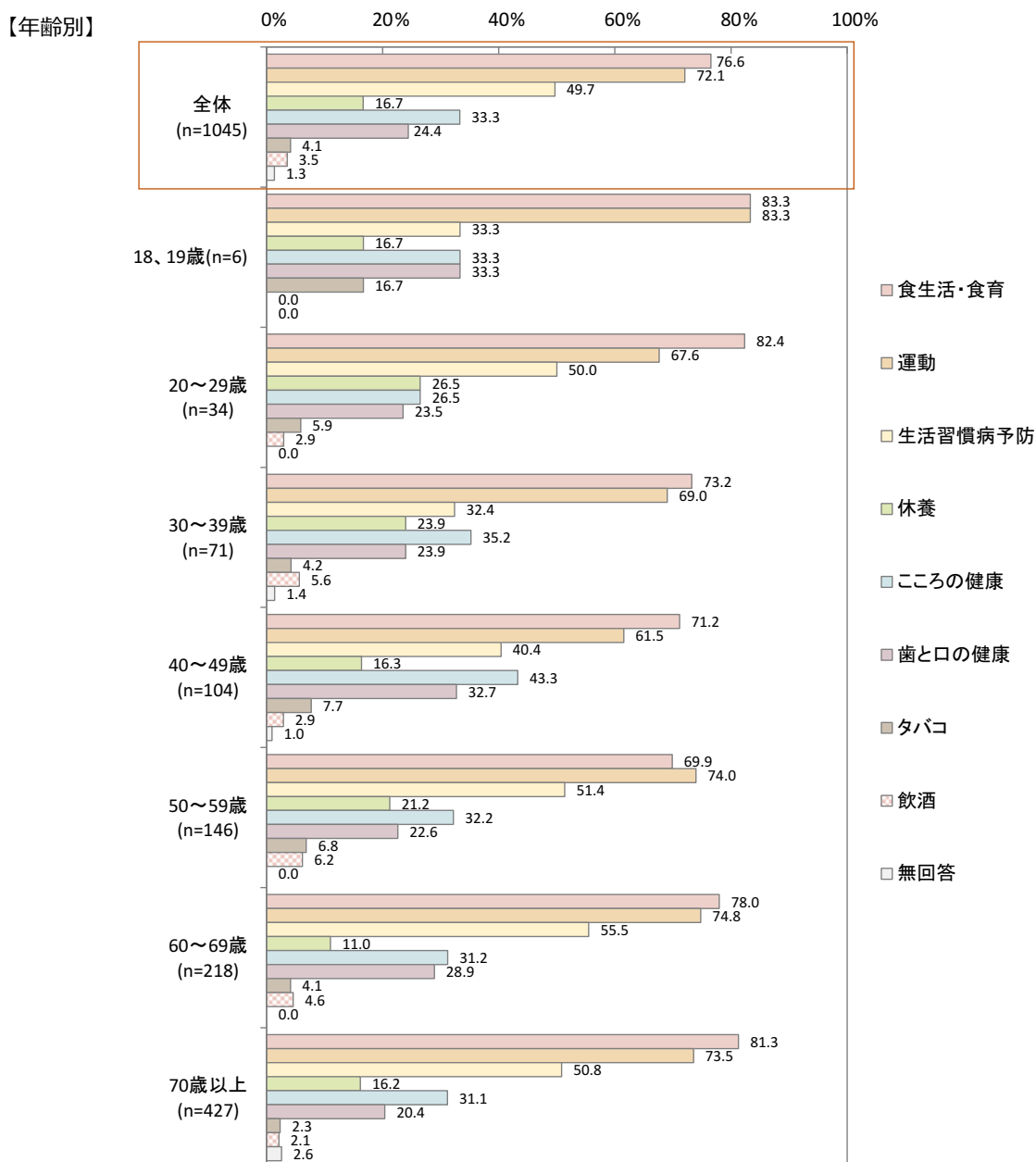
(11) ■ (10) で「1. ある」または「2. ややある」を選んだ方に伺います ■

健康づくりで、あなたの関心があることは何ですか。

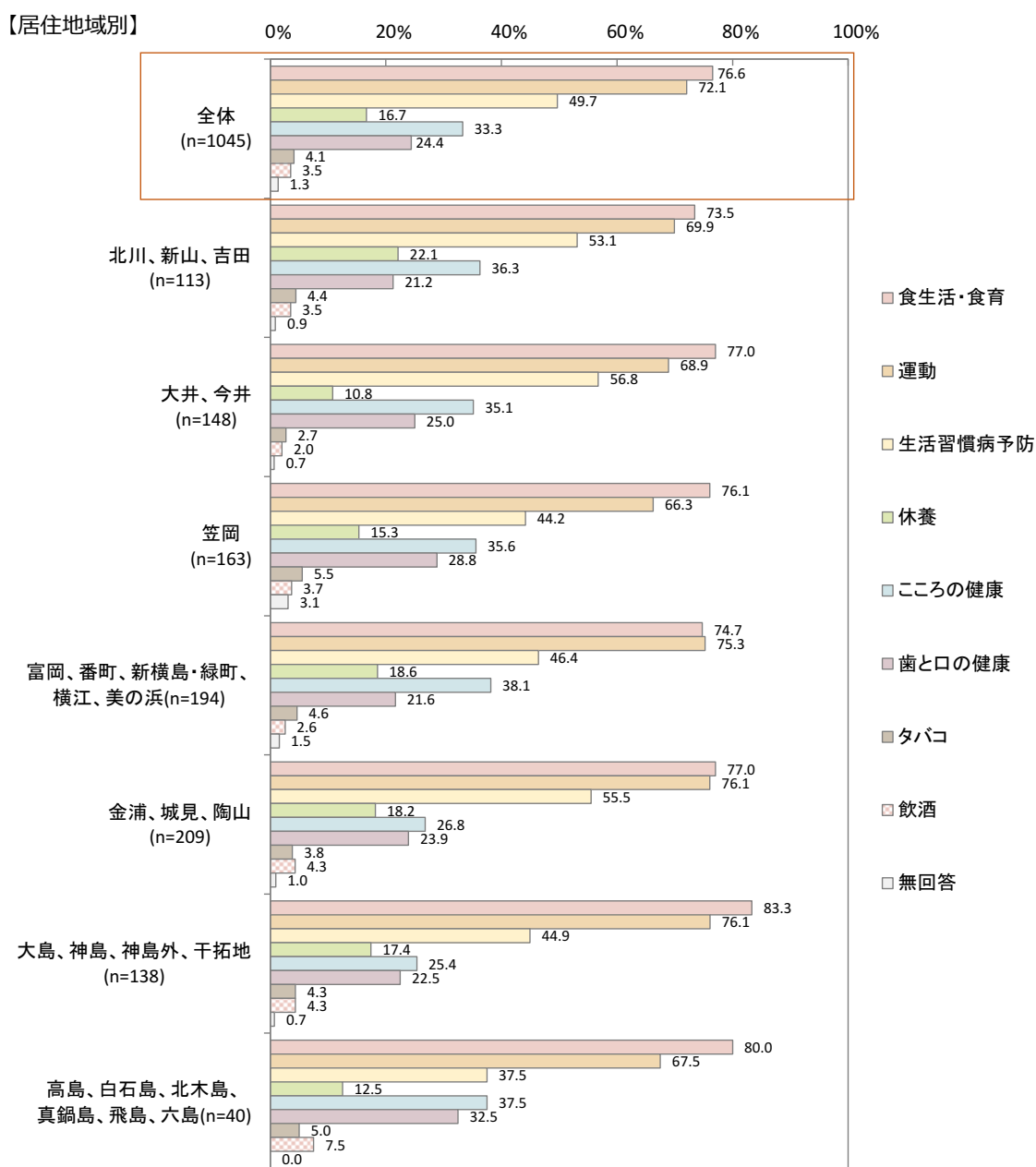
該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

全体では、「食生活・食育」が76.6%と最も関心をもたれており、「運動」72.1%、「生活習慣病予防」49.7%と続いている。

年齢別にみると、「50～59 歳」では「運動」への関心が最も高くなっている。「40～49 歳」で「こころの健康」への関心が43.3%と、他の世代と比較して高くなっている。



居住地域別にみると、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」においては「運動」への関心が最も高くなっているが、その他の地域では「食生活・食育」への関心が最も高くなっている。また、「金浦、城見、陶山」、「大島、神島、神島外、干拓地」では「こころの健康」への関心が比較的低く、「大井、今井」、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「休養」への関心が比較的低くなっている。



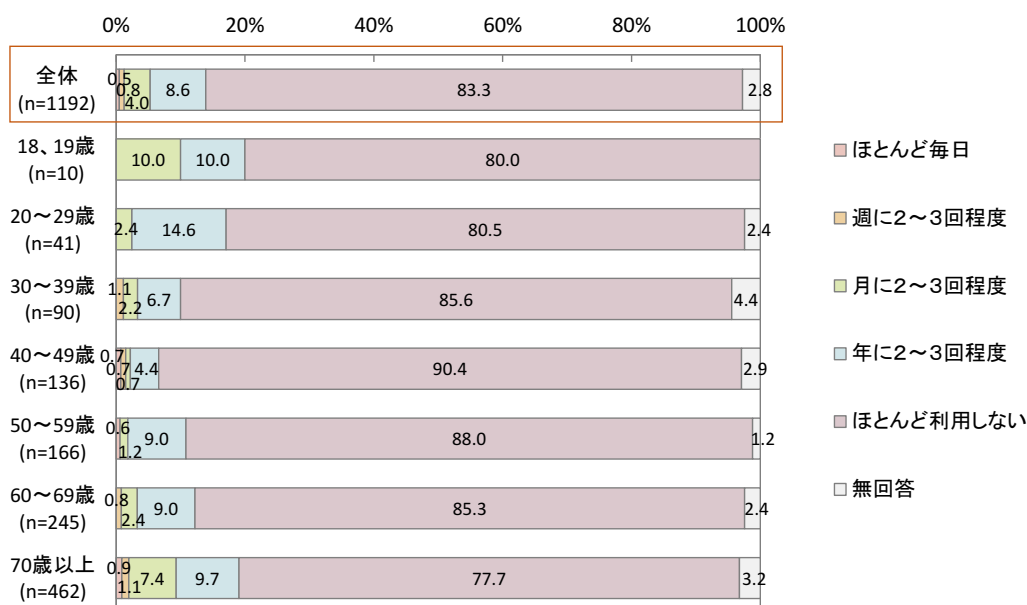
(12) 笠岡市内の路線バスの利用状況について伺います。あなたは、笠岡市内の路線バスをどのくらい利用していますか。

全体では、「ほとんど利用していない」割合が 83.3%と最も高くなっており、「年に2～3回」8.6%、「月に2～3回」4.0%と続いている。

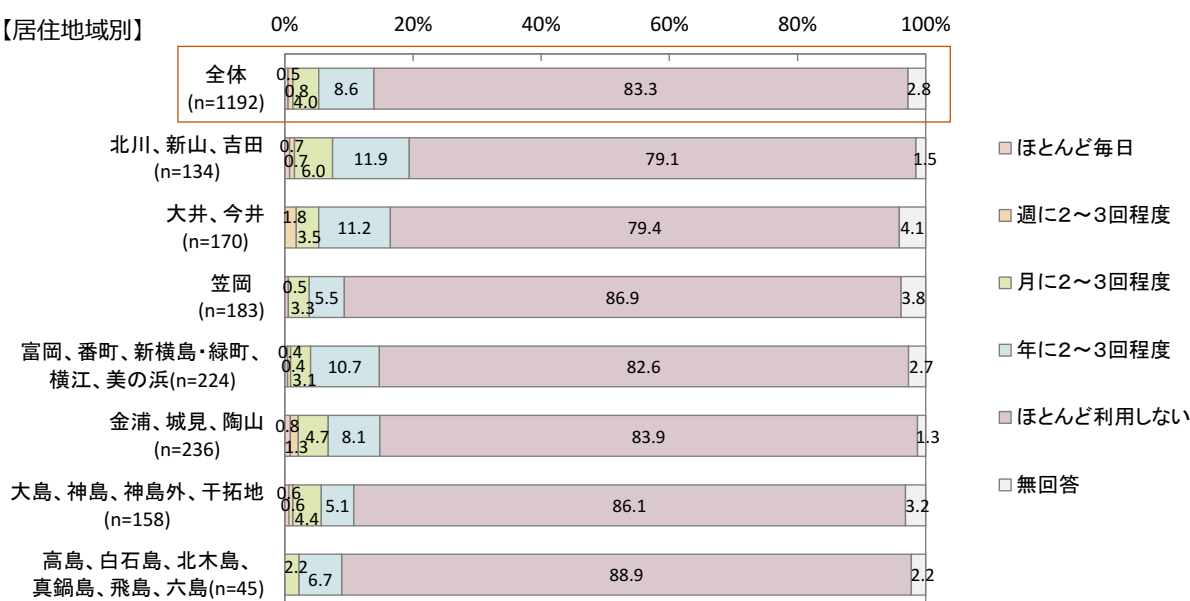
年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」、「70 歳以上」では 20%程度が「年に数回以上」利用している。「40～49 歳」では「ほとんど利用しない」割合が 90%を超えている。

居住地域別にみると、「笠岡」、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で「年に数回以上」利用している割合が低くなっている。「利用している」割合が最も高いのは、「北川、新山、吉田」となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



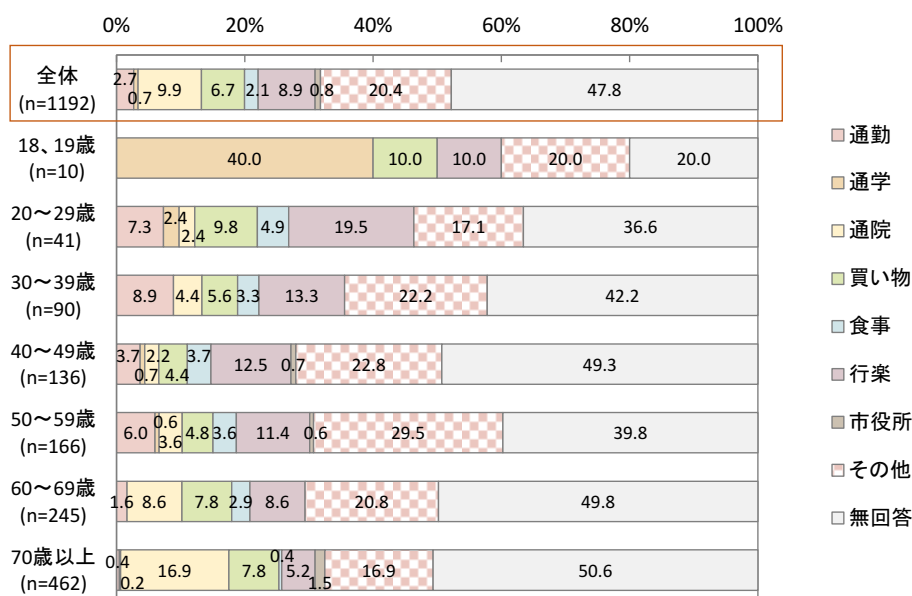
(13) あなたが、笠岡市内の路線バスを利用する主な目的は何ですか。

全体では、「通院」の割合が9.9%と最も高くなっており、「行楽」8.9%、「買い物」6.7%と続いている。「その他」には利用していないという意見が多いほか、車が利用できない時や県外に出る時という意見があった。

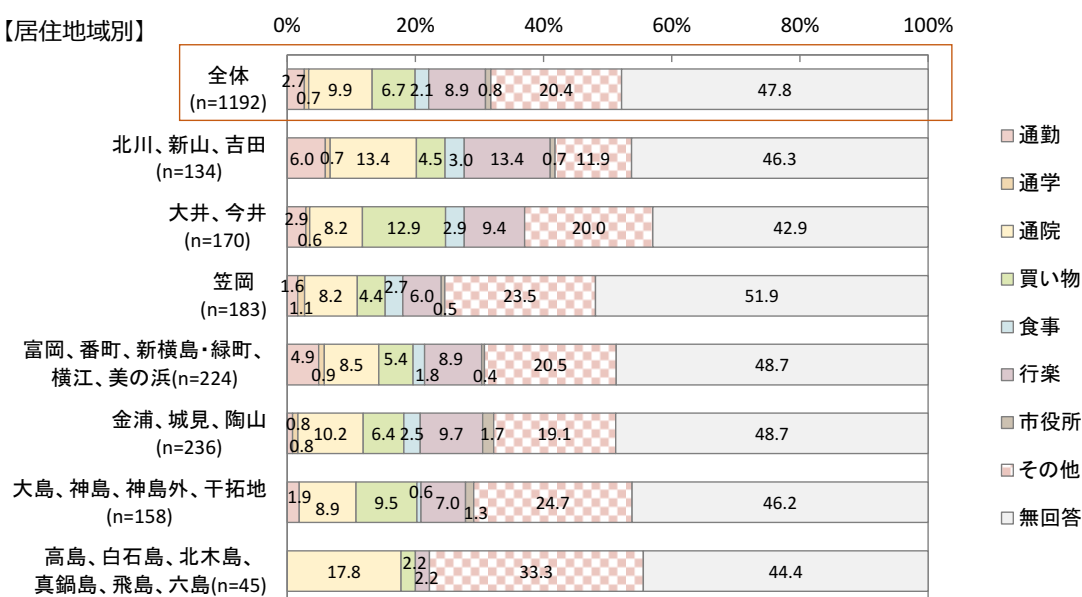
年齢別にみると、「18、19歳」では「通学」の割合が最も高く、「60～69歳」、「70歳以上」では「通院」の割合が最も高くなっている。その他の年代では「行楽」の割合が最も高い。「通勤」での利用は「30～39歳」で高く、8.9%となっている。

居住地域別にみると、「北川、新山、吉田」では「通院」、「行楽」の割合が最も高く、「大井、今井」、「大島、神島、神島外、干拓地」では「買い物」の割合が最も高い。「笠岡」、「金浦、城見、陶山」及び「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「通院」の割合が最も高く、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では「行楽」の割合が最も高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】

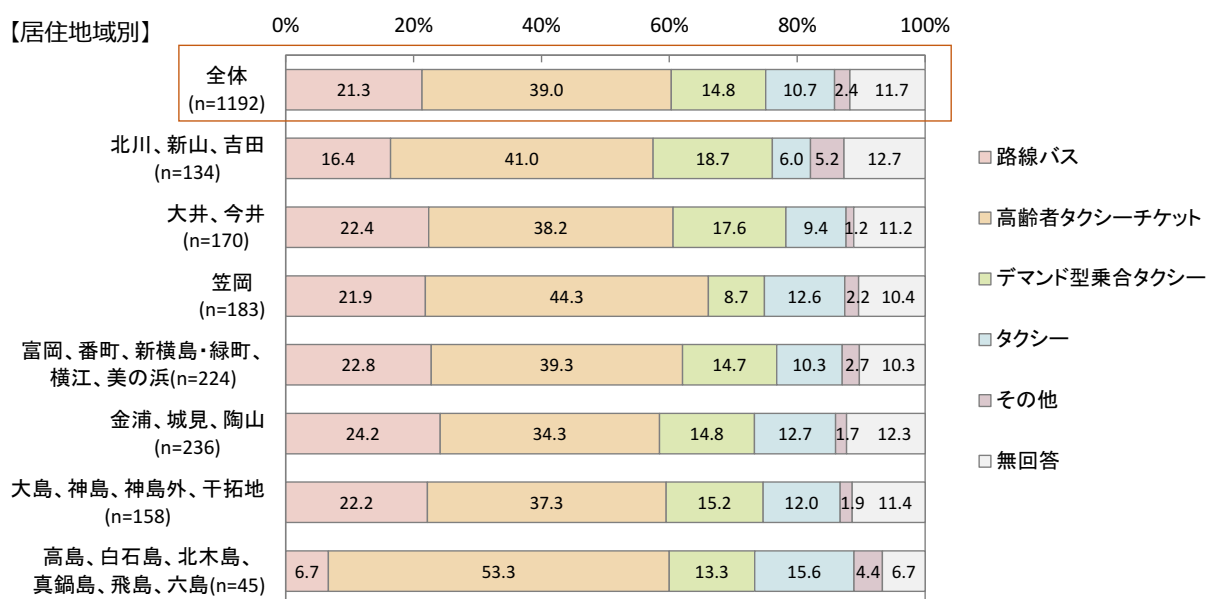
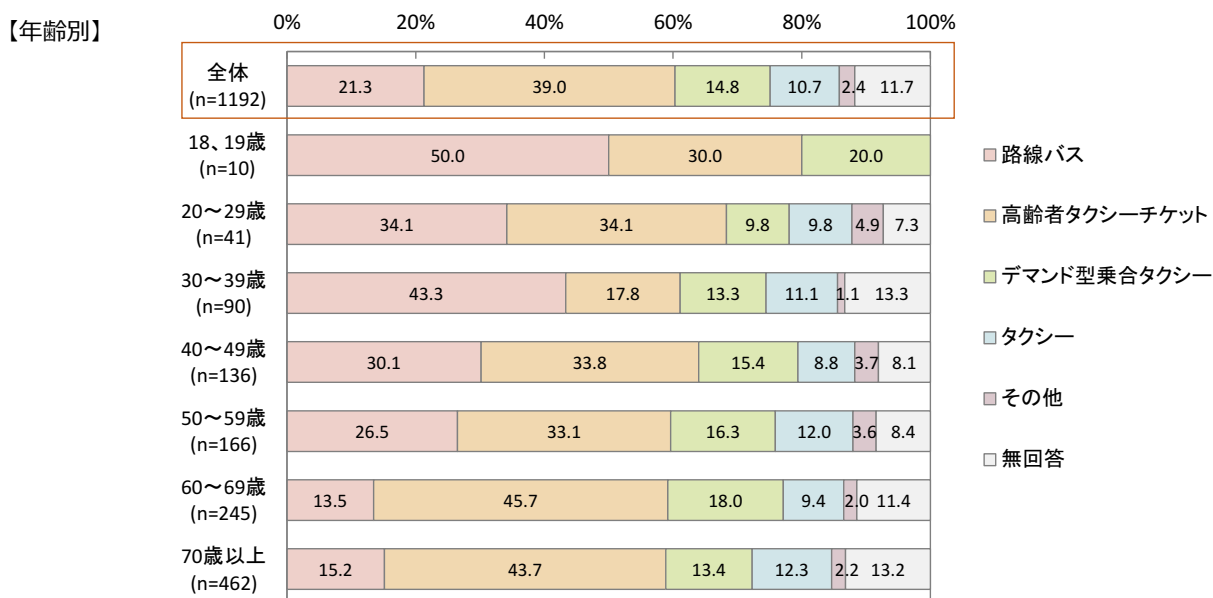


(14) あなたが、何らか（加齢、疾病等）の理由で自動車を運転できなくなった場合にどのような交通手段が充実していれば良いと思いますか。

全体では、「高齢者タクシーチケット」の割合が 39.0%と最も高くなっており、「路線バス」が 21.3%と続いている。「その他」にはコミュニティバスという意見があった。

年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」、「30～39 歳」の若い世代では「路線バス」の割合が最も高く、「40 歳以上」では「高齢者タクシーチケット」の割合が最も高くなっている。

居住地域別にみると、どの地域においても「高齢者タクシーチケット」の割合が最も高くなっている。「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「路線バス」の割合が他の地域と比較して低く、「タクシー」の割合が高くなっている。また、「笠岡」及び「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「タクシー」の割合が「デマンド型乗合タクシー」より高い。

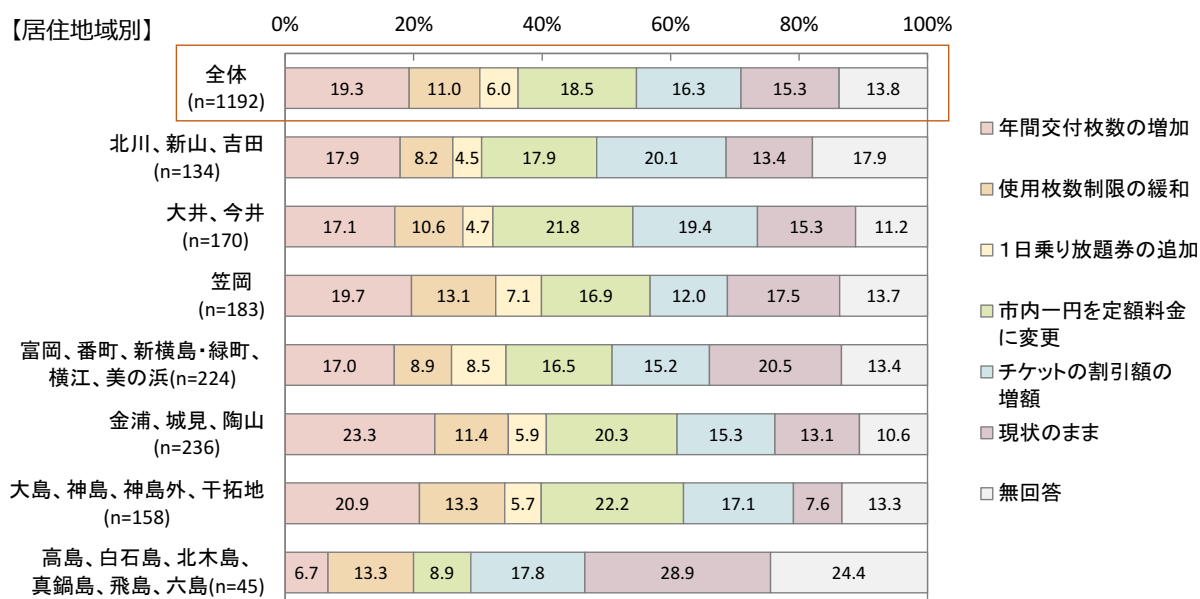
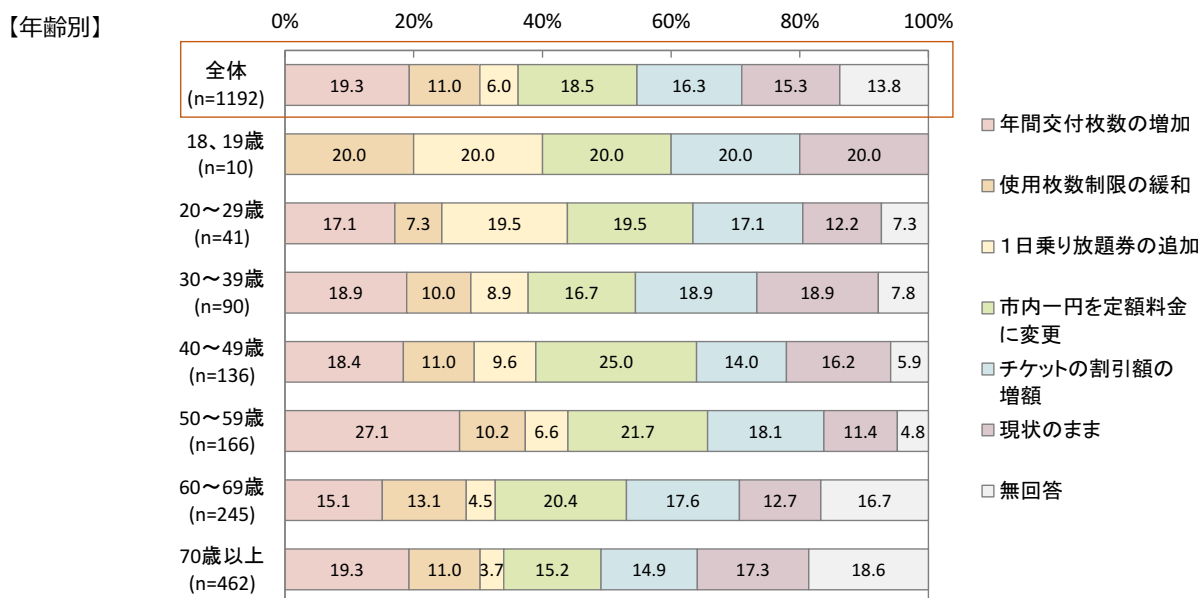


(15) 平成29年度から実施している高齢者タクシーチケットについて、今後どのような運用方法が良いと思いますか。

全体では、「年間交付枚数の増加」が19.3%と最も高くなっており、「市内一円を定額料金に変更」18.5%、「チケットの割引額の増額」16.3%と続いている。「現状のまま」は15.3%であった。

年齢別にみると、「40～49歳」、「60～69歳」では「市内一円を定額料金に変更」の割合が最も高く、「50～59歳」、「70歳以上」では「年間交付枚数の増加」の割合が最も高くなっている。

居住地域別にみると、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」及び「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「現状のまま」の割合が最も高く、「北川、新山、吉田」では「チケットの割引額の増額」の割合が最も高くなっている。「大井、今井」、「大島、神島、神島外、干拓地」では「市内一円を定額料金に変更」の割合が最も高く、「笠岡」、「金浦、城見、陶山」では「年間交付枚数の増加」の割合が最も高くなっている。



(16) 現在、公共交通（路線バス・離島航路）の維持・確保に、年間約 5,000 万円の財政負担をしています。今後どのようにしていくのが最も望ましいと思いますか。

全体では、「利用者が応分の負担をする、地域に合った公共交通」が 36.2%と最も高くなっている。

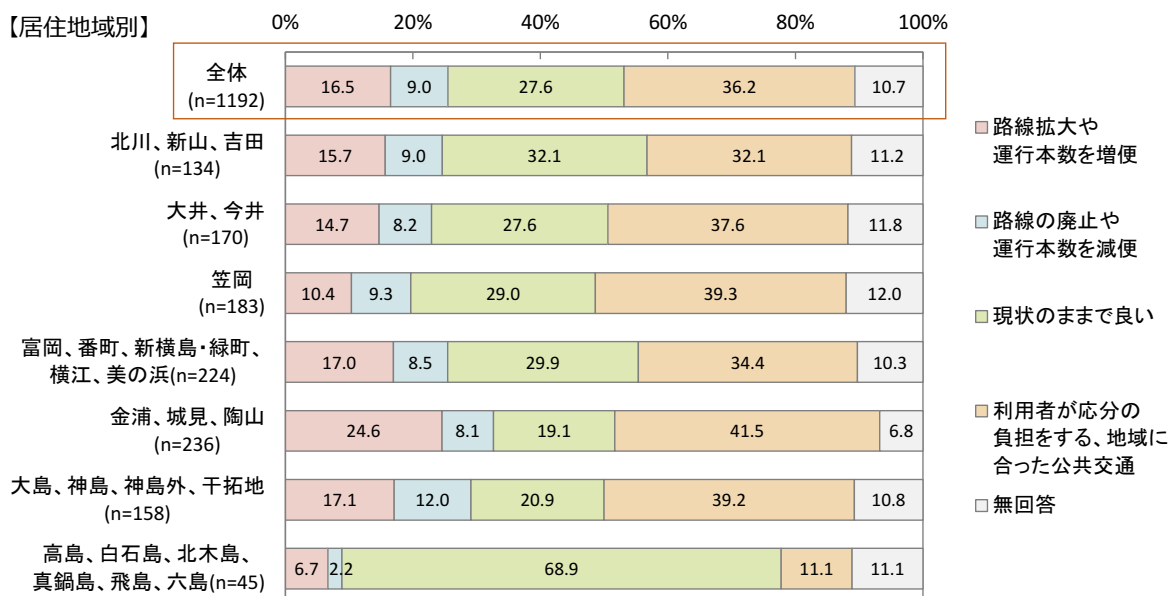
年齢別にみると、「18、19 歳」、「20～29 歳」、「30～39 歳」では「現状のままで良い」の割合が最も高く、「40 歳以上」では「利用者が応分の負担をする、地域に合った公共交通」の割合が最も高くなっている。「路線拡大や運行本数を増便」は、「50～59 歳」で高く、22.9%となっている。

居住地域別にみると、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「現状のままで良い」の割合が 68.9%と最も高くなっており、その他の地域では「利用者が応分の負担をする、地域に合った公共交通」の割合が最も高くなっている。「路線拡大や運行本数を増便」の割合は、「金浦、城見、陶山」において他の地域と比較して高く、24.6%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



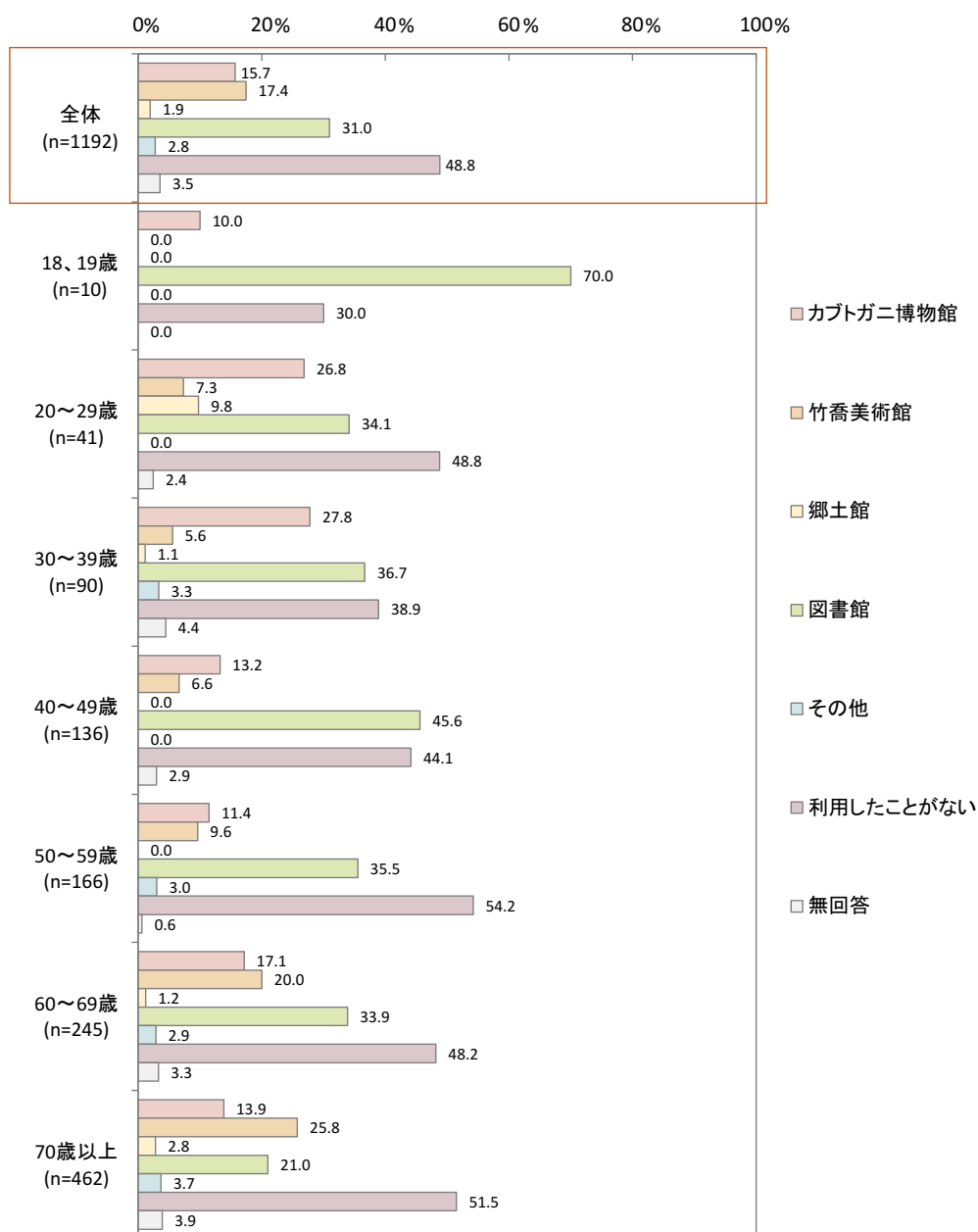
(17) あなたは、最近1年間で市内のどの文化施設を利用したことがありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

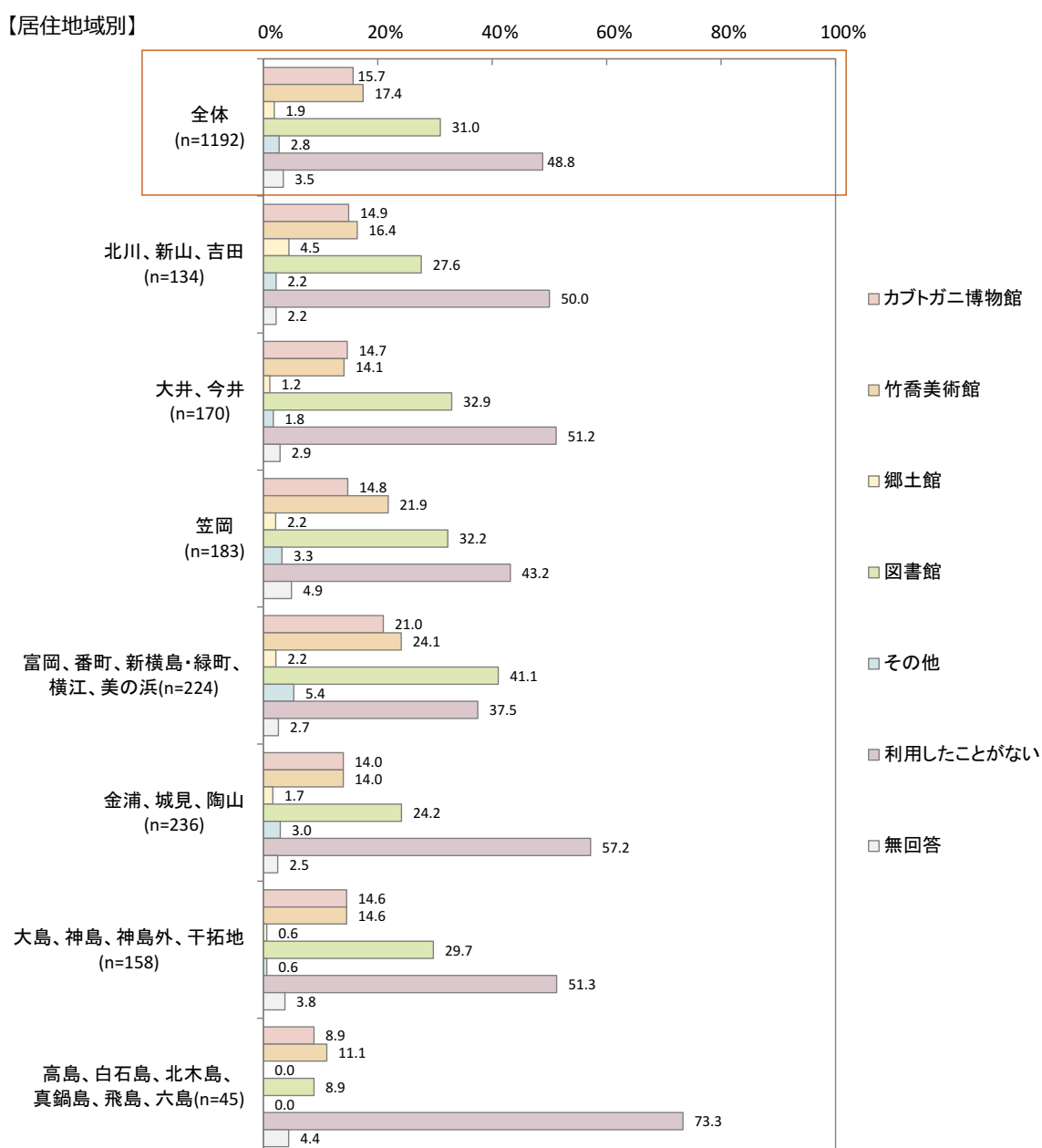
全体では、「利用したことがない」が48.8%と最も高くなっており、「図書館」が31.0%と続いている。「その他」では、市民会館や公民館といった意見があった。

年齢別にみると、「18、19歳」では「図書館」の割合が70.0%と最も高くなっている。「20～29歳」、「30～39歳」では「カブトガニ博物館」の割合が他の年代と比較して高くなっている。一方、「60～69歳」、「70歳以上」では「竹喬美術館」の割合が他の年代と比較して高くなっている。また、「20～29歳」では「郷土館」の割合も9.8%と高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では「図書館」の割合が、「利用したことがない」の割合よりも高くなっている。また、全体的に利用割合が他の地域と比較すると高い。一方、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では、文化施設の利用割合が全体的に低くなっている。



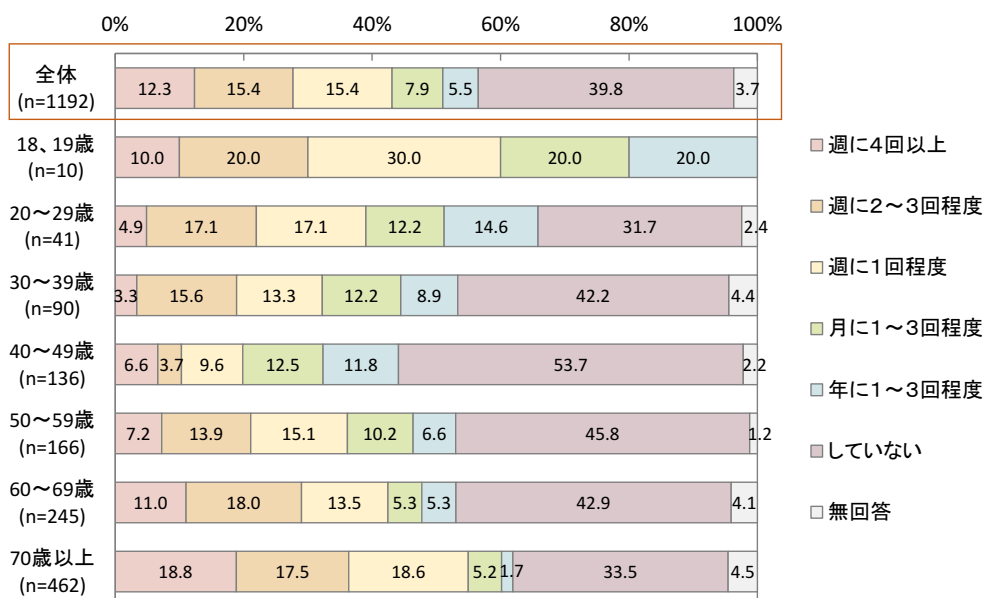
(18) あなたは、どのくらい運動やスポーツをしていますか。

全体では、「運動をしていない」が39.8%と最も高くなっている。「週に1回以上運動をする」市民は43.1%であった。

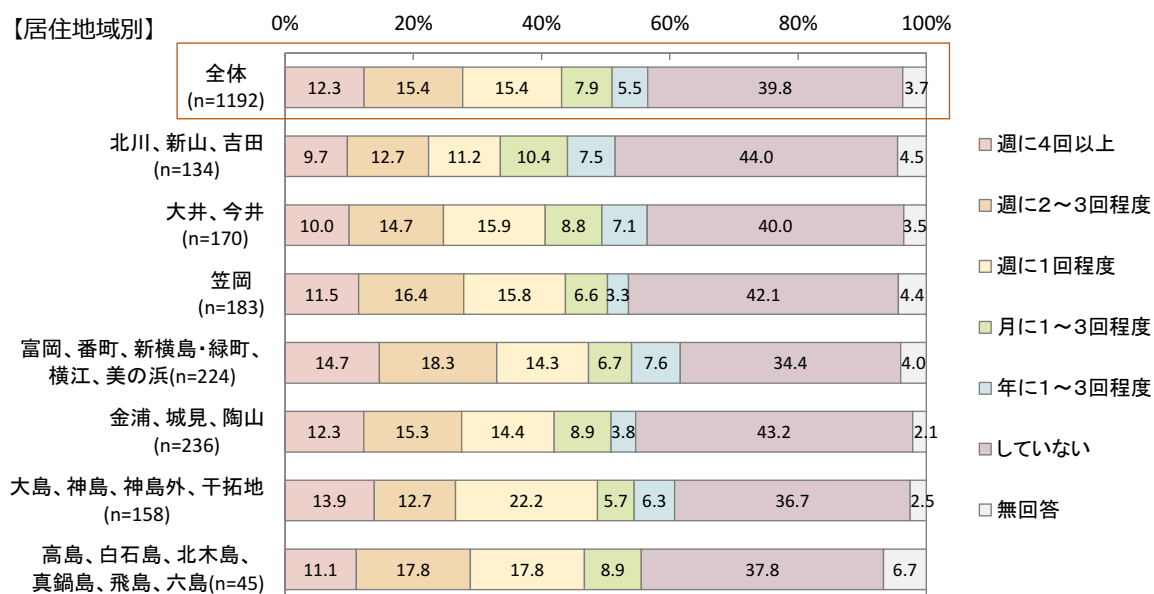
年齢別にみると、「週に1回以上運動をする」割合は、「18、19歳」で最も高く60.0%、次いで「70歳以上」が54.9%となっている。「18、19歳」から年齢が上がるにつれて「運動をしている」割合は低くなり、「40～49歳」では「運動をしていない」が半数を占めている。「50歳以上」では年齢が上がるにつれて「運動をしている」割合が高くなっている。

居住地域別にみると、「週に1回以上運動をしている」割合は、「北川、新山、吉田」で低く33.6%、高いのは「大島、神島、神島外、干拓地」で48.8%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】

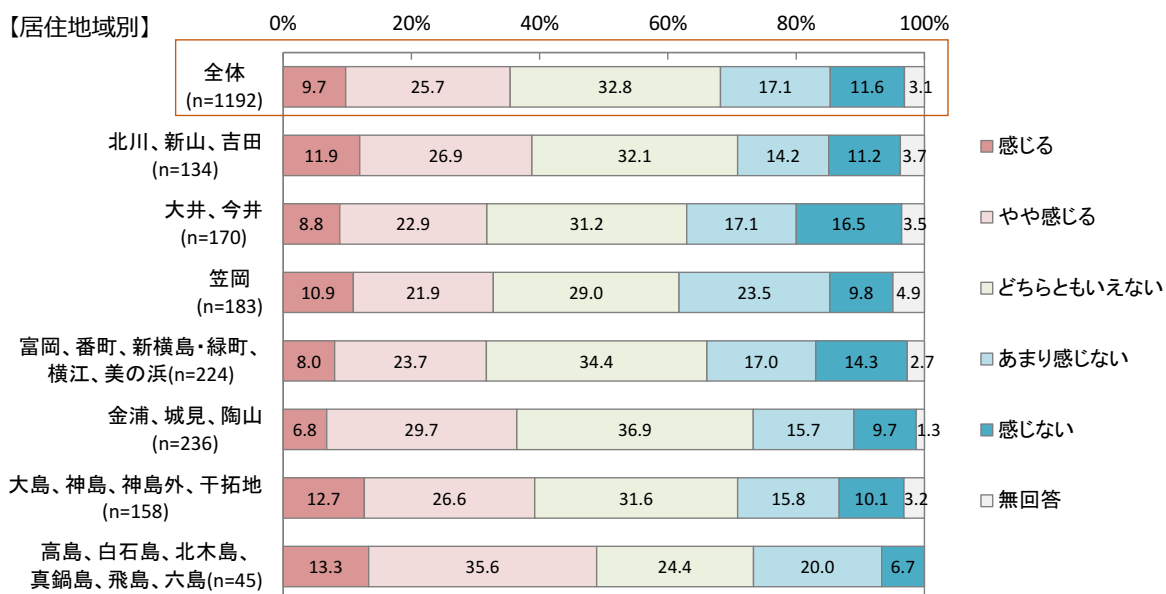
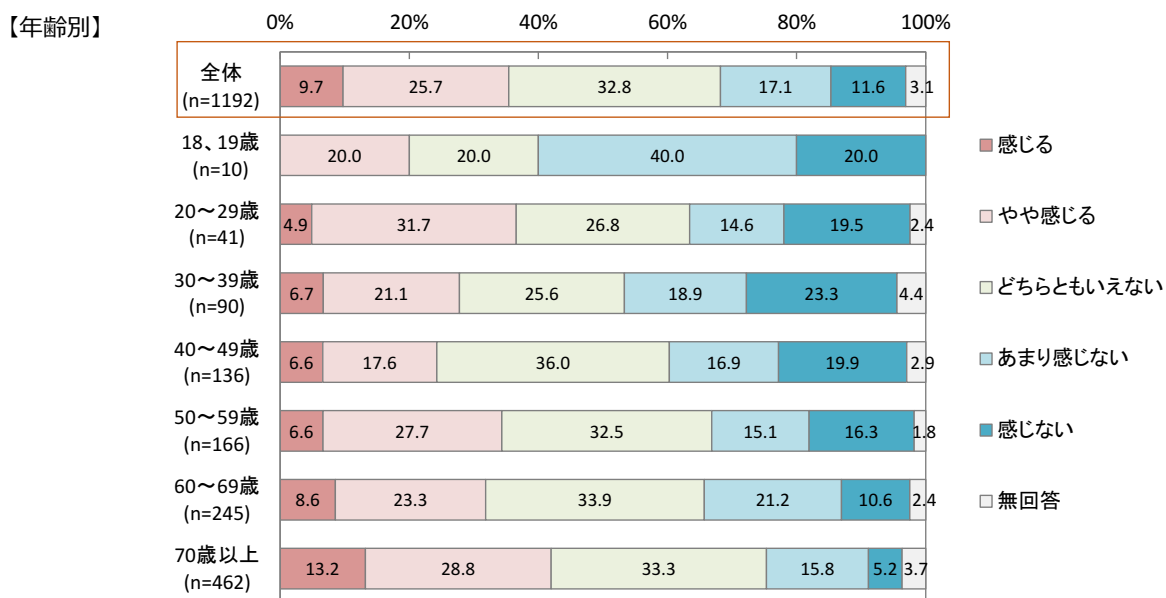


(19) あなたは、地域の歴史文化に誇りを感じますか。

全体では、歴史文化に「誇りを感じている」(「感じる」又は「やや感じる」と回答) 市民が 35.4%、「誇りを感じていない」(「あまり感じない」又は「感じない」と回答) 市民が 28.7%となっている。

年齢別にみると、「誇りを感じている」割合は、「70 歳以上」で最も高く 42.0%、次いで「20～29 歳」で 36.6%となっている。一方、「誇りを感じていない」割合は、「18、19 歳」で最も高く 60.0%、次いで「30～39 歳」で 42.2%であった。

居住地域別にみると、「誇りを感じている」割合は、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で最も高く 48.9%、次いで「北川、新山、吉田」で 38.8%となっている。一方、「誇りを感じていない」割合は、「大井、今井」で最も高く 33.6%、次いで「笠岡」で 33.3%であった。



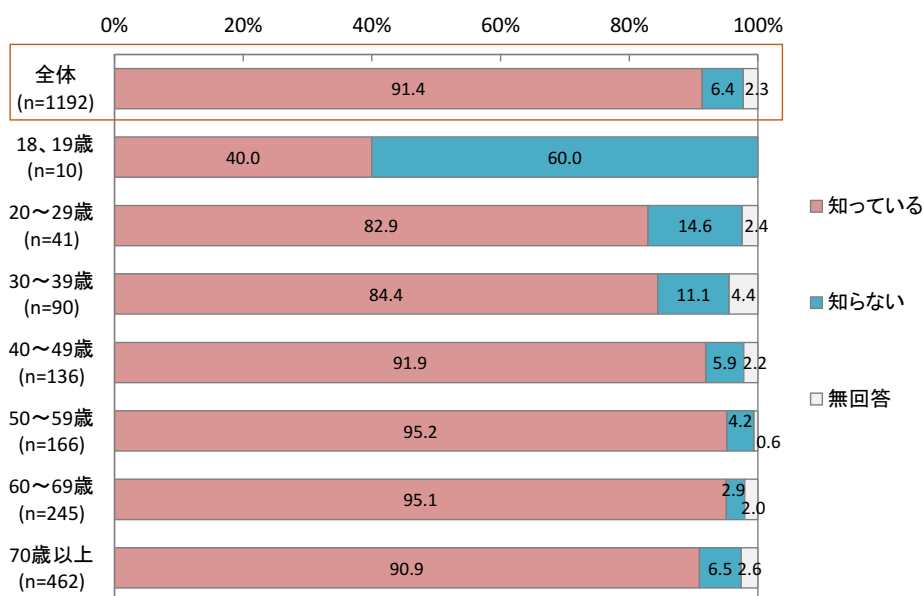
(20) あなたは、住宅用火災警報器の設置義務をご存知ですか。

全体では、設置義務を「知っている」市民が91.4%、「知らない」市民が6.4%となっている。

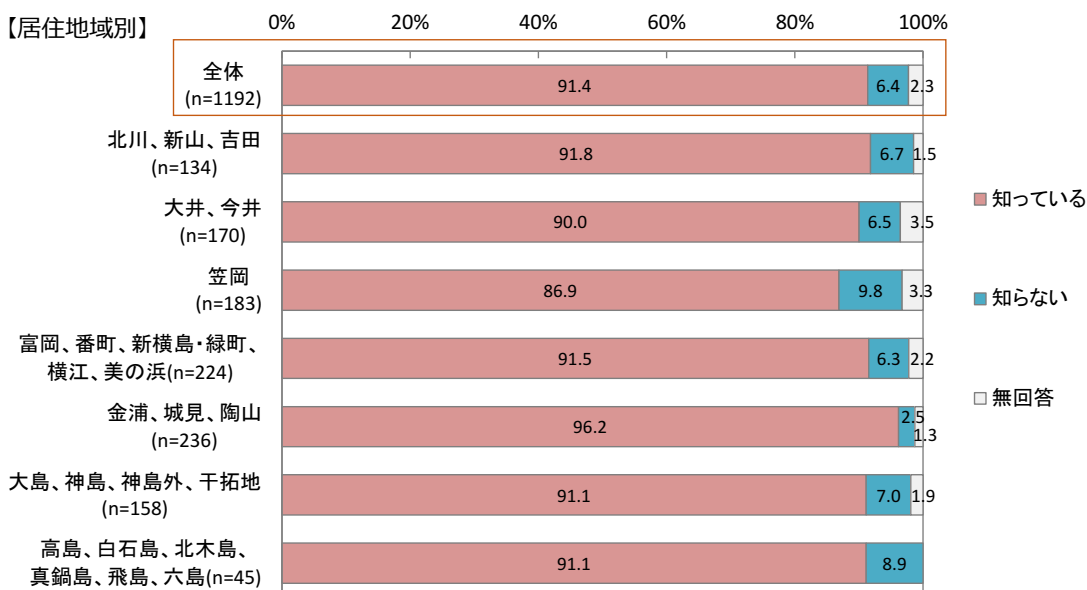
年齢別にみると、「18、19歳」における認知度は低く40.0%であるが、それ以外の年代では認知度は80%を超えた。「20～29歳」、「30～39歳」の若い世代で認知度がやや低くなっている。

居住地域別にみると、「笠岡」において「知っている」割合は86.9%であったが、それ以外の地域では90%を超えており、「金浦、城見、陶山」では認知度は96.2%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



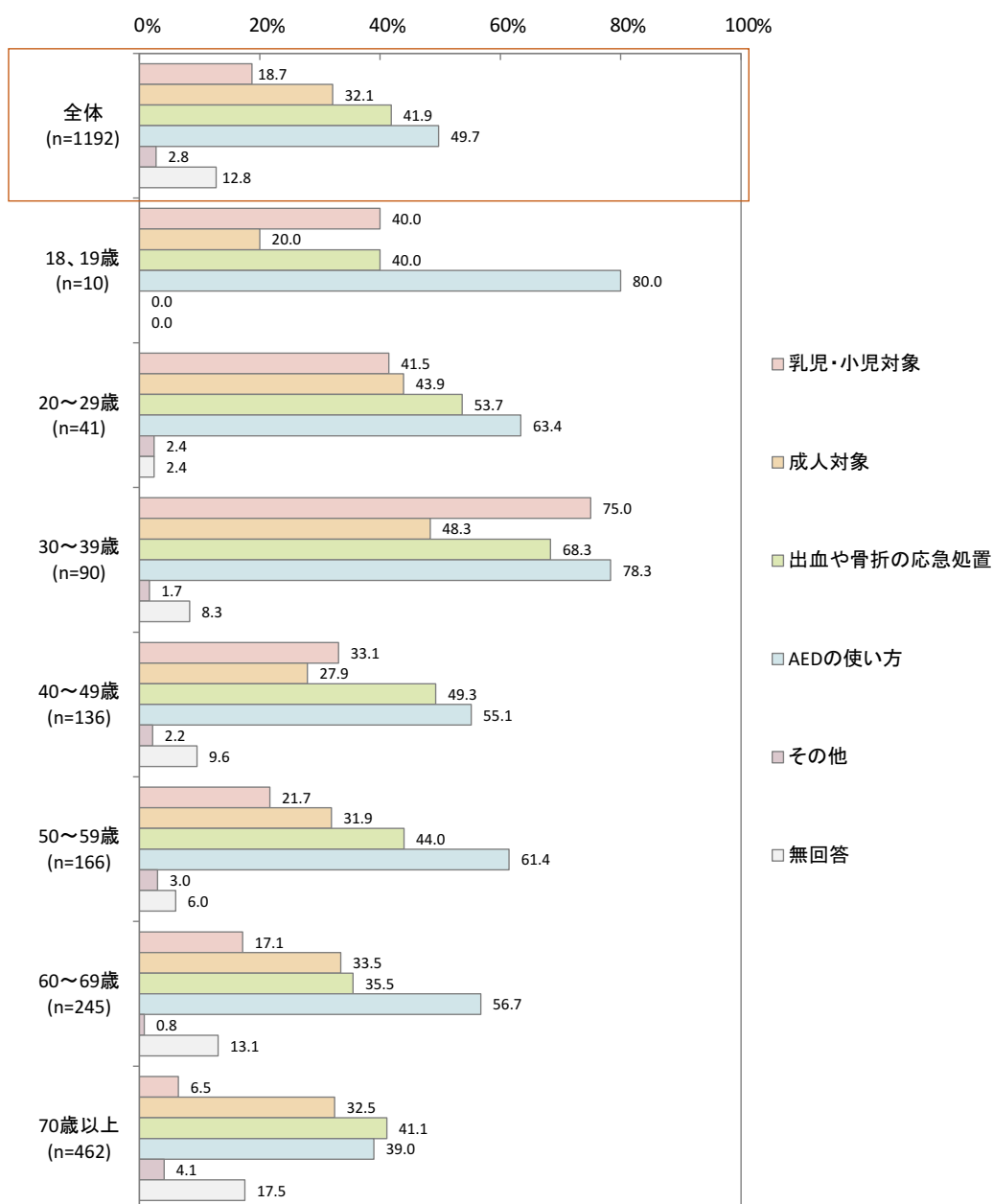
(21) あなたは、応急手当等（心肺蘇生法）どのような講習会を開催してほしいですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

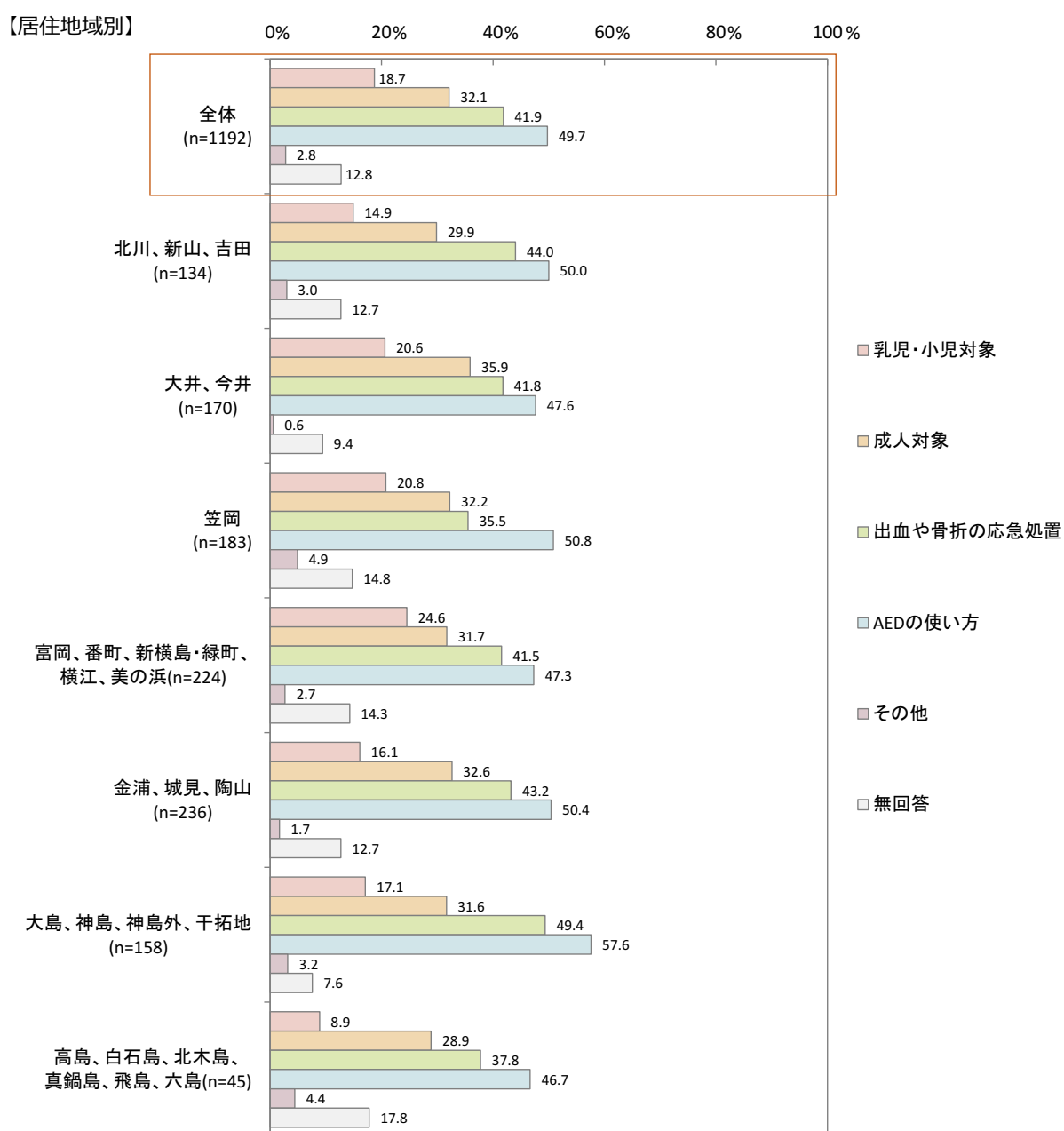
全体では、「AEDの使い方」が49.7%と最も高く、「出血や骨折の応急処置」が41.9%、「成人対象」が32.1%と続いている。

年齢別にみると、「70歳以上」では「出血や骨折の応急処置」の割合が41.1%と最も高くなっている。また、「30～39歳」においては、「乳児・小児対象」が75.0%と他の年代と比較して高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、いずれの地域でも「AEDの使い方」の割合が最も高く、「出血や骨折の応急処置」が続いている。「大井、今井」、「笠岡」、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」においては、全体と比較して「乳児・小児対象」の割合が高くなっている。



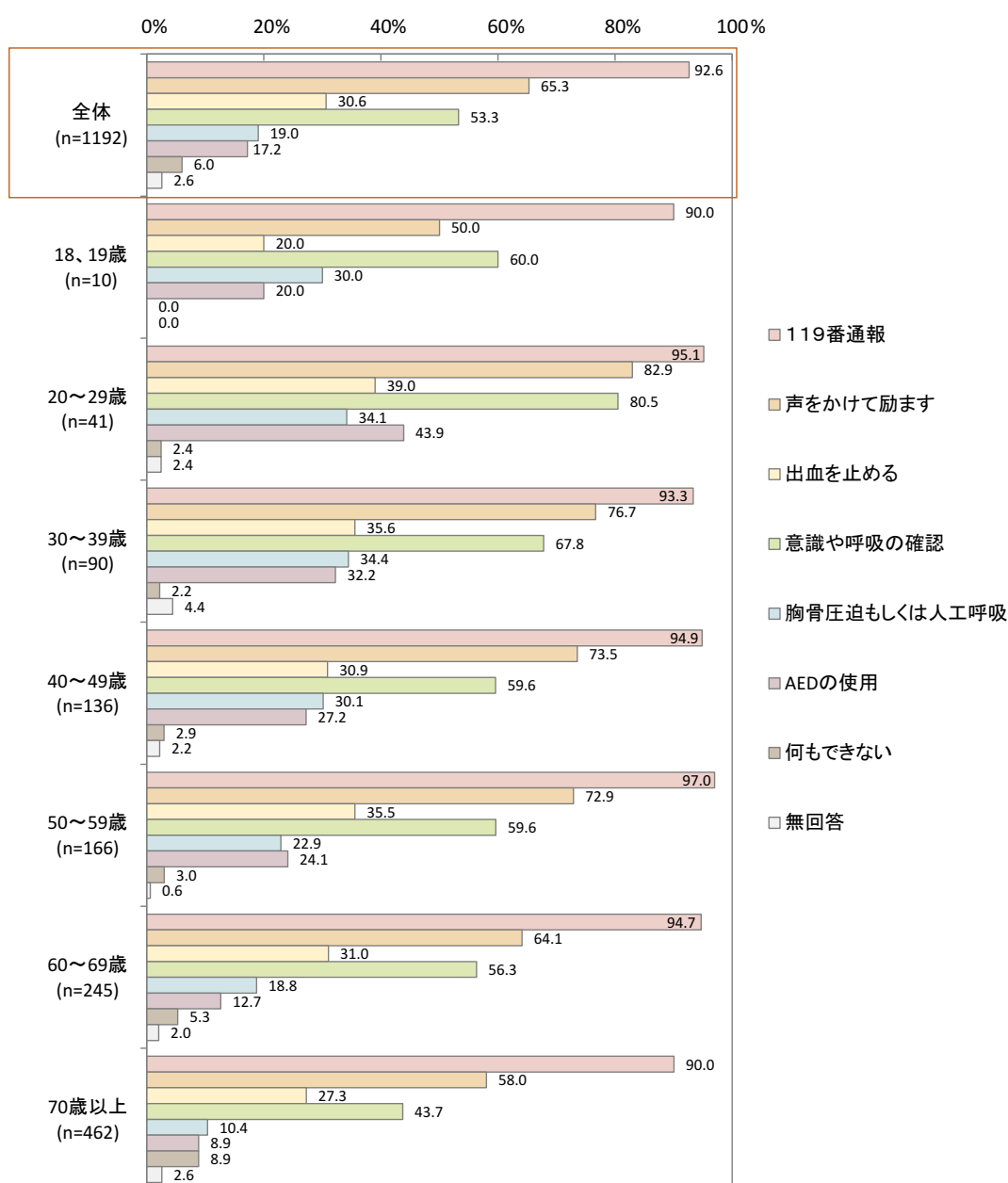
(22) あなたは、家族が急病やケガをしたときに、出来る応急手当はありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

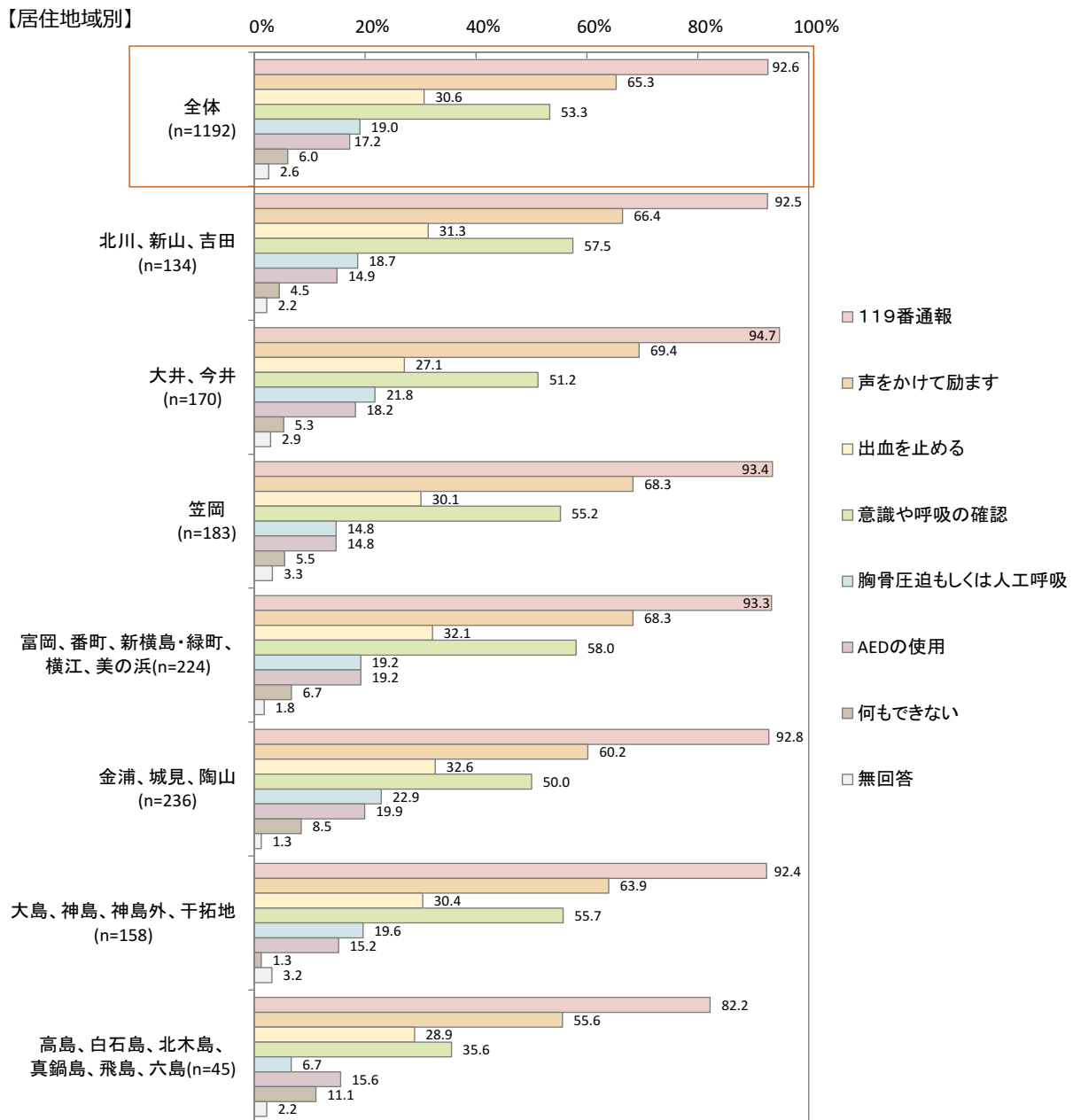
全体では、「119番通報」が92.6%と最も高く、「声をかけて励ます」が65.3%、「意識や呼吸の確認」が53.3%と続いている。

年齢別にみると、いずれの年代においても「119番通報」の割合が最も高くなっている。「18、19歳」では「声をかけて励ます」割合が、「意識や呼吸の確認」の割合よりも低くなっている。「70歳以上」では「何もできない」の割合が8.9%と、他の年代と比較して高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、いずれの地域でも「119 番通報」の割合が最も高く、「声をかけて励ます」が続いている。「高島、白石島、北木島・真鍋島、飛島、六島」においては、全体と比較して「意識や呼吸の確認」及び「胸骨圧迫もしくは人工呼吸」の割合が低くなっている。



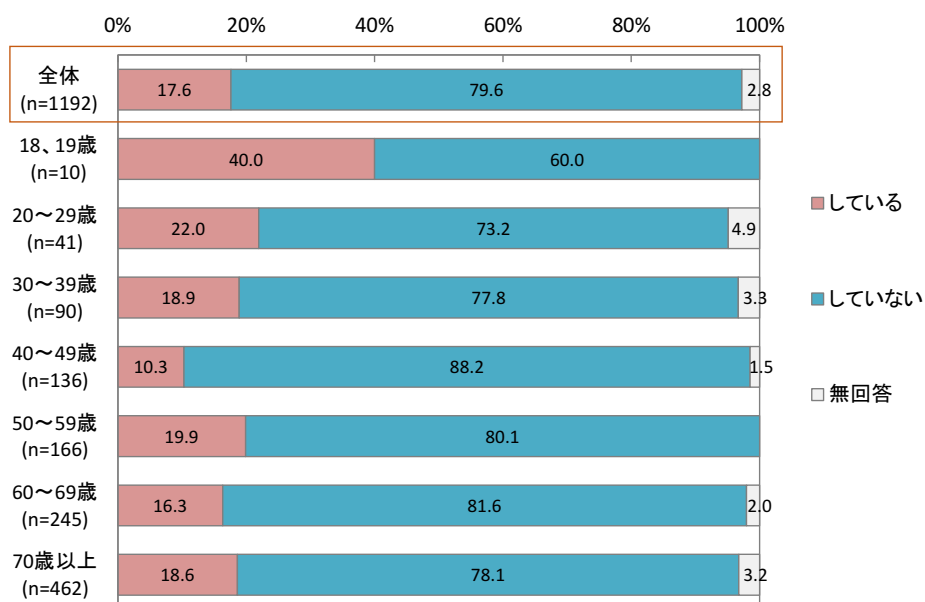
(23) あなたは、災害などの非常時の持出品（食飲料3日以上）を準備していますか。

全体では、災害などの非常時の持出品を「準備している」市民が17.6%、「準備していない」市民が79.6%となっている。

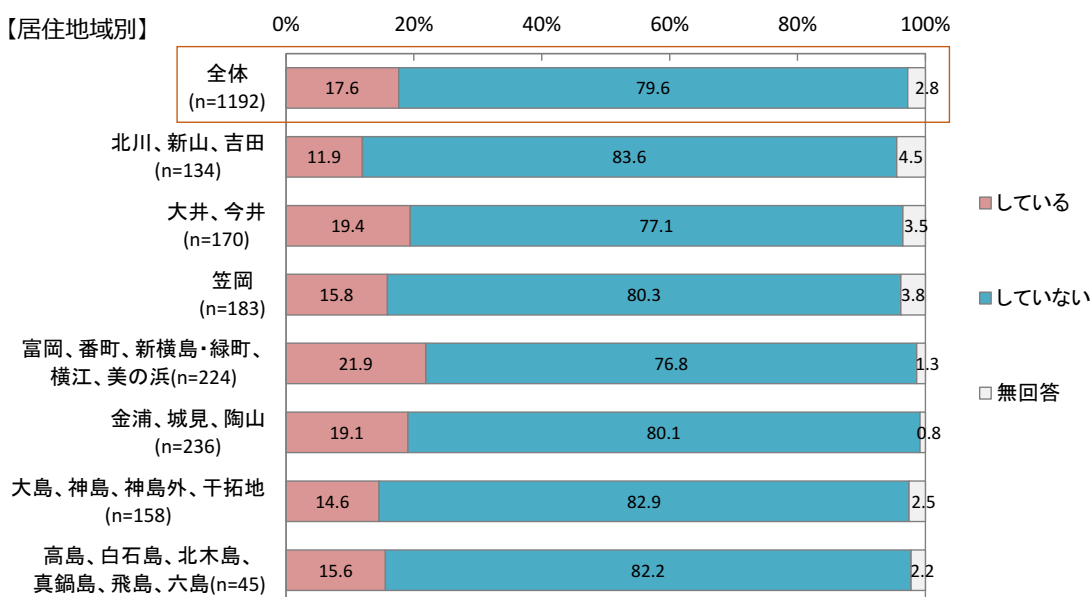
年齢別にみると、「準備している」割合が最も高いのは「18、19歳」で40.0%、最も低いのは「40～49歳」の10.3%であった。「40～49歳」においては、「準備していない」割合が他の世代と比較して高く、88.2%と、およそ90%となっている。

居住地域別にみると、「準備している」割合が最も高いのは「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で21.9%、最も低いのは「北川、新山、吉田」の11.9%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



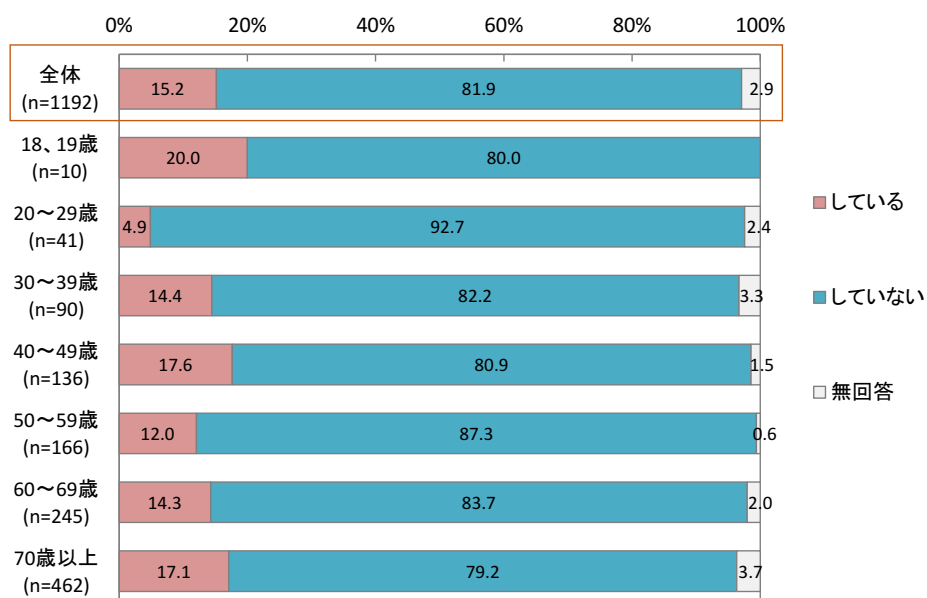
(24) あなたは、自宅で家具の転倒防止やガラスの飛散防止など、防災対策をしていますか。

全体では、家具の転倒防止やガラスの飛散防止など、防災対策を「している」市民が 15.2%、「していない」市民が 81.9%であった。

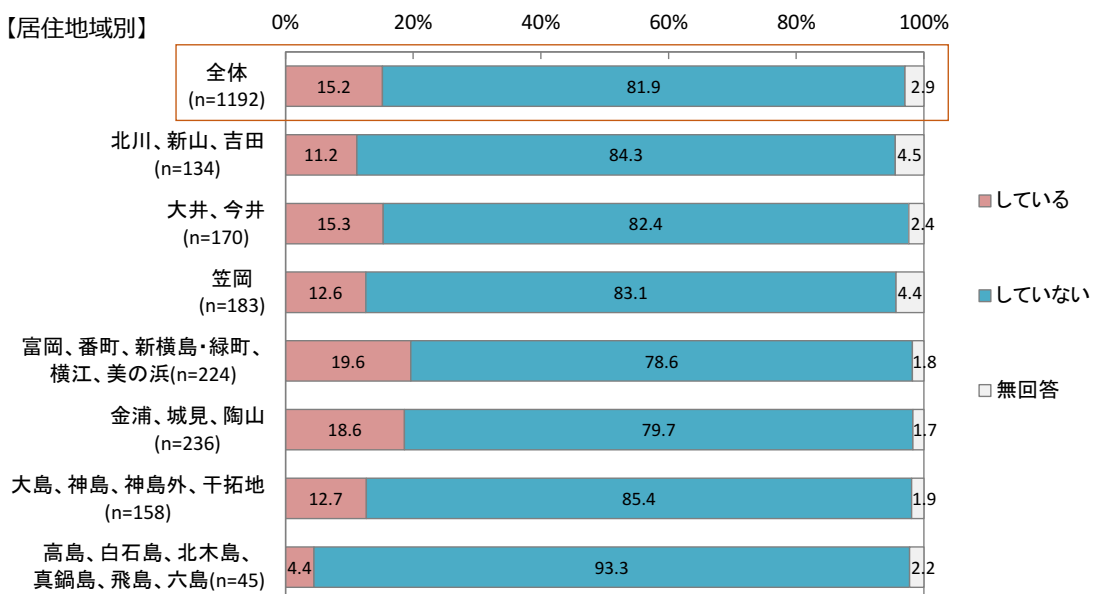
年齢別にみると、防災対策を「している」割合が最も高いのは「18、19 歳」で 20.0%、最も低いのは「20～29 歳」の 4.9%であった。「20～29 歳」においては、防災対策を「していない」割合が他の世代と比較して高く、90%を超えている。

居住地域別にみると、防災対策を「している」割合が最も高いのは「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で 19.6%、最も低いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」の 4.4%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



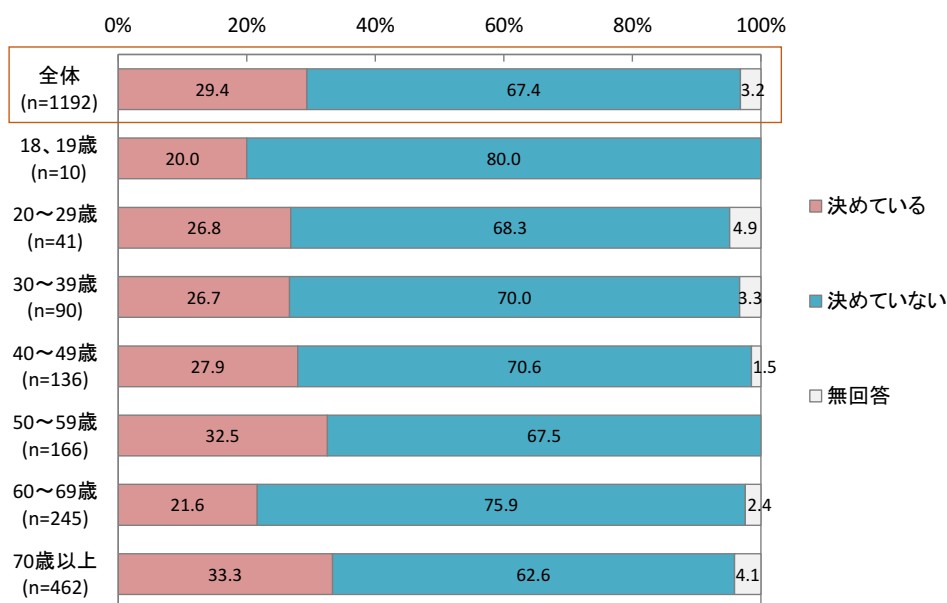
(25) あなたは、家族で防災について話し合い、非常時の集合場所や連絡網を決めていますか。

全体では、非常時の集合場所や連絡網を家族で「決めている」市民が 29.4%、「決めていない」市民が 67.4%であった。

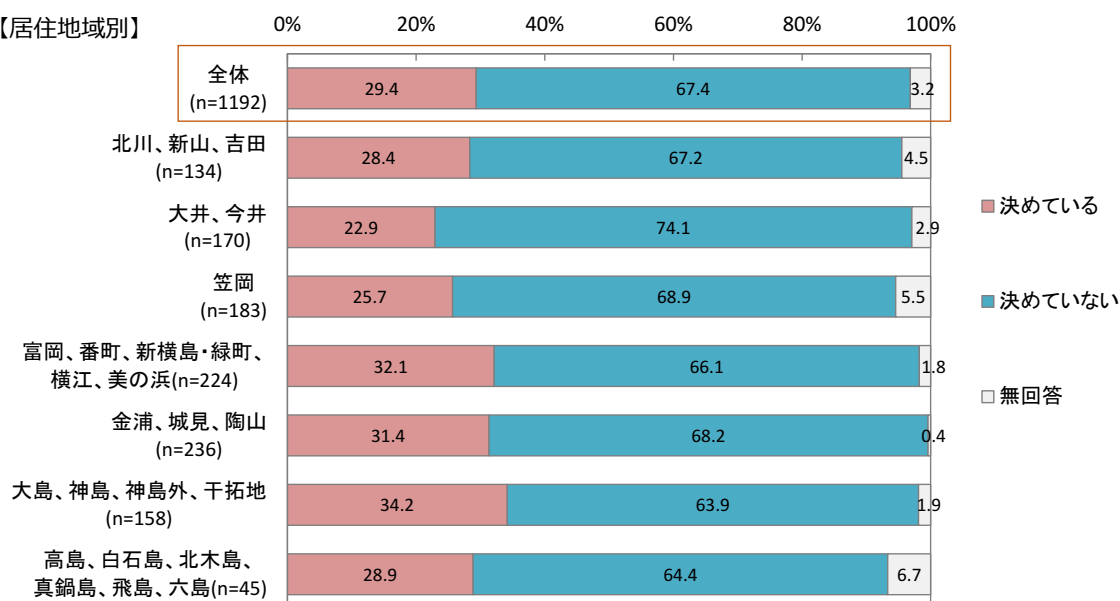
年齢別にみると、集合場所や連絡網を家族で「決めている」割合が最も高いのは「70 歳以上」で 33.3%、最も低いのは「18、19 歳」の 20.0%であった。

居住地域別にみると、家族で集合場所や連絡網を「決めている」割合が最も高いのは「大島、神島、神島外、干拓地」で 34.2%、最も低いのは「大井、今井」の 22.9%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



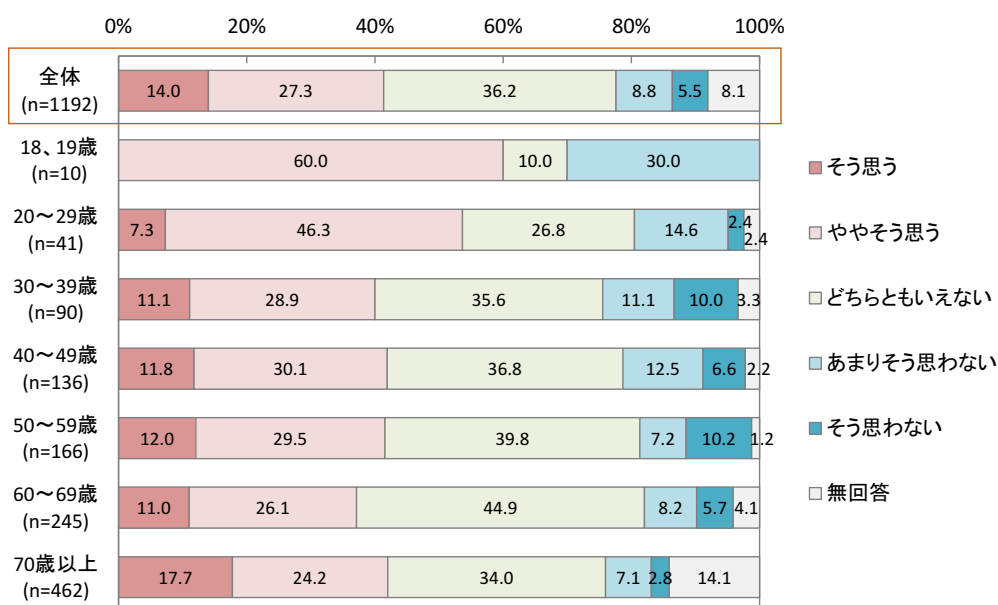
(26) あなたは、笠岡市内で安心して子どもを産み育てることができると思いますか。

全体では、市内で安心して子どもを産み育てることが「できていると思っている」(「そう思う」又は「ややそう思う」と回答) 市民が 41.3%、「できないと思っている」(「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答) 市民が 14.3%となっている。

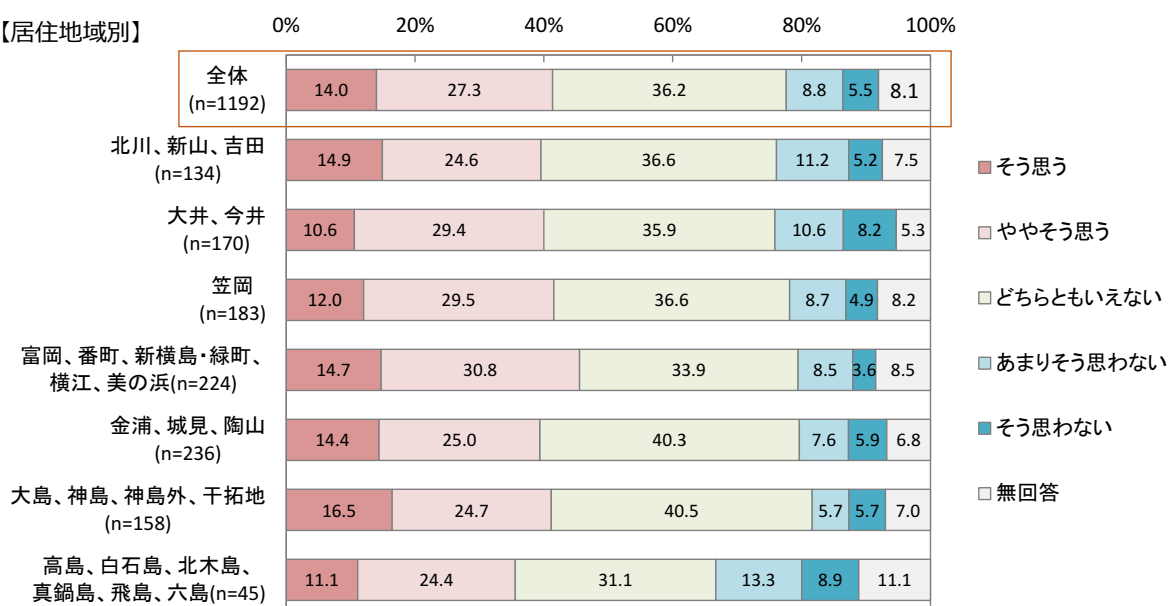
年齢別にみると、「できていると思っている」割合は、「18、19 歳」で最も高く 60.0%、次いで「20～29 歳」で 53.6%となっている。一方、「できないと思っている」割合は、「18、19 歳」で最も高く 30.0%、次いで「30～39 歳」で 21.1%であった。

居住地域別にみると、「できていると思っている」割合は、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で最も高く 45.5%、次いで「笠岡」で 41.5%となっている。一方、「できないと思っている」割合は、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で最も高く 22.2%、次いで「大井、今井」で 18.8%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



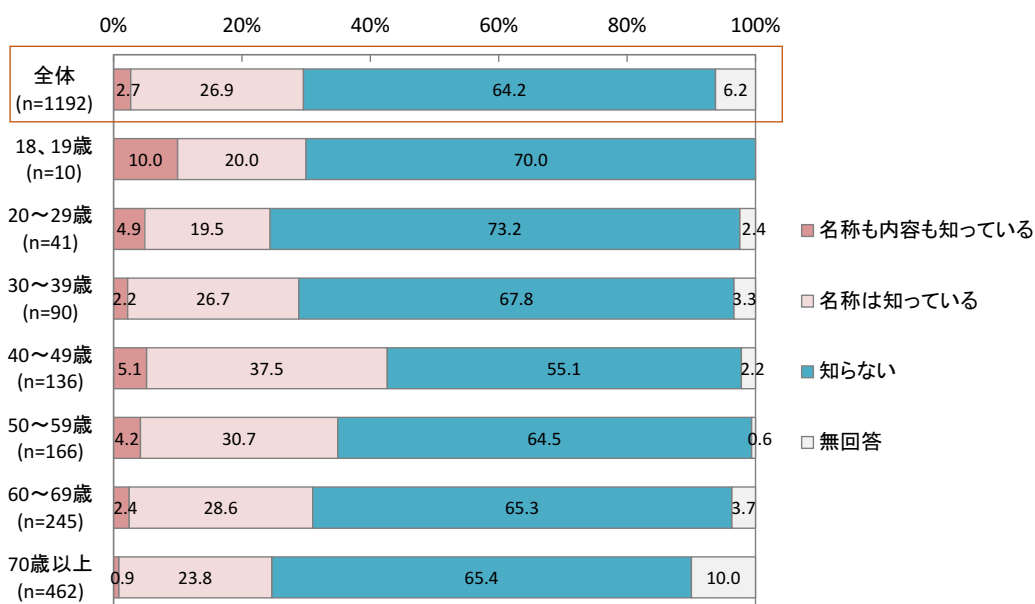
(27) あなたは、「笠岡市子ども条例」を知っていますか。

全体では、笠岡市子ども条例の「内容を知っている」市民が2.7%、「名称は知っている」市民が26.9%であった。

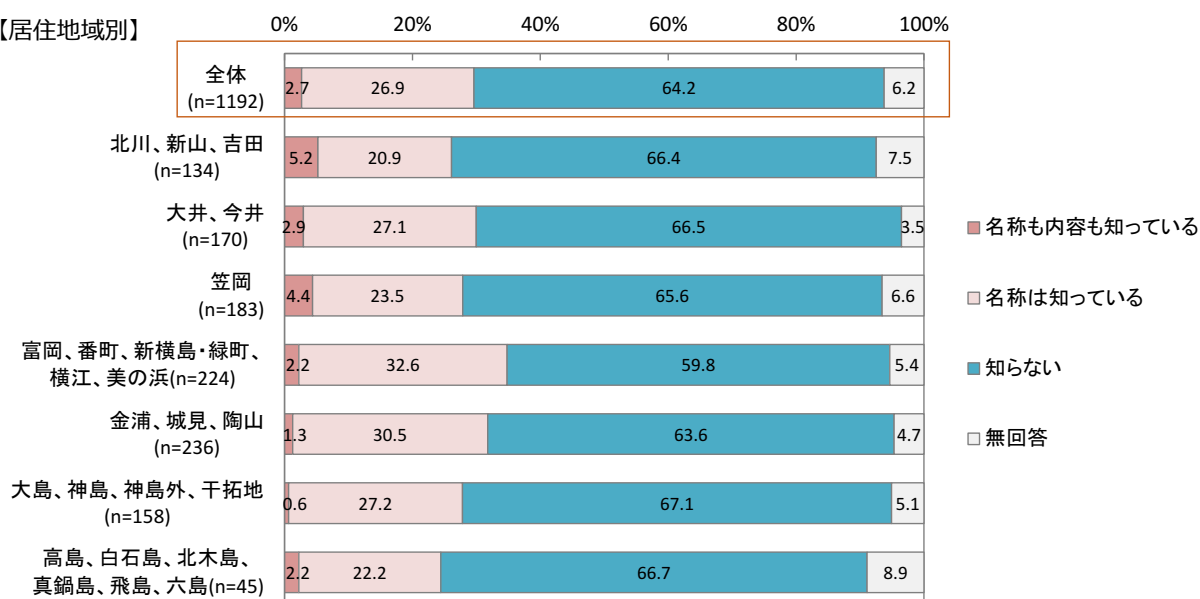
年齢別にみると、「内容を知っている」割合は、「18、19歳」で最も高く10.0%、次いで「40～49歳」で5.1%となっている。「名称は知っている」割合は、「40～49歳」で最も高く37.5%、次いで「50～59歳」で30.7%であった。

居住地域別にみると、「内容は知っている」割合は、「北川、新山、吉田」で最も高く5.2%、次いで「笠岡」で4.4%となっている。「名称は知っている」割合は、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で最も高く32.6%、次いで「金浦、城見、陶山」で30.5%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



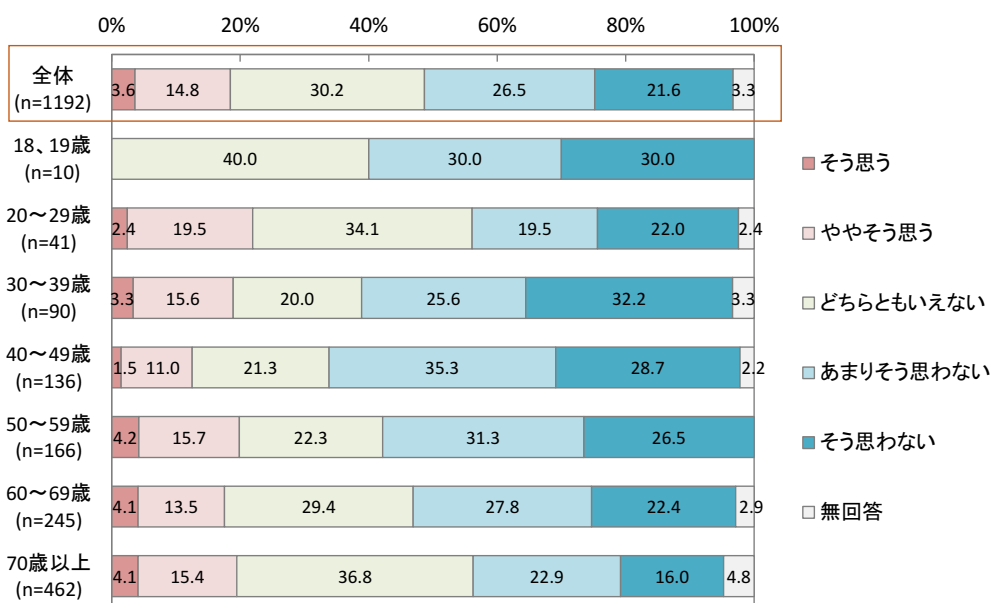
(28) あなたは、笠岡市が観光客にとって魅力的だと思いますか。

全体では、観光客にとって笠岡市が「魅力的だと思っている」(「そう思う」又は「ややそう思う」と回答)市民は 18.4%、「魅力的だと思っていない」(「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答)市民は 48.1%と約半数であった。

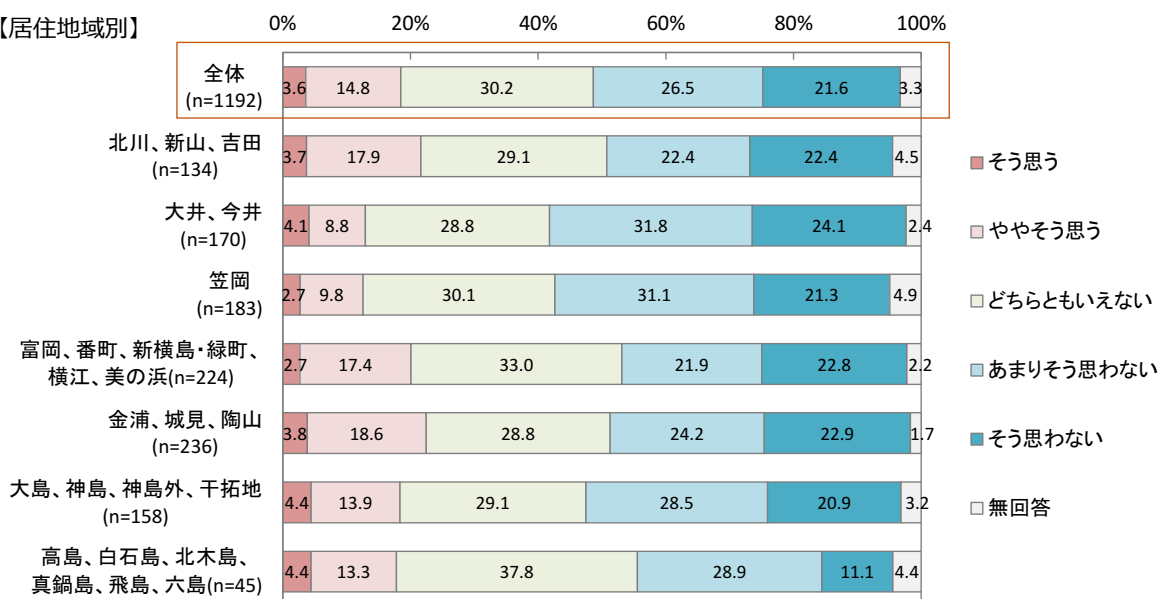
年齢別にみると、「魅力的だと思っている」割合は、「20～29 歳」で最も高く 21.9%、次いで「50～59 歳」で 19.9%となっている。一方、「魅力的だと思っていない」割合は、「40～49 歳」で最も高く 64.0%、次いで「18、19 歳」で 60.0%であった。

居住地域別にみると、「魅力的だと思っている」割合は、「金浦、城見、陶山」で最も高く 22.4%、次いで「北川、新山、吉田」で 21.6%となっている。一方、「魅力的だと思っていない」割合は、「大井、今井」で最も高く 55.9%、次いで「笠岡」の 52.4%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



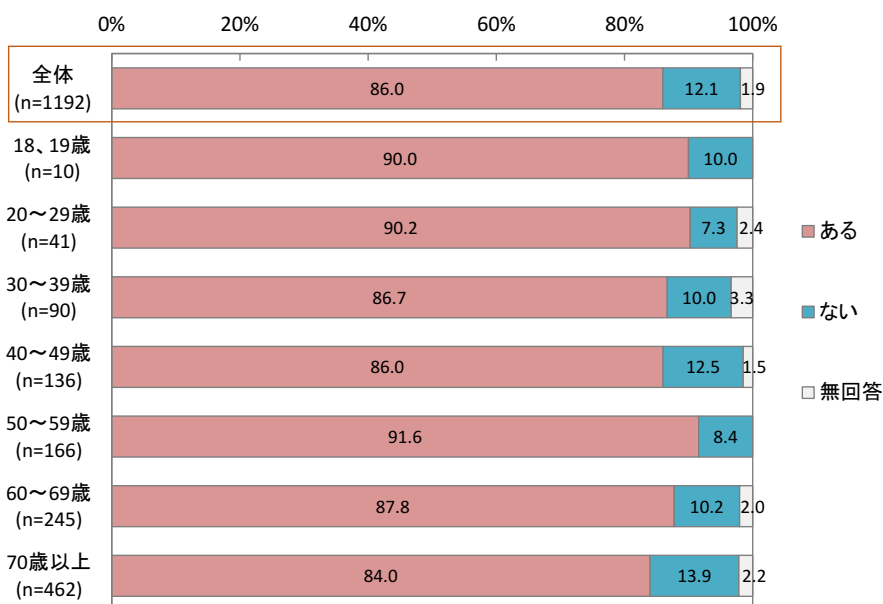
(29) あなたは、道の駅「笠岡ベアフーム」を利用したことがありますか。

全体では、笠岡ベアフームを利用したことが「ある」市民が 86.0%、「ない」市民は 12.1%であった。

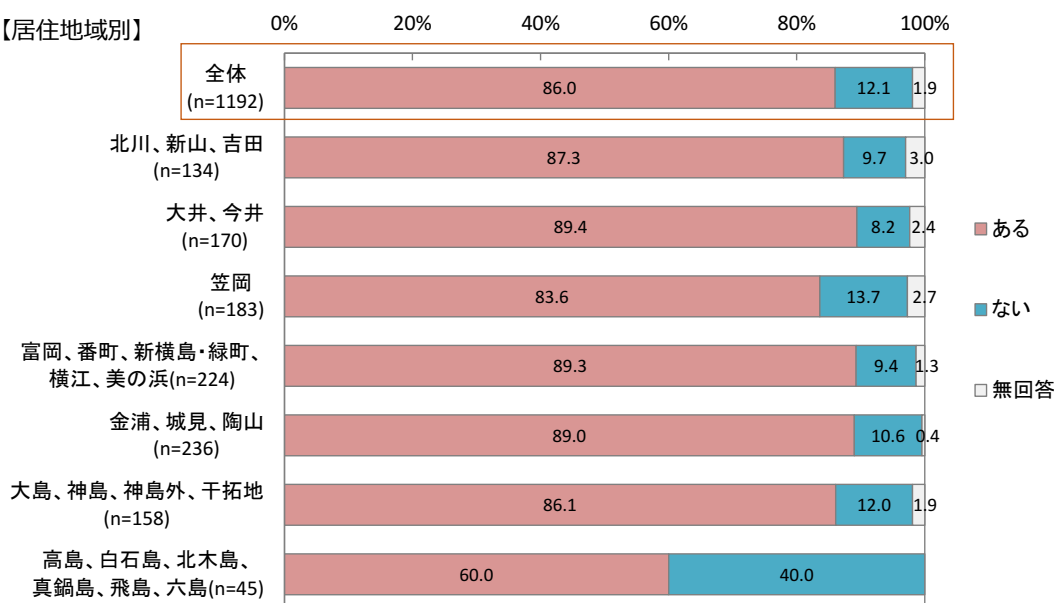
年齢別にみると、利用したことが「ある」割合が最も高いのは「50～59 歳」で 91.6%、最も低いのは「70 歳以上」の 84.0%であった。

居住地域別にみると、利用したことが「ある」割合が最も高いのは「大井、今井」の 89.4%であった。一方、最も低いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で、60.0%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



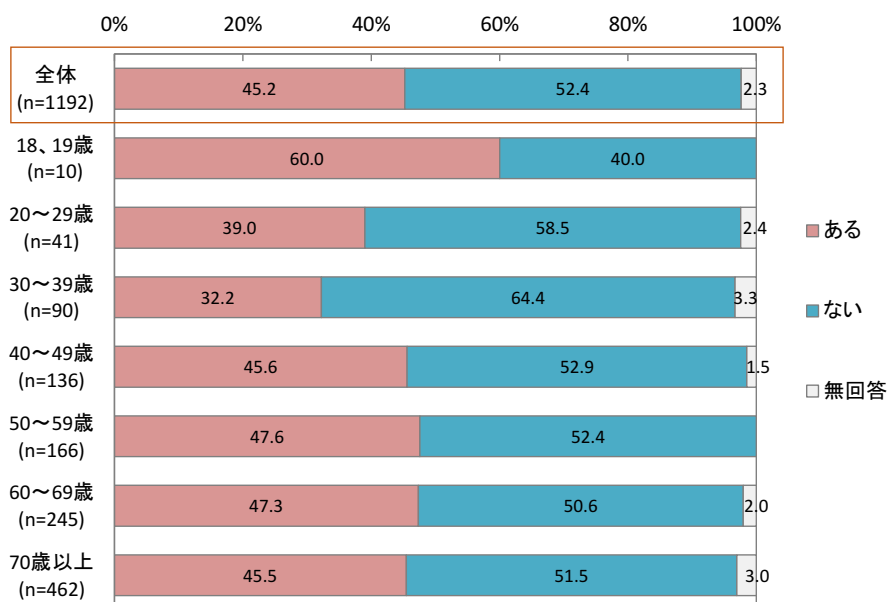
(30) あなたは、観光目的で笠岡諸島を訪れたことがありますか。

全体では、笠岡諸島を観光目的で訪れたことが「ある」市民が45.2%、「ない」市民は52.4%であった。

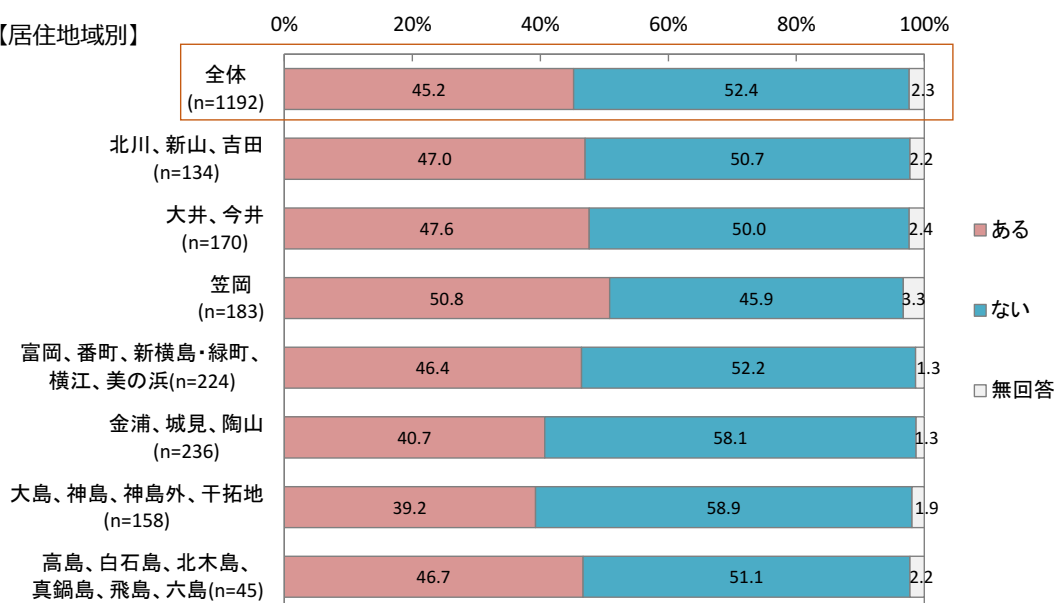
年齢別にみると、訪れたことが「ある」割合が最も高いのは「18、19歳」で60.0%、最も低いのは「30～39歳」の32.2%であった。

居住地域別にみると、訪れたことが「ある」割合が最も高いのは「笠岡」の50.8%であった。一方、最も低いのは「大島、神島、神島外、干拓地」で、39.2%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



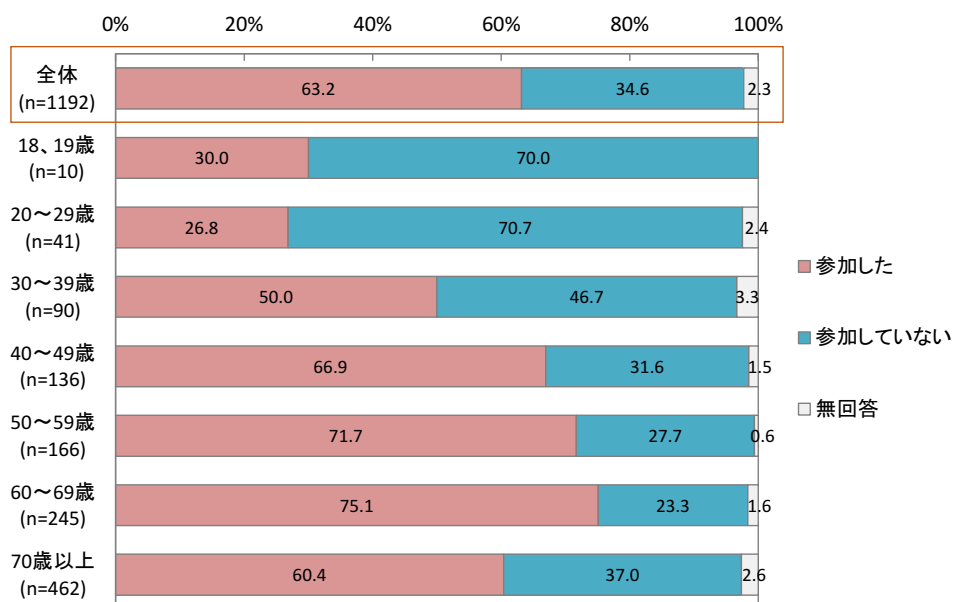
(31) あなたは、最近1年間で自治会・町内会の活動や市民活動に参加しましたか。

全体では、自治会・町内会活動や市民活動に「参加した」市民は63.2%、「参加していない」市民は34.6%であった。

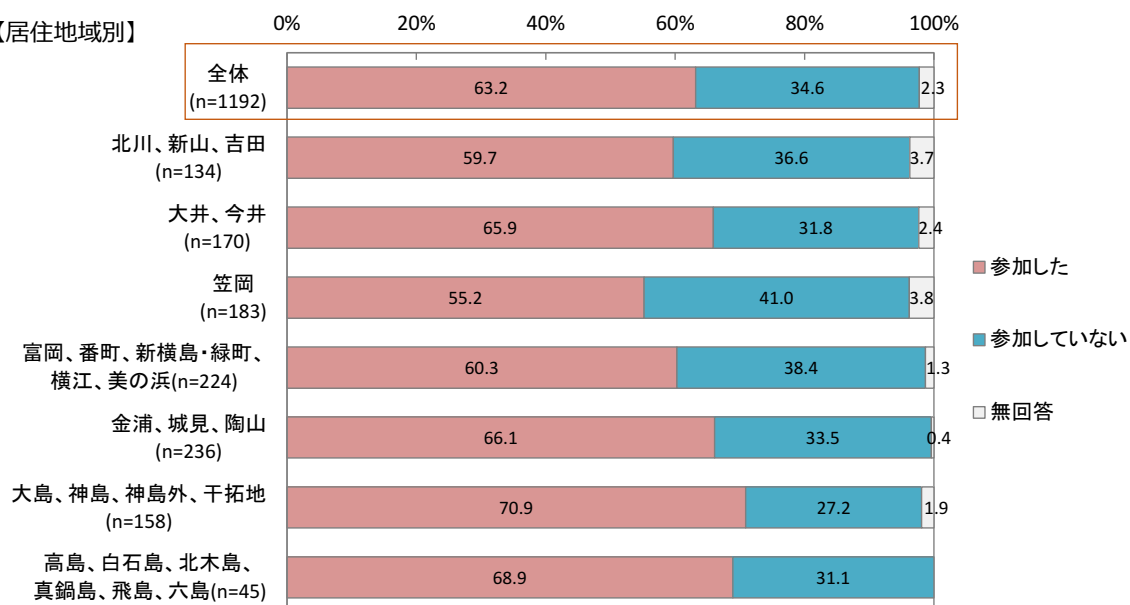
年齢別にみると、「60～69歳」までは、年齢が上がるにつれて「参加した」市民の割合が高くなり、「70歳以上」になるとその割合は下がっている。

居住地域別にみると、「参加した」割合が最も高いのは「大島、神島、神島外、干拓地」の70.9%であり、最も低いのは「笠岡」で、55.2%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



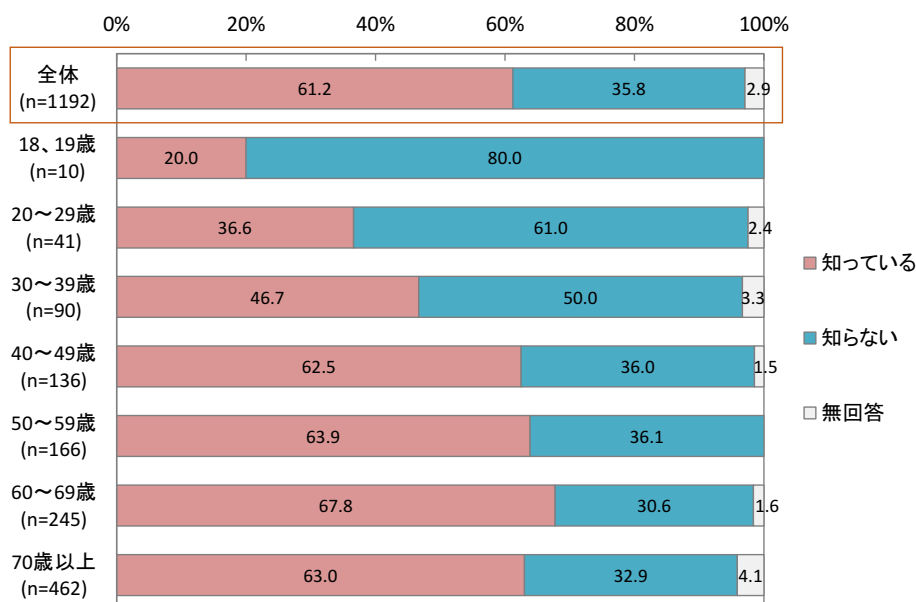
(32) あなたは、まちづくり協議会の存在をご存じですか。

全体では、まちづくり協議会を「知っている」市民は61.2%、「知らない」市民は35.8%であった。

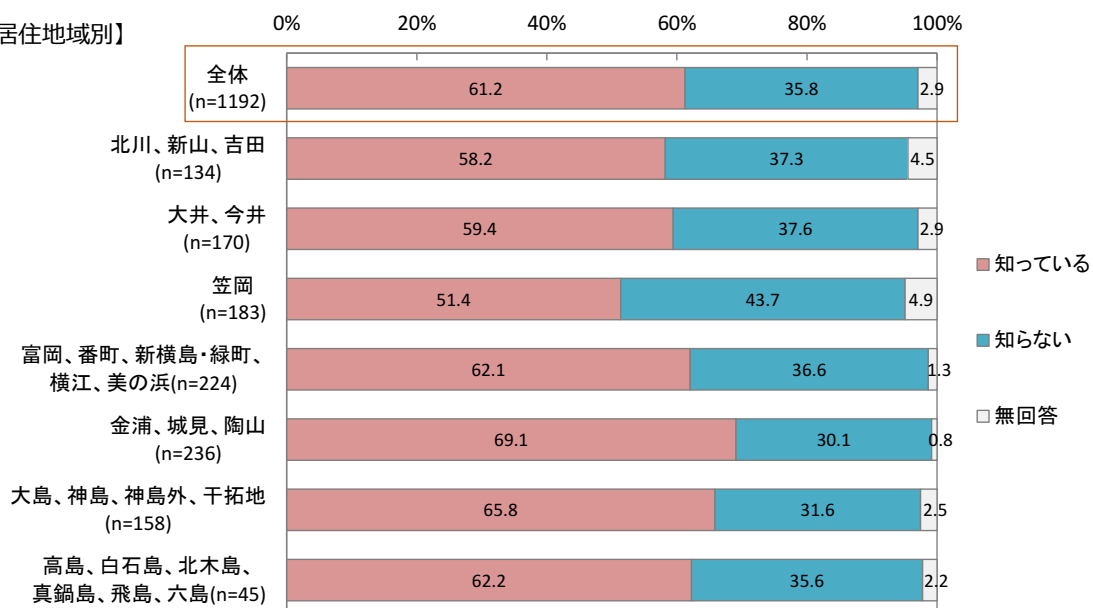
年齢別にみると、「60～69歳」までは、年齢が上がるにつれて「知っている」市民の割合が高くなり、「70歳以上」になるとその割合はやや下がっている。

居住地域別にみると、「知っている」割合が最も高いのは「金浦、城見、陶山」の69.1%であり、最も低いのは「笠岡」で、51.4%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



(33) ■ (32) で「1. 知っている」を選んだ方に伺います ■

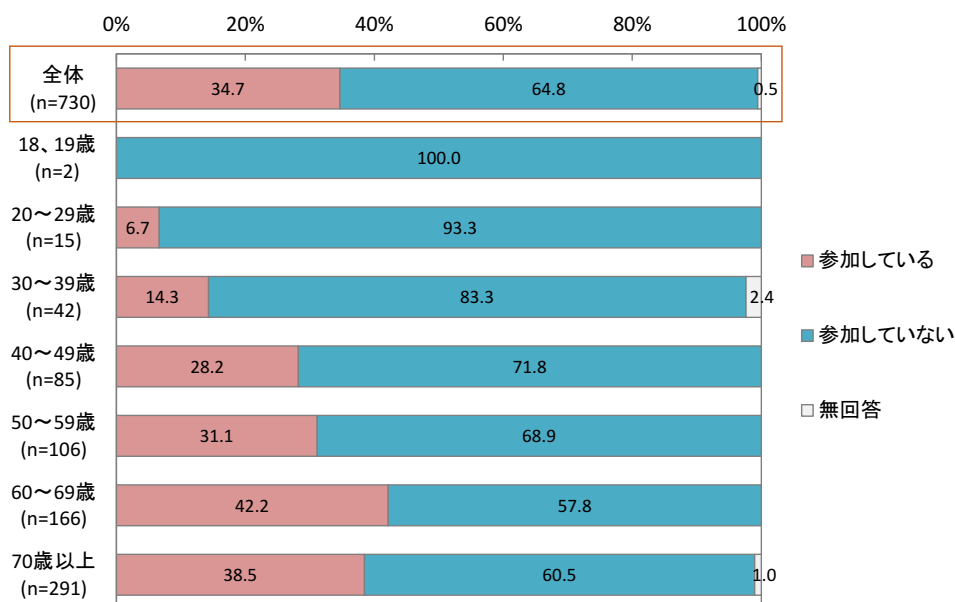
現在、あなたの地域のまちづくり協議会の活動に参加していますか。

まちづくり協議会を知っている市民のうち、地域のまちづくり協議会の活動に「参加している」市民は 34.7%、「参加していない」市民は 64.8%であった。

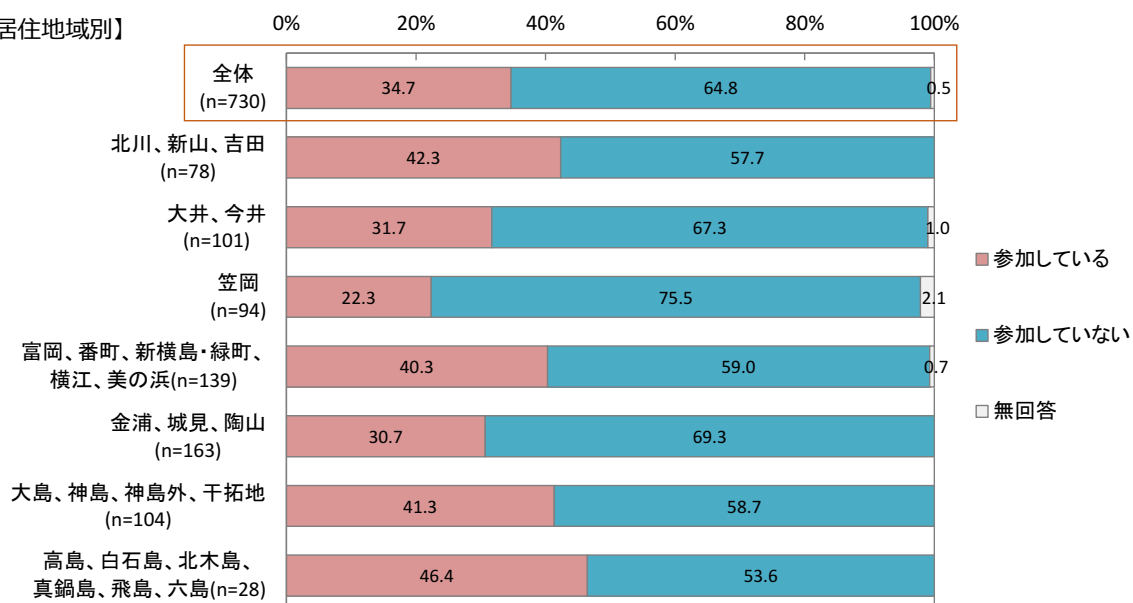
年齢別にみると、「60～69 歳」までは、年齢が上がるにつれて「参加している」市民の割合が高くなり、「70 歳以上」になるとその割合はやや下がっている。

居住地域別にみると、「参加している」割合が最も高いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」の 46.4%であった。一方、最も低いのは「笠岡」で、22.3%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



(34) ■ (33) で「2. 参加していない」を選んだ方に伺います ■

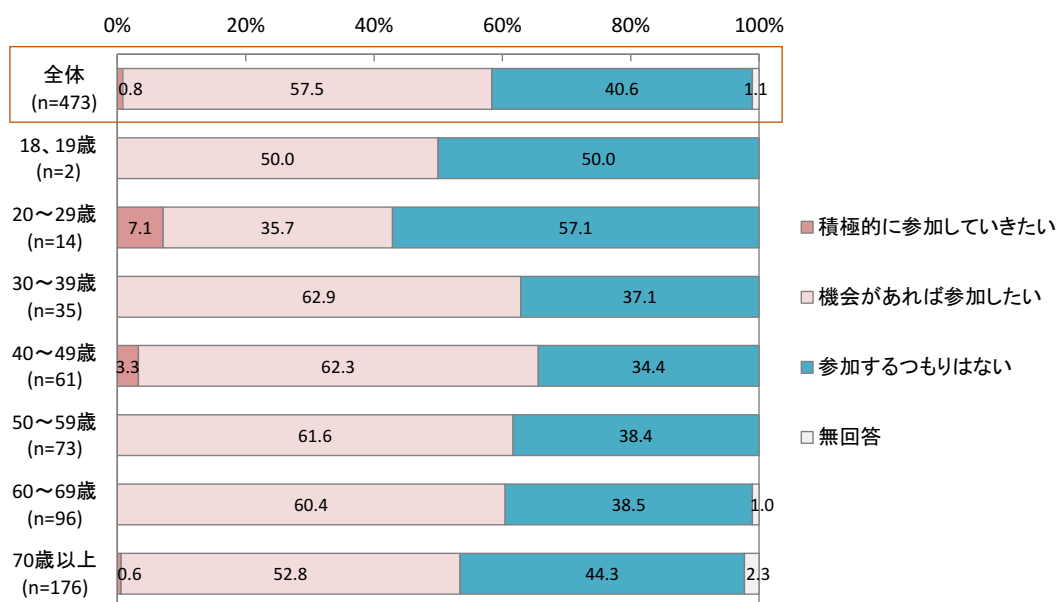
今後、地域のまちづくり協議会の活動に参加しようと思いますか。

まちづくり協議会を知らない市民のうち、地域のまちづくり協議会の活動に「積極的に参加したい」市民は0.8%、「機会があれば参加したい」市民は57.5%であった。

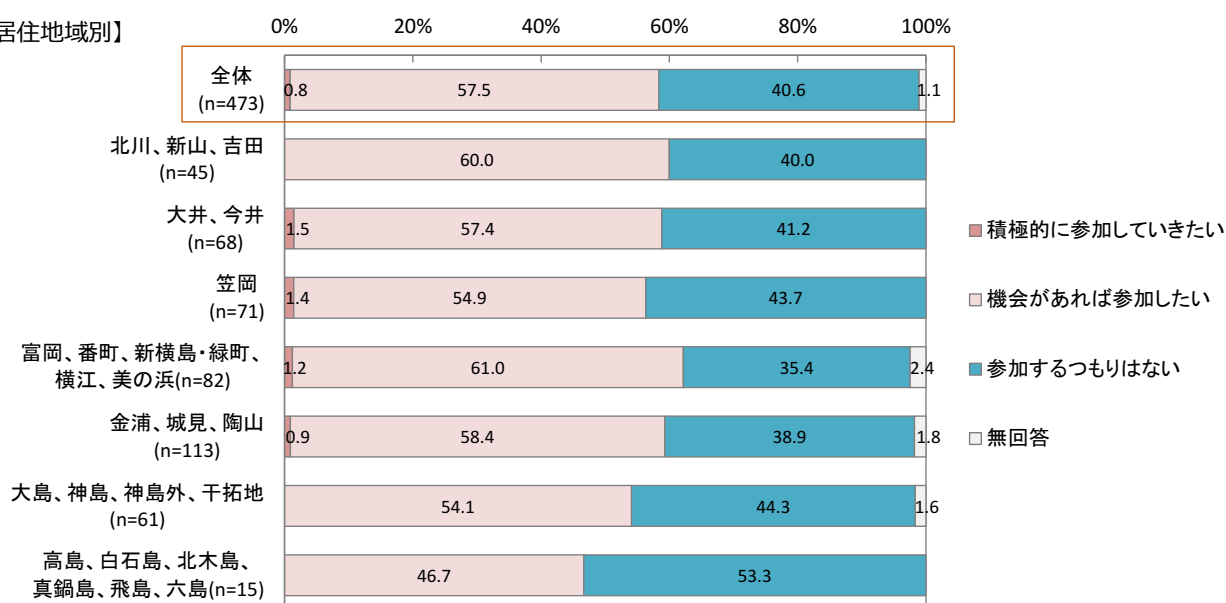
年齢別にみると、「積極的に参加したい」割合は「20～29歳」が7.1%と最も高く、「機会があれば参加したい」割合は「30～39歳」が62.9%と最も高くなっている。

居住地域別にみると、「積極的に参加したい」割合が最も高いのは「大井、今井」の1.5%、「機会があれば参加したい」では「富岡、番町、新横町・緑町、横江、美の浜」の61.0%が最も高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】



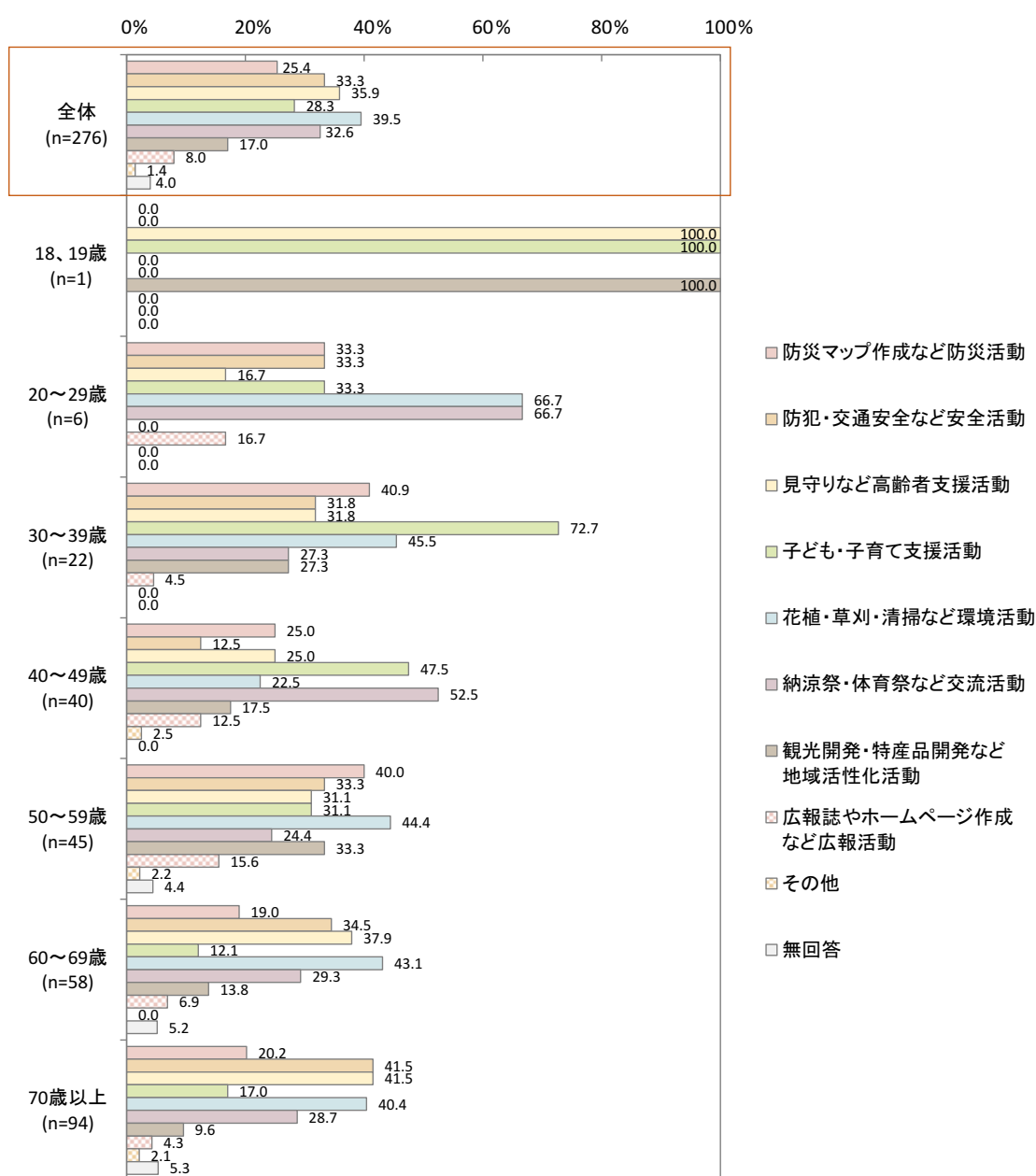
(35) ■(34)で「1. 積極的に参加していきたい」「2. 機会があれば参加したい」を選んだ方に伺います■

今後、参加したい活動・取り組んでほしい活動は、具体的にどんな活動ですか。

全体では、「花植・草刈・清掃など環境活動」が39.5%と最も望まれており、「見守りなど高齢者支援活動」35.9%、「防犯・交通安全など安全活動」33.3%と続いている。

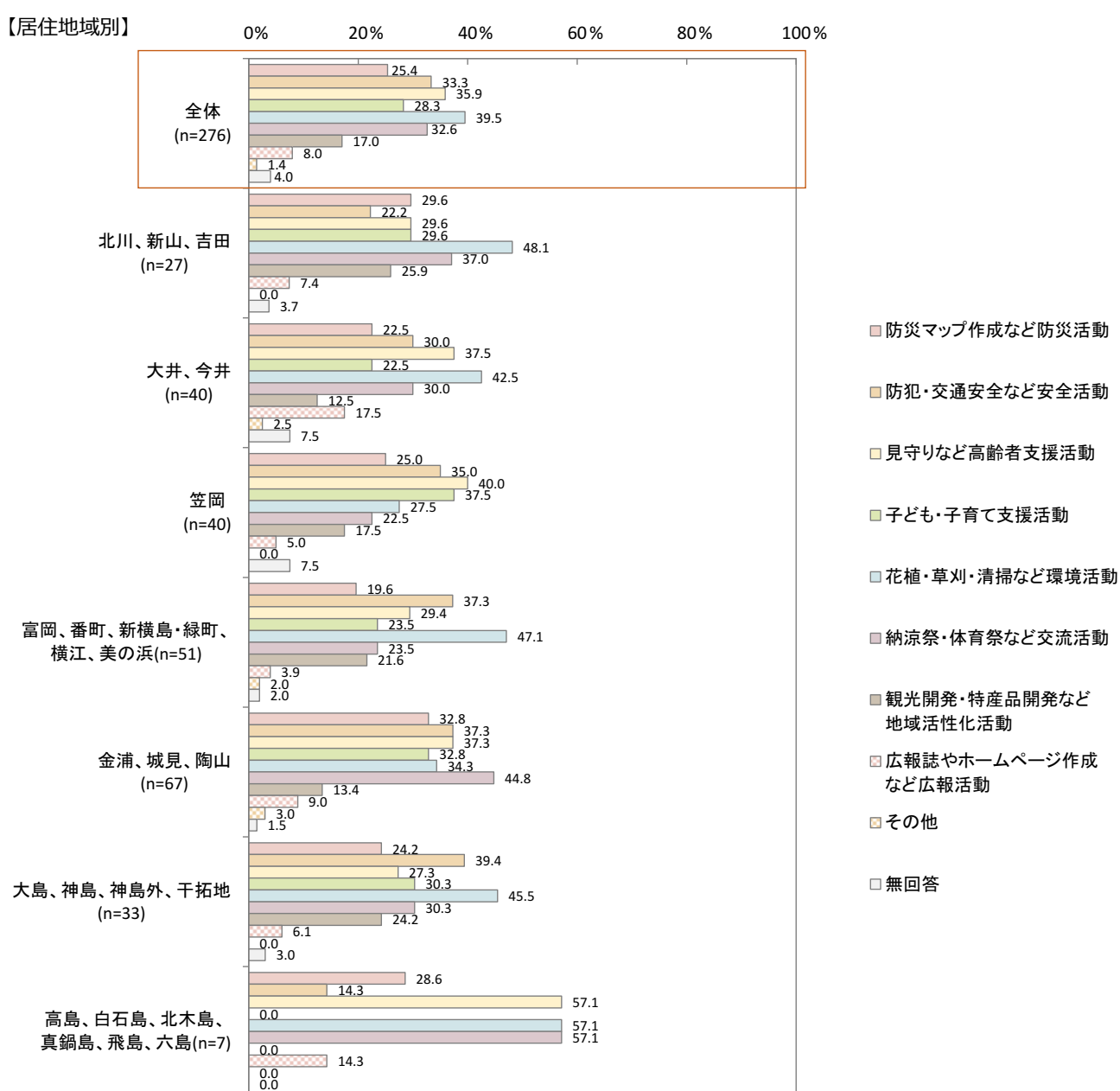
年齢別にみると、「30～39歳」では「子ども・子育て支援活動」が、「40～49歳」では「納涼祭・体育祭など交流活動」が望まれている。また、「50～59歳」及び「60～69歳」では「環境活動」が望まれており、「70歳以上」では「安全活動」と「高齢者支援活動」の割合が高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、「北川、新山、吉田」、「大井、今井」、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」、「大島、神島、神島外、干拓地」及び「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「環境活動」の割合が最も高くなっており、「笠岡」では「高齢者支援活動」が、「金浦、城見、陶山」では「交流活動」の割合が最も高い。

また、「大井、今井」では「広報誌やホームページ作成など広報活動」の割合が、「北川、新山、吉田」及び「大島、神島、神島外、干拓地」では「観光開発・特産品開発など地域活性化活動」の割合が、他の地域と比較して高くなっている。



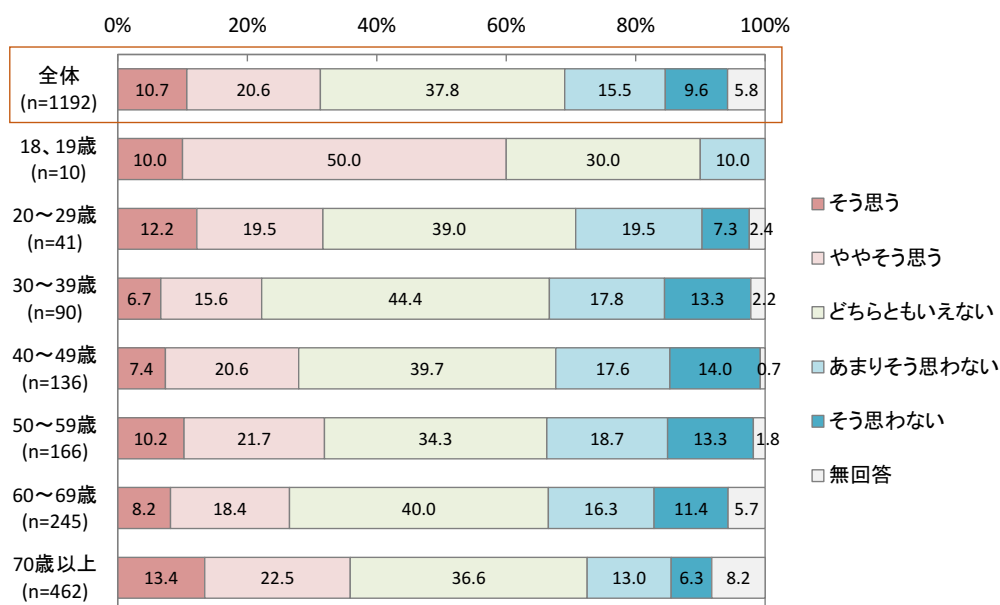
（３６）あなたは、お住まいの地域や職場で男女が対等に活躍できていると思いますか。

全体では、地域や職場で男女が対等に「活躍できている」（「そう思う」又は「ややそう思う」と回答）と感じている市民は 31.3%、「活躍できていない」（「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答）と感じている市民は 25.1%であった。

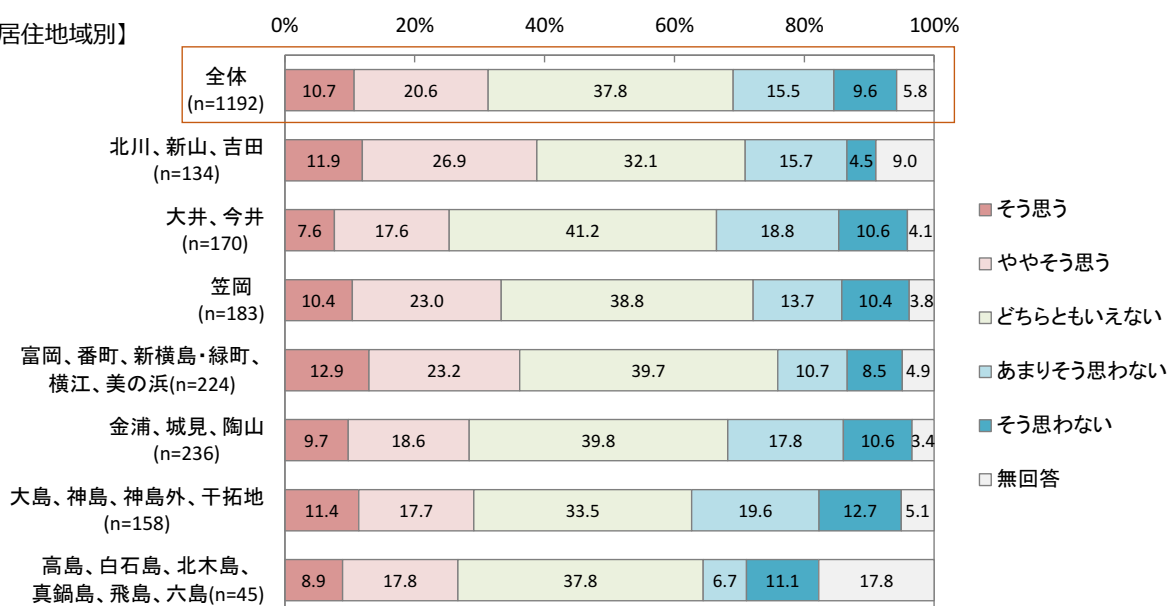
年齢別にみると、「活躍できている」と感じている割合は、「18、19 歳」で最も高く 60.0%、次いで「70 歳以上」で 35.9%となっている。一方、「活躍できていない」と感じている割合は、「50～59 歳」で最も高く 32.0%、次いで「40～49 歳」で 31.6%であった。

居住地域別にみると、「活躍できている」と感じている割合は、「北川、新山、吉田」で最も高く 38.8%、次いで「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で 36.1%となっている。一方、「活躍できていない」と感じている割合は、「大島、神島、神島外、干拓地」で最も高く 32.3%、次いで「大井、今井」29.4%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



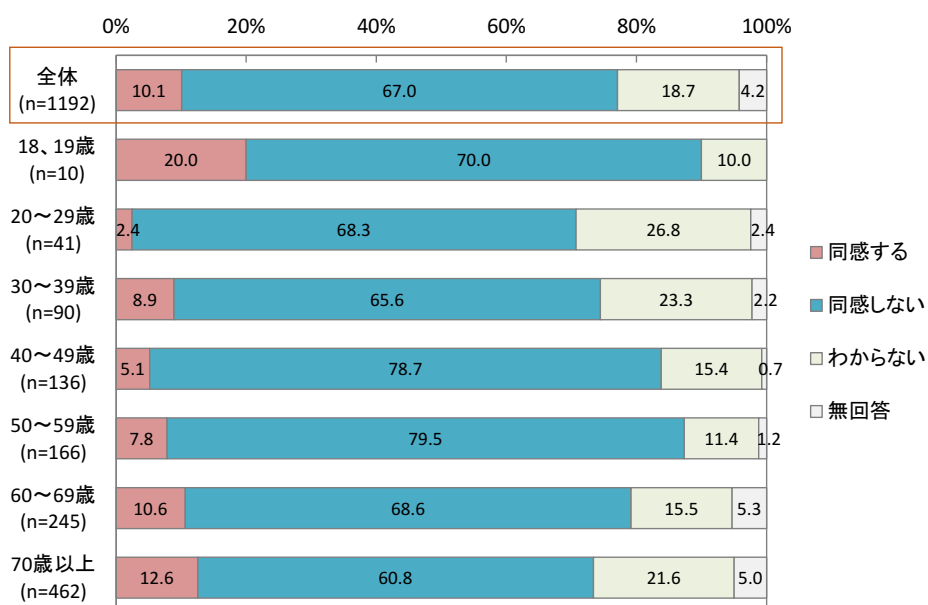
(37) あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか。

全体では、「同感する」市民は 10.1%、「同感しない」市民は 67.0%、「わからない」と回答した市民が 18.7%であった。

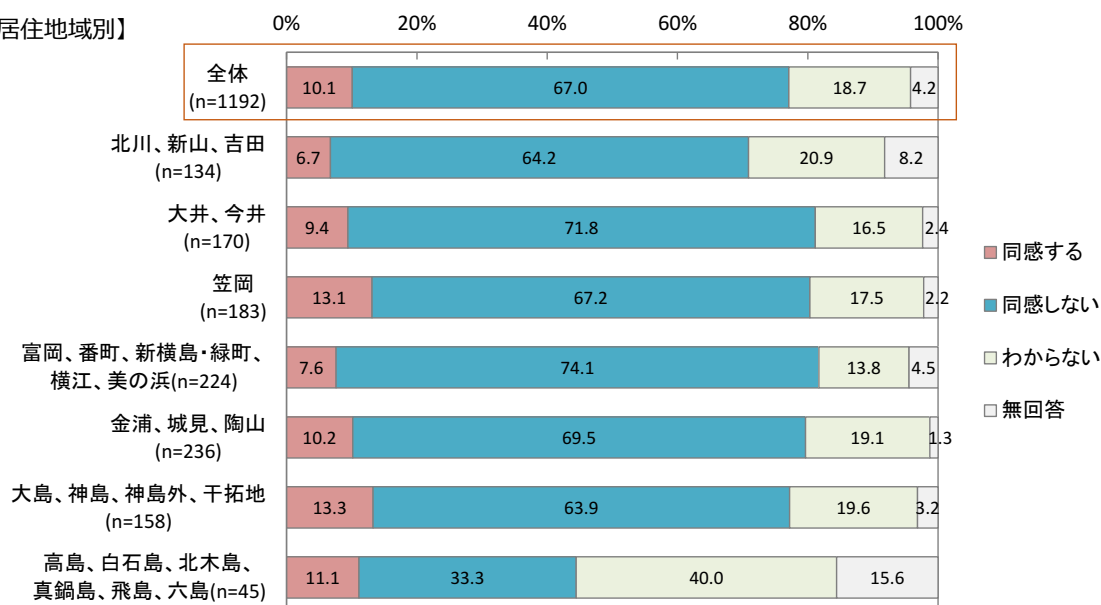
年齢別にみると、「同感する」割合は、「18、19 歳」で最も高く 20.0%、次いで「70 歳以上」で 12.6%となっている。一方、「同感しない」割合は、「50～59 歳」で最も高く 79.5%、次いで「40～49 歳」で 78.7%であった。

居住地域別にみると、「同感する」割合は、「大島、神島、神島外、干拓地」で最も高く 13.3%、次いで「笠岡」で 13.1%となっている。一方、「同感しない」割合は、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で最も高く 74.1%、次いで「大井、今井」71.8%となっている。「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「わからない」と回答した市民が 40.0%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



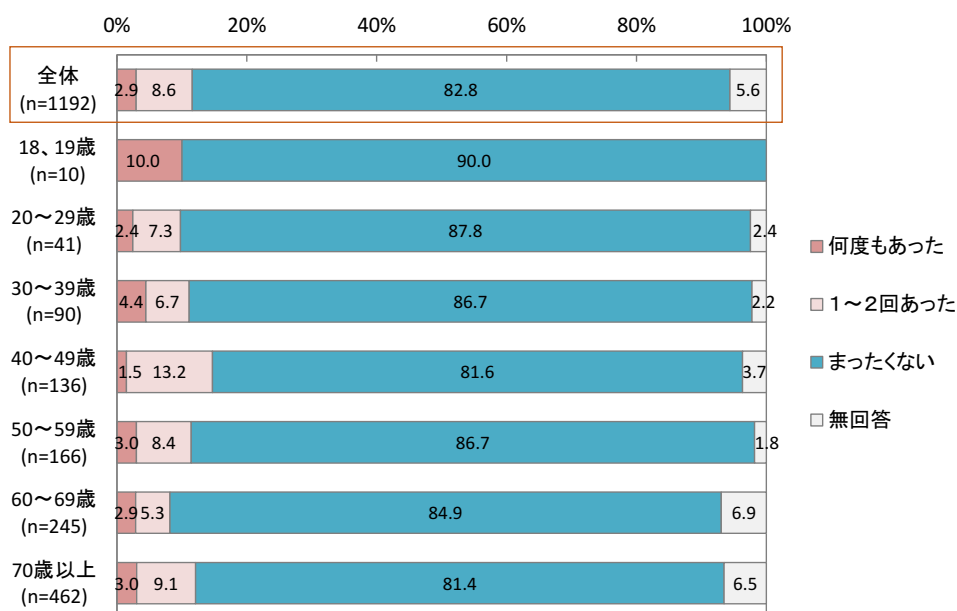
(38) あなたは、配偶者や恋人等親しい関係にある人から暴力（なぐる、ける、物を投げつける、危害を加えられる恐れがある脅迫、暴言、行動の監視、望まない性的行為の強要）を受けたことがありますか。

全体では、暴力を「何度も受けたことがある」市民は2.9%、「1～2回受けたことがある」市民は8.6%で、「暴力を受けたことがある」（「何度もあった」又は「1～2回あった」と回答）市民は11.5%であった。

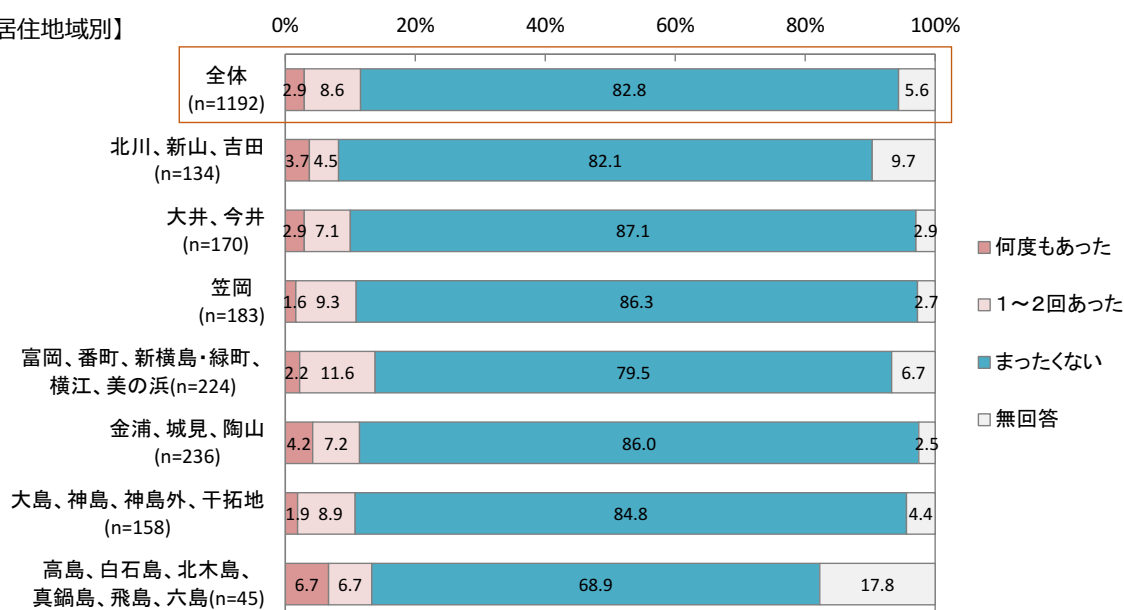
年齢別にみると、「18、19歳」では「何ども受けたことがある」割合が10.0%であった。「暴力を受けたことがある」割合は、「40～49歳」で最も高く14.7%、最も低いのは「60～69歳」で8.2%であった。

居住地域別にみると、「暴力を受けたことがある」割合は、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で最も高く13.8%、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」13.4%と続いている。

【年齢別】



【居住地域別】

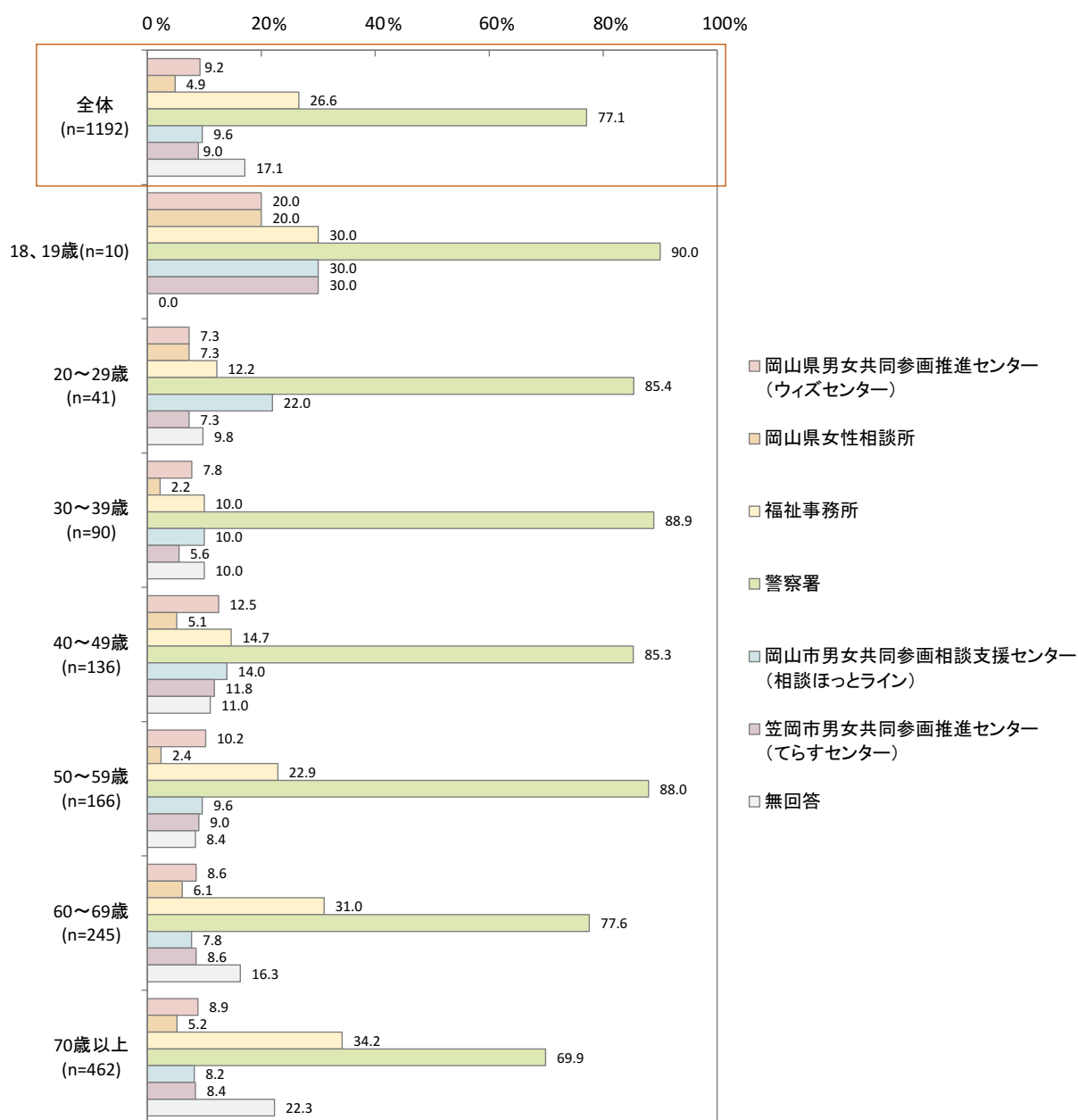


(39) 配偶者からの暴力について公的相談機関として県内及び市内には主に次の機関がありますが、あなたは、どの機関を知っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

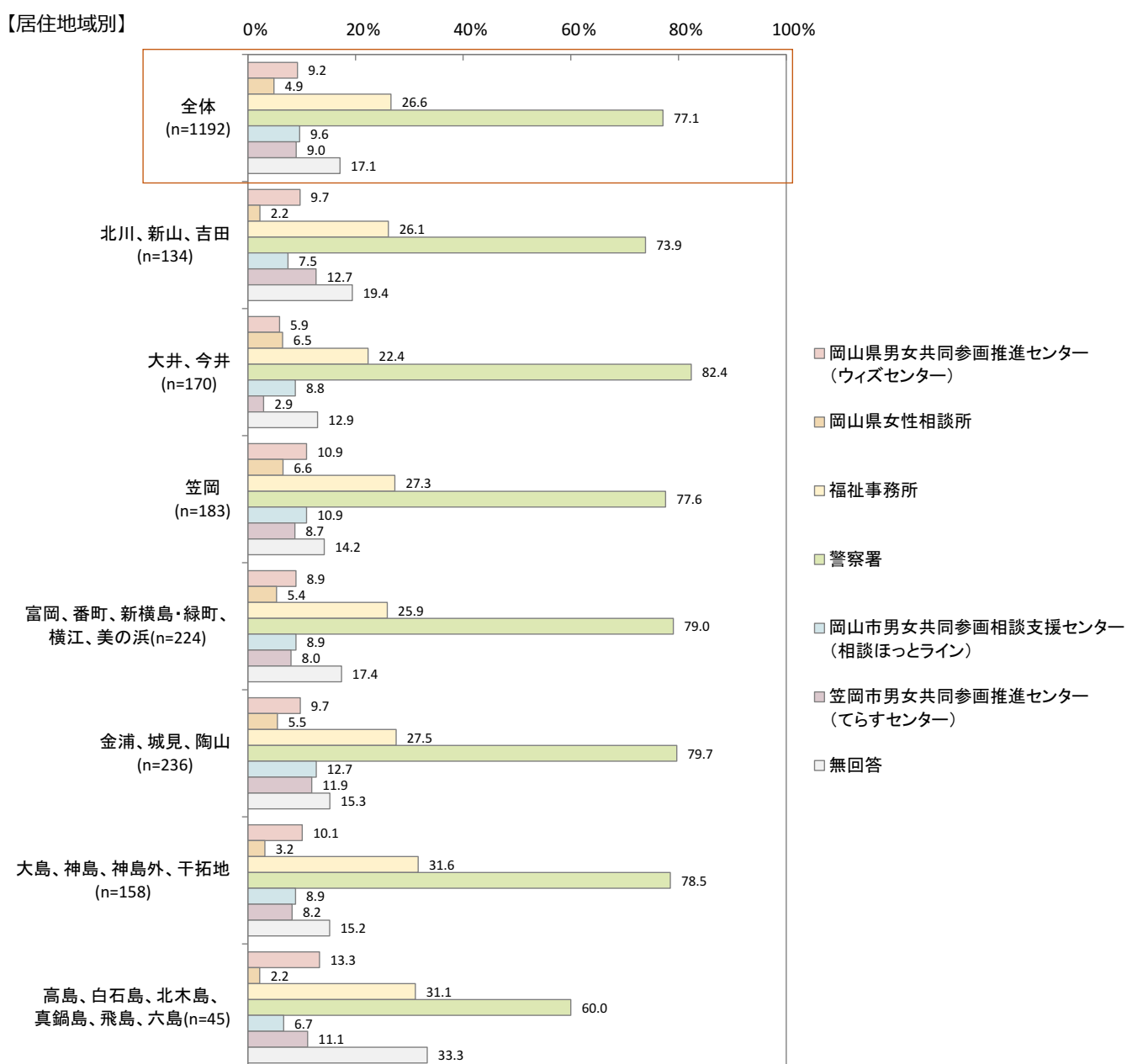
全体では、「警察署」の認知度が最も高く 77.1%、「福祉事務所」が 26.6%と続いている。

年齢別にみると、どの年代においても「警察署」の認知度が最も高い。「福祉事務所」の認知度は、年代が上がるにつれて高くなる傾向にある。「岡山市男女共同参画相談支援センター（相談ほっとライン）」の認知度は、「18、19 歳」及び「20～29 歳」の比較的若い世代において高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、どの地域においても「警察署」の認知度が最も高く、次いで「福祉事務所」となっている。「警察署」の認知度は「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では60.0%であるが、その他の地域では80%程度となっている。また、「笠岡市男女共同参画推進センター（てらすセンター）」の認知度は「大井、今井」においては2.9%となっているが、その他の地域では10%程度であった。



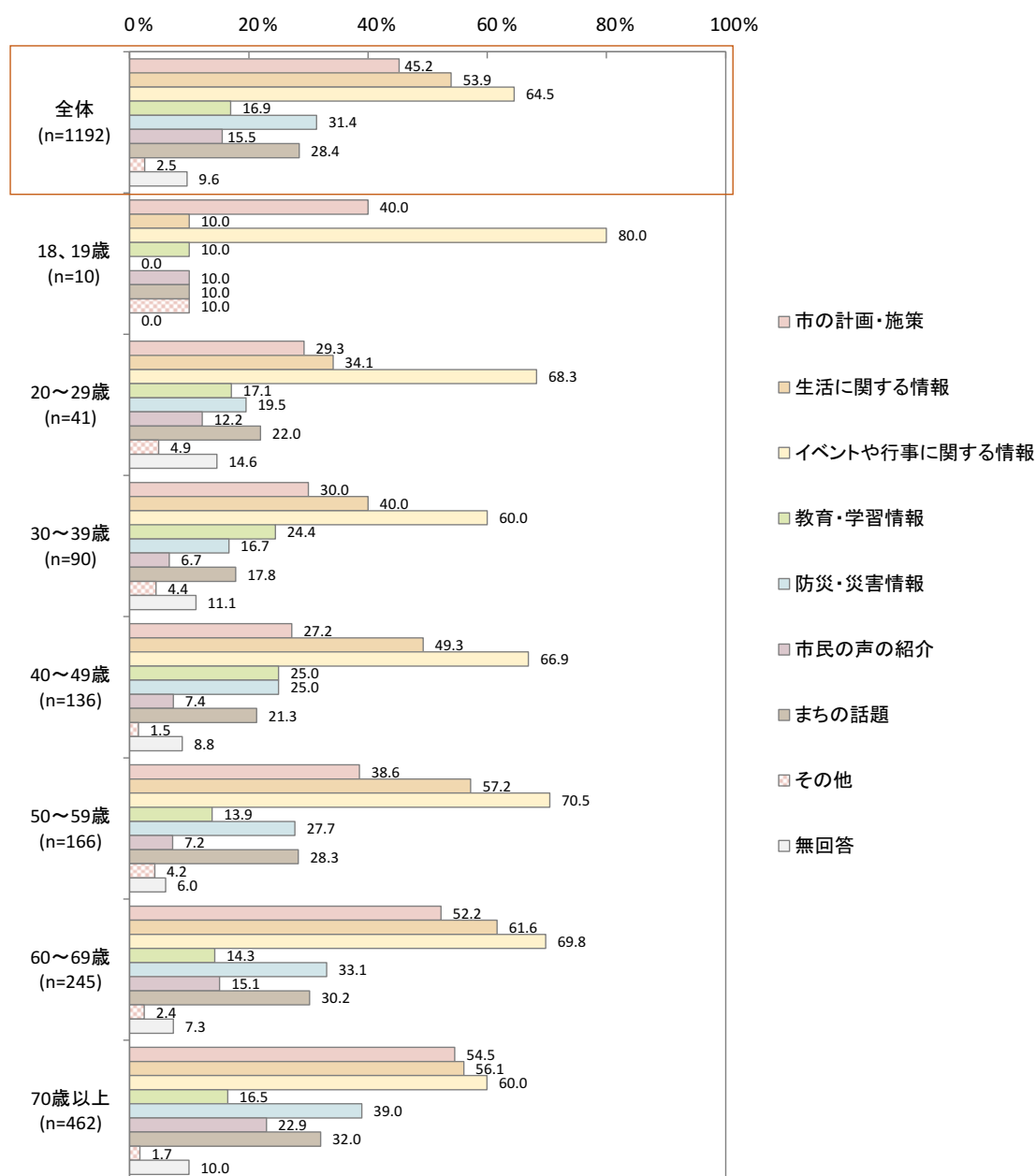
（４０）広報かさおか（笠岡市の広報紙）では、どのような情報が役に立っていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

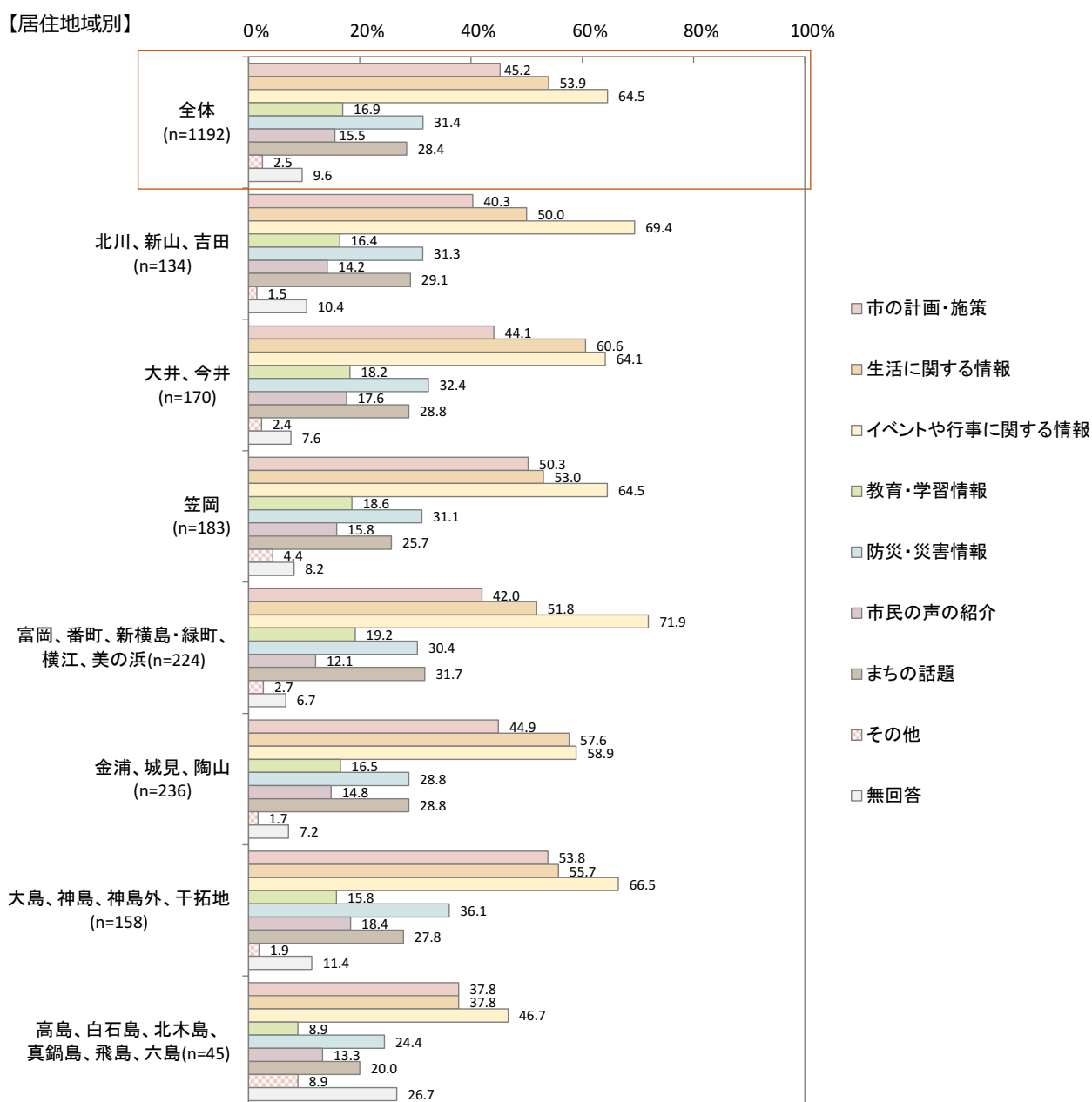
全体では、「イベントや行事に関する情報」が64.5%、と最も役に立っており、「生活に関する情報」53.9%、「市の計画・施策」45.2%と続いている。「その他」には、当番医や図書館の案内といった意見があった。

年齢別にみると、どの年代においても「イベントや行事に関する情報」の割合が最も高くなっていて、「生活に関する情報」の割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向があり、「防災・災害情報」の割合も「30～39歳」から年代が上がるにつれて高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、どの地域においても「イベントや行事に関する情報」の割合が最も高く、次いで「生活に関する情報」、「市の計画・施策」となっている。この次には、ほとんどの地域で「防災・災害情報」が続くが、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では「まちの話題」が続いている。



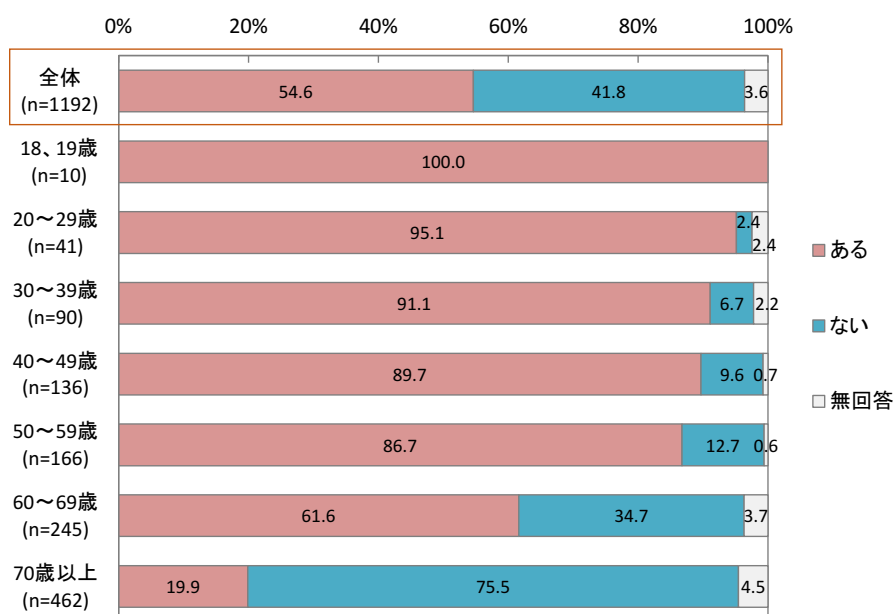
(41) あなたは、インターネットを利用できる環境にありますか。

全体では、インターネットを利用できる環境に「ある」市民は 54.6%、「ない」市民は 41.8%であった。

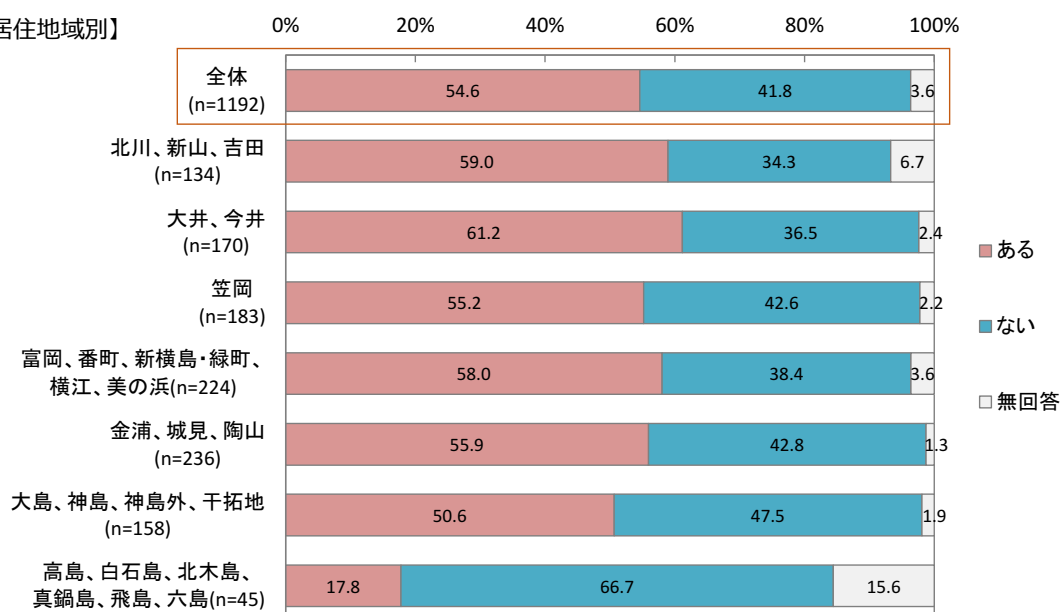
年齢別にみると、利用できる環境に「ある」割合は、「18、19 歳」の 100.0%から、年代が上がるにつれて低くなっており、「70 歳以上」では 19.9%となっている。

居住地域別にみると、利用できる環境に「ある」割合が「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では 17.8%と、全体と比較してかなり低くなっている。その他の地域では半数以上が「ある」と回答している。

【年齢別】



【居住地域別】



(42) ■ (41) で「1. ある」を選んだ方に伺います ■

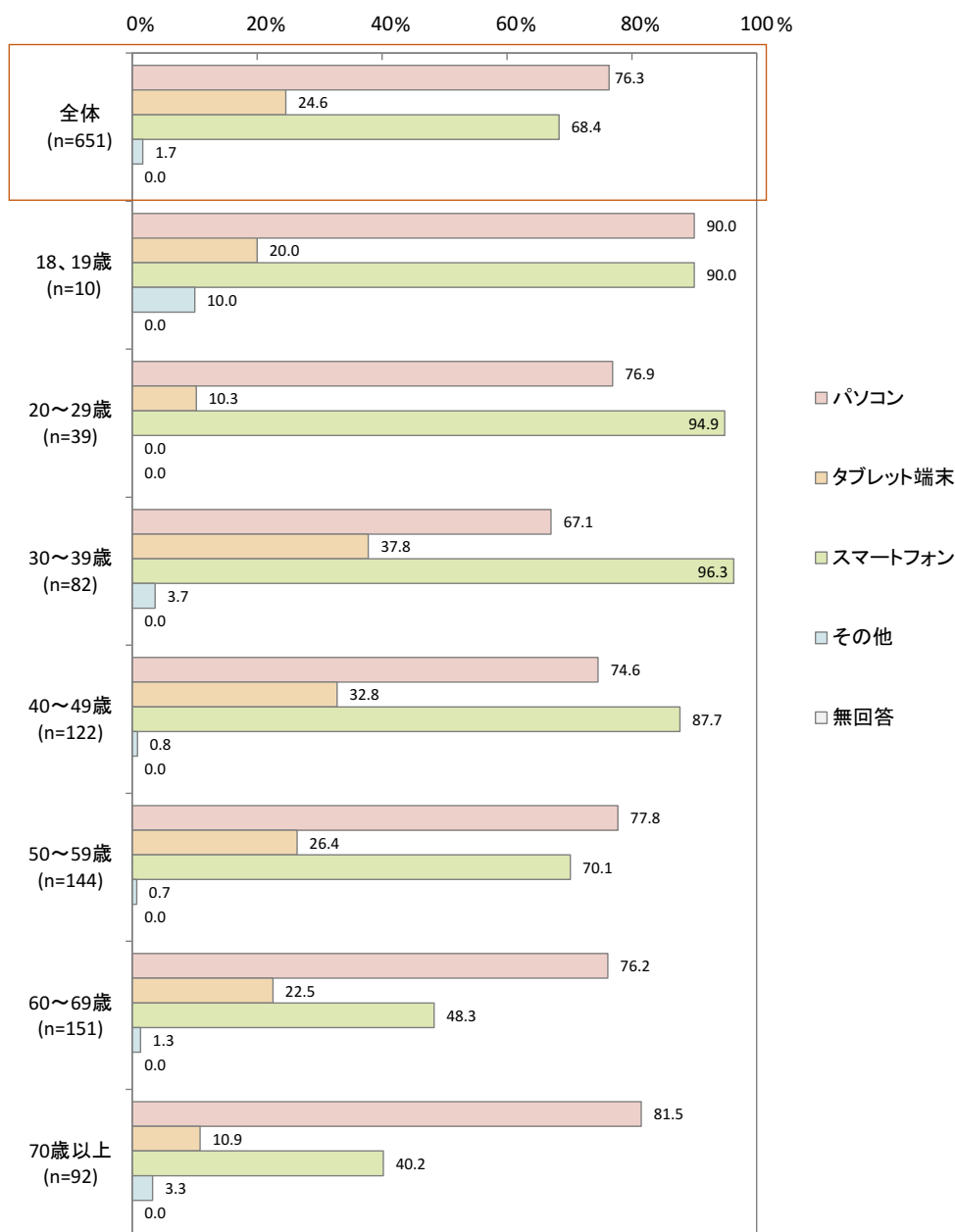
インターネットを利用する時に使う機器は、どれですか。

あてはまる番号すべてに○をしてください。

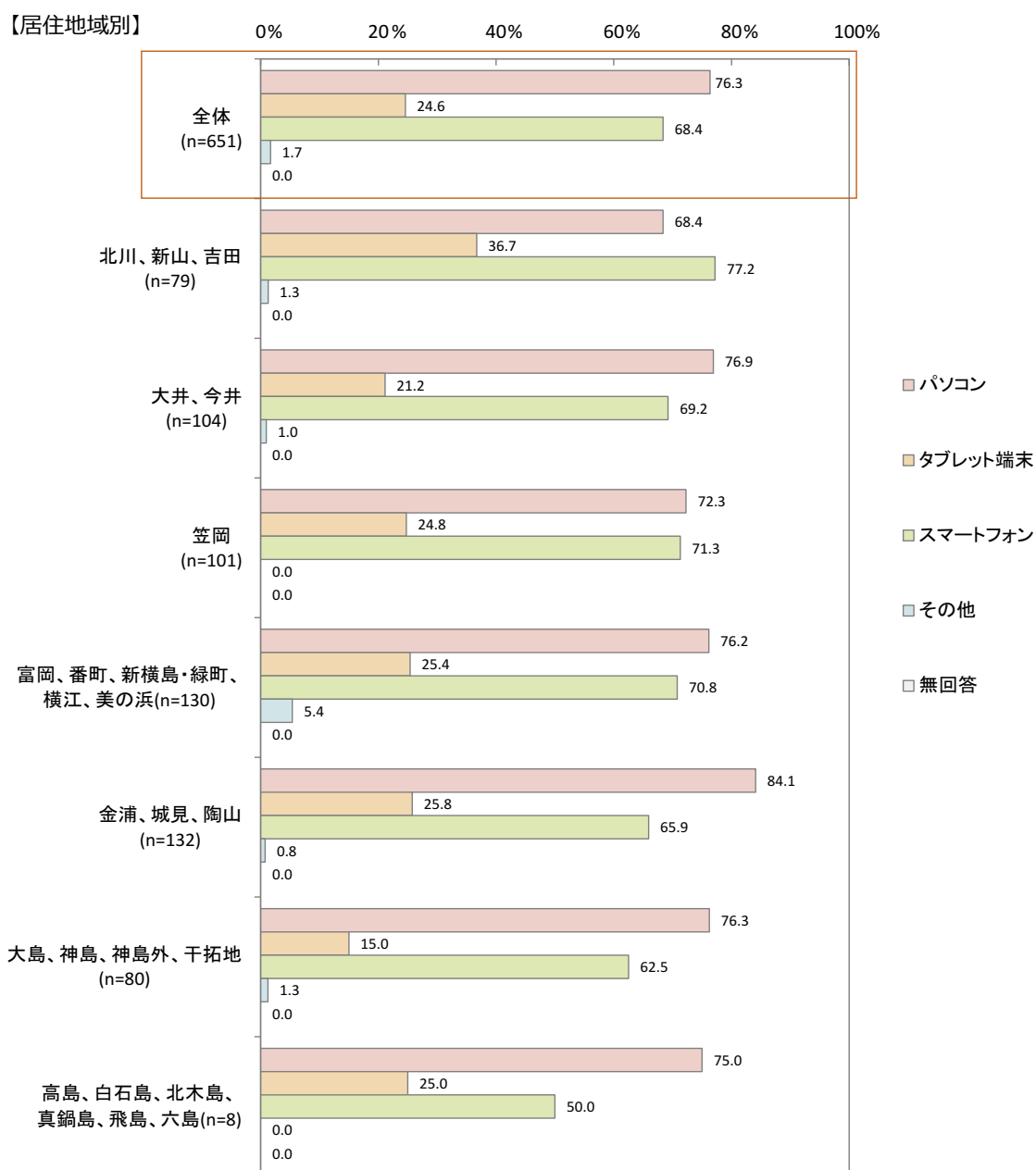
全体では、「パソコン」が76.3%、と最も多く使われており、「スマートフォン」が68.4%と続いている。

年齢別にみると、「18、19歳」から「40～49歳」までは「スマートフォン」の割合が最も高く、「50歳以上」では「パソコン」の割合が最も高くなっている。

【年齢別】



居住地域別にみると、「北川、新山、吉田」では「スマートフォン」の割合が「パソコン」の割合よりも高くなっているが、その他の地域では「パソコン」の割合が最も高くなっている。



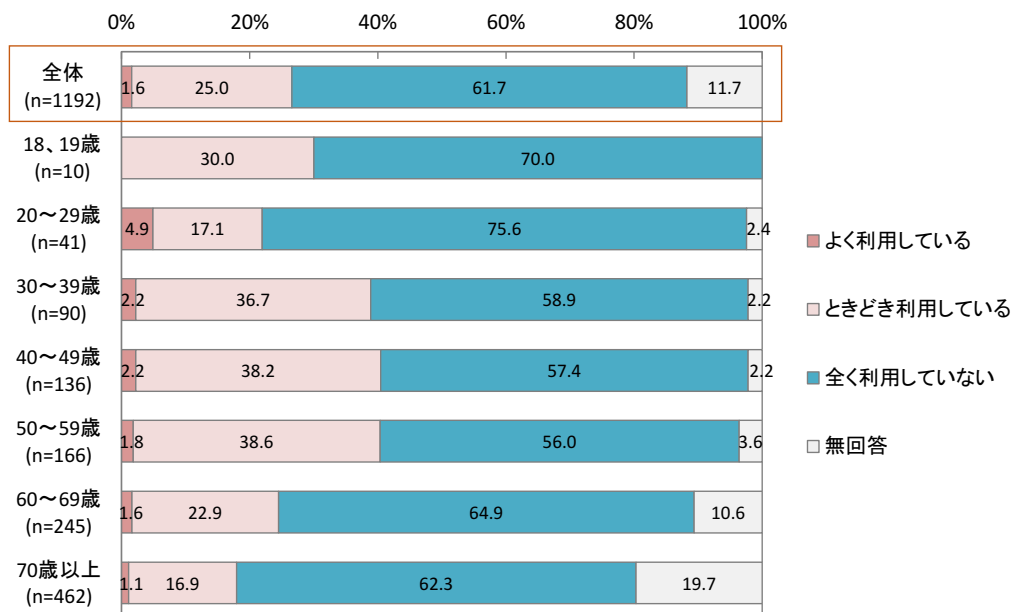
（４３）あなたは、笠岡市のホームページをどの程度利用していますか。

全体では、ホームページを「利用している」（「よく利用している」又は「ときどき利用している」と回答）市民は 26.6%、「全く利用していない」市民は 61.7%であった。

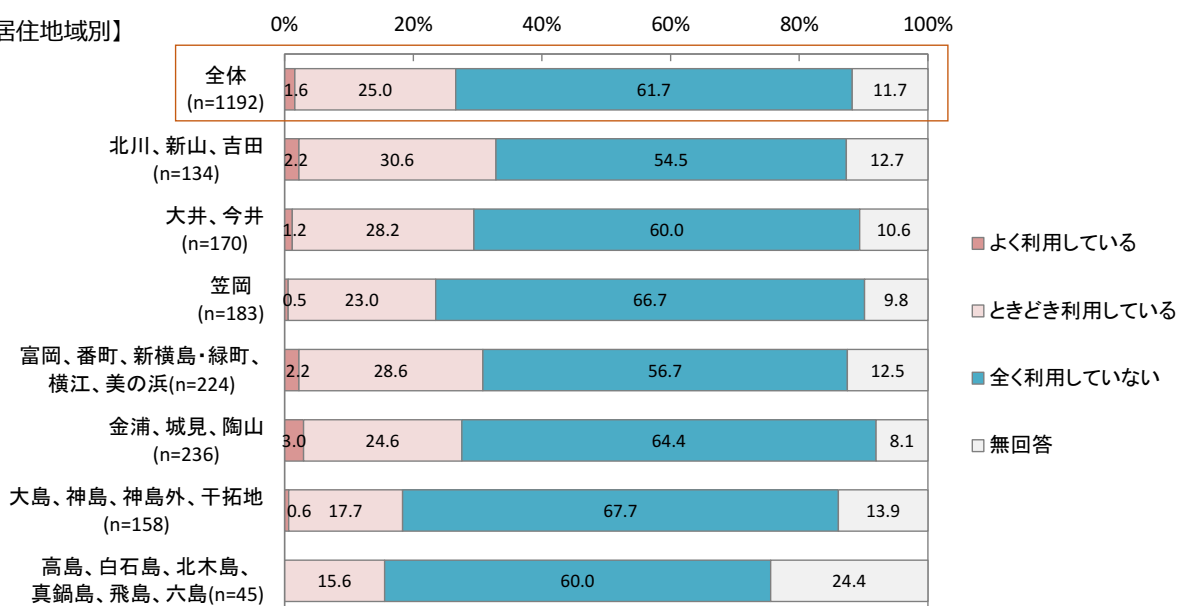
年齢別にみると、「30～39 歳」、「40～49 歳」、「50～59 歳」で「利用している」割合が高く 40%程度となっている。

居住地域別にみると、「利用している」割合が高いのは「北川、新山、吉田」、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で、「全く利用していない」割合が高いのは「大島、神島、神島外、干拓地」、「笠岡」であった。

【年齢別】



【居住地域別】



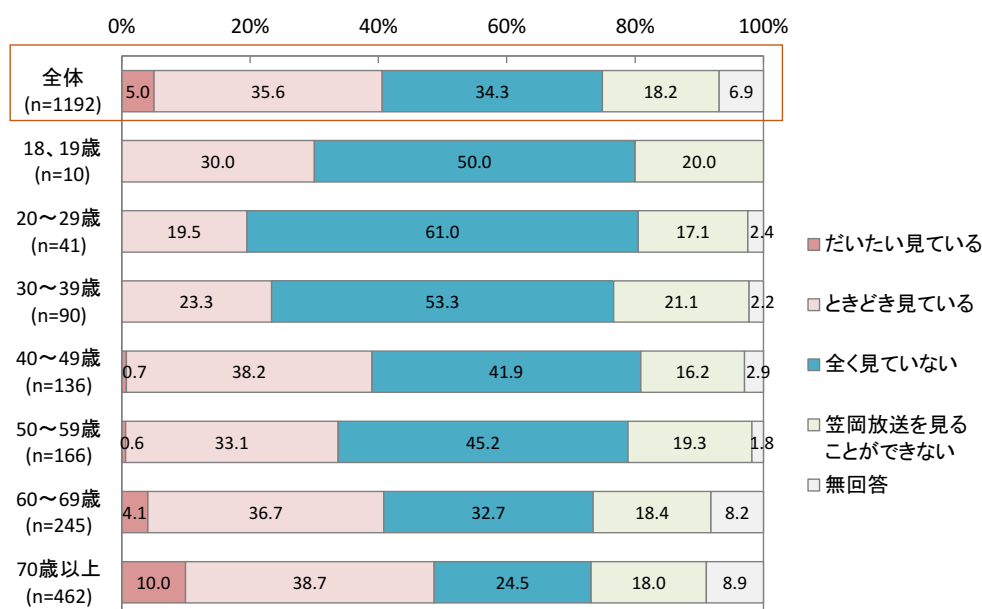
(４４) あなたは、笠岡放送で放送している行政番組「テレビ広報かさおか」をどの程度見えていますか。

全体では、テレビ広報かさおかを「見ている」(「だいたい見ている」又は「ときどき見ている」と回答)市民は40.6%、「全く見ていない」市民は34.3%であった。「笠岡放送を見ることができない」市民は18.2%となっている。

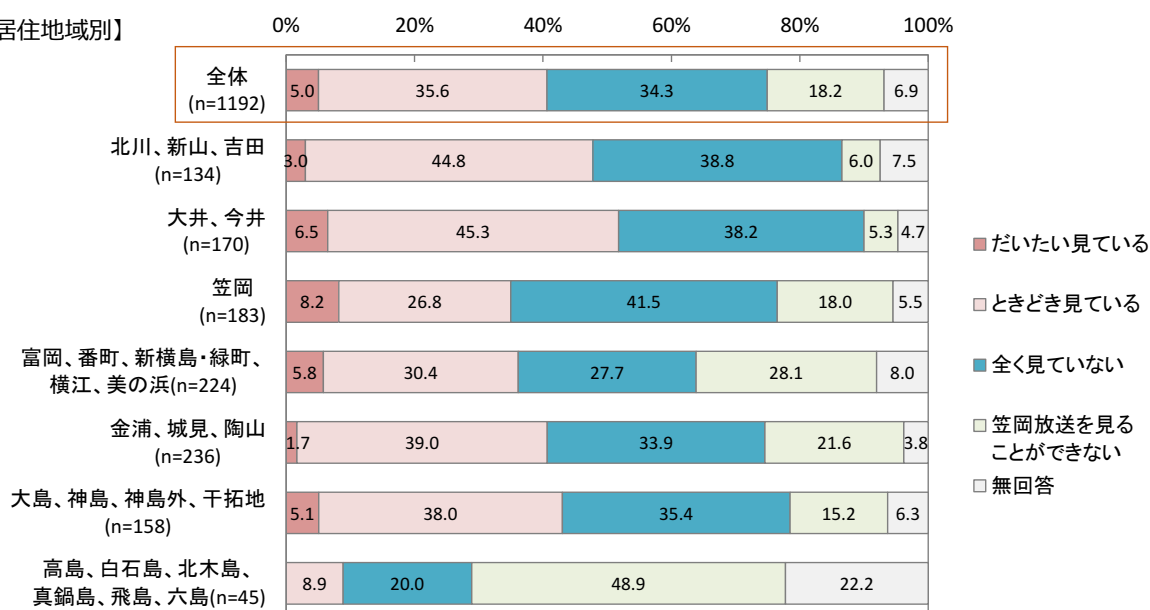
年齢別にみると、最も見ているのは「70歳以上」で48.7%、最も見ていないのは「20～29歳」で61.0%となっている。

居住地域別にみると、最も見ているのは「大井、今井」で51.8%、最も見ていないのは「笠岡」で41.5%であった。

【年齢別】



【居住地域別】



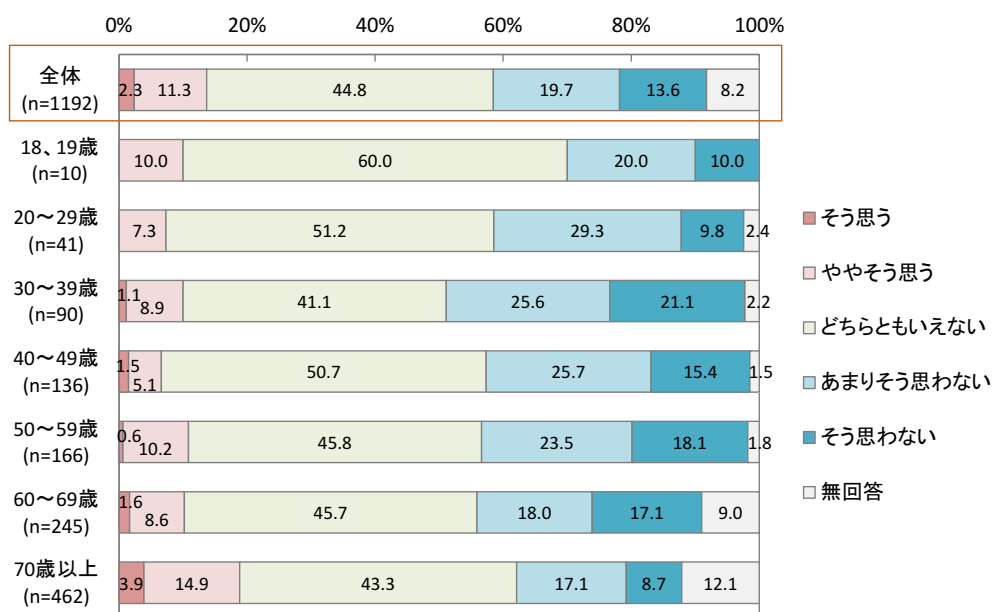
(45) あなたは、市民の意見や提案が市政に反映されていると思いますか。

全体では、市民の意見や提案が市政に「反映されている」(「そう思う」又は「ややそう思う」と回答)と感じている市民は13.6%、「反映されていない」(「あまりそう思わない」又は「そう思わない」と回答)と感じている市民は33.3%であった。

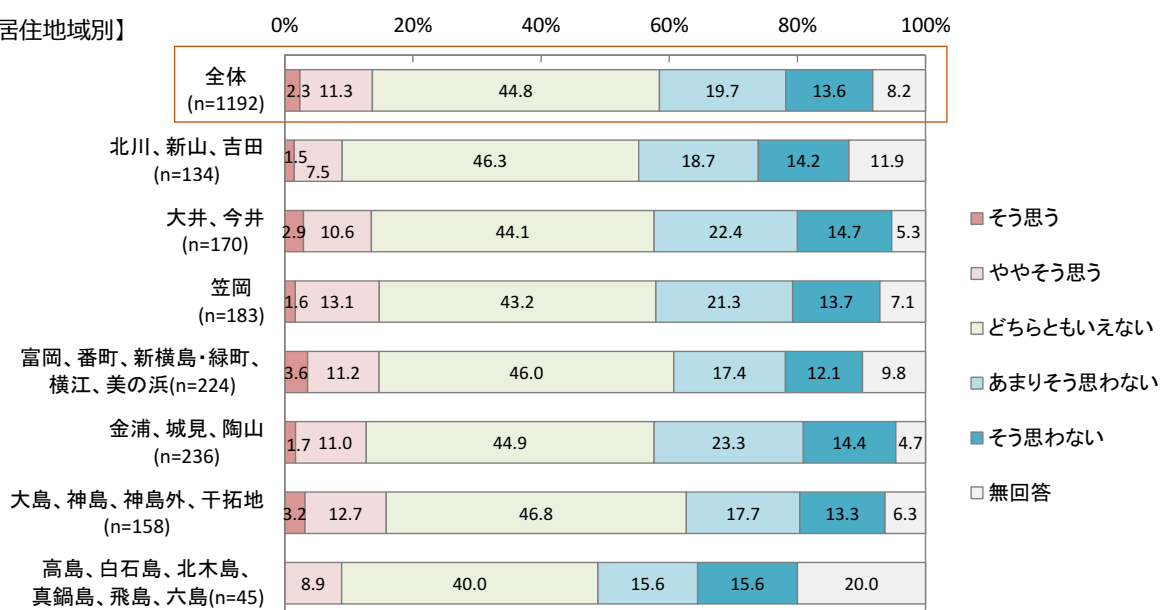
年齢別にみると、「反映されている」と感じている割合が最も高いのは「70歳以上」で18.8%、「反映されていない」と感じている割合が最も高いのは「30～39歳」で46.7%となっている。

居住地域別にみると、「反映されている」と感じている割合が最も高いのは「大島、神島、神島外、干拓地」で15.9%、「反映されていない」と感じている割合が最も高いのは「金浦、城見、陶山」で37.7%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



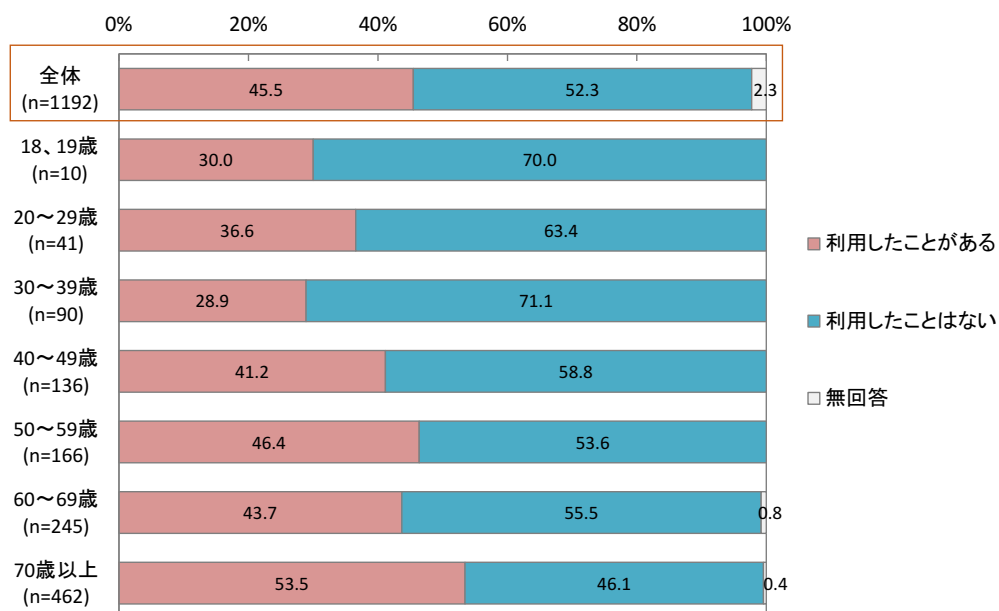
(46) 過去3年間に笠岡市立市民病院を利用したことがありますか。

全体では、市民病院を過去3年間に「利用したことがある」市民は45.5%、「利用したことはない」市民は52.3%であった。

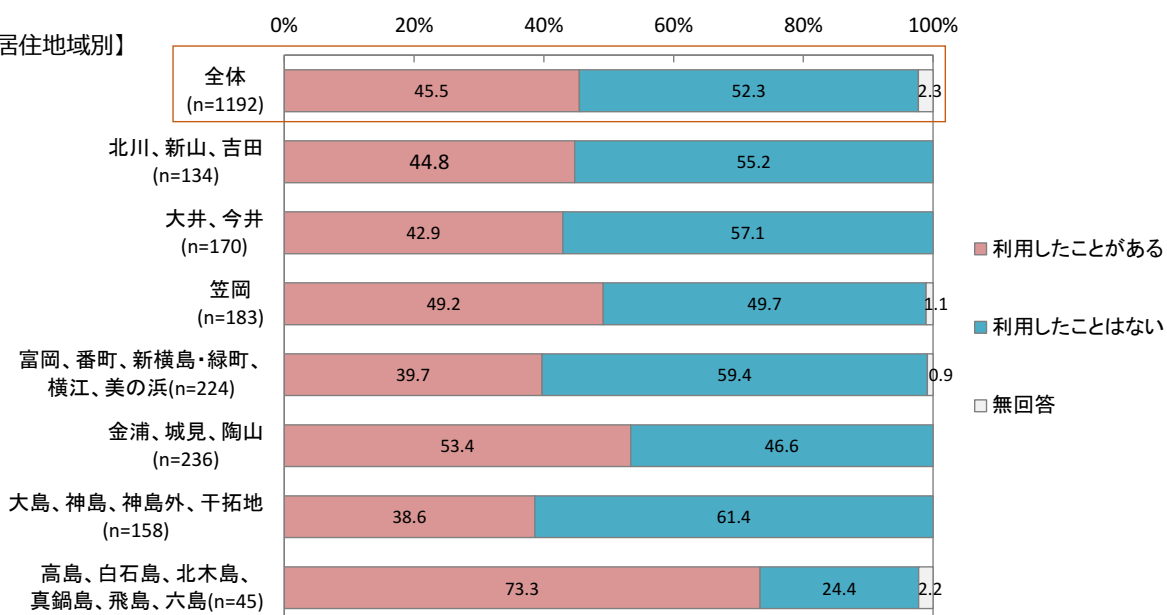
年齢別にみると、「利用したことがある」割合が最も高いのは「70歳以上」で53.5%、「利用したことはない」割合が最も高いのは「30～39歳」で71.1%となっている。

居住地域別にみると、「利用したことがある」割合が最も高いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で73.3%、「利用したことはない」割合が最も高いのは、「大島、神島、神島外、干拓地」で61.4%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】

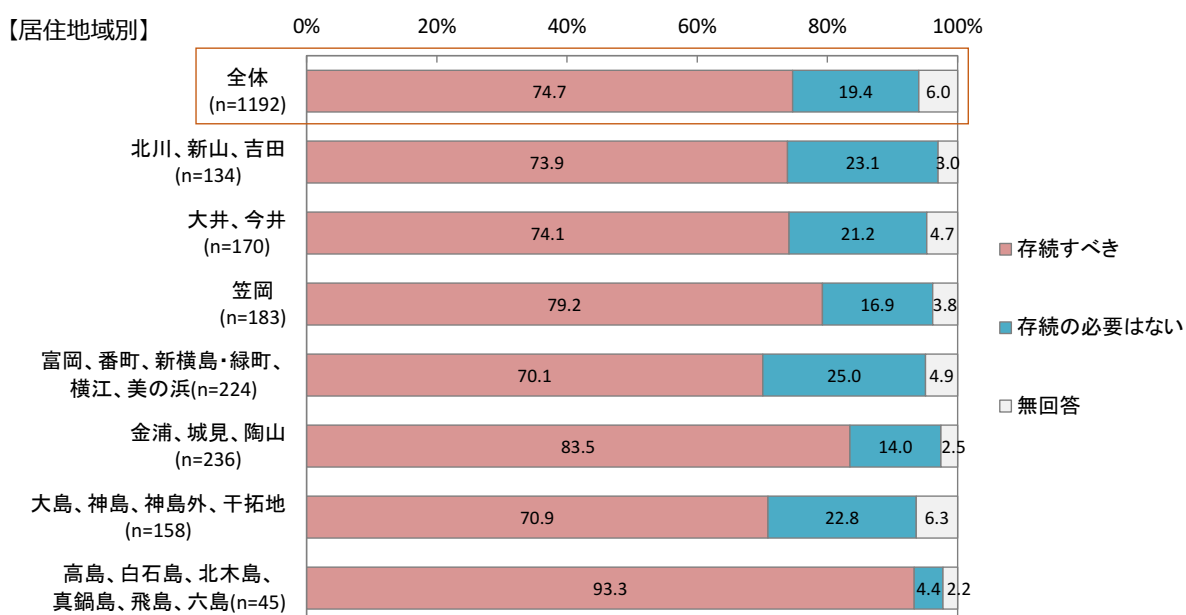
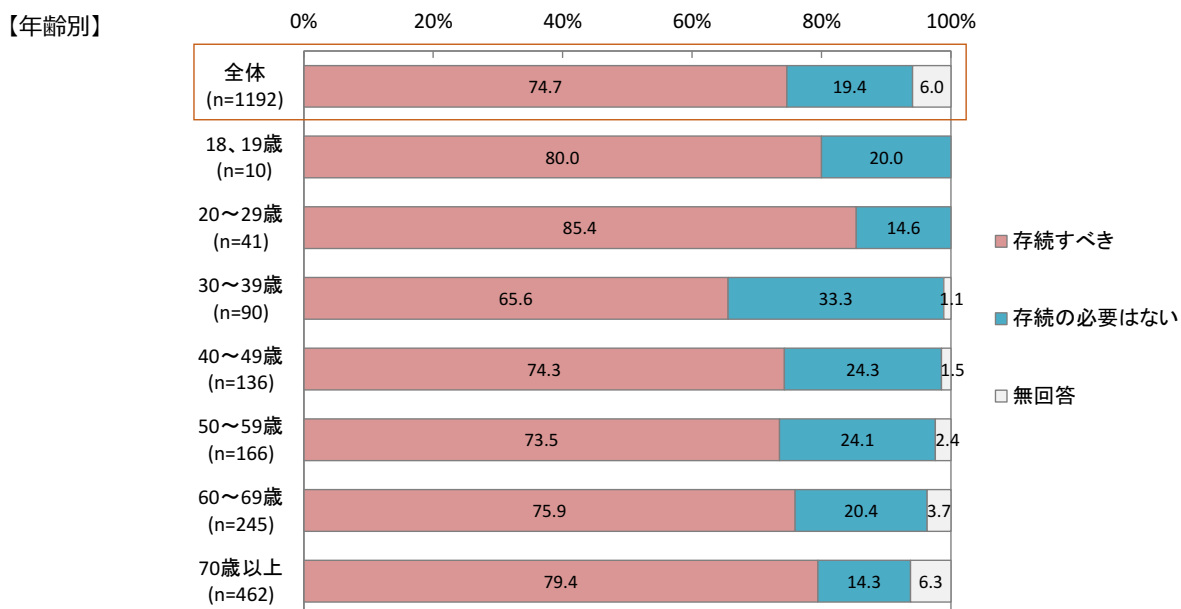


(４７) 市民病院は、昭和 38 年に建設してから 50 年が経っています。耐震化工事が出来ない中で、その存続が問われていますが、あなたはどの様にお考えですか。

全体では、市民病院を「存続すべき」と考えている市民は 74.7%、「存続の必要はない」と考えている市民は 19.4%であった。

年齢別にみると、「存続すべき」の割合が最も高いのは「20～29 歳」で 85.4%、「存続の必要はない」の割合が最も高いのは「30～39 歳」で 33.3%となっている。

居住地域別にみると、「存続すべき」の割合が最も高いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で 93.3%、「存続の必要はない」の割合が最も高いのは、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で 25.0%となっている。



(48) ■ (47) で「1. 存続すべき」を選んだ方に伺います ■

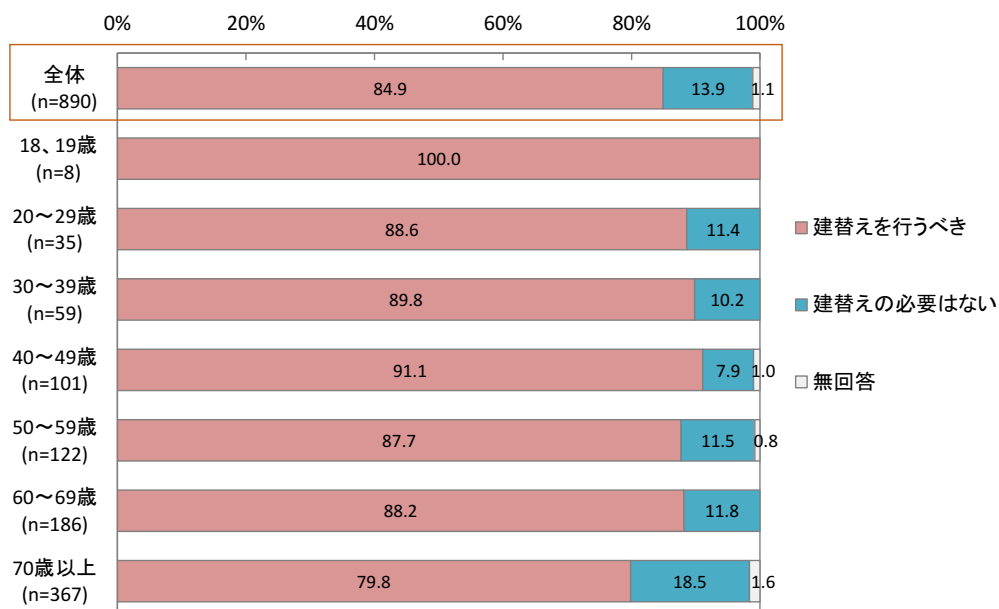
市民病院の建替えについてどの様にお考えですか。

市民病院を存続すべきと考えている市民のうち、84.9%は「建替え行すべき」と考えており、「建替えの必要はない」と考えている市民は 13.9%であった。

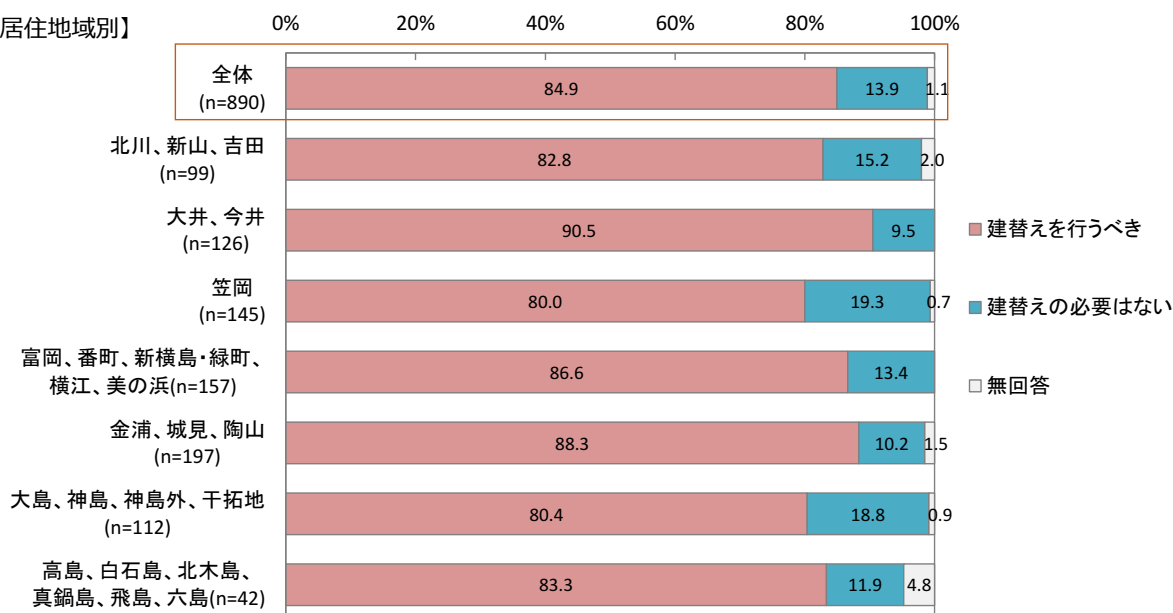
年齢別にみると、「建替えを行うべき」の割合が最も高いのは「18、19 歳」で 100.0%、「建替えの必要はない」の割合が最も高いのは「70 歳以上」で 18.5%となっている。

居住地域別にみると、「建替えを行うべき」の割合が最も高いのは「大井、今井」で 90.5%、「建替えの必要はない」の割合が最も高いのは、「笠岡」で 19.3%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



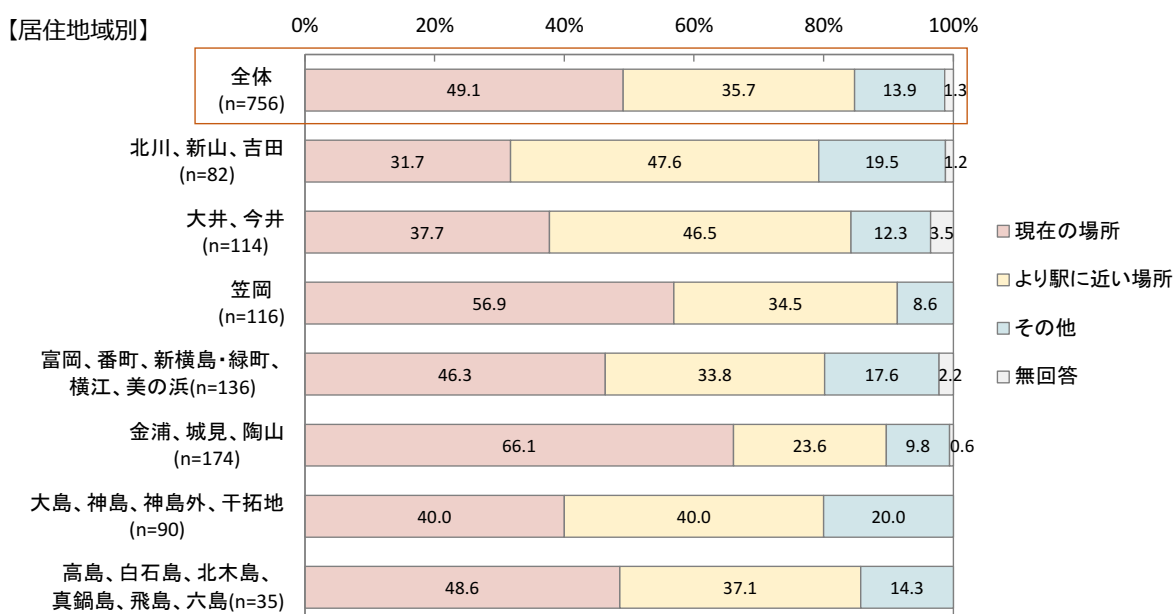
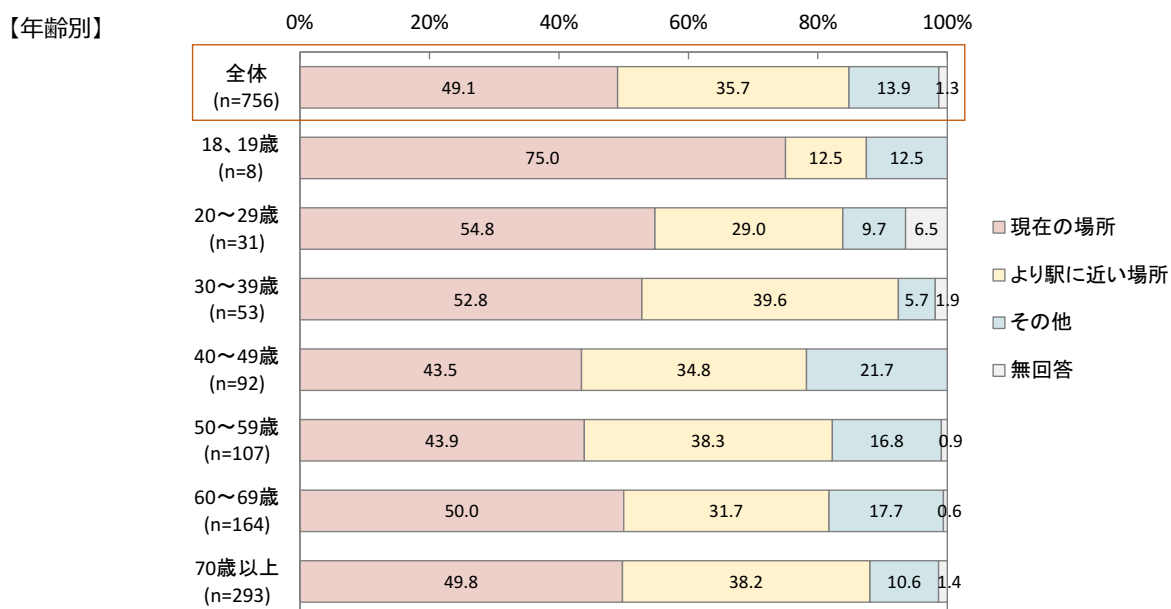
(49) ■ (48) で「1. 建替えを行うべき」を選んだ方に伺います ■

建替えるとした場合、市民病院をどこに建替えたら良いとお考えですか。

市民病院の建替え場所については、建替えるべきと考えている市民の49.1%が「現在の場所」が良いと考えていた。「駅に近い場所」は35.7%、「その他」は13.9%であった。「その他」には、交通の便が良い所といった意見や、駐車場などが確保できる広い所、津波などの災害に強い所といった意見があった。

年齢別にみると、「18、19歳」、「20～29歳」、「30～39歳」の若い世代と「60～69歳」において「現在の場所」の割合が50%以上となっている。

居住地域別にみると、「北川、新山、吉田」、「大井、今井」、「大島、神島、神島外、干拓地」においては「より駅に近い場所」の割合が高くなっている。



<回答者の属性>

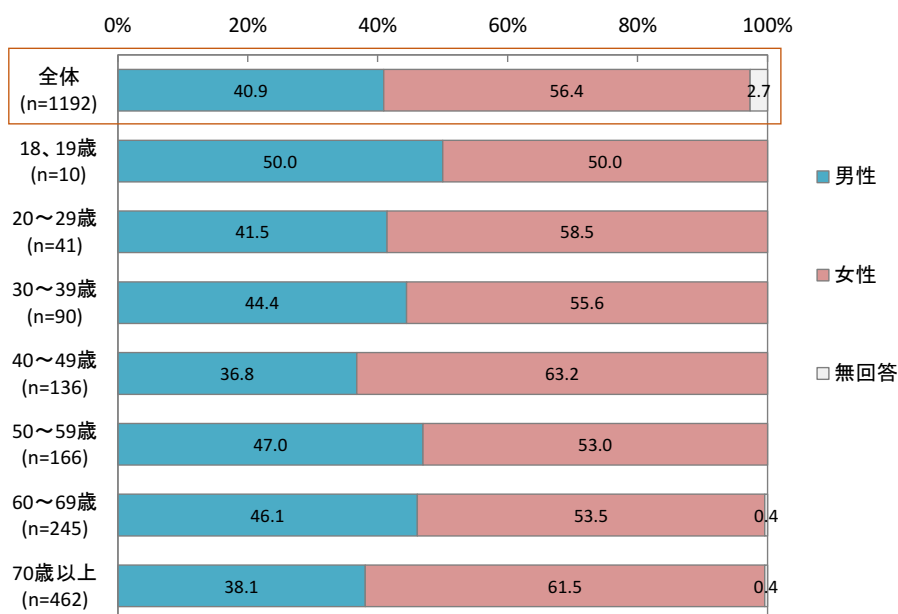
(1) あなたの性別をお選びください。

全体では、「男性」が40.9%、「女性」は56.4%となっている。

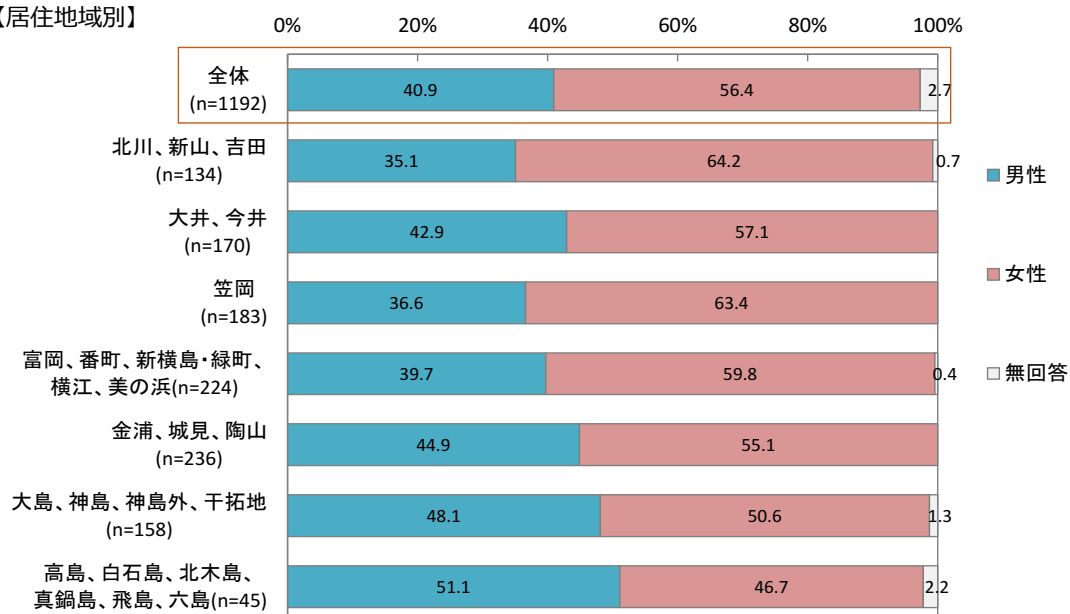
年齢別にみると、どの年代においても「女性」の割合が高くなっている。特に「40～49 歳」及び「70 歳以上」においては、60%以上が「女性」となっている。

居住地域別にみると、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」においては「男性」が51.1%と半数を上回っているが、それ以外の地域においては「女性」が50%以上となっている。特に「北川、新山、吉田」及び「笠岡」においては、「女性」が60%以上となっている。

【年齢別】



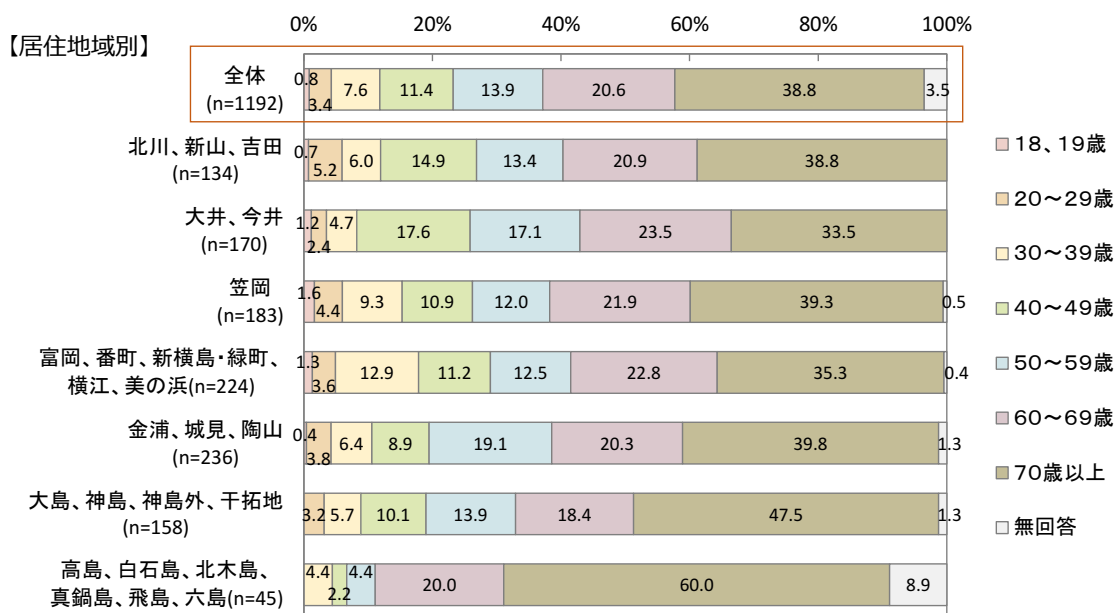
【居住地域別】



(2) あなたの年齢をご記入ください。

全体では、「70 歳以上」の割合が 38.8%と最も高くなっており、「60～69 歳」20.6%、「50～59 歳」13.9%と続いている。年代が下がるにつれて、構成割合は低くなっている。

居住地域別にみると、すべての地域において「70 歳以上」の割合が最も高くなっており、特に「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」においては 60.0%と、他の地域と比較しても高くなっている。「39 歳まで」の若い世代の割合が高いのは「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で、その割合は 17.8%となっている。

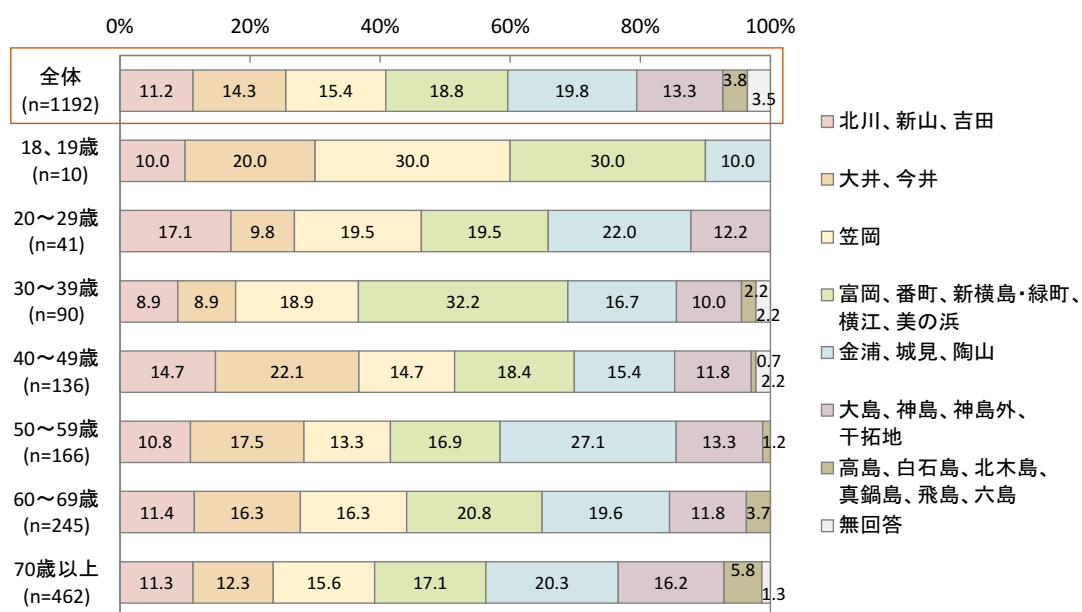


(3) お住まいの地域をお選びください。

全体では、「金浦、城見、陶山」の割合が 19.8%と最も高くなっており、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」18.8%、「笠岡」15.4%と続いている。

年齢別にみると、「20～29 歳」、「50～59 歳」、「70 歳以上」では「金浦、城見、陶山」の割合が最も高くなっており、「40～49 歳」では「大井、今井」の割合が最も高くなっている。それ以外の年代では、「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」の割合が最も高くなっている。

【年齢別】

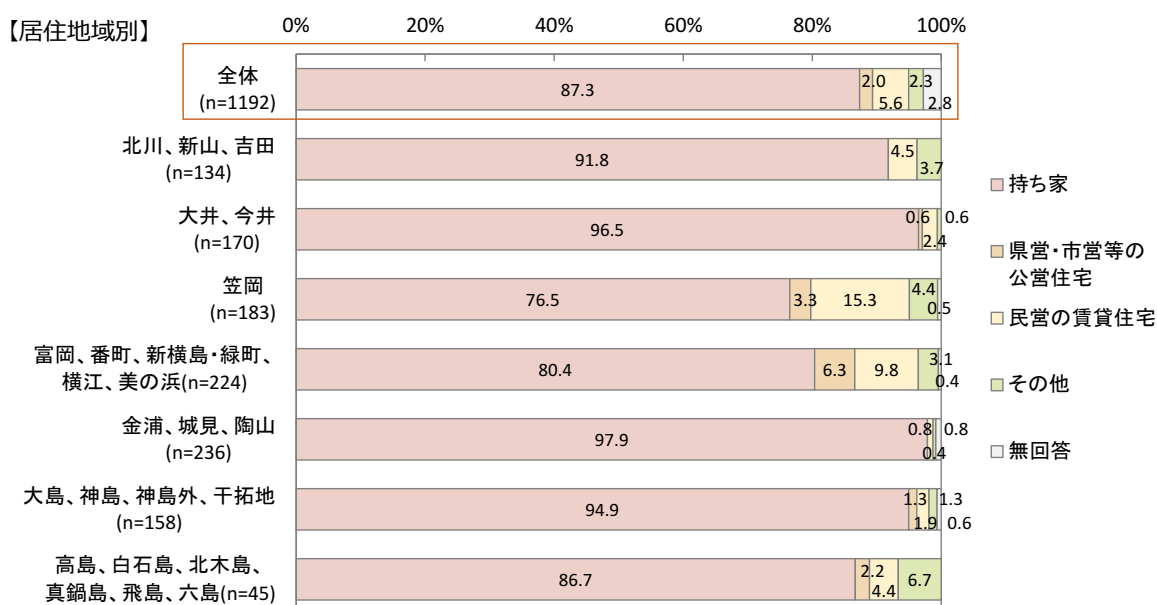
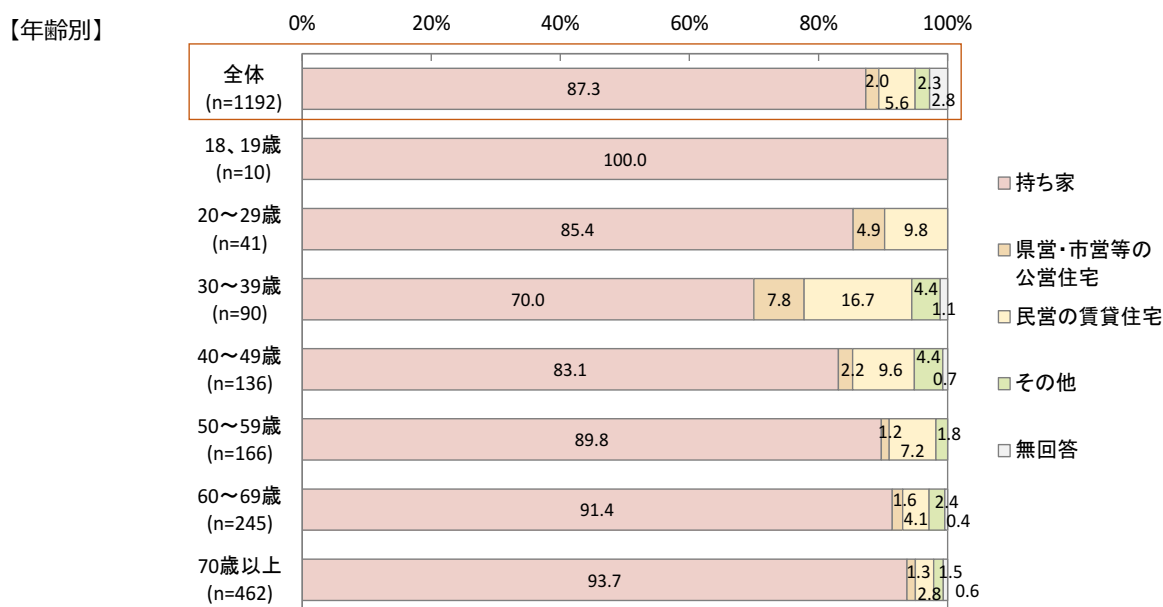


(4) 現在お住まいの住居をお選びください。

全体では、「持ち家」の割合が 87.3%と最も高くなっており、「民営の賃貸住宅」5.6%と続いている。

年齢別にみると、「30～39 歳」で「持ち家」の割合が最も低く 70.0%であった。「30～39 歳」では、「民営の賃貸住宅」が 16.7%と、他の世代と比較して高くなっている。

居住地域別にみると、「持ち家」の割合は「金浦、城見、陶山」で最も高く 97.9%となっており、「民間の賃貸住宅」の割合は「笠岡」で 15.3%と最も高くなっている。



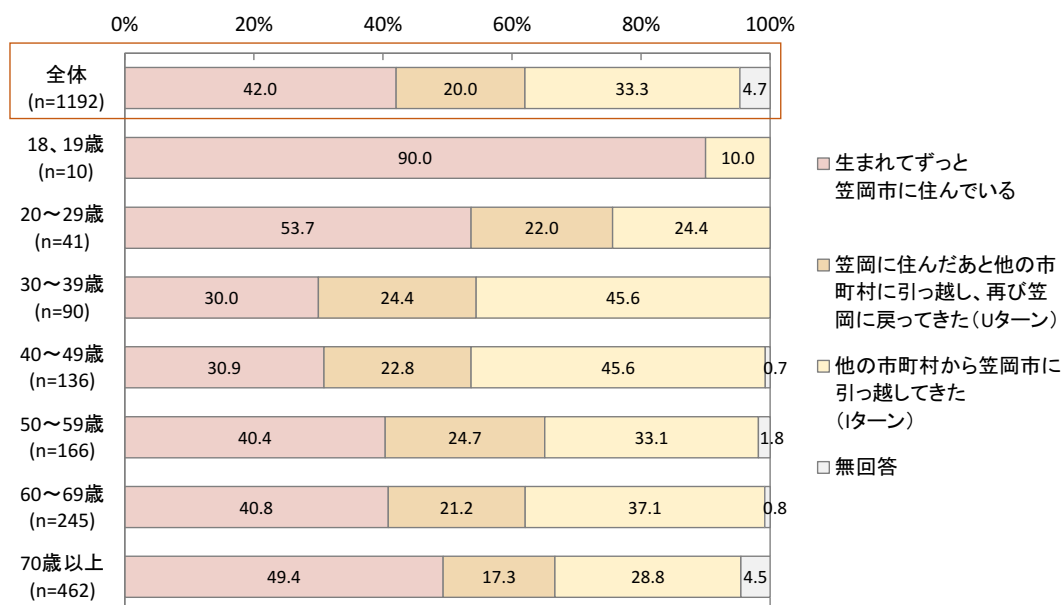
(5) 笠岡市にお住まいの経緯をお選びください。

全体では、「生まれてずっと笠岡市に住んでいる」市民が 42.0%、「他の市町村から笠岡市に戻ってきた（Uターン）」市民が 20.0%、「他の市町村から引っ越してきた（Iターン）」市民が 33.3% となっている。

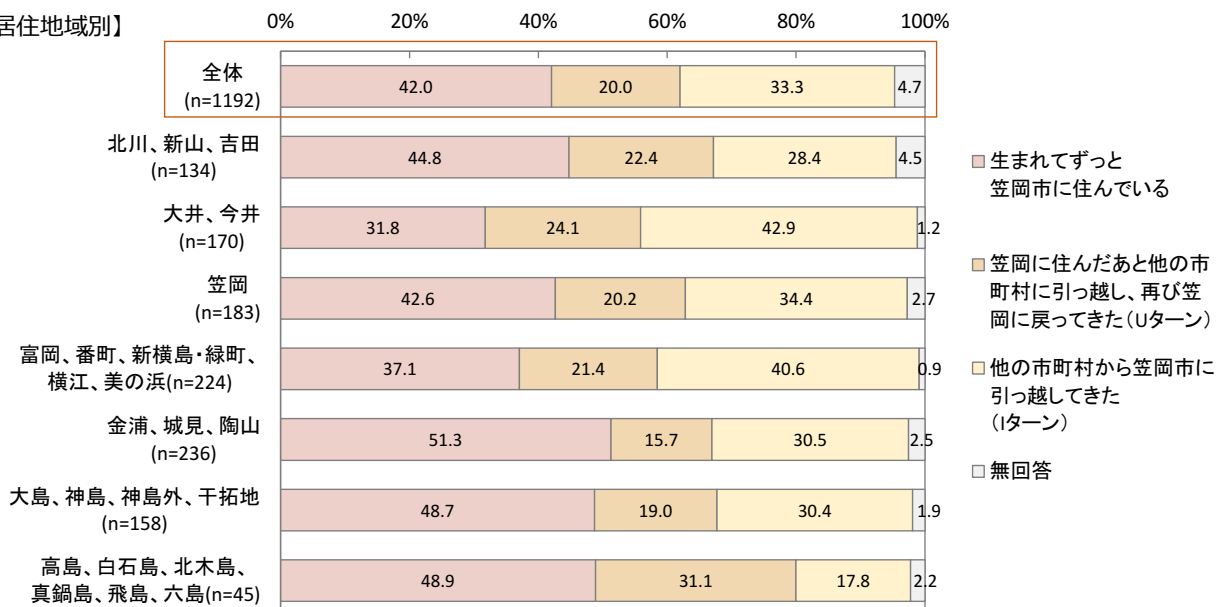
年齢別にみると、「30～39 歳」及び「40～49 歳」において、「Iターン」の割合が 40%を超えている。一方、「18、19 歳」、「20～29 歳」の若い世代においては、「生まれてずっと笠岡市に住んでいる」割合が高く、50%を超えている。

居住地域別にみると、「生まれてずっと笠岡市に住んでいる」の割合が高いのは「金浦、城見、陶山」で、唯一 50%を超える地域となっている。「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では「Uターン」の割合が 31.1%と高くなっており、「大井、今井」及び「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では「Iターン」が 40%を超えている。

【年齢別】



【居住地域別】



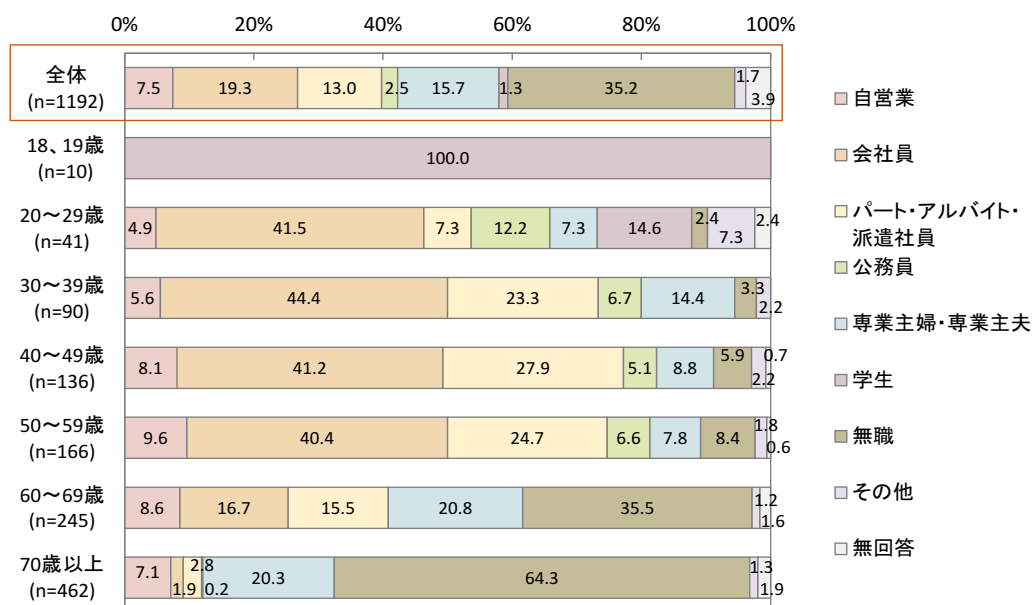
(6-1) あなたの職業をお選びください。

全体では、「無職」の割合が最も高く 35.2%、「会社員」19.3%、「専業主婦・専業主夫」15.7%と続いている。

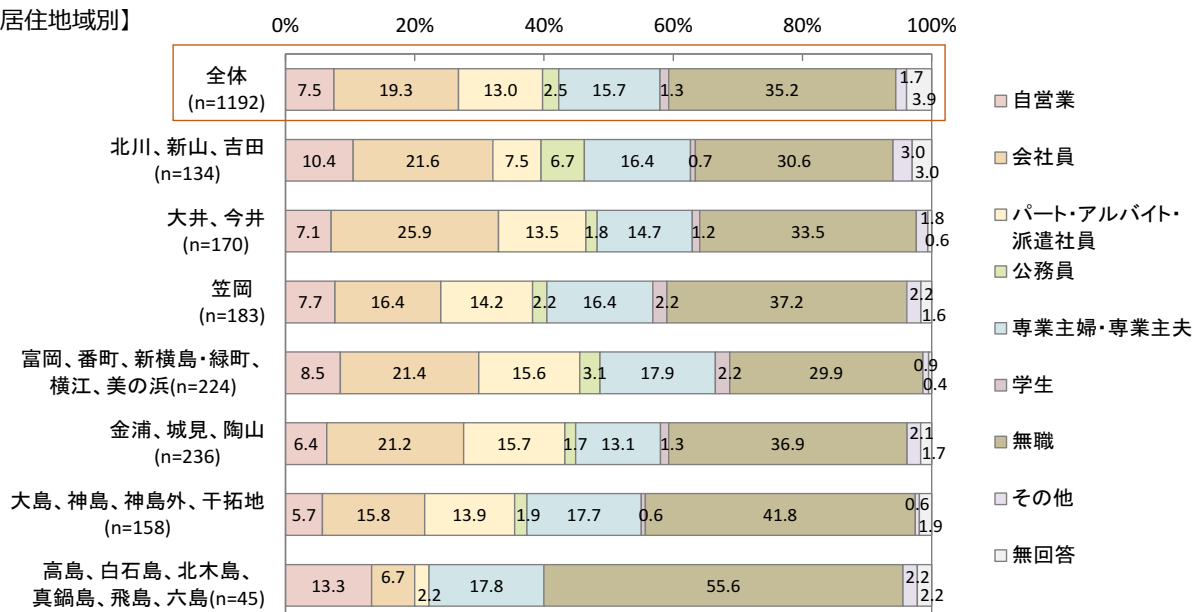
年齢別にみると、「18、19 歳」と「20～29 歳」の 14.6%は「学生」となっている。「会社員」の割合は「20～29 歳」から「50～59 歳」にかけて 40%程度であり、「パート・アルバイト・派遣社員」は「30～39 歳」から「50～59 歳」にかけて 20%程度となっている。

居住地域別にみると、「自営業」の割合が高いのは「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で、「会社員」の割合が高いのは「大井、今井」、「公務員」の割合が高いのは「北川、新山、吉田」となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



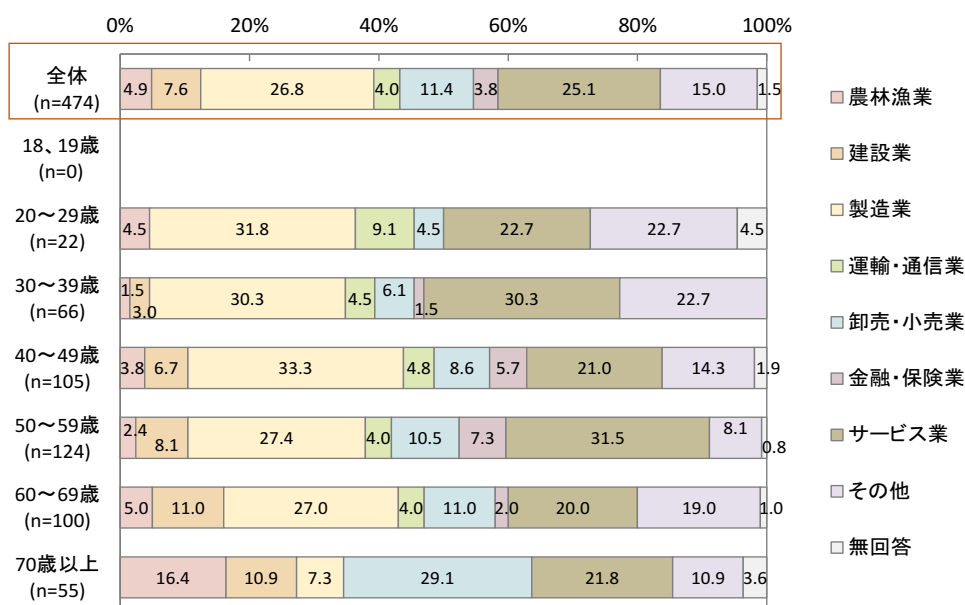
(6-2) ■ (6-1) で「1. 自営業」「2. 会社員」「3. パート・アルバイト・派遣社員」を選んだ方に伺います■
あなたの業種をお選びください。

「自営業」「会社員」「パート・アルバイト・派遣社員」と回答した市民の業種は、「製造業」の割合が最も多く 26.8%となっており、「サービス業」25.1%、「卸売・小売業」11.4%と続いている。

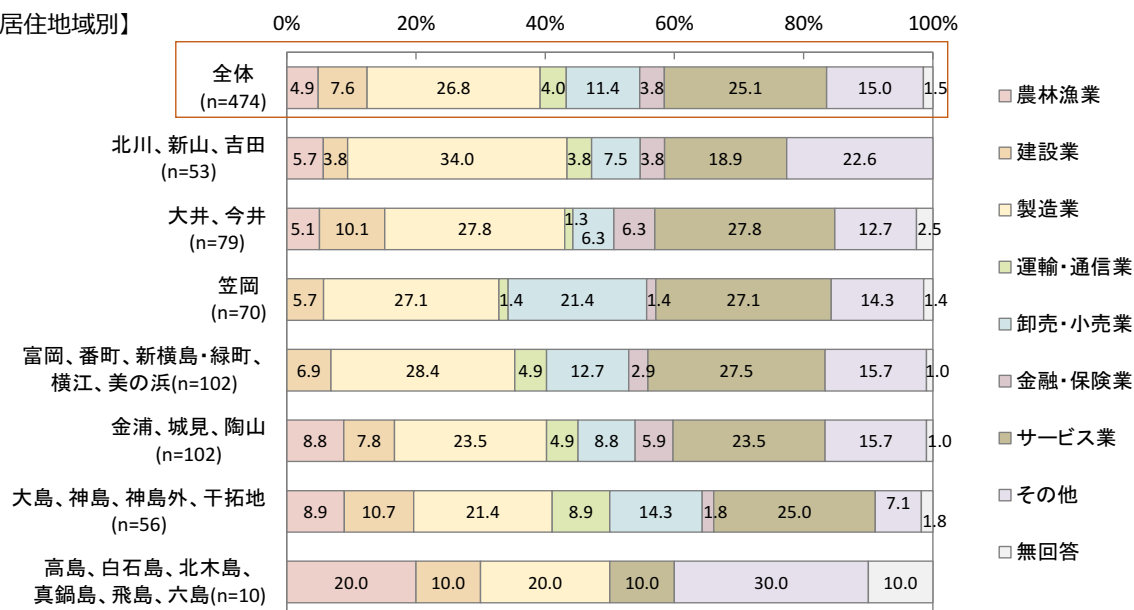
年齢別にみると、「20～29 歳」から「60～69 歳」にかけては「製造業」の割合が最も高い。「卸売・小売業」の割合は「20～29 歳」から年代が上がるにつれて高くなっており、「70 歳以上」では 29.1%であった。また、「70 歳以上」においては、「農林漁業」の割合も高くなっている。

居住地域別にみると、「笠岡」及び「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」では「農林漁業」の割合が 0%であった。これらの地域及び「大島、神島、神島外、干拓地」においては「卸売・小売業」の割合が高くなっている。

【年齢別】



【居住地域別】



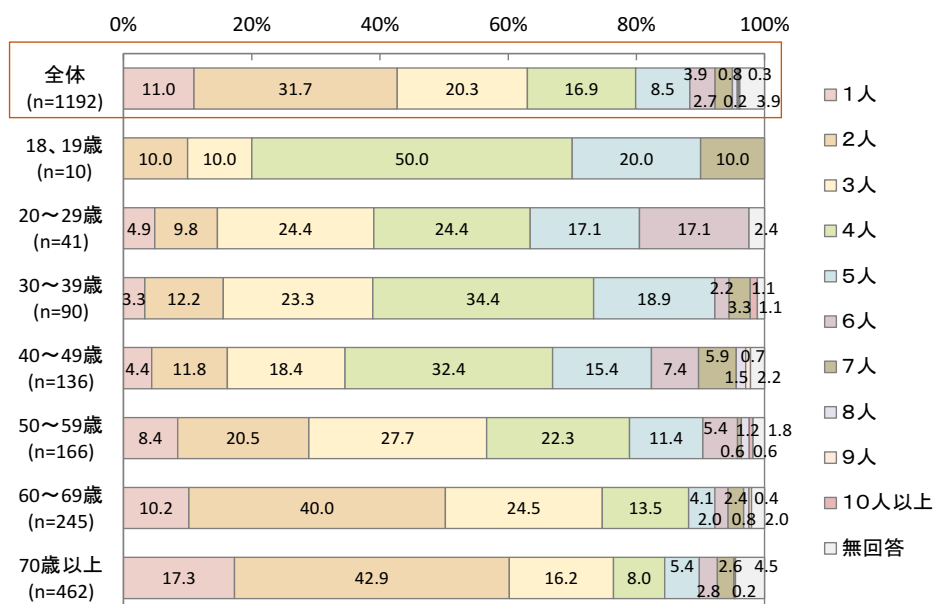
(7) あなたを含む同居の家族は何人ですか。

同居人数は「2人」が31.7%と最も割合が高くなっており、「3人」20.3%、「4人」16.9%と続いている。

年齢別にみると、「1人」の割合は「60～69歳」で10.2%、「70歳以上」では17.3%となっている。「60～69歳」、「70歳以上」においては、「2人」の割合も高くなる傾向にあり、「60～69歳」で40.0%、「70歳以上」では42.9%となっている。「18、19歳」から「40～49歳」にかけては、「4人」の割合が高い。

居住地域別にみると、すべての地域において「2人」の割合が高くなっている。特に「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」では、「1人」及び「2人」の割合が他の地域と比較して非常に高く、それぞれ33.3%、51.1%となっている。

【年齢別】



【居住地域別】



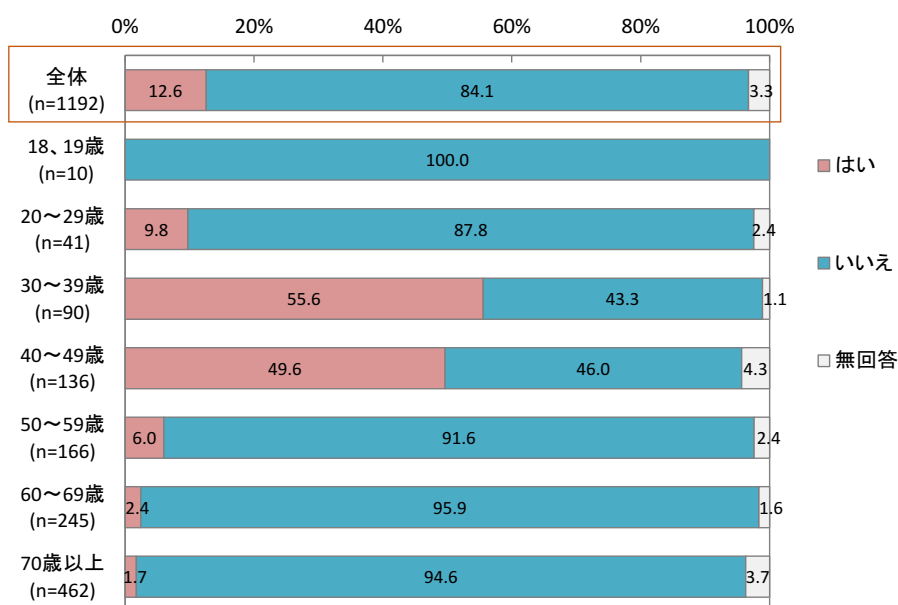
(8) あなたは、現在、中学生以下の子どもを育てていますか。

中学生以下の子どもが「いる」家庭は 12.6%、「いない」家庭は 84.1%であった。

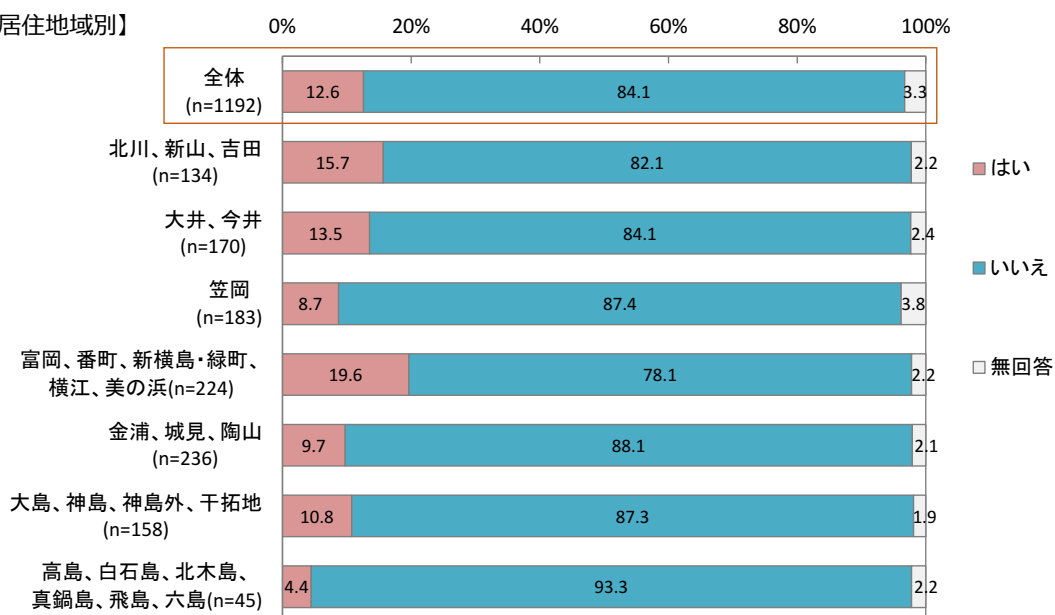
年齢別にみると、「いる」割合は「30～39 歳」で最も高く 55.6%、「40～49 歳」では 49.6%であった。

居住地域別にみると、「いる」割合は「富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜」で 19.6%と最も高く、「北川、新山、吉田」15.7%、「大井、今井」13.5%と続いている。

【年齢別】



【居住地域別】



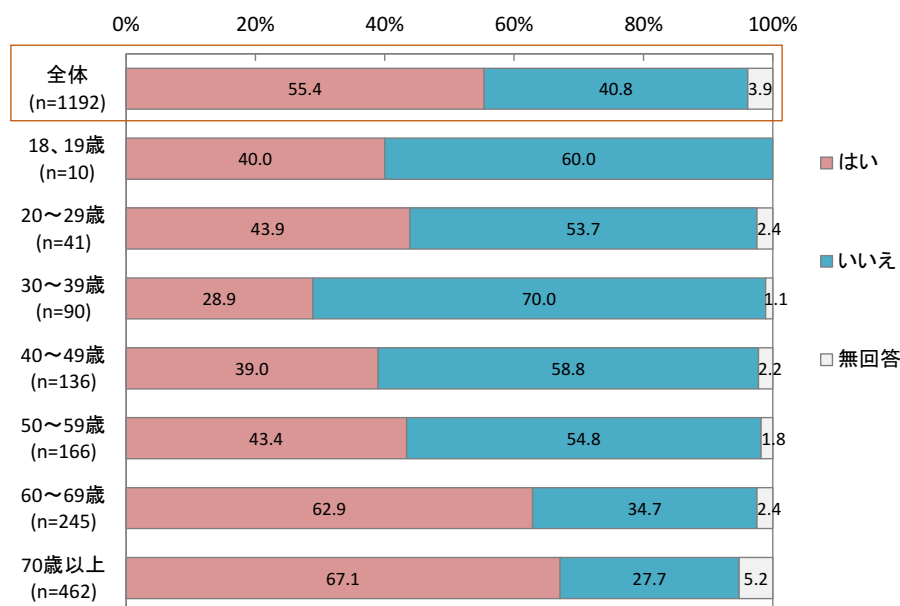
(9) 同居の家族(あなた以外)に65歳以上の高齢者がいますか。

65歳以上の高齢者が「いる」家庭は55.4%、「いない」家庭は40.8%であった。

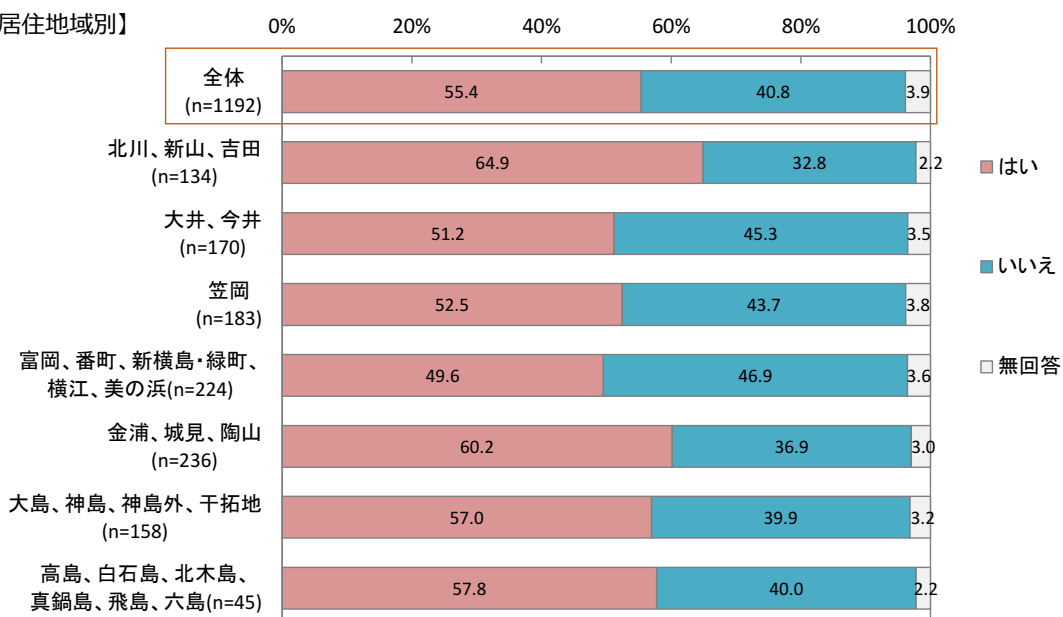
年齢別にみると、「いる」割合は「70歳以上」で最も高く67.1%、「60～69歳」では62.9%であった。高齢者と同居している割合は「30～39歳」で最も低くなっている。

居住地域別にみると、「いる」割合は「北川、新山、吉田」で64.9%と最も高く、「金浦、城見、陶山」60.2%、「高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島」で57.8%と続いている。

【年齢別】



【居住地域別】



2. 自由記述について

※第7次笠岡市総合計画では、「元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡」を笠岡市の将来の都市像としています。今後のまちづくりのあり方などについて、ご意見がございましたら、自由にご記入ください。なお、ご記入いただきましたご意見・ご提言は、本市のまちづくりに対する貴重なご意見として今後の施策立案の参考にさせていただきます。

分類	件数
① 行政について	63
② 道路・交通アクセスについて	41
③ 福祉・医療について	26
④ 働く場所・雇用について	14
⑤ 上水道・下水道について	7
⑥ 防災について	8
⑦ 観光について	5
⑧ お店・商業施設について	8
⑨ 施設について	22
⑩ アンケートについて	8
⑪ 地域について	7
⑫ 子育て・保育について	8
⑬ お年寄りや障害者について	5
⑭ 駅とその周辺について	18
⑮ 宅地について	4
⑯ 人口について	9
⑰ 空き家について	5
⑱ 税金について	4
⑲ 経済・商業について	1
⑳ 教育について	5
㉑ ゴミについて	9
㉒ 草刈りについて	1
㉓ PR・イベントについて	5
㉔ 干拓地について	13
㉕ 駐車場について	3
㉖ 環境について	12
㉗ 農業について	5
㉘ 防犯について	3
㉙ その他	24
合計	343

※分類が複数にわたるご意見・ご提言については、主たるご意見・ご提言で分類しています。

①行政について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	24 歳	大井、今井	『元気・快適』は必要。『ときめき・進化するまち笠岡』はいらない。内容がわからないが、『自立』が出来る町。男とか女とか言う前に人として道徳だと思います。心を養う教育を幼少からするべき。
男性	38 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市議会議員の幼稚な発言をどうにかしてほしい。街を良くするためにもっと議員は市民がどう思っているか耳を傾けてほしい。揚げ足をとるような、重箱の隅をつつくような事はやめてもっと頑張してほしい。
男性	39 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	いつも市民の為に活動して頂き感謝申し上げます。今後とも何卒宜しくお願い致します。暑さも厳しくなりますが、体調管理、熱中症などくれぐれもお気を付け下さいませ。又、『笠岡市民意識調査』を市役所の皆さまにもご意見をお聴きし市民との意識の比較されてみてはいかがでしょうか？すでに実施されている時は誠に申し訳ありません。
男性	41 歳	大井、今井	市長は一部の意見だけを聞き全体を見ていない。もっと全体を見てバランスの良い施策、政策を行う必要がある。他者の意見をしっかり聞き、公正、公平な市政を行ってほしい。
男性	43 歳	大井、今井	財政に余裕がある様に見えるのですが、もう少し良いことを計画した方が良いですよ。市長が代わってダメだな笠岡は。全然興味が湧かないので何とかして下さい。あと 30 年もたないでしょ。倉敷と合併した方が良いと思うし、何なら井原市を見習って下さい。井原市は 30 年は大丈夫だから。本気なのですか？
女性	43 歳	大島、神島、神島外、干拓地	神島のまちづくり協議会の人は高齢者が多く考えが古い。若い人が何を言ってもムダだ。干拓の広い土地を遊ばせておくのはとてもムダだと思う。コストコにきてほしい。18 才まで医療費を無料にしてほしい。その財源は市議の給料をカットすれば良いと思う。
男性	46 歳	金浦、城見、陶山	市長 1 人ではしりすぎないで。
女性	46 歳	大島、神島、神島外、干拓地	もっと市民の声を聞いたらどうですか。市長の思いだけで事が進んでいる様に感じています。ひっかきまわされるのはゴメンです。もっとしっかり考えて発言して下さい。
女性	49 歳	北川、新山、吉田	島しょ部、中心部、北部など、それぞれ地域の事情に違いがあるので、それぞれの地域の要望、課題に対する施策をお願いします。ずっと住んでいきたいと思いますので、よりよいまちづくりをお願いします。
女性	50 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市長の広報紙の私物化、選挙活動の広報紙になっている。どの号のどのページにも市長が出ている気がする。小林市長が市長になってどの号にも出ているがうんざりする。以前、三島前市長が褒章を受けた時の紹介も新聞と違い詳しく書いておらず、小林市長に付度している？

			と思った。誰の為の広報紙なのか、何の為の広報紙なのかももう一度よく考えて欲しい。広報紙のあり方を考えて下さい。あと、小林市長になって笠岡の財政は悪化しているのでは？企業誘致すると公言していたが、干拓の農業工場は三島前市長が誘致してきたものと新聞に書いてあったが、小林市長は何か企業誘致してきましたか？給料泥棒にはならないで下さいね。
女性	53 歳	金浦、城見、陶山	私は福山市から笠岡市に嫁に来ました。福山市は市の人口が多いので市民の意見などすぐに通らないけれど、笠岡市は市民を尊重しようと努力してくれています。市役所の方々もよく働いて下さり、ありがたく思っています。交通の便も電車もあるし、とても住みやすいです。
男性	54 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	近隣に設備の整った医療機関の選択肢があることはありがたいことですが、財政的に無理をしてまで建て替えることは出来ないと思います。
男性	55 歳	大井、今井	笠岡市職員のモラルを考えた方が良いと思う。市役所内対応はましになってきていると聞いている。私自身もそう考えられた。市民病院は以前から利用していたが、職員の方によっては対応に問題がある方がおられた。
男性	56 歳	笠岡	自分たちで出来ることを真剣に考える日常です。行政にあっては目の前の機械的な仕事に埋没せず、市民の生活にしっかりと意識を集中していただきたいです。笠岡を語る言葉から自虐的な表現が姿を消す時代を待ちます。
男性	56 歳	金浦、城見、陶山	笠岡市職員は役所仕事の対応しかできない人が多い。市民の為に仕事をしている人は少ないと思う（他の市と比較して）。もちろん全ての職員がそうではないし、素晴らしい人もいると思うが正直それだけで笠岡には住みたいと思わない。そう思われるほどレベルが低いと思う。
男性	56 歳	大島、神島、神島外、干拓地	小林嘉文市長に対し笠岡市議会において不信任決議案の採決、市議の削除、市職員の削減、市民病院解体、水道料金値下げ、笠岡市役所の職員、不祥事。マスコミ、テレビ報道、新聞などによく笠岡市役所の信用が問われている。市民としては怒りに堪えない。小林嘉文市長辞任、市職員の長時間労働問題は論外の問題。笠岡市役所自体の問題であり、市民には関係ありません。
男性	58 歳	大島、神島、神島外、干拓地	子供から高齢者、障害者までだれもが安心して笠岡に住んで良かったと思える制度、しくみ、施策の充実を望みます。
男性	59 歳	金浦、城見、陶山	『その土地に住む』『その土地に住み続ける』ということを重視した政策をお願いしたい。集落が支えていることを忘れないでもらいたい。

男性	61 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡放送で笠岡市議会の放映を見ていますが、市側（市長）と市議会側の意見の食い違いが多々あり非常に市民として情けない。市長の答弁は聞いてもらえない。
女性	61 歳	笠岡	笠岡市を盛り上げようと頑張っておられる市長さん市役所の方々、いつもありがとうございます。子供たちがずっと笠岡に住んでいたいと思えるような町にしてください。よろしくお願いします。
女性	63 歳	北川、新山、 吉田	市議会議員がもっと市長を立てる様に。市民として見苦しいと思う。
女性	64 歳	北川、新山、 吉田	『元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡』具体的に何をするの？市の姿が見えない。
男性	65 歳	笠岡	アンケートの間 2 でも 5 つまで選ばせている。笠岡市のリソース（予算、職員等）を勘案し 5 つと言わず 3 つに絞り確実に推進できる計画を立案してください。
女性	65 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	何年前かにまちづくり協議会ができました。せっかくのまちづくり協議会が自治会や公民館へ資金提供だけになっている様に思える。まちづくり協議会の実態を知る機会がないと思います。『有名無実』化しているのでは。それとも地区の一般住民は何も知らなくて良い会なのですか？
女性	66 歳	笠岡	笠岡市に都市像は期待しない。人口は減少するのはしかたないと思う。のんびりした田舎でよい。
男性	67 歳	北川、新山、 吉田	企業誘致より、住宅都市（ベッドタウン化）を目指し、他市へ働きに行き、法人税より住民税の収入を期待したらどうか？市民が連携して地域活性化を図り、人口減少・高齢化に対応したらどうか？まちづくり協議会の運営で行政の方向指導があれば、もっと活発な行動ができると思うが。笠岡市は福祉行政が進んでいると思うのでこのまま頑張ってもらいたい。地域のボランティア活動に助成金を出してほしい。市民が出来ることは市民でするようにして補助金を出してほしい。
女性	67 歳	笠岡	笠岡の施策は笠岡市民が主役ですよね。小林市長が主役ではないですよ。
男性	68 歳	大井、今井	若者が定着する町づくり。企業誘致。
男性	68 歳	大井、今井	まちづくり協議会の実態を十分把握（調整）した上で同協議会のあり方自体を再考すべきではないか。
男性	68 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	市長が交替されて 2 年あまりが経過しましたが、市長の独断と専横によって、いたる所であつれきが生じているように聞き及んでいます。事実であれば猛省を促し、広くみな意見を聞くよう強く希望します。
男性	68 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	国等の補助金にみられるような同じ内容のものをころころ名称を変えて行うのではなく、じっくりと施策を進めていって欲しい。

女性	68 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	市民の人数に対して市議会議員の人数が多すぎ、市民の負担が多すぎる気が致します。
男性	69 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	現市長に協力しない市会議員は辞めさせるべき。市長に協力して笠岡市を盛り上げないと発展しない。
男性	69 歳	金浦、城見、 陶山	まちづくり協議会に対する交付金について疑問。年度末に使い切らなければ次期交付が少なくなるという考えで有効な使用となっていないのではないか。他に有効税金の使い方はないのか。
女性	69 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	笠岡市の人口に対し、市議会議員が多すぎると思う。70 才を過ぎた議員に対しても膨大な報酬が支給されております(広報K A S A O K A)を見て驚きました。民間中小企業では考えられません。議員といえば選挙期間中だけ家族中で頭を下げ各家を廻っておられました。いざ当選すると手の平返しで態度で地区民の相談にも要望にも全く聞く耳を持っていません。自分の収入のためだけの議員にはあきれるばかりです。議員の定数を減らし、その分を福祉や教育の充実に廻してほしいと思います。
男性	70 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	市会議員の数を半減してほしい。
女性	70 歳	大井、今井	米寿のお祝いが笠岡(はし1本)より井原(金5万)でした。同じ岡山県でなぜ、なぜ、なぜ。
女性	70 歳	金浦、城見、 陶山	まちづくりはどのような事をしているのか良くわからない。住民の一番の希望が出来ていない。アンケートは取るがその結果が実行出来ない。困っている人の為にお金は使ってほしい。
女性	70 歳	高島、白石 島、北木島、 真鍋島、飛 島、六島	全てができるのか疑問です。
女性	73 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	笠岡市は市会議員の定数が人口に比較して多すぎると思います。又、いろいろ視察研修があるようですが、一般市民にはどのような研修か又、どこに行って何を研修したのか。税金を使っているのですから、具体的に市民は知りたいです。議会は反対するばかりで機能していないと思います。笠岡市はお隣の矢掛町や浅口市、総社市のようにもっといろいろな企画して元気な町(市)にしてください。
男性	75 歳	金浦、城見、 陶山	まちづくり協議会と行政協力委員の役割分担がゴチャゴチャ(最も連携する必要はあるが)。行政協力委員にまちづくりの仕事をさせるな

			らまちづくり協議会の予算も考えるべき。
男性	76 歳	笠岡	市議会議員が多すぎる。18 人位が良い。
女性	76 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	6 月中第 4 回市議会の答弁に市長に対する言葉使い、〇〇〇〇氏がえらぶって特に見ていて不愉快です。市民として情けないと思います。
男性	77 歳	金浦、城見、 陶山	行政の集約する事。
女性	77 歳	大井、今井	市議会と市長とのお互いに責めあうのではなく、笠岡市を良くする為の議論をもう少ししてほしい。
女性	78 歳	大井、今井	市会議員は市民の代表なのに市の発展性を考えてない。これでは笠岡は発展しない。市会議員の数を減らす様、市民全員言っている。
女性	78 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	市政だよりの笠岡市の情報、読みやすく科目を大きく分けてそこから枝分かれさせ、必要な所を見つけやすくして下さい。
男性	79 歳	大井、今井	笠岡市が自信を持って 1 つだけこれぞと自慢出来るものがありますか？まんべんなく各方面の充実をと思う施策を考えているのは理解出来ますが、人・物・金のパイが小さくなった今日、全方位の施策は無理です。自慢出来るものを、胸を張って他県に P R 出来るものを 1 つ是非創って下さい。期待しています。
男性	80 歳	笠岡	我々市民の為、より一層の施策立案、実施を願います。
女性	80 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	市議の皆様、市長をしっかり支えて笠岡市をすばらしい笠岡市にしていって下さい。
男性	82 歳	金浦、城見、 陶山	市内の行政委員（約 50～60 名）会合にて各委員のご意見要望を拝聴して各種の計画立案を進めて下さい。月単位はムリ？年に 2～3 回は実施して頂きたい。市政活力が生まれると思います。
男性	83 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡市独自の特色が見えない。
女性	83 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	自身が年老いて思うことはたくさんあります。その中で最も重要なことは選挙権が行使できなくなることです。投票所は遠いし、判断はまだ出来ますし文字も書けるのですが、気持ちを足が前へ出ないのです。高齢者の投票率は現在どうなっているのでしょうか。国、県、市、来年から続けてありますね。期日前の期間でワンボックスカーで地区を 1 時間ずつ順番に回って頂くとか出来ませんか。
男性	85 歳	大井、今井	①テレビのニュースによると市職員の残業が常態化していることにびっくりしました。残業をしなくてもよい働き方改革をすべきではないでしょうか。サービス残業であればもってのほかです。②市立病院の内容の充実。特に救急患者の受入れをスムーズにできるようにして

			もらいたい。夜中、救急患者が1時間強、救急車の中で待たされた。笠岡市民病院に拒否されたためである。結局他の町の町立病院が受け入れてくれ入院したことがある。
女性	85 歳	笠岡	市長さまを始め、職員の方々にいつも色々大変お世話になりまして厚く御礼申し上げます。高齢により何一つお役に立てませんが、出来れば元気であまり皆様に御迷惑をかけないようにと念じています。どうぞ今後共よろしくお願い申し上げます。
女性	87 歳	笠岡	議員と共に同方向で協力しあって行政を進めていく方法を工夫してください。おこり声はとても聞き苦しいです。市民の代表とも思えません。
女性	87 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市議会の開催の様子にいらだちを感じる。何もかも反対する心情をうたがう。市長よりの提案につき真面目に考えてほしい。今の様子だと、笠岡市は他市町村におくれをとる。発展的な市長の考えに、しっかり頭を使う議員であってほしい。
男性	89 歳	大井、今井	近隣市町村に対して笠岡市は遅れていると思います。積極的な行政を推進して下さい。
男性	92 歳	笠岡	政策の基本は憲法にある。憲法を生かす事。
女性	100 歳	北川、新山、吉田	過去7年で固定資産税及び所得税で市のミスにより過大徴収された。ミスのない様願いたい。高額医療費については細かく管理、支援頂いており感謝。
男性	年 齢 不 明	金浦、城見、陶山	政策部企画政策課の方々にお願い致します。笠岡市の総人口は3月31日現在49268人の中3000人の方の調査なので住民の皆様に周知して頂くのは市のホームページ広報かさおかに掲載とありますが、新しいまちづくりに生かすのでしたら集計結果が出来次第地域で説明会を開いて頂き、より多くの意見を参考に進めて頂き今後の市政運営に反映してもらいたい。
男性	年 齢 不 明	大島、神島、神島外、干拓地	役所目線で物事が進んでいる。市民の意見、要望を取り入れる。交通量が増でうるさい。何ら対策なし。定住対策として、中学生の頃から進路(目標・希望)を決めているので高校へ進むとそのまま卒業と同時に目標に向かって市外へ出てしまうことが多いのでは。これからも高齢者が増えるので介護施設を増やす。また、高齢者の金銭面においても負担を軽くする。
性別不明	年 齢 不 明	居住地不明	生活したい所(街)に何でも良いから前向きに取り組んでほしい。今より良く。

②道路・交通アクセスについて

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	20 歳	笠岡	カブトガニ博物館やベイファームなどの他の地域の人からも人気のスポットがありますが、駅から遠かったり少し入り組んだ所にあたりして行きづらいのでバスの便を増やす、わかりやすくすると観光で訪れる人も増えるのではないのでしょうか。
女性	22 歳	北川、新山、吉田	・水道代を安くしてください。 ・バスの運賃は今のままで良いのもっと遅い時間（21 時など）まで動いてくれると利用しやすいです。今の時間だと他のところで遊んでいても帰るときに使いたくても利用できないことの方が多くて残念です。本数は 1 時間に 1 本あるので助かっています。 ・問 1 について、主な内容を読んでも分かりづらかったのもう少し具体的に記してもらえるか、簡単な絵などがあるとよかったです。字だけだとイメージがうまく浮かばずに難しく感じました。
女性	30 歳	北川、新山、吉田	笠岡の中でも一番北の町なので、祖父や祖母の病院に通ったりする交通手段が不便に感じている。あと、店が少ないので食料品の買い出しも遠く感じる。
女性	30 歳	金浦、城見、陶山	笠岡市中心部だけの整備だけでなく、他の道路整備も行ってもらいたい。市の土地整備、管理をきちんと行ってほしい。
女性	36 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	島へ行く 船の便を増やしてほしい。
女性	37 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	絵師から東中学校に通える道路を危険なくしてもらいたい。都市計画税をたくさん払っているのに全く良くならない。市営プールを屋根のついた B & G ようにして欲しい。白石島のプールは閉鎖すべき。
男性	39 歳	北川、新山、吉田	公共交通についてですが、市内全域で自家用車が前提であると思います。通勤、通学、日常的な買い物等に公共交通を積極的にしようするのは現状は不可能であり、路線の増加等も現実的でないとは考えています。市中心部は住民税を軽くし、遠方になればなる程（交通の便が悪くなる程）重くなる等、生活の利便性が高い場所へ移るように促すような政策も必要なのではないかと思います。特に高齢者の交通事故も社会問題になっている為や災害対策の面からも助成してでも市民の居住地を限定しても良いのではと思います。
男性	40 歳	北川、新山、吉田	車の渋滞対策、特に今立川踏切付近。道も狭い為、自転車など危険。踏切と信号がある為大渋滞。災害に対する対応。7 月 7 日の記録的な大雨により多数の被害が出てます。市外の被害者受け入れができると思います。富岡の雇用促進住宅など空いてる所で受け入れを希望。

女性	40 歳	金浦、城見、陶山	笠岡市に引越した時に一番に感じた事が道が狭い事です。対向車が来るとどちらかがバックしないといけないのでとても危険です。先日、救急車が止まっていて全く通れない状態でした。高齢者の方も多いので、もっと安全な道幅にして欲しいです。
女性	43 歳	金浦、城見、陶山	笠岡駅方向に行くバスの便を増やしてほしい。(現在は 1 日 1~2 便のみ) 高校にバスで行きたいが、登下校時間の便がないため利用できない。野焼きをする人が多く住みにくい。アレルギーがあるため困る。野焼きをする時間を統一してほしい。
男性	44 歳	大島、神島、神島外、干拓地	公共交通は 1 時間に 1 便 (特に離島航路は見直し)。干拓地は巨大建物で路地、水耕、酪農 (笠岡沖でとれる魚の養殖) で各々をやめて働き方や雇用につなげ、できたものは市内の店や道の駅に建物を災害時の避難場所に。干拓地が無理な場合はモデルとして国会議員を通じて働きかける。
女性	48 歳	金浦、城見、陶山	公共交通機関が美の浜中心なので西部地区にも置いてほしい。駅より西地区にもバスセンターを作してほしい。美の浜地区ばかりがいい思いをしているのは不公平だ。
女性	49 歳	北川、新山、吉田	のどかで住みやすい町であると思うが、交通の便が悪い。路線バスの最終が早く利用しにくい。駅周辺は信号が多く狭い道もあり行きづらい。駐車料金も高いので J R も利用しにくい。子育て世帯も利用できる (昼夜) カフェなどが増えると笠岡に人も集まりやすいかもしれないが、さらなる付加価値があると良いと思う。
男性	51 歳	大井、今井	J R 笠岡駅南口の整備をして、フェリー乗り場までの間の道路をきれいに整備する。せつかくの海をもっときれいに見えるように。ラーメン屋さんの看板が何ヶ所かあるといい (遠方から来られる方を意識して) おいしいものがあれば、いくら遠くても行きたいものです。
女性	53 歳	笠岡	山陽本線、I C、恵まれているのでアクセスの良い街だと思います。人口が少なくなってしまうのは淋しいです。元気な街であってほしいです。
女性	53 歳	金浦、城見、陶山	干拓にある総合体育館で大会がある時、暑い季節寒い季節に歩いて駅から体育館までいつも行っている姿を見るとかわいそうです。朝と終わる時だけでもバスを出してあげると利用者がもう少し増えるのではないのでしょうか。笠岡にも大学を作り、人口を増やしてほしい。駅前の商店、若い人たちが集まる様な店 (通り) を作って笠岡の町に来てほしい。
男性	62 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	道路、河川に草等が多い。整備対応が必要。道路、河川を見て何も思いませんか。
男性	62 歳	金浦、城見、陶山	路線バスの改革。防災無線の見直し (近くにありすぎてハモって放送が聞こえて何を言っているのかさっぱりわからない) 無意味。鳥獣被

			害の対策。
女性	64 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	美の浜の街路樹、銀杏の木が電線にふれんばかりとなり、何か危険に 感じるので電線にあたらないよう切って欲しい。街路樹と自宅との 間、歩道が大分沈下して雨が降ったら大きな水溜りとなり危険なので 早急に修理してほしい。
男性	68 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	・各交差点への信号機の設置と点滅信号機の見直し。信号を守らない 車輛が非常に多くて危険である！！ ・駅周辺の交差点で横断者の無 法ぶりが目立つ！！
女性	68 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	車を運転していて堀から大きな木の枝が道路に出ている。特に十字路 の角地の大木は危険。
男性	70 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	街路樹について、緑町にある水路沿いに植えてある柳の木を葉っぱの 落ちない常緑樹に植え替えれば管理の面で少しでも助かるのではと 考えます。十一番の市場について、市場の機能を果たしてない様に思 うのですが病院の建替地としては・・・。
男性	70 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	道路状況最悪であり、災害時孤立すると思われます。友人が訪問する 度指摘されます。
女性	70 歳	北川、新山、 吉田	道路の状態が悪いと思います。
女性	73 歳	北川、新山、 吉田	路線バスの運行をループ式にしては？
女性	74 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡の町中と田舎ではいろいろなことが違いすぎる。バス、病院、ス ーパー、文化施設、同じ税金を払いながらこれから車に乗れなくなっ たらどんな生活が待っているのでしょうか。これから先の事を考える と不安になります。せめて交通手段をもう少し考えてほしい。
女性	76 歳	北川、新山、 吉田	家の回りの道路が狭くて不便です。近所の石塔屋が廃業し誰もいない のですが、古いものがあり子供達が危ないと思うので取り除いてもら うと安心だし、年寄達もどこにお願いすればと困っています。
女性	76 歳	金浦、城見、 陶山	国道はきれいに。ごみ、草多し。
女性	76 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	大島から里庄へ抜ける峠の道がうっそうと茂り恐ろしい感じがする。 もう少し明るくして頂きたい。
男性	77 歳	金浦、城見、 陶山	公共交通の利便性について、バス乗車代金無料で利用されている利用 者について利用客に人件費＋車両償却費等にお金がかかっているこ とに意識して頂くよう利用権利乗車回数（無料）を制限し、利用権利 がなくなったら利用券を提出して最小限の現金を支払っていただく ことを提案いたします。

女性	78 歳	笠岡	最近老人運転の交通事故が目につきます。運転免許を手放したいと思っているが、その後皆さんはどうなさるのか心配です。市の幸便はありますか。警察はよい方法を教えてくださいませんか。
女性	79 歳	金浦、城見、陶山	高齢者なので車に乗れなくなったら買物に困ります。
女性	79 歳	大島、神島、神島外、干拓地	①神島に居住する者の 1 人として午前中、往（AM10 時頃）に来て、復（PM16 時頃）が来ます。従って 6 時間も時間待ちをする事になります。少なくとも午後 1 往復にすべきである。②駅周辺に駐車場を増設すべきである。いつも満車状況である。③買物弱者の交通の利便性に配慮すべきである。
女性	80 歳	笠岡	マルナカ方面に駅の入口が出来る話は（昔 20 年前～）の事で今は前向きになってませんか？何度か話は耳にしました。今は無ですか。笠岡は美しい海の町です。港を大切に進む事願ってます。
男性	81 歳	金浦、城見、陶山	道幅もなく乗車人数も少ないのでバスを小型化し回数を増やして下さい。
男性	81 歳	大島、神島、神島外、干拓地	高齢者時代をむかえています。山間地の農業を推進させるために農道の整備が必要です。笠岡市大島中正頭地区の山間地の農道（軽四トラックが通れる）の改修工事をぜひお願い申し上げます。当地区は生活道が行き止まりです。災害等生死に直面した時の対応が心配です。地権者の協力が無いので申請できない現状です。この状態を行政サイドからはどのようにお考えですか。良い考えがありましたらぜひご指導をよろしくお願い申し上げます。
女性	81 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	タクシーチケットの件、1 乗車 1 人 1 枚じゃなくて料金分使える様にしてほしい。残ってしまう券がもったいないと思います。
女性	83 歳	金浦、城見、陶山	道を広くしてほしい。
男性	86 歳	大島、神島、神島外、干拓地	市の中心部だけでなく過疎の地域を重点に考えてほしい。特に交通の利便性については今後の課題だと思う。現在高齢者チケット 500 円の市の負担には大変感謝しています。利用させてもらっています。ありがとうございます。小林市長さんの御健康を祈っています。市の方向性も徐々に良い方へ変わってきていると実感しています。
女性	91 歳	居住地不明	尾坂仁後部落昔の消防機庫前後の道路について昔のままです。5m の道になるとの話は聞いておりますが、1 日も早い実現をお願い致します。私が生存している間に見たいものです。
女性	年 齢 不 明	金浦、城見、陶山	笠岡駅と大門駅の間に笠岡西駅（金浦中学のあたり）を作って、その周りに駐車場を作って交通の利便性を上げる。

③福祉・医療について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	26 歳	北川、新山、吉田	子供やお母さんに優しいだけでなく、高齢者にも優しいまちになってほしい。
女性	34 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	老人ホームが他の市に比べて多いことはいいことだと思う。子供の医療費無料も持病があり通院しているので助かっている。全額負担だと2人目は考えられないかもしれない。医療費無料があるので現在2人目を考えている。福山市に住んでいる人から子育てするなら笠岡の方がいいよという声を何度も聞いたことがある。ただ、水道料金が他の地域に比べて高いと思う。水道料金が安いから笠岡に住まないという声を聞く。
女性	34 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	子供の医療費の負担を減らすために無償の延長を高 3 までにしてほしいと思います。
男性	37 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	介護タクシーの充実（タクシー券があっても遠い所ならすぐ減る）。働きやすい企業を作って欲しい（男女平等で職種を問わず）。不妊治療についての対応を考えて欲しい。対応が良い環境に（相手に優しく丁寧に、なあなあにならない）。救急病院の確保。福利厚生の実施できるような環境づくりがあれば、『ラーメン』やいろいろ名物はあるけれど、もう少しもっと人気があれば。
女性	42 歳	大井、今井	こういうキャラクターの着ぐるみを作るのに多額の公費が使われたようですが、全くの無駄遣いです。高齢者に多額のタクシーチケットをばらまくより市外への交通機関を利用している高校生（人口減少が激しい笠岡に住んでくれている若者）の定期券代を助成した方が将来のためになると思います。何かを高齢者ばかり優遇しすぎです。障害や大きな病気を抱えた子供は高い交通費を払って岡山や倉敷の大病院へ通っています。せめて療育手帳を持っている子供だけでも高校卒業まで通院医療費を公費負担してあげられないのでしょうか。もしくは交通費だけでも助成するとか、福祉にも目を向けてほしいと思います。駅周辺に強くたよう牛糞の臭いは対策すべきです。駅に降りた人が臭いのきつい日は必ず『何この臭い』『笠岡ヤバイ』などと言っています。電車通勤なのでしょっちゅうそんな言葉を耳にします。こんな状態は観光以前の問題です。
女性	43 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市民病院を充実させてほしい。売店が小さい。小児科の病室がない。笠岡市の病院としての存在が弱い。精神科受診していると入院させてもらえない。診察も適当に感じる。福祉課は広くて色々あるけど声かけにくい。

女性	46 歳	金浦、城見、陶山	夜間の小児医療の確保。
男性	54 歳	金浦、城見、陶山	私は障害者な者で、今の福祉に満足していますが、もう少し福祉への力が強くなれば良いと思います。
男性	54 歳	金浦、城見、陶山	市民病院は以前聞いた話では累積赤字が 26 億あり、全然減ってないらしいということは 1 日 1 日、日が立てば赤字が増える一方である。なので、市民病院は医者も悪いし、ない方がよい。市役所の職員のボーナス、給与においても財政が悪いのに中小企業より多いのはおかしい。ボーナスも悪い所は出ない。
女性	57 歳	金浦、城見、陶山	定年後にこの街に暮らしたいと思えるような税金、介護、住宅、利便性（なんでもそろう町）を備えてもらいたい。
女性	58 歳	大井、今井	医療、介護に力を入れていただきたい。病院（特に急患）の時のたらい回しはダメ。
女性	58 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	救急車を呼んでも外科、市民病院受け入れない。というのが不思議です。笠岡市民の病院なのに住む意味ない。
女性	63 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	笠岡市のことを何と言われているか御存知でしょうか。『牛糞香る町笠岡』です。市民病院の先生が少ない。休診が多い。科が少なすぎる。一度に色々な科がまわらず結局個人の病院まわりになる。
男性	64 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	生涯学習の充実を図り健康ですこやかに過ごす生活の推進をお願いします。高齢者が安心して過ごせる笠岡市の街造りと推進を希望します。ベイファーム笠岡マラソン等スポーツ活動を通し他都市との交流の推進の充実を希望します。
男性	65 歳	大島、神島、神島外、干拓地	高齢優遇はやめてほしい。病院の自己負担は他と同様 3 割負担とすべし。病院はコミュニティーハウスではない。
女性	65 歳	笠岡	市民病院のお医者さんについて、常勤の良いお医者さんがもう少し多いといいですね。建て替えについて、今の場所が費用もかからず（新しい土地を買うことを考えると）いいと思います。耐震化より建て替えるべきですね。
女性	65 歳	金浦、城見、陶山	少子高齢化が進んでいる中で、高齢になるほど出来ない事が増して来ます。高齢者福祉の充実を力をそそいでほしいです。又、地域でのコミュニティーの和が広がる様な支援をしてほしい。
男性	68 歳	大井、今井	高齢者福祉の充実。活力のある町作り。
男性	75 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、	シルバーの仕事で老人宅に生活のお手伝いに廻って居りますが色々な話を聞かされます。まだまだ年寄りに対する施設が少なく入居待ちの方も多くいられるようです。

		美の浜	
女性	76 歳	大井、今井	寝込んだ時どの様になるのか心配であるが、今は日常に困る事なくどうにか暮らせている。これ以上年金が減るとやや生活が出来にくい。
女性	76 歳	富岡、番町、 新横島・緑町、横江、 美の浜	日本どこの町も年寄りが一段と多くなるので、市民病院（建替、お医者様の人数多く）施設を多く。
男性	77 歳	高島、白石島、北木島、 真鍋島、飛島、六島	島に常駐のドクターをお願いしたいです。
女性	79 歳	大島、神島、 神島外、干拓地	国民年金の者でも入れるホームを作ってほしい。
女性	80 歳	金浦、城見、 陶山	近くに病院がある事は高齢者には良い事だと思います。介護する方もされる方も近くで何よりです。私の経験です。
女性	81 歳	富岡、番町、 新横島・緑町、横江、 美の浜	私達高齢者が一番心配しているのは病気。笠岡では安心して頼れる大きな総合病院がありません。近くにないという事は大変不安なことです。市民病院を建て直してもっともっと充実した福山位のレベルの病院にするには市民の協力をお願いしても良いと思います。
女性	85 歳	笠岡	ケアハウスをたくさん作って下さい。

④働く場所・雇用について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	38 歳	笠岡	企業誘致を行ってほしい。すごいスピードで人口が減っていることに不安を感じる。笠岡を良くするために市の職員の方も熱意を持って仕事をしてもらいたい。窓口に行くと後ろの方の人（正職員の方）は知らない顔をして臨時職員が対応。駅前の古い住宅、空き家対策もしてほしい。このままでは消滅してしまう。
女性	41 歳	北川、新山、 吉田	企業誘致はすすんでいるとは聞きますが、北部に住んでいると何も変わらない感じです。変わらない事がよい事と考えるべきでしょうか？本当に高齢者ばかりの村になりそうです。
女性	41 歳	富岡、番町、 新横島・緑町、横江、 美の浜	もっと女性が応募できる職場があってほしい。子供がいるからとか親の介護があつてとかで仕事を探したくても探せない方もあると思うし、女性がどんな仕事についても男性だから出来て女性は出来ないといういわれはもう古いはず。もっと活性化してほしい。
男性	50 歳	北川、新山、 吉田	・大手企業誘致 ・観光開発 ・公共交通整備 ・空き家対策 借金をしてでも行い、人の定着をさせる。
男性	51 歳	金浦、城見、	企業誘致、小子化、市の中心移転、農地放棄地と干拓地の有効活用、

		陶山	道路。
女性	63 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	先日、家人が岡山市民病院にお世話になりましたが、その時先生が『笠岡は介護の認定がきびしい』と言われました。幸いマヒはなく普通に生活していますが、どうしてそういう風に言われるのか疑問でした。60 才以上で就職したいと思ってもなかなか仕事がありません。もっと若い人もですが、シルバーの人たちにも働き場所を作ってほしい。
女性	64 歳	笠岡	もっと若い人達が働ける場所が増えて活気のある笠岡市になって欲しい。商店街が寂しくてもったいない。尾道みたいになれないものかといつも思います。
女性	66 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	お世話になります。私の子達は市から出ています。仕事の関係です(4 人) 家庭あり。市内に住むには仕事選びが？(若い時)
女性	66 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	もっと働く場所を多く作って生活を豊かにしていくようになってほしいものです。
女性	69 歳	笠岡	先日、総社市役所内に『65 歳以降の方達を応援する』課が紹介されているのを見ました。シルバー人材センターでは職種も限られていますし、ハローワークでは終日雇用対象の職業が多く、65 歳以上の場合には年齢制限もあり難しいと思います。65 歳以上でも元気で頑張っていける人は大勢いらっしゃると思います。その人たちの資格、技能を生かして本人の希望する仕事(週に 3、4 日位でも可)を職員と一緒に話し合いながら見つけていくというような内容紹介でした。笠岡市でも検討されてみられたらいかがでしょうか。良い企画だなと感じました。
男性	74 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	①企業誘致を積極的に図るべし。②干拓地が泣いている(農業以外でも)。③道の駅小さすぎる、産直品の販売(仕入品 S T O P)。④行政無駄が多い。企業勉強すべし。
男性	77 歳	笠岡	・企業誘致強化 ・各種団体への有効 ・地域教育の見直し ・子ども遊び場の確保 いつもありがとうございます。
男性	81 歳	大井、今井	笠岡は企業誘致が少なく働く所が出来れば良いと思う。干拓地に工場が出来れば良いと思う。
女性	85 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	国道バイパスを基幹動脈として長期的展望で干拓地区茂平地区への企業誘致を勧めて財政力をアップしてほしい。土地高い、税金高い、水高いでは働ける会社は来ないです。まず国道バイパスを福山の赤坂バイパス並の道路にしてもらって下さい。管轄が違くと逃げないでください。強く要望して下さい。金がなくては何もできないですね。

⑤上水道・下水道について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	30 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	水道代を安くして欲しい。給食費の負担減。
女性	36 歳	金浦、城見、陶山	水道代が高い。
男性	53 歳	大井、今井	水道代が高すぎる。干拓の牛糞の臭いが臭いので何とかしてほしい。
女性	56 歳	北川、新山、吉田	下水道未整備区域の整備工事を早急にしてほしい。
女性	56 歳	笠岡	笠岡市の水道料金は他県や他市より異常に高いと思います。対策を考えていただきたいと願います。
男性	74 歳	大島、神島、神島外、干拓地	笠岡市の一番苦勞した水について考えてください（老朽配管の見直し）。企業誘致で働く場所の確保（人口増を図ること）。財政健全化をすること。公害を無くして健康町づくりに取り組んでほしい。
男性	77 歳	北川、新山、吉田	水道工事を 1 日も早く実施して下さい。高齢の者は特にのぞむ。

⑥防災について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	44 歳	大島、神島、神島外、干拓地	近くに自治会のない住宅地があります。近年地震や大雨等災害での被害がとて大きく、自主防災の大切さが話題になっています。この自治会のない地区の防災等の対策が市として重要な課題ではないのかなと思います。行政協力員や愛育委員がいることで地域と行政をつなぐ大切な役割をしていると考えます。ぜひ自治会のない地区をなくして笠岡市全体の防災をしっかりとしたものにして欲しいと思います。
女性	61 歳	笠岡	市役所から発声しているアナウンスがもごもごと何を言っているのか全くわからない。特に家の中にいる時はひどい。外に出て聞いても良くわからないし、どの範囲まで聞こえているのかも疑わしい。どうにか考えて下さい。
男性	62 歳	大井、今井	高齢化の著しい笠岡に早く安全（耐震化）の市民病院の新設を熱望。防災、財政的にも島しょ部の人々の本土に移住促進。
女性	62 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	45 年ぶり Uターンして仕事をしているため、笠岡市内の現況があまりわかりません。近々社宅を出て自宅（新築）に転居する予定です。真備や矢掛や笠岡北部の水害は他人ごとではなく、海近くでの自然災害や美の浜地区の内陸氾濫等の危機を感じています。安全に住める環境を希望します。返信遅くなりました。

女性	62 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	西日本豪雨で岡山県は大被害を受けました。スマホが 5 日、6 日と 4 ～5 回避難勧告が出ましたが笠岡の地域の方に聞くと、放送やサイレ ンはよく聞こえなかったそうです。もっと安全で安心できる様にして ほしいです。
女性	67 歳	北川、新山、 吉田	北川新山吉田方面にももっと目を向けてほしい。雨が降れば浸水が毎 年当たり前の様になってしまっている。どうにかなりませんか？
女性	82 歳	高島、白石 島、北木島、 真鍋島、飛 島、六島	島内放送がはっきりと聞こえない。災害時に不安がある。

⑦観光について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	34 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	近くに公民館がありますが団体の方々が使用していなくても子供が 遊んでいたら注意されます（東公民館）伸びのびと外遊びができる様 緩和して頂けると運動能力も伸びると思います。ゴミステーションを 作って頂きたいです（樋守地区）1 人の方が毎回カラスの対応をして 下さっています。ご検討下さい。
男性	38 歳	金浦、城見、 陶山	かさおか川柳公園を整備して、観光客に来てもらうようにしてほしい。
女性	39 歳	大井、今井	成人後、約 20 年ぶりに笠岡に戻って生活を始めた所なので、まだ実 感としてわからないことが多いです。海と山と自然環境に恵まれた住 みよい環境と思いますが、若者が減っているのが残念なことです。周 囲の市町村と比べて（矢掛・総社等）魅力的な店や観光スポット、ブ ランド力が低いように感じます。この都会すぎず田舎すぎずロケーシ ョンの良さを生かした遠くからでも足を運びたくなるような街づく り、ここに住みたいと思ってもらえるような街づくりができればいい と思う。地元の若い人が盛り上げられたら一番いいですが、笠岡市在 住の人以外でもロケーションを生かした起業を望む人を応援できる 体制ができればいいと思います。
男性	46 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	瀬戸内国際芸術祭に笠岡に参加して離島を少しでも復興した方が良 いのでは？日本遺産よりあと 600mの瀬戸内国際芸術祭を。
男性	65 歳	北川、新山、 吉田	農業商業だけでなくカブトガニ博物館、竹喬美術館、郷土館等、又、 歴史ある離島の観光及びクルーズ等、市外からの客を集めて笠岡市の 観光化及び活性化を考えてみてはどうですか。

女性	91 歳	北川、新山、 吉田	笠岡諸島を魅力ある観光地にしたり、神島の八十八か所巡りなど、観光資源をいかして笠岡らしいまちになったらいいと思う。今、孫が東京で家庭を持って子育てをしているけれど、20～30 年後、笠岡へ帰って老後を楽しめるようになってほしいです。
----	------	--------------	--

⑧お店・商業施設について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	34 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	2 号線付近だけで良いので、もう少し若者が住み良い街にすれば福山へ移住する（結婚して転居する）若者が減ると思う。今、笠岡では若者向けの店が少ない。みな買い物は福山、倉敷へ行っている。そうするとそこで買い物して帰るので笠岡へおとす金が減る。行政のみな様、いつもご苦労様です。これからも頑張って下さい。
女性	41 歳	大井、今井	大型商業施設を誘致し、若い世代が訪れることができる市になってほしい。
男性	42 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	人が集まるような商業施設とか地魚が味わえるような集合飲食街などがあってほしいです。道の駅には人が集まって来ているのでああいふ施設をもっと増やしてほしいです。
男性	44 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡は子育てについては手厚いと思います。福山から引っ越して来た身としては水道代が高い事が生活の中では一番のネックです。買い物や食事は福山市の利用が多い。笠岡の店舗は魅力が薄いし、アクセスがしづらいです。
女性	54 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	①イオンモール笠岡店②笠岡まち～へんか～すること③笠岡駅トケイダイかえて④大きい川よこ危ないので良くしてほしい。
女性	62 歳	笠岡	笠岡番町 2 号線沿線にコンビニを作って欲しい。（富岡交番から広島銀行の間）
女性	67 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	大型スーパーを建設してほしい。（イオン、イトーヨーカドーみたいな店舗）娯楽施設などもあるとよいと思う。
男性	75 歳	笠岡	田頭パチンコ空地に大型ストアやドラッグストアが出来れば良いと思う。

⑨施設について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	21 歳	金浦、城見、陶山	道の駅周辺のひまわりなど、フォトジェニックですてきです。
女性	33 歳	大井、今井	インター側がすごく淋しい気がします。駅前の方だけではなくインター側ももう少し施設等が増えると満足度も上がると思います。
男性	34 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	全天候型の子供が遊べる所があったらいいなと思います。0 才～小学校、中学校の子供が行ける所があると便利だと思います。
女性	34 歳	笠岡	子供が雨の日に遊べる場所がない。1 日過ごせるショッピングモールなどの所がないので買物を車でウロウロしないといけない。不便です。倉敷イオンやフジグランに行くことが多いので遠いし、そういう施設が近くにあってもいいと思う。土地があるので。干拓とか、農業の施設より、そういう所を充実してほしい。医療の待ち時間を改善してほしい。障害のある子供は待てないのに待たされる。そしてぐずる、大声を出してまわりに迷惑をかける。と、まわりの目も気になる。重度の障害のある人を優先するとか、待ち時間を減らす工夫をしてほしい。老人がシルバーマークを付けずにゆっくり走ったり、バイクも老人が乗ってて危険。そういうのも改善してほしい。
男性	39 歳	大島、神島、神島外、干拓地	行政施設を 1 ケ所に集約すべき(水道局等市内に離れて点在している為)
男性	44 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市営プールの 50m プールを利用できるようにして下さい。子供たちにとって夏の楽しみであり、体力増進、泳力獲得に必要だと思います。50m プールが無理なら小学校のプールを解放してほしいです。(PTA のプール開放だけでは少なすぎます)
女性	48 歳	大井、今井	人々が集まるような施設などを造るべきだと思う。遊園地など親子が 1 日過ごせるような場所。ちょっとした公園などはどこにでもある。(例) みろくの里などテーマパークが場所で人が集まり、商業施設もあり、お年寄りからお子様まで楽しめる場所。笠岡の中心部ばかり発展してはダメ。笠岡という地名を多く知ってもらうには北西南北すべてに何かインパクトのある商業施設が欲しい。雇用も産まれて来ると思います。今のカブトガニ博物館や竹喬美術館もそうですが。これからは人が来るのを待っているだけではダメだと思う。何か移動博物館、移動美術館といった形で行動してみても良いのでは。48 歳の私は車の運転が出来ません。(ペーパードライバーです) もちろん車はありません。バスに乗っての買い物も 1 日 2 便(朝 1 度、夕 1 度)の時刻表です。おまけに土曜日は朝バスに乗ったとしても帰るバスが

			ありません。そんな時刻表ってありますか？その都度タクシー、それもタクシー券なんてないのです。このしくみはおかしくないですか？お年寄りばかりタクシー券を使い、中には私のようなものもいる事を知っていて下さい。移動手段が自転車ばかりでない事もあるのです。今井の事をもっと見て下さい。今井は陸の孤島と呼ぶ人もいるぐらい不便に思うことがあります。
女性	55 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	駅、病院の位置をもう少し東へ移転したらどうでしょうか？玉島、笠岡バイパスとの連動も考えて、港までは観光用のモノレールの様な。
男性	59 歳	北川、新山、吉田	市の北の方にも大病院を作って欲しい。屋内スポーツを北の方にも作って欲しい。
女性	61 歳	北川、新山、吉田	福山出身の私としては街灯の少なさを感じますが、自然も多く穏やかで災害も少ない笠岡にずっと住みたいと思っています。もっとドッグランを増やして頂けたらうれしいです。
男性	66 歳	笠岡	学校の空教室を有効利用してほしい。特に土日。市民活動支援センターで合唱・楽器の演奏等は音が響き、他の部屋で会議・打合せ等のとき迷惑している。空教室を防音設備に改装するか音楽教室を解放する。ボランティア活動の拠点に開放する。以前教育総務課長に空教室の有無を尋ねたが『空教室はない』とすぐ返事があった。保安上（学校の統廃合（生徒数の減少）がある中で、空教室がないのはおかしい。教室が空いてて物置にでも利用しているのでは？）部外者が出入りすれば問題があるが検討の余地はあるのでは？
男性	66 歳	大島、神島、神島外、干拓地	若い人が集まって音楽、歌等で盛り上がる施設又は野外コンサートなどする場所がほしいです。
男性	68 歳	大島、神島、神島外、干拓地	赤字施設の廃止、縮小。農林、漁業の更なる発展、I T の利用。I T 企業の誘致。
男性	73 歳	金浦、城見、陶山	市役所を干拓地の中に作る事
女性	75 歳	笠岡	A E Dをはっきり教えてほしい。井戸カイカンに前はお風呂があったのがなくなりました。カイカンも月に 4～5 回しか使っていないのにどうして止めたのかなあ、とっても寂しいです。どうにかして下さい。
男性	76 歳	笠岡	各地区にある公園の管理。車止めのサクが上がらない、一輪車、リアカーなどが入れるように。遊具で使用出来ない撤去してほしい。老人用の器具を作して下さい。
男性	76 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、	市役所、消防、警察というように 1 ヶ所にしてほしい。大きな駐車場がほしい。

		美の浜	
男性	76 歳	金浦、城見、陶山	いこいの広場、人の集まる場所がほしい。働く所を少しでも増やしたい。若者が笠岡市で住みよい生活が出来るように。
女性	76 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	郵便局、病院が地区にあってほしいです。
女性	77 歳	金浦、城見、陶山	高齢者が病院に行って買物をして食事を楽しんで散歩が出来る位の施設がほしい
男性	86 歳	北川、新山、吉田	若い人が住める事。運動しようにも近くに古代の丘があるけどあまり意味がない。
女性	87 歳	大島、神島、神島外、干拓地	新年度より大島東小学校が廃校になりました。広報によれば旧校舎は取り壊す予定とか。耐震の面など難しいこととは思いますが、出来れば福祉方面での活用を願っています。過疎地域の住民のためにも。

⑩アンケートについて

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	34 歳	北川、新山、吉田	このアンケート自体意味なし。
男性	50 歳	笠岡	小林嘉文市長殿 アンケートについて 問 1 次に示す項目について、笠岡市の現状をどのように思いますか。について 施策ごとに実施したこと、目標とその成果・進捗具合、近隣自治体との比較等（a）を明示して頂ければ回答しやすいと思います。→今現在において、自身に関係のない（関わりのない）項目は、全て「わからない・意見なし」、または「どちらともいえない」に○がつくでしょう。例えば、㊸医療・救急体制の整備の市民病院の経営改善では、業績の推移、外来・入院者数の推移、他医療機関（第一病院・中央病院）との比較があれば理解、判断できます。一部の方は、広報かさおかや市のホームページを細部まで目を通し、理解されているのかも知れませんが……。そこで、年に一度、問 1 に挙げられているような項目について、（a）のようなことをまとめ、広報と一緒に配布されたらいかがでしょうか。 問 2 あなたは、笠岡市にとって、次に示す項目のうち何が重要な課題だと思いますか。について 問 1 と同じで、実体がわからないと課題が見えてこないと思います。 問 3 あなたが、次のことについて、どのように感じているか伺います。について

			(14)「デマンド型乗合タクシー」についての説明があった方がよいと思います (15) タクシーの利用は、通院・買物が主だと思いますが、居住エリアによって、自己負担額に差が出ますので増加が望ましい 現行 1 世帯当たり 500 円／年→1000 円程度の負担ならよいと思います (16) どのエリアに居住されていても、同程度のサービスが受けられるように、市民全員で負担すべきことと思います。(路線バスに関わらず) ※今回の豪雨による J R の運休時、市で井笠バス等に観光バスをチャーターし、朝・夕だけでも、大門ー東福山ー福山駅へ通勤者に提供できないものでしょうか。 (21) 応急手当等の講習会について、できる限り 1 家にひとり、準強制参加くらいがよいと思います。 (28) 道の駅笠岡ベイファームで、他県（滋賀）県産の野菜を買って、「？」と感じた。 (37)「男は仕事、女は家庭」について 完全に同感はしませんが、子供にとって、年齢によっては致し方ないと思います。 (49) 市民病院の建替場所について 公共機関の利便性が良ければどこでもよいですが、他総合病院（第一・中央）と、地理的分担ができる場所が良い 笠岡市は、人口減少が著しいですが、①企業を誘致し、従業員に定住してもらう ②福山市等近隣市のベッドタウンになる ③卒業後は U ターンで地場へ就職 等が解決策と思いますが、誘致は、本社か、ある程度規模の大きな工場・店舗が望ましいと思います。笠岡市の某家電量販店は全員福山からの通勤だそうです。笠岡市の職員の方の中に、里庄へ引越をされた方がいらっしやると聞いたことがあります。強制はできませんし、噂だけだとも思いますが。
女性	51 歳	大井、今井	このアンケートが市政に反映されるのですか。アンケートを取ることが目的になっているのでは実施の意味はありません。結果の集計で終わっているのなら即中止にした方が良いでしょう。
女性	56 歳	金浦、城見、陶山	今回初めてのアンケート記入でした。1 つひっかかった Q37 今どき人権についての質問するの？何の為に？と思いました。もう少し一般の意識は高いのでは？と思います。デリケートな問題なので気になりました。郊外の公園よりも先に中心地の公園をと思います。美しい自然豊かな市です。笠岡駅に着いたら花や緑があれば、その先にある豊かさが見え、また立ち寄りたいと思います。すぐ目の前に昔の寺町の賑わいを想いますから。ありがとうございます。

男性	66 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	アンケートをお願いするならボールペンとか切手を入れておくのが礼儀だと思いますが。書いて下さる人がいなくなると思いますよ。
女性	66 歳	笠岡	笠岡市なのになぜ出雲で郵便が出るのですか。
女性	74 歳	金浦、城見、 陶山	もう半ボケに近い自分に來たのが不思議です。若い人にアンケートするのがいいのでは？
女性	84 歳	北川、新山、 吉田	私こそ高齢のため、このようなアンケートに協力するにはふさわしく ないと思いながら記入したのです。的確な答えになっていない項目も 多々あります。このまま除去して下さってもよろしいかと。すみませ ん。

⑪地域について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	32 歳	大井、今井	水害の時の避難指示は市全体に今回出されましたが、出す意味が分かりませんでした。『神島』『大井』など地域をしぼることと、もう1つは地域の幹事に避難を呼びかけてもらうことが必要だと思います。全く関係のない『全域』に出されても危機感が薄くなってしまいます。日頃から地域での連携を行えるようになったらよいと思います。幼稚園の預かり保育役立っています。ありがたいです。ですが、今後私の仕事復帰と同時に幼稚園に通えなくなるのが残念です。総社市、里庄町、倉敷市玉島の幼稚園が行っているように、仕事をしている母親でも幼稚園に通うことができれば、せつかく慣れたのにまた保育園に移動しないといけなかったりするなあと思います。
女性	59 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡市全体の事はよく分からないが、各地域では団結して頑張っていると思う。『自分たちの地域は自分たちで守ろう』という精神が強まってきているのではないかなと思う。それぞれ地域によって要望等が違うので、地域に合った対応をして欲しいと思う。ちょっと難しいとは思いますが。笠岡市が住みやすい町になる事を祈っています。
女性	61 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	愛育委員の順番がすぐに回ってくるので大変です。
男性	69 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	西本町きれいに。
男性	80 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	神島を（ゴミ）の島にしないで下さい。〇〇社を中止して下さい。

女性	84 歳	笠岡	住吉地区の活気ある町づくりをしていただきたい。港の方は少し良くなりましたが、住吉は全然駄目です。
女性	88 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	近所同年配同士 6 軒声をかけ合い、仲良く暮らしています。少し離れた所では若い人等がおられ、いろいろ声をかけ運動に誘って下さり、計 16 家（23 名）（千ノ浜地区）として仲良く会合等（年 2 回位）に寄りお茶、ケーキ等で楽しくお話をして交流しています。

⑫子育て・保育について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	25 歳	笠岡	お金の心配なしに子供育てる事ができたらなあ・・・と。
女性	26 歳	笠岡	子育てのしやすい政策をしてほしい。保育料の無料や出産祝い金などの補助。家を建てるにあたり、補助金なども充実していればずっと笠岡に住もうと思う。
女性	32 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	水道代が高くてびっくりしました。子育て支援はとても充実していて助かっています。保育園があっても先生が少なくなってきた入園できなくなっていると聞きました。今後、仕事をしたいと思っているので保育園の充実をお願いしたい。
男性	34 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	子育てにおいてももう少し支援してもらいたい。島しょ部の企業誘致、地元での就業機会の拡大。学校の受け入れ見直しについて話がしたい。
女性	36 歳	笠岡	小さな子供連れで笠岡に引っ越してきましたが、子供の幼稚園、保育園の選択肢があまりに少なく、幼稚園が公立しかなく週に 2 日も午前保育だという事を知り、正直笠岡には引っ越してきたくありませんでした。まだ仕事をしていなかったのですが、引っ越して少ししたら短時間の仕事を始めたいと思っていましたが短時間だと保育園にも入れない。笠岡の幼稚園だと短時間しか預かってもらえない。せめて預かり保育を導入してくれていれば働けるのにと、とても生活しづらいです。幼稚園に入ってみて素晴らしい教育をして頂いて感謝しています。しかし現状、公立幼稚園の存続が厳しいという事、ものすごく不安に感じています。子育て世代が笠岡で住みづらいと人口減少が加速するのが目に見えています。幼稚園、保育園の事をどうか真剣に考えてほしいです。公立の幼稚園の午前保育の日をなくしてほしいです。公立幼稚園の存続を希望しています。
女性	40 歳	大井、今井	干拓を有効活用してほしい。太陽の広場は使用料を低額で設定してほしい。こども園を増やし、人数のごく少ない幼稚園を減らしてほしい。税金から高い給料で幼稚園教諭を雇い、2、3 人の子どもを短い時間教育するのは税金の無駄遣いだと思う。市長をかえてほしい。

女性	43 歳	北川、新山、 吉田	現在 3 人の子供の教育費を支払っている。高齢者や福祉の支援も大切な事だが子供の教育費等の支援についても考えて頂きたい。いくら働いても自分達の老後の貯蓄等全くできず不安しかない。
男性	76 歳	笠岡	高齢者より子育てへの施策を充実して下さい。

⑬お年寄りや障害者について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	53 歳	大井、今井	企業誘致、観光振興で財源を確保し障害者や高齢者が安心して生活できる町づくりをしてほしい。
女性	66 歳	笠岡	高齢者が益々増える為、高齢者の方々が安心して暮らせるやさしい町づくりをめざして欲しい。
女性	70 歳	金浦、城見、 陶山	車利用していますが乗れなくなったら生活が一変します。心配です。元気なうちに運動、困っている介護の手伝いとか相談とか、寝たきり予防の為に働きかけとか出来ないかなと思ってます。
女性	76 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	介護予防の観点から高齢者が集える小さな小さな拠点づくりを考えてもらえませんか。①車で送迎してもらわなくとも自力で行ける範囲。②そこに行けば常駐の人がいて話し相手をしてくれたり、簡単な体操をしたり。③6～7 人も寄ればいっぱいになる程度でよい。夜間のタクシーについて、夜中の 12 時を過ぎて病院から呼び出しを受けたが市内のタクシー会社はどこも営業していず、交通手段のない者は大変困った。日曜当番医のように 1 社だけでも夜間対応してくれるようなシステムを考えてもらえないでしょうか。番町大通り花壇に花苗植え付けのあとの管理がなく大草の中で花があえぐ様子が見苦しい。市としての管轄ではないようですが、関係者に伝えて下さい。
女性	76 歳	金浦、城見、 陶山	高齢者が住みやすい町、交通手段の確保等、充実した町づくりをお願いします。

⑭駅とその周辺について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
男性	31 歳	笠岡	笠岡市の商店街は全国の商店街がなくなっている中で、よく現状を保っている。が、駅前再開発等を考えるのであれば今のままではいけない。若い世代が笠岡に帰ってきて、店舗を持てるような経営の手助けが必要。保育士の人数が入園希望児童数に見合っていない。保育士の給料が安すぎるので辞めていく人が多いからである。保育士の人数が増えなければ希望した保育園に入れない。そうすると市外へ転出を考える。(現在我が家も考え中) 現在の笠岡市は高齢者への支援は手厚いが、若者や子育て世代には手厚い環境とは言えない。干拓の畜産は非常に有効的土地利用だが、匂いのせいで笠岡を離れたたり、定住を諦める人が多く、早急な対策が必要。6 月末日に届いて返信期限まで

			に 2 週間もないこと（期限が短いこと）にも非常に残念である。
女性	46 歳	金浦、城見、陶山	駅周辺、番町には笠岡市の中心部になるので、どうしてもそこに店舗や施設が集まりがちなのはある程度仕方のないことかもしれませんが、そこから 5 分車を走らせるとサビれた感がただよふと感じるのは私だけでしょうか。高齢者や子供が集える集合型の施設を考えて頂きたい。
女性	52 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	駅に南口をつくって通り抜けのできるようになったらよいと思います。
女性	56 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	笠岡駅周辺の活性化。普段人が歩いていなくて寂しすぎる。J R もインターもあるのに笠岡に人が来ないのはなぜ？
女性	61 歳	金浦、城見、陶山	駅前、市役所周辺に活気がないと思います。市のホームページが分かりにくいと思います。
女性	63 歳	笠岡	また笠岡駅に『生け花』コーナーを設置して下さい。駅に行って生け花を見ていいなあという感じが忘れられません。
男性	65 歳	北川、新山、吉田	駅に南口をつくって通り抜けのできるようになったらよいと思います。
女性	65 歳	大島、神島、神島外、干拓地	駅の周辺をもっと使い易くしてほしい。
女性	66 歳	大井、今井	駅周辺に活気を作り海に見える晴れやかな広がりある街作りをしてほしい。2 号線で駅前と港が分断されている。観光、文化、商業に力を入れて明るい未来を創造してほしい。
女性	66 歳	笠岡	笠岡駅から市役所までの県庁通りに関して、①駅に降り立った時の第一印象が活気がないと感じられる。②本町通りが閉塞（シャッター通り）。店を開きたい人に貸す制度を作ったらどうか？③東西南北に走るメイン道路の交差点が劣悪。ひび割れ。凸凹。
男性	74 歳	大島、神島、神島外、干拓地	笠岡駅の建替え。
女性	76 歳	北川、新山、吉田	道の駅の売りは花だけでなく花を観に来た人が一日中遊んで過ごせる企画を。

女性	77 歳	大井、今井	笠岡には漁港があるのだから駅近くで（魚・肉）他いろいろ人が集まり、おいしい食事所があると、老人は病院へ行くより食べて元気になり笠岡も進化していくでしょう。道の駅も何十年も変わりばえもしません。食事が・・・。
女性	84 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	笠岡駅周辺の整理。駅南側へも改札口があれば島地部の人とても便利だと思うし、駐車場も広くとれるのではないかと思う。市民税は高すぎると思う。水道料金、下水道料金を安くしてほしい。
女性	87 歳	笠岡	駅前付近と本町のシャッター通りの活性化を期待しています。
女性	89 歳	大井、今井	笠岡駅周辺に商店が少ない。東の方へ片寄っている。本屋や衣類・雑貨などの店、一息できることや待ち合わせ場所になるような喫茶店とか。バスやタクシーの料金が高すぎる（他市に比べて）
性別不明	年齢不明	居住地不明	駅周辺の活性化。常時人が集まる商業施設（駅前）や商店街のシャッター対策。総社市が参考になるのでは。
性別不明	年齢不明	居住地不明	道の駅のまわりをもっと活性化して欲しい。笠岡駅をもっと使いやすく、利用しやすくしてほしい。

⑮宅地について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	58 歳	金浦、城見、陶山	家の建替えができない地区の為、人が定着しない（福山や倉敷へ建てる）。笠岡市独自の条例を作成できないか？（法律が難しい）。昔の家は複数の抵当に入っており、家を倒す事も売ることもできない。人口の過疎に拍車をかけている。
男性	59 歳	北川、新山、吉田	住環境の整備（宅地の確保）が重要。耕作放棄地の集中する場所（基準を設定して）は農振を除外すべき。道路整備も含め、土地利用計画など都市形成をどうするか検討を。市はデベロッパーではないが、将来の都市ビジネスを。
女性	61 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	人口増の為に新しい団地が出来らしいが、子供達がボール遊びが出来するような公園がなくなる。交通事故が増えているのではないかと近隣住民からは不安、不満の声あり。
男性	77 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	市営住宅入居希望者に笠岡市内、県内で申込者以上の所得ある人の連帯保証人を義務づけているが募集欄には書いていない。国内に住んでいる人でもいいのではないかな。連帯保証人を要望するのは？他に方法はないのか。

⑩人口について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	31 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	企業誘致や教育に力を入れていただきたいです。人口を増やし、笠岡市がもっと活性化していけばいいなと思います。
男性	38 歳	北川、新山、吉田	土地の有効活用として人口増加の施策を充実させて欲しい。新しい商業施設を誘致出来るように区画整理等を行うと良い。
男性	43 歳	大井、今井	笠岡市は『これ！』という魅力が無く、人口もどんどん減少していると思います。大げさかもしれないが、消滅可能性都市だと思います。高齢福祉等も大切ですが、もっともっと若者に魅力あるまちづくりをすすめてもらいたい。
女性	54 歳	大井、今井	福山、倉敷の中間地区としての良い点を利用して人を増やして発展してほしい。ゴミ袋が高いのでは。
男性	64 歳	金浦、城見、陶山	笠岡市の人口減少に歯止めをかける施設に重点をおいてほしい。企業誘致により若者の働く場を増やす。
女性	69 歳	北川、新山、吉田	人口が少ないので婚活イベントを増やしてほしい。近所に若い人で独身の人がたくさんいます。
男性	71 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	住み易く利便性の良い人口に合ったコンパクトな街づくり。
女性	75 歳	大島、神島、神島外、干拓地	魅力的なまちづくりを考えて日々ご尽力いただいておりますが、『広報かさおか』を読ませていただくたびに笠岡市の人口減が気になり心配です。市民が定住できるまちづくりが望まれます。
女性	90 歳	金浦、城見、陶山	とにかく笠岡市の人口増やすこと。他の市町村に出ていかない対策。安心して出産出来て、子供を育てられる環境作り。

⑪空き家について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	45 歳	高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島	古い住んでいない家が放置されていて町並みが整わない。離島に暮らしていてゴミなど全く落ちてなくキレイな所ですが、街並みが整えば美しいと思います。
男性	70 歳	大島、神島、神島外、干拓地	家のまわりには何件も住人がいない空き家が見られます。地方都市の大きな問題だと思います。笠岡市も人口減が続いていますが、この重要な問題を理解しないかぎり将来の都市像など考えられないのではないのでしょうか。
女性	70 歳	笠岡	空き家、空地、耕作放棄地、竹林等の所有者責任を条例で厳しくして

			ほしい。島の活性化はそれぞれ特色をもっと持たせ季節ごとに訪れてみたいと思わせるものに。(例えば花(菊、水仙)、果物(キウイ、オリーブ)、食材(カキ、小魚)、景色(石切 e t c)、動物、体験(カキ打ち、カヤック、釣り等)、+神島巡礼(整備))。
女性	70 歳	大島、神島、神島外、干拓地	空き家の庭の木が伸び放題で道の上をおおっています。何とかしてほしいです。
女性	75 歳	金浦、城見、陶山	まわりに空き家が多く大変な時代になってしまいました。規制が多くてなかなか前に進んでいませんが、何が一番優先すべきか現実問題として考えて下さい。

⑱税金について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	45 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	税金が高い(子育て世代には負担減らして欲しい)
男性	52 歳	大島、神島、神島外、干拓地	財政の健全化
男性	68 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	横領等の使途不明金の解明は人民に納得のいく説明等があれば良いが。
女性	68 歳	北川、新山、吉田	少ない財源を最大限多くの人に公平に使っていただきたい。

⑲経済・商業について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	70 歳	笠岡	飛島に原発を誘致して、その代償として真鍋島までの架橋をさせる。太陽の広場競技場わきに大学を誘致もしくは大規模な老人施設、玉野市みたいな看護学校を開設する。金浦湾を埋立てする。

⑳教育について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	23 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	小中連携を行うのは良いが合同学校(?)にするべきではないと思う。(教職員の負担がより大きくなる)

女性	39 歳	北川、新山、 吉田	笠岡市に引越して来て 3 年ですが、カブトガニ保護やPRをしている印象しかありません。お店へ行くにしても遠いし病院もないし不便しか感じません。子供の教育も不安でたまらないです。自然だけでは育ちません。今の時代。
女性	40 歳	北川、新山、 吉田	温暖化により夏場は非常に暑い日が続いており室内にいても熱中症になる時代。笠岡市内の学校全てに冷暖房の設置をお願いします。子供達が熱中症で病院搬送される事がおきない様にしてほしいです。子供は宝と言っているがこの扱いはいかがなものかと思います。
女性	40 歳	金浦、城見、 陶山	子供の教育について、市民の声をきちんと届けられる環境でいろいろなことを進めてほしい。(小、中一貫、統廃合、こども園など)行政ありきではなく、現場の教職員の声を聞きながら進めてもらえたらよりよいものができると思う。子供が育つ→未来につながる。都市像を目指すのなら市民の声、現場の声を聞いてほしいです。子育て環境が魅力的であれば住民はうれしいし人口も増えてくるのでは？
女性	68 歳	金浦、城見、 陶山	小学校の存続を願います。

②1 ゴミについて

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
男性	31 歳	北川、新山、 吉田	粗大ごみ(燃えるゴミ)の土日祝日も搬入が出来る様にしてほしい。路線バスは大型バスではなく、マイクロバスに変更した方がいいと思う。子供の高校生まで医療費無料化の実施。
男性	48 歳	北川、新山、 吉田	ゴミ袋の代金が高すぎる。もう少し低価格にしてほしい。
女性	59 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	家族の人数も減りゴミを週に 2 回出しています。ゴミ袋を残飯用に 10ℓ~15ℓ の小さい袋を用意していただくと残飯だけでも出すことができます。特に夏はありがたいです。
男性	62 歳	笠岡	広報の議員の意見として、ごみ袋の有料化の意見を聞きますが、その場合他人の山や土地への不法投棄が気になります。万が一有料化になった時に『各自持ち主で対応して下さい』とならない様に、その場合の事も念頭に置いて考えて下さい。
女性	63 歳	金浦、城見、 陶山	市民が高齢になりつつある現状でゴミ出しなど指定場所へ持つて行く距離が遠い人も多いと思う。私もそうだが今後車の運転のできなくなった時どう対処したらいいのか不安である。このままでは便利のいい所へ引っ越しも考えるときが多々あり、その対策を考えて欲しい。
女性	73 歳	笠岡	ごみ袋の無料配布はありがたいですが、使わない袋(不燃物など)もあり無駄なこともあります。値段を安くして足りない分を買う方がいいように思います。市議会議員数も市の規模からして多いように思い

			ます。
男性	75 歳	大井、今井	30 数戸の部落で月に 1 回道路のゴミ、空き缶、空きビン、ペットボトルの回収を県道ですてしております。大きなタイヤが放置してあったりしたのをしかるべきところへ持って行ってもらったりして少しは道路わきがさっぱりとしています。地区の人の顔が時に見られ良い面もあります。
女性	80 歳	大井、今井	粗大ゴミ収集を各地区ですてほしい。老人となると車の運転が不可能のため市の収集場所へ運べないので何とかしてほしい。(以前に 1 回してもらった事があり再度行って下さい)
女性	81 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	ゴミ袋も有料化で良いと思う。するとゴミが減少します。浅口市のような小型バスの運行を考えてほしいです。病院・駅・スーパー・市役所、出来ないでしょうか。

②②草刈りについて

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	70 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	周りに高齢者（自分も含め）が多くなり、田んぼ、畑の管理が出来なくなりそうです。今はまだ元気なので草刈りなどして、いつでも復活出来る状態ですが、出来なくなる事そう遠くではありません。

②③PR・イベントについて

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	59 歳	金浦、城見、 陶山	皆が生き生きと生活できる環境をつくる。時々公民館などを解放していろいろな人に来てもらい、囲碁をする人、勉強をする子供、料理をする人、運動・カラオケなど自由に話したりできる環境をつくる。地域の繋がりをづくり助け合えるようにする。
男性	62 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	これが『笠岡』だというインパクトが欲しい。カブトガニをもっと利用してほしい。
男性	68 歳	金浦、城見、 陶山	笠岡総合運動公園の大会、競技大会等の月間の行事予定（計画）の広報かさおかに記載。
女性	68 歳	笠岡	カブトガニセンターを全国的にPRしてほしい。
男性	80 歳	高島、白石 島、北木島、 真鍋島、飛 島、六島	一時期『笠岡ラーメン』と言うブランドで食のアピールを行っていたが、その時の様に笠岡特産品を用いた商品開発を行い、またSNSなどを使用し大規模にアピールし観光客を呼び込み年間を通し活性化を企画してほしい。

②4 干拓地について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	43 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	通勤で電車を利用するのですが、笠岡の駅に降りたとたん干拓からのニオイが。これでは観光に来た人もびっくりすると思います。干拓からのニオイの対策は色々取り上げられている様ですが、笠岡市民にとっても観光に来た人にも生活に影響するのでしっかり取り組んで欲しいです。
男性	45 歳	大島、神島、神島外、干拓地	笠岡湾干拓地の有効利用がされていない。農地として利用はできているようだが市民にはほとんどと言っていいほど無縁である（スーパーで笠岡産を見かけない。本当の意味での地産地消でない）このようなアンケートを何度も記入させてもらっているが何の為なのか？何の改善も感じない。税金の無駄遣いである。資料代、郵送代を考えると市の将来がとても不安である。アンケート回収をするだけで満足しているのが見え見えである。こちら時間もさいて協力しています。何らかの結果を出していただけないなら必要性の全くない調査であることをそろそろ気付いてほしい。
男性	46 歳	北川、新山、吉田	今さらだけど干拓地とかで大学誘致とかやっておけばよかったのになあと思ってました。高校卒業のその後はなかなか笠岡で生活するビジョンがみえないです。企業もなければ職について地元にもどりたくてももどれないし。行政だけの問題ではないと思いますが、本当のときめき進化を期待したいです
女性	48 歳	笠岡	両親の病気にともない笠岡へ（主人とは別居生活を選択）住むようになり 5 年たちました。生まれ育った町の為やはり落ちつけます。今と昔ではありませんが、西本町西に住んでましたが以前は天候や季節によって潮の香がしてましたが今では里庄～市内に入っただけで牛フンのにおいに驚かされます。車内や衣服にもしみつく様に思って嫌な気分になります。市政だよりを読ませていただいた時、改善として畜産家の方々の策も読みました。パーフェクトに共在するのはむずかしいでしょうが、もう少し設備投資（税の補助を利用）をしても良いのではと私 1 人の考えを常に思っています。このままでは市民も観光客にも悪い印象の笠岡が残る様な。それ以外は本当に笠岡は良い所と思ってます。市職員の方々これから暑い日がまだまだ続きます。水分、栄養、睡眠補給をしながらお仕事頑張ってください。乱筆失礼します。
女性	52 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	干拓で酪農をし、漁業をされている方も多く、その方面の専門学校等を誘致し干拓を利用してほしい。小中学校の教員を広範囲で移動させ、新しい先生の風を入れてほしい。
男性	53 歳	笠岡	定住できるインフラ整備が必要。特に干拓の廃棄問題解決を。干拓の有効活用が必要。農業には成り立たない。工業として使用。住宅地と

			して使用。何十年も前の法律は変更していく必要があると考える。
男性	53 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	干拓の臭気対策を早急に取り組んで欲しい。『公害』である。
男性	53 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	遠浅の海を干拓してカブトガニの住み家を無くしたのにカブトガニ 押しでいくより、ハウス栽培などで農業、酪農をやって自給自 足的な方向に進めばいいじゃないですか。大きな工場を建てて工場町 にすると就職にもいいし人も来るでしょう。何もない町に何も期待す ることはないです。
男性	58 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	国道の渋滞や干拓地の活性など。
男性	69 歳	金浦、城見、 陶山	干拓地の堤防桜、色のよい品種に植えかえて名所にしたら。潮風に強 い物があるのでは？
男性	69 歳	金浦、城見、 陶山	干拓からの臭いをどうにかしてほしい。
男性	89 歳	金浦、城見、 陶山	道の駅周辺に文化ゾーンを集める（竹喬館、郷土館、郷土の物産館）。 市民病院を干拓地に移し周辺に医療関係機関を集める（医者町）。交 通の足を干拓に便利にする。
男性	93 歳	北川、新山、 吉田	かつて水不足に困った笠岡は私の村に尾坂池を作った歴史がある。牛 や鶏を飼っていた尾坂地区の水がきれいになってきた。4 億円以上で 作られた県営のダムは今では小田川に多く流れて高梁川に合流して いる。水稻栽培の水を笠岡干拓に導入することで干拓は生きてくる。 夢の話ではないと思うが。県と国の了解がほしい。

②⑤駐車場について

性別	年齢	お住まいの 地域	意見
女性	53 歳	大井、今井	観光客の方も利用、一番みんなが使う駐車場、夕方は（出っ張ったコ ンクリート）特に見えにくい。コンクリート削ってください。安心し て利用出来る様に駐車場整備至急お願いします。
女性	66 歳	金浦、城見、 陶山	市役所に行った時駐車場に停めれない時があるのでどうにかしてほ しい。
女性	70 歳	居住地不明	笠岡駅に無料駐車もしくは格安駐車料金で駐車場があれば良いと 思います。

②⑥環境について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	40 歳	金浦、城見、陶山	笠岡には若者が遊べるスポーツ施設がない。〇〇社の山の碎石音がやかまし過ぎる。生活保護者が犬を飼っていてやかまし過ぎる。おだやかに暮らしたいが、環境が悪すぎる。働ける場所がなさすぎる。結婚も出来ず、このまま世を去ることになるだろう。これから先不安しかない。そんな私が事件も事故も起こさず暮らせるだろうか？いや、そんなことはない。笠岡は消滅都市になるだろう。
女性	52 歳	北川、新山、吉田	インターネットと自家用車さえあれば、緑多く人も優しく市政も健全で食も豊で本当に住みやすい良い土地だと思います。山間部のネット環境が向上すれば若い方の移住も増えるのではないのでしょうか。
男性	54 歳	大島、神島、神島外、干拓地	長迫君や大室君の様に世界に通用する人を育てる環境作りで魅力ある笠岡をめざして欲しい。少子高齢化の時代これから先住み易い笠岡を提案し続けて欲しい。
男性	56 歳	北川、新山、吉田	子供の声が常に身近にきこえるような、活力ある笠岡市にしていきたい。
男性	57 歳	大島、神島、神島外、干拓地	過疎化が進む笠岡で若い者から年寄りまで働ける企業環境の推進。市会議員、定数を半数に減らす。
女性	58 歳	北川、新山、吉田	私達の住んでいる笠岡に若者たちがほこりを持って住めるようにしてほしい。
女性	59 歳	金浦、城見、陶山	笠岡市民全員が生き生きと暮らせるよう今後ともよろしくお願いします。様々なところで考えて下さっている様子がうかがえます。
男性	67 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	住み心地の良い街づくりに。
男性	68 歳	大島、神島、神島外、干拓地	若い人が選んで笠岡に住みたいと思える様な街づくりを目指して欲しいです。
男性	73 歳	大井、今井	便利で住み好み安心できるまちづくり。
女性	80 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	若い人達が笠岡が好きと言われる様な町づくりをしてほしい。
男性	85 歳	大井、今井	若者達、そして大学を卒業して又笠岡に帰って安心して快適に生活して行ける環境を作る事が一番欠けているように思います。あの広大な立派な干拓の土地を最大限に生かし企業誘致、その他色々な事をもっと積極的に取り組んで頂きたいものです。

②⑦農業について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
女性	55 歳	北川、新山、吉田	農業をもっとしやすくしてもらいたい。いくらお米を作っても毎年赤字です。ますます若者の農業ばなれがしていくと思う。
男性	60 歳	大井、今井	耕作放棄地へ他市町村からの定住移住希望者の受け入れを積極的に進めて下さい。農地が毎年荒廃していきます。山林になってからでは入居者はいなくなります。市営住宅の提供も考えれば明日からでも実践できます。
女性	75 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	休耕田の放置で草、木、害虫の被害で困っております。
女性	77 歳	北川、新山、吉田	昔から道路の問題で難儀な事でしたが、世代が変わってから良方向に向かっている事は大変喜ばしい事と思っています。田畑の休耕が多くなっていますが何か良い策はないかなと思っています。
女性	77 歳	笠岡	干拓農地で作った農作物（例えばいちご、とうもろこし、おいも、キャベツ、白菜）刈りを他県他町よりバスツアーを作り笠岡干拓に運び込む。

②⑧防犯について

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	42 歳	金浦、城見、陶山	金浦に住んでいますが、金浦小学校、金浦中学校へ通う子供を育てています。金浦中学校への通学路、街灯が少なくとても危険です。特に新川周辺から金浦（鉄南・鉄北）への道には電灯があまりないため、冬の下校時はとくに保護者として不安です。防犯カメラもなく、事件がおきてしまう前に通学路への防犯カメラなど検討していただきたいと思います。子供が安心して学校へ通っていただけるような笠岡市であってほしいです。笠岡市から育っていく子供達のために、しっかり考えていただきたいです。
女性	44 歳	大島、神島、神島外、干拓地	学生達の通学路、夏場はどうか・・・寒い季節になると夕方でも街灯が暗い所が多数あります。事故に繋がる様な事もあります。メイン道路は明るいですが、メイン以外の所の街灯も明るい物にかえていただくと安心して子供達を送り出せます。よろしく願いいたします。
女性	58 歳	大島、神島、神島外、干拓地	夜暗いので防犯灯をつけて欲しい。大島の方です。

③① その他

性別	年齢	お住まいの地域	意見
男性	28 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	笠岡市にメインとなるものが無いと思います。島ではなく、新しい看板が必要だと思います。このままでは笠岡は消えていくかもしれません。
女性	35 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	市営住宅に母子家庭なのに平気で男を住まわせている女がいる。住宅費を上げて、母子手当も止めるべき。(住民票まではうつしていない) 不条理でひれつなやつが多い。〇〇は男と同居、最近車は団地に止めず迎えに行ったりして入れている。
男性	38 歳	笠岡	今の笠岡に望む事はない。何をしても笠岡を変える事はできないと思うから。
男性	57 歳	金浦、城見、陶山	まずは実行。
男性	62 歳	北川、新山、吉田	調査票に記入済み
女性	63 歳	大島、神島、神島外、干拓地	核家族化が進む状況では市の発展は難しいを考えています。少し我慢しあって親と同居する若者世代の意識改革が必要ではないでしょうか。親の孫育ては保母不足を補い、親は老後元気であることが出来るのでは？日本の文化で良いところは残していかなければ制度や施設だけでは補えないものがあると思います。
女性	67 歳	金浦、城見、陶山	わからない事ばかりで申し訳ありません。
女性	68 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	67 歳、68 歳、99 歳の老人家庭
女性	71 歳	笠岡	イベント等が盛り上がるのも元気な街をアピールできるでしょうが反面、地味だけれども日々生きていく人たちを支えるプロが底力となることにも思いを致していきたいです。
女性	74 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	いろんな所へ参加して呆けず、家族他人に世話をかけることなくあの世に行く為に頑張って参加したいです。
男性	75 歳	富岡、番町、新横島・緑町、横江、美の浜	返信遅くなってすみません。
女性	75 歳	金浦、城見、	『ありがとう』が言える人づくり。

		陶山	
女性	76 歳	笠岡	里庄をみならうべき。
男性	77 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	笠岡市民病院の利用について、人間ドック等の利用で市の職員の利用が少ないと良く聞くが病院等の経営等も関わるのでは、担当者の考えを。私は愛社精神と同等に思うのです。いかがでしょうか？
男性	79 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	市民を思い一生懸命がんばって下さい。
女性	80 歳	北川、新山、 吉田	元気になりたい。
女性	85 歳	笠岡	遅くなり申し訳ございません
女性	85 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	本人入院中。県外に住む娘が記入しました。
女性	85 歳	富岡、番町、 新横島・緑 町、横江、 美の浜	後期高齢者でも話は聞くことは出来るので出席して話は聞きたいと思います。
女性	86 歳	金浦、城見、 陶山	今迄通りでよろしくお願いします。大変お世話になっております。ありがとうございます。
男性	87 歳	大島、神島、 神島外、干 拓地	電話ベルが鳴るので急いでレシーバーをとり上げ『モシ、モシ』と言うと途端に『ガチャン』と鳴って切れることがしばしばあります。我が家だけでしょうか？（男性）。
女性	90 歳	笠岡	お世話になります。
性別不明	年 齢 不 明	居住地不明	100 才を越え認知症も少しありますので市政の事はほとんどわかりません。
性別不明	年 齢 不 明	居住地不明	核家族を少なくしませんか？